

学 生 生 活 等
实 态 调 查
报 告 书



令和3年度

まえがき

今回(令和3年度)に実施した「学生生活等実態調査」は、学生の生活実態や学生支援等への要望等を把握し、今後の大学の学生支援等の改善充実に役立てることを目的としています。

今回の調査では、調査内容を、学生支援に直結するものを念頭に、経済状況、心身の健康、課外活動、施設設備、学生支援体制等を中心に厳選を行い、各設問事項についても精査し、設問数については、学部36問(平成29年度:42問)、大学院30問(平成29年度:35問)としました。

また、前回の調査では、外部委託しWEB上に設定した専用のアンケートシステムに回答する方法により実施しましたが、回答率向上等の面から、学生が受講登録等の学内の手続きで日常的に活用している本学の大学教育情報システムを利用し実施しました。

今回の調査の結果を見ると、学生のみなさんの御協力により、前回の平成29年度を上回ることができ、本学の学生のみなさんの生活実態や意識、大学に対する、「教育・学習」、「大学生活」、「施設」、「教職員」等いろいろな面からの意見、要望等を把握することができました。残念ながら今回は、コロナ禍に起因した修学環境等の悪化に関するご意見がたくさんありました。修学面や課外活動等において、学生のみなさんの期待に十分に応えられなかったことを大いに反省いたします。大学として、みなさんの声を真摯に受け止め、今後の学生支援等の改善に役立てていきます。

本年度から、本調査は、毎年実施することを予定しています。今回の調査で浮かび上がった課題を踏まえ、更なる調査方法の改善に努めるとともに、学生のみなさんの学生生活がより充実したものとなり、本学に対する満足度が少しでも上がるよう、誠心誠意取り組んでまいります。

最後になりますが、今回の調査に協力してくれた学生の皆さん及び関係の教職員各位に感謝と御礼を申し上げます。

令和4年3月

国立大学法人北海道教育大学理事・副学長

後 藤 泰 宏

目 次

| | |
|------------------------------|-----|
| ■ 調査の概要 | 1 |
| 1. 調査の目的 | |
| 2. 調査対象 | |
| 3. 調査方法 | |
| 4. 調査の時期 | |
| 5. 調査項目等の見直し | |
| 6. 回答状況 | |
| ■ 学生生活実態調査 | 4 |
| 【学部学生】 | |
| Ⅰ 基本事項について（問1～問2） | 5 |
| Ⅱ 住居及び通学について（問3） | 6 |
| Ⅲ 経済状況について（問4～問11） | 7 |
| Ⅳ ふだんの生活について（問12～問18） | 21 |
| Ⅴ 修学について（問19～問22） | 28 |
| Ⅵ 課外活動やボランティア活動について（問23～問31） | 37 |
| Ⅶ 学生相談体制について（問32～問35） | 47 |
| Ⅷ その他（問36） | 52 |
| 【大学院生】 | |
| Ⅰ 基本事項について（問1～問4） | 59 |
| Ⅱ 住居及び通学について（問5） | 60 |
| Ⅲ 経済状況について（問6～問13） | 62 |
| Ⅳ ふだんの生活について（問14～問20） | 86 |
| Ⅴ 修学について（問21～問23） | 100 |
| Ⅵ ボランティア活動について（問24～問25） | 107 |
| Ⅶ 学生相談体制について（問26～問29） | 111 |
| Ⅷ その他（問30） | 119 |
| ■ 参考資料(調査票) | 123 |



調査の概要

調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、学生の生活実態や学生支援等への要望等を把握し、今後の大学の学生支援等の改善充実に役立てることを目的として、調査を行うものである。

2. 調査対象

調査実施時(令和3年12月～令和4年1月)に、本学に在籍する学部学生と大学院生全員を対象とする。(ただし、休学、留学中の者は除く。)

3. 調査方法

本学大学情報システムを利用し、学部学生・大学院生がパソコンやスマートフォン等から回答する方法により実施した。

4. 調査の時期

当初、令和3年12月24日から令和4年1月14日までを回答期間として設定したが、回答状況が十分ではなかったため、令和4年1月31日まで回答期間を延長して実施した。

5. 調査項目等の見直し

今回の調査では、調査目的の達成のために、学生支援関係の内容について厳選し、設問事項についても精査するとともに、回答者の負担軽減と回答率の向上に資するため、設問数を見直しを起こった。

※学部学生調査設問数:前回(平成29年度) 42問 → 今回(令和3年度) 36問

※大学院生調査設問数:前回(平成29年度) 35問 → 今回(令和3年度) 30問

6. 回答状況

【学生生活実態調査】

< 学部 >

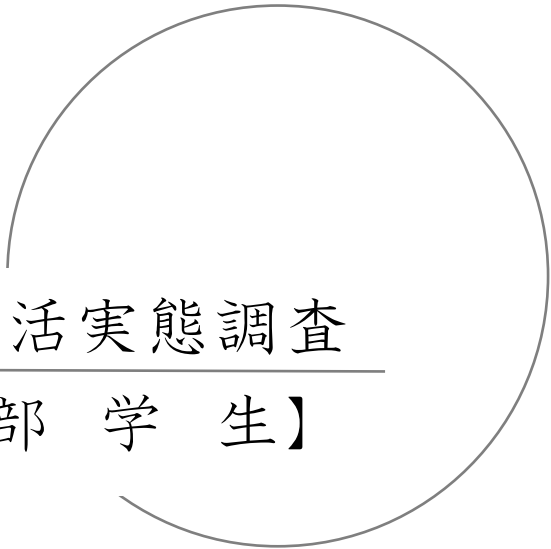
| | 学生数 | 回答数 | 回答率 |
|----------|--------------|--------------|---------------|
| 札幌校 | 1,115 | 260 | 23.32% |
| 旭川校 | 1,152 | 303 | 26.30% |
| 釧路校 | 761 | 222 | 29.17% |
| 函館校 | 1,191 | 268 | 22.50% |
| 岩見沢校 | 755 | 142 | 18.81% |
| 計 | 4,974 | 1,195 | 24.02% |

< 大学院(修士課程) >

| | 学生数 | 回答数 | 回答率 |
|----------|------------|-----------|---------------|
| 札・岩校 | 75 | 17 | 22.67% |
| 旭川校 | 19 | 9 | 47.37% |
| 釧路校 | 8 | 4 | 50.00% |
| 函館校 | 9 | 3 | 33.33% |
| 計 | 111 | 33 | 29.73% |

< 大学院(教職大学院) >

| | 学生数 | 回答数 | 回答率 |
|----------|------------|-----------|---------------|
| 札幌校 | 50 | 13 | 26.00% |
| 旭川校 | 18 | 5 | 27.78% |
| 釧路校 | 17 | 5 | 29.41% |
| 函館校 | 15 | 7 | 46.67% |
| 計 | 100 | 30 | 30.00% |



学生生活実態調査

【学 部 学 生】

Ⅰ 基本事項について

問1. あなたの所属校について教えてください。

問2. あなたの現在の学年は何年次ですか。

(単位:人)

| 区分 | 全学 | 札幌校 | 旭川校 | 釧路校 | 函館校 | 岩見沢校 |
|-----|------|-----|-----|-----|-----|------|
| 全学年 | 1195 | 260 | 303 | 222 | 268 | 142 |
| 1年次 | 318 | 55 | 82 | 65 | 81 | 35 |
| 2年次 | 270 | 63 | 70 | 55 | 57 | 25 |
| 3年次 | 320 | 91 | 63 | 56 | 66 | 44 |
| 4年次 | 287 | 51 | 88 | 46 | 64 | 38 |

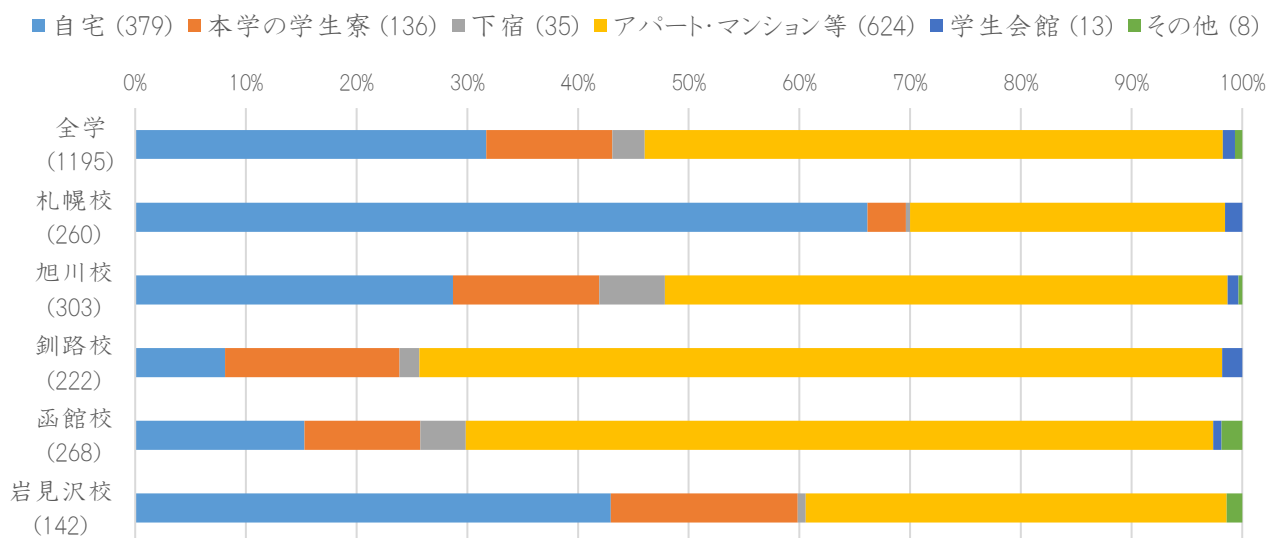
II 住居及び通学について

問3. あなたの現在の住居はどれですか。

| 区分 | 全学 (1195) | 札幌校 (260) | 旭川校 (303) | 釧路校 (222) | 函館校 (268) | 岩見沢校 (142) |
|-------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 自宅 (379) | 31.7% | 66.2% | 28.7% | 8.1% | 15.3% | 43.0% |
| 本学の学生寮 (136) | 11.4% | 3.5% | 13.2% | 15.8% | 10.4% | 16.9% |
| 下宿 (35) | 2.9% | 0.4% | 5.9% | 1.8% | 4.1% | 0.7% |
| アパート・マンション等 (624) | 52.2% | 28.5% | 50.8% | 72.5% | 67.5% | 38.0% |
| 学生会館 (13) | 1.1% | 1.5% | 1.0% | 1.8% | 0.7% | 0.0% |
| その他 (8) | 0.7% | 0.0% | 0.3% | 0.0% | 1.9% | 1.4% |

※その他(【旭川校】祖父母宅【函館校】親族宅(2)、祖父母宅、シェアハウス、借家【岩見沢校】アメリカアラスカ州へ留学中、シェアハウス)

※()内の数字は回答数。また、回答割合の高いもの(上位3位など)を網掛けで表示(以下、全て同じ)



全学では、①「アパート・マンション等」(52.2%)、②「自宅」(31.7%)の順であった。

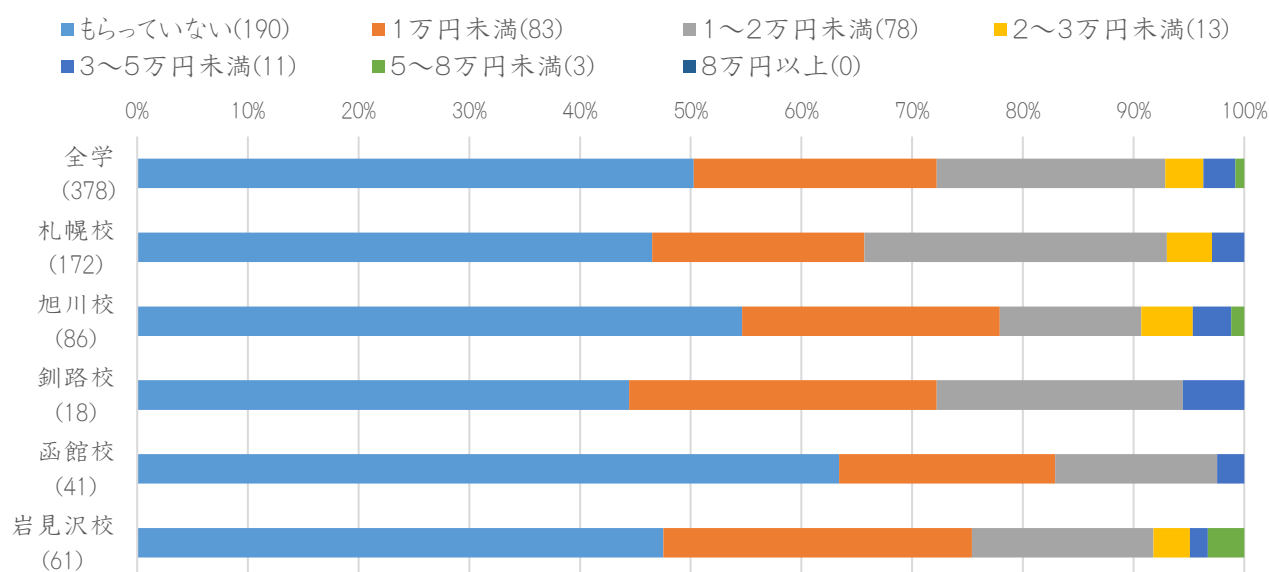
キャンパス別では、札幌校と岩見沢校が「自宅」→「アパート・マンション等」の順であり、全学の傾向とは異なって自宅通学者が高い状況であった。

III 経済状況について

問4. あなたは、保護者(親)等から1か月平均いくら小遣いをもらっていますか(交通費, 書籍代, 自宅外での食費を含む)。

※問3で「自宅」を選択した方のみ回答。

| 区分 | 全学 (378) | 札幌校 (172) | 旭川校 (86) | 釧路校 (18) | 函館校 (41) | 岩見沢校 (61) |
|--------------|-------------|--------------|-------------|-------------|-------------|--------------|
| もらっていない(190) | 50.3% | 46.5% | 54.7% | 44.4% | 63.4% | 47.5% |
| 1万円未満(83) | 22.0% | 19.2% | 23.3% | 27.8% | 19.5% | 27.9% |
| 1～2万円未満(78) | 20.6% | 27.3% | 12.8% | 22.2% | 14.6% | 16.4% |
| 2～3万円未満(13) | 3.4% | 4.1% | 4.7% | 0.0% | 0.0% | 3.3% |
| 3～5万円未満(11) | 2.9% | 2.9% | 3.5% | 5.6% | 2.4% | 1.6% |
| 5～8万円未満(3) | 0.8% | 0.0% | 1.2% | 0.0% | 0.0% | 3.3% |
| 8万円以上(0) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |



全学では、①「もらっていない」(50.3%)、②「1万円未満」(22.0%)、③「1～2万円未満」(20.6%)の順となっており、2万円未満の回答が全体の約93%を占めている。

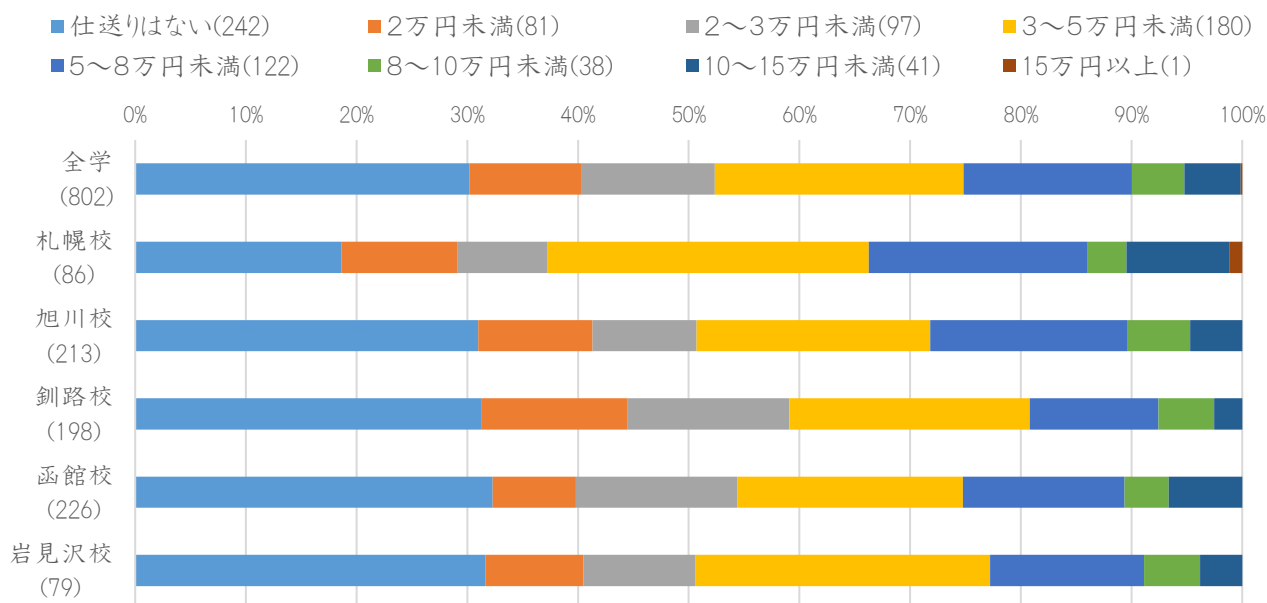
キャンパス別では、「もらっていない」の割合が最も高かったのは函館校(63.4%)、最も低かったのは釧路校(44.4%)であった。

また、1万円以上もらっている者が全学で約28%であったが、札幌校では約34%、函館校では約17%であった。

問5. あなたは、保護者(親)等から1か月平均いくら仕送りを受けていますか。

※問3で「本学の学生寮」「下宿」「アパート・マンション等」「学生会館」「その他」を選択した方のみ回答。

| 区分 | 全学 (802) | 札幌校 (86) | 旭川校 (213) | 釧路校 (198) | 函館校 (226) | 岩見沢校 (79) |
|---------------|-------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 仕送りはない(242) | 30.2% | 18.6% | 31.0% | 31.3% | 32.3% | 31.6% |
| 2万円未満(81) | 10.1% | 10.5% | 10.3% | 13.1% | 7.5% | 8.9% |
| 2～3万円未満(97) | 12.1% | 8.1% | 9.4% | 14.6% | 14.6% | 10.1% |
| 3～5万円未満(180) | 22.4% | 29.1% | 21.1% | 21.7% | 20.4% | 26.6% |
| 5～8万円未満(122) | 15.2% | 19.8% | 17.8% | 11.6% | 14.6% | 13.9% |
| 8～10万円未満(38) | 4.7% | 3.5% | 5.6% | 5.1% | 4.0% | 5.1% |
| 10～15万円未満(41) | 5.1% | 9.3% | 4.7% | 2.5% | 6.6% | 3.8% |
| 15万円以上(1) | 0.1% | 1.2% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |

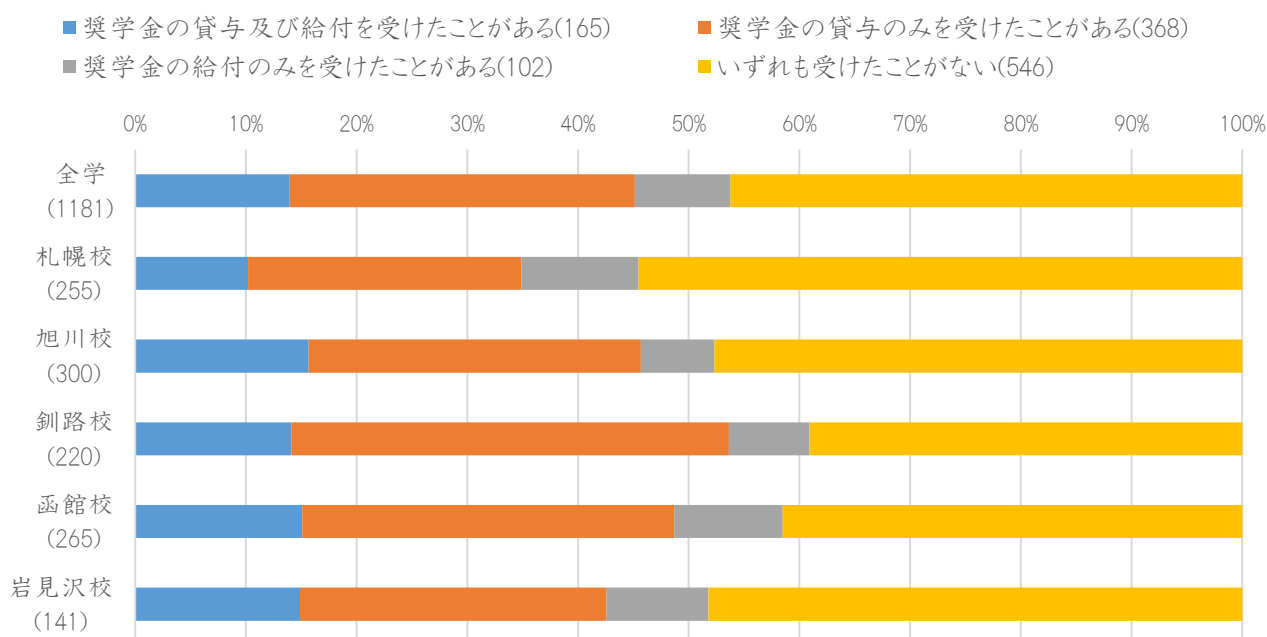


全学では、①「仕送りはない」(30.2%)、②「3～5万円未満」(22.4%)、③「5～8万円未満」(15.2%)の順となった。仕送りを受けている者は全学で69.8%、8万円以上を受けている者は約1割であった。

キャンパス別では、札幌校は81.4%が仕送りを受けており、金額も高めである。

問6. あなたは、これまでに奨学金の貸与又は給付を受けたことがありますか。

| 区分 | 全学 (1181) | 札幌校 (255) | 旭川校 (300) | 釧路校 (220) | 函館校 (265) | 岩見沢校 (141) |
|--------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 奨学金の貸与及び給付を受けたことがある(165) | 14.0% | 10.2% | 15.7% | 14.1% | 15.1% | 14.9% |
| 奨学金の貸与のみを受けたことがある(368) | 31.2% | 24.7% | 30.0% | 39.5% | 33.6% | 27.7% |
| 奨学金の給付のみを受けたことがある(102) | 8.6% | 10.6% | 6.7% | 7.3% | 9.8% | 9.2% |
| いずれも受けたことがない(546) | 46.2% | 54.5% | 47.7% | 39.1% | 41.5% | 48.2% |



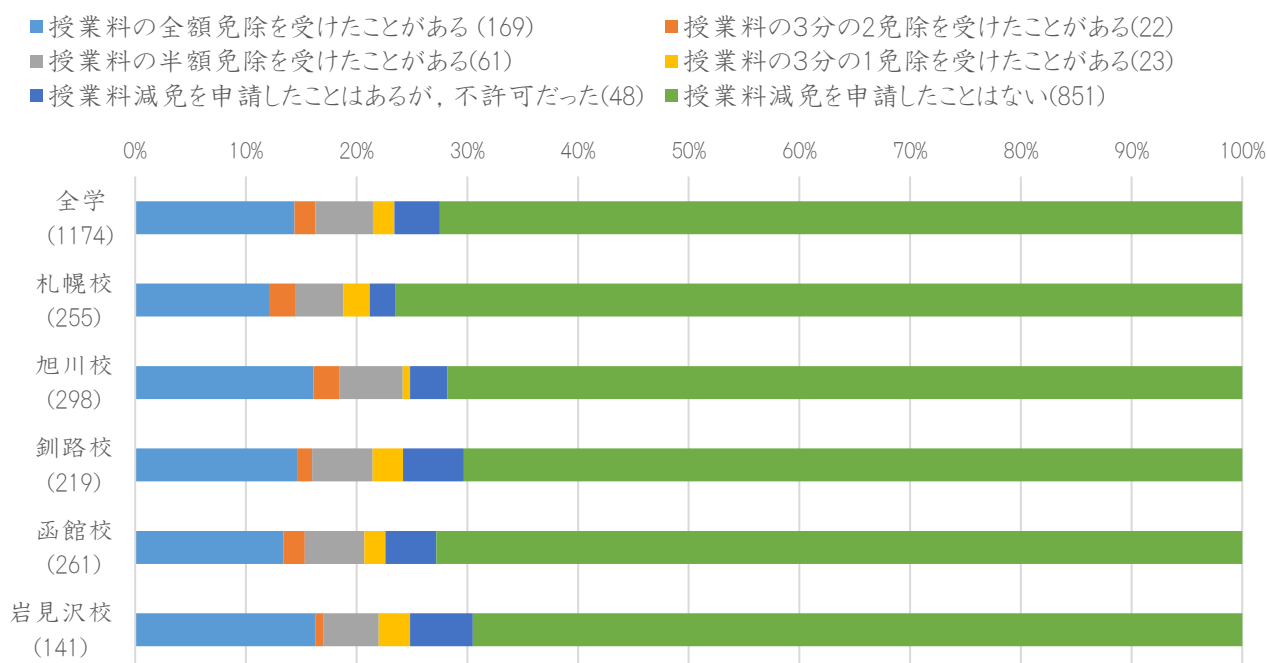
全学では、①「いずれも受けたことがない」(46.2%)、②「奨学金の貸与のみを受けたことがある」(31.2%)、③「奨学金の貸与及び給付を受けたことがある」(14.0%)の順となった。

何らかの奨学金を受けた割合が最も高いキャンパスは釧路校(60.9%)であり、最も低いキャンパスは札幌校(45.5%)である。

問7. あなたは、これまでに授業料減免を受けたことがありますか。

※複数の選択肢に該当するときは、最も免除額の多いものを選択。

| 区分 | 全学 (1174) | 札幌校 (255) | 旭川校 (298) | 釧路校 (219) | 函館校 (261) | 岩見沢校 (141) |
|-----------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 授業料の全額免除を受けたことがある(169) | 14.4% | 12.2% | 16.1% | 14.6% | 13.4% | 16.3% |
| 授業料の3分の2免除を受けたことがある(22) | 1.9% | 2.4% | 2.3% | 1.4% | 1.9% | 0.7% |
| 授業料の半額免除を受けたことがある(61) | 5.2% | 4.3% | 5.7% | 5.5% | 5.4% | 5.0% |
| 授業料の3分の1免除を受けたことがある(23) | 2.0% | 2.4% | 0.7% | 2.7% | 1.9% | 2.8% |
| 授業料減免を申請したことはあるが、不許可だった(48) | 4.1% | 2.4% | 3.4% | 5.5% | 4.6% | 5.7% |
| 授業料減免を申請したことはない(851) | 72.5% | 76.5% | 71.8% | 70.3% | 72.8% | 69.5% |

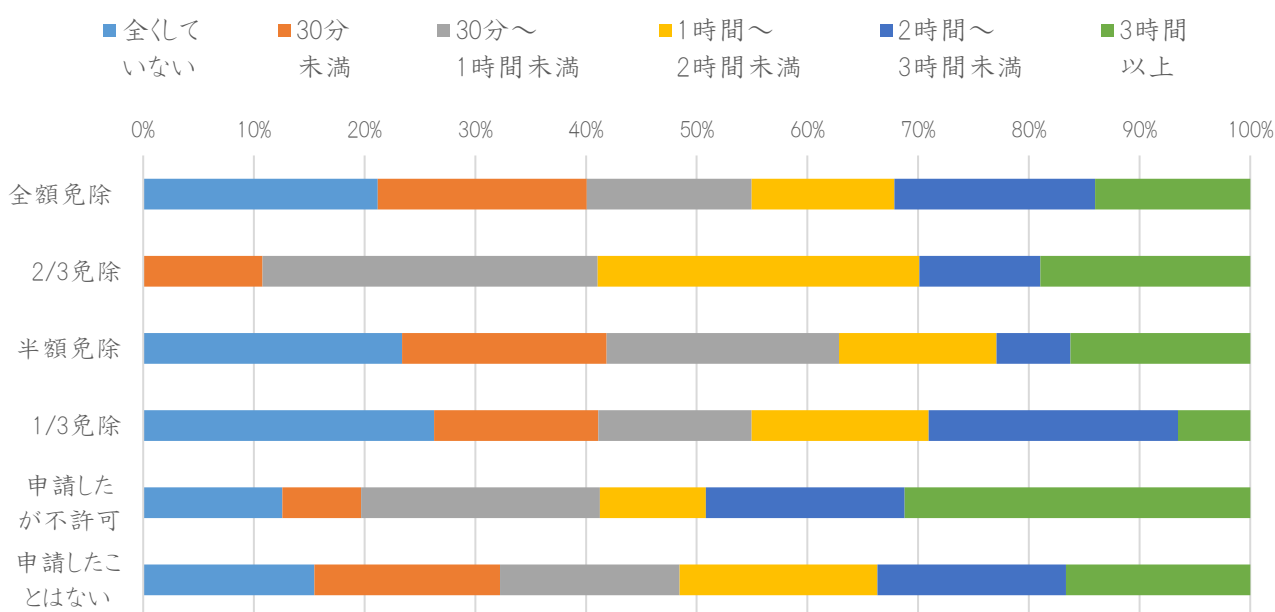


全学では、①「授業料減免を申請したことはない」(72.5%)、②「授業料の全額免除を受けたことがある」(14.4%)、③「授業料の半額免除を受けたことがある」(5.2%)の順となった。

学生の約27%が授業料の減免を申請し、そのうち約85%が何らかの授業料免除を受けている。

■授業料免除と授業以外の学習時間(問22)の関係について

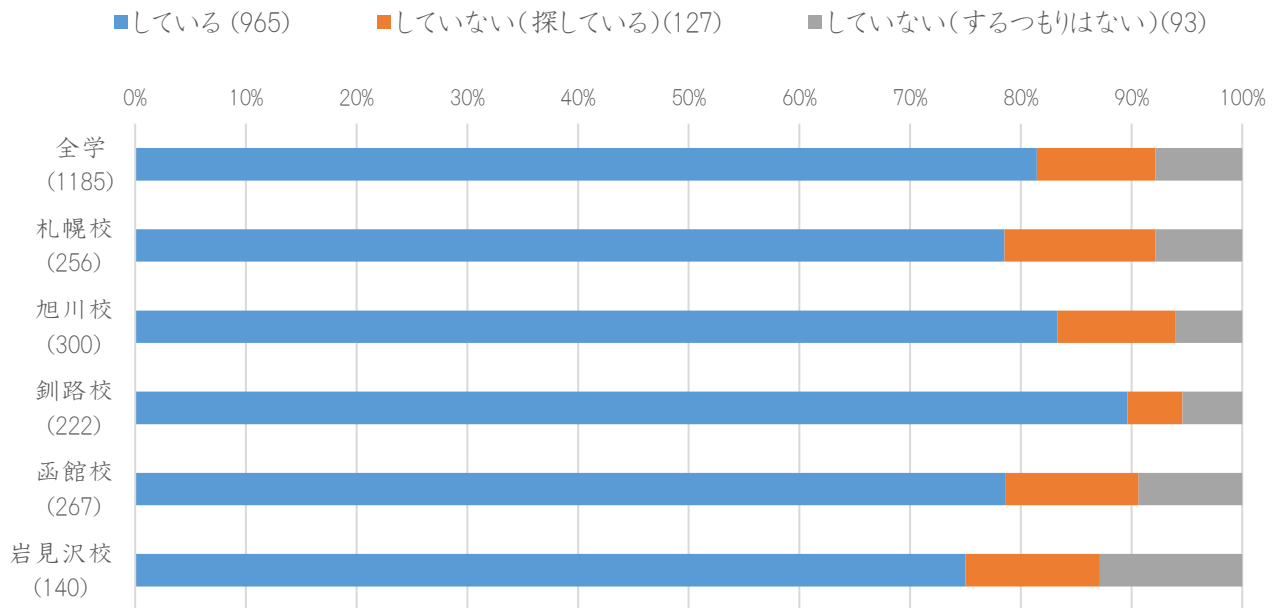
| 区分 | 全くしていない | 30分未満 | 30分～1時間未満 | 1時間～2時間未満 | 2時間～3時間未満 | 3時間以上 |
|-----------------------------|---------|-------|-----------|-----------|-----------|-------|
| 授業料の全額免除を受けたことがある(169) | 19.4% | 17.3% | 13.6% | 11.8% | 16.6% | 12.8% |
| 授業料の3分の2免除を受けたことがある(22) | 0.0% | 0.9% | 2.6% | 2.5% | 0.9% | 1.6% |
| 授業料の半額免除を受けたことがある(61) | 8.1% | 6.4% | 7.2% | 4.9% | 2.3% | 5.6% |
| 授業料の3分の1免除を受けたことがある(23) | 3.2% | 1.8% | 1.7% | 2.0% | 2.8% | 0.8% |
| 授業料減免を申請したことはあるが、不許可だった(48) | 3.2% | 1.8% | 5.5% | 2.5% | 4.6% | 8.0% |
| 授業料減免を申請したことはない(851) | 66.1% | 71.8% | 69.4% | 76.5% | 72.8% | 71.2% |



授業料免除と授業以外の学習時間との関係を見たところ、「授業料の3分の2免除を受けたことがある」者の中に「全くしていない」者がいないという結果になったが、学習時間の長短と授業料免除の度合に、関係は見られなかった。

問8. あなたは、現在アルバイトをしていますか。

| 区分 | 全学 (1185) | 札幌校 (256) | 旭川校 (300) | 釧路校 (222) | 函館校 (267) | 岩見沢校 (140) |
|---------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| している (965) | 81.4% | 78.5% | 83.3% | 89.6% | 78.7% | 75.0% |
| していない(探している)(127) | 10.7% | 13.7% | 10.7% | 5.0% | 12.0% | 12.1% |
| していない(するつもりはない)(93) | 7.8% | 7.8% | 6.0% | 5.4% | 9.4% | 12.9% |



全学では、①「している」(81.4%)、②「していない(探している)」(10.7%)、③「していない(するつもりはない)」(7.8%)の順となった。

キャンパス別では、アルバイトをしている割合が最も高いのは釧路校(89.6%)であり、最も低いのは岩見沢校(75.0%)であった。

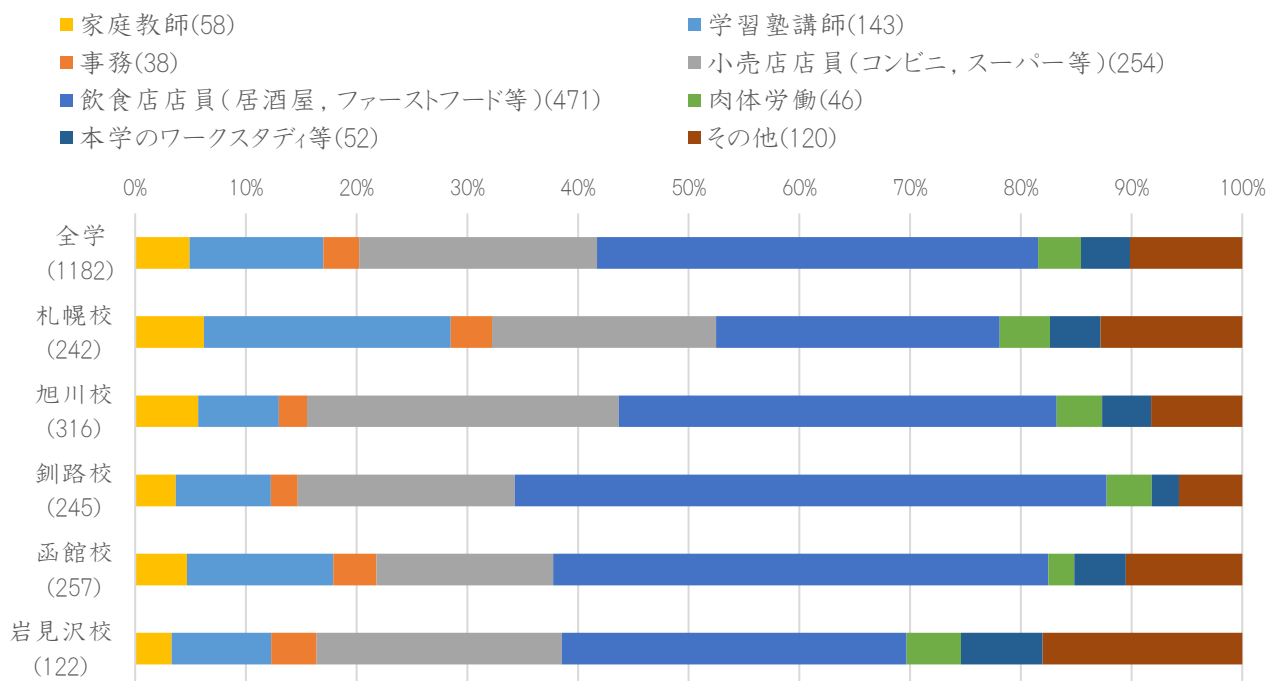
問9. アルバイトをしている人は、職種・従事日数等について教えてください。

※問8で「している」を選択した方のみ回答。

ア. 職種は何ですか。〔該当するものを全て選んでください。〕

| 区分 | 全学 (1182) | 札幌校 (242) | 旭川校 (316) | 釧路校 (245) | 函館校 (257) | 岩見沢校 (122) |
|----------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 家庭教師(58) | 4.9% | 6.2% | 5.7% | 3.7% | 4.7% | 3.3% |
| 学習塾講師(143) | 12.1% | 22.3% | 7.3% | 8.6% | 13.2% | 9.0% |
| 事務(38) | 3.2% | 3.7% | 2.5% | 2.4% | 3.9% | 4.1% |
| 小売店店員(コンビニ, スーパー等)(254) | 21.5% | 20.2% | 28.2% | 19.6% | 16.0% | 22.1% |
| 飲食店店員(居酒屋, ファーストフード等)(471) | 39.8% | 25.6% | 39.6% | 53.5% | 44.7% | 31.1% |
| 肉体労働(46) | 3.9% | 4.5% | 4.1% | 4.1% | 2.3% | 4.9% |
| 本学のワークスタディ等(52) | 4.4% | 4.5% | 4.4% | 2.4% | 4.7% | 7.4% |
| その他(120) | 10.2% | 12.8% | 8.2% | 5.7% | 10.5% | 18.0% |

※その他(【札幌校】児童会館(12)、保育補助、大学図書館、採点、接客業(ホテル・結婚式場・販売)(3)、スポーツ(インストラクター・プール監視・スキー場)(6)、コールセンター(3)、市営劇場【旭川校】学習指導員(8)、児童会館(2)、児童相談所(2)、寄宿舎指導員(3)、介護職、接客業(ホテル・結婚式場・販売)、リラクゼーションサロン、スポーツ(インストラクター・プール監視・スキー場)、コールセンター、余暇産業、飲食店、ガソリンスタンド、しごとコンビニ【釧路校】学習指導員、児童会館、寄宿舎指導員、大学図書館、介護職(2)、接客業(ホテル・結婚式場・販売)(3)、スポーツ(インストラクター・プール監視・スキー場)(2)【函館校】学習指導員(3)、児童会館、児童相談所(2)、試験監督、歯科助手、清掃員、接客業(ホテル・結婚式場・販売)(8)、スポーツ(インストラクター・プール監視・スキー場)、余暇産業(4)、飲食店、警備(2)【岩見沢校】学習指導員、児童会館、児童相談所、子育て支援施設スタッフ、試験監督、採点、接客業(ホテル・結婚式場・販売)(4)、スポーツ(インストラクター・プール監視・スキー場)(2)、余暇産業、飲食店、テレビ局(2)、撮影スタッフ、演奏、神社)

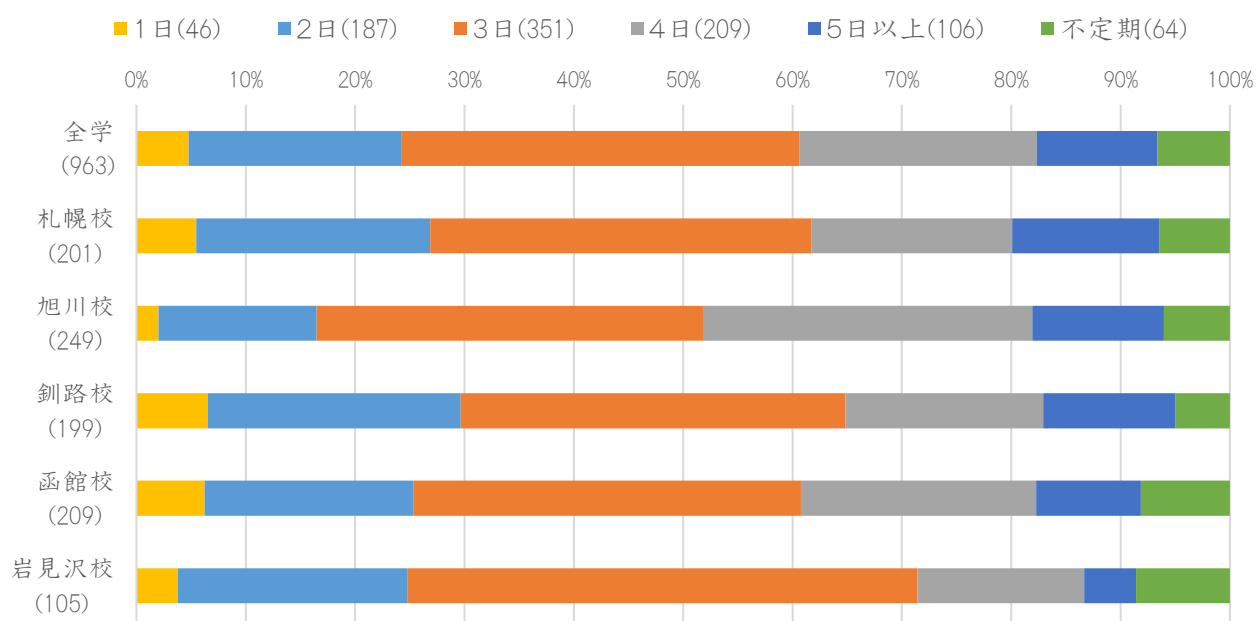


全学では、①「飲食店店員(居酒屋, ファーストフード等)」(39.8%)、②「小売店店員(コンビニ, スーパー等)」(21.5%)、③「学習塾講師」(12.1%)の順であった。

キャンパス別では、全学と比べて札幌校は「学習塾講師」(22.3%)が高く、旭川校は「小売店店員(コンビニ, スーパー等)」(28.2%)が高い。釧路校と函館校は「飲食店店員(居酒屋, ファーストフード等)」(53.5%, 44.7%)が高く、岩見沢校は「本学のワークスタディ等」(7.4%)が高い。

イ. 1週間に何日ぐらい働きますか。

| 区 分 | 全学 (963) | 札幌校 (201) | 旭川校 (249) | 釧路校 (199) | 函館校 (209) | 岩見沢校 (105) |
|-----------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1日(46) | 4.8% | 5.5% | 2.0% | 6.5% | 6.2% | 3.8% |
| 2日(187) | 19.4% | 21.4% | 14.5% | 23.1% | 19.1% | 21.0% |
| 3日(351) | 36.4% | 34.8% | 35.3% | 35.2% | 35.4% | 46.7% |
| 4日(209) | 21.7% | 18.4% | 30.1% | 18.1% | 21.5% | 15.2% |
| 5日以上(106) | 11.0% | 13.4% | 12.0% | 12.1% | 9.6% | 4.8% |
| 不定期(64) | 6.6% | 6.5% | 6.0% | 5.0% | 8.1% | 8.6% |

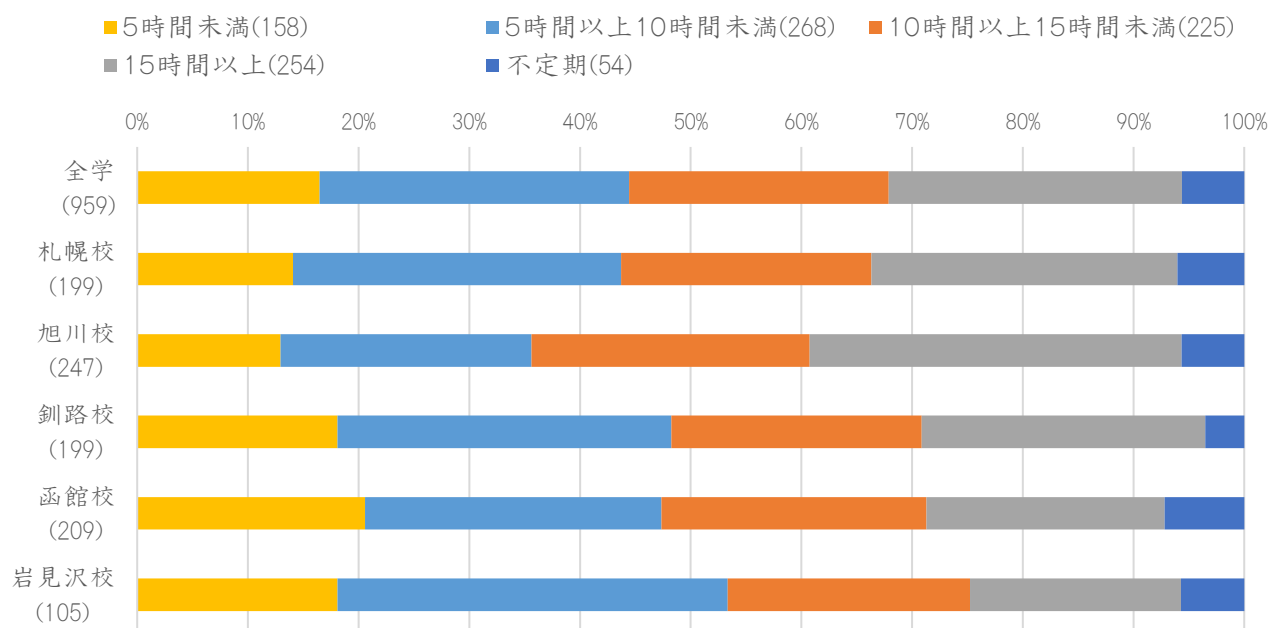


全学では、1週間で働く日数として、①「3日」(36.4%)、②「4日」(21.7%)、③「2日」(19.4%)の順であり、これらの合計で約77.5%を占めている。

キャンパス別では、全学と比べて旭川校では「4日」(30.1%)が高く、岩見沢校では「3日」(46.7%)が高く、「5日以上」(4.8%)が低い。

ウ. 1週間に何時間ぐらい働きますか。

| 区分 | 全学 (959) | 札幌校 (199) | 旭川校 (247) | 釧路校 (199) | 函館校 (209) | 岩見沢校 (105) |
|-------------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 5時間未満(158) | 16.5% | 14.1% | 13.0% | 18.1% | 20.6% | 18.1% |
| 5時間以上10時間未満(268) | 27.9% | 29.6% | 22.7% | 30.2% | 26.8% | 35.2% |
| 10時間以上15時間未満(225) | 23.5% | 22.6% | 25.1% | 22.6% | 23.9% | 21.9% |
| 15時間以上(254) | 26.5% | 27.6% | 33.6% | 25.6% | 21.5% | 19.0% |
| 不定期(54) | 5.6% | 6.0% | 5.7% | 3.5% | 7.2% | 5.7% |

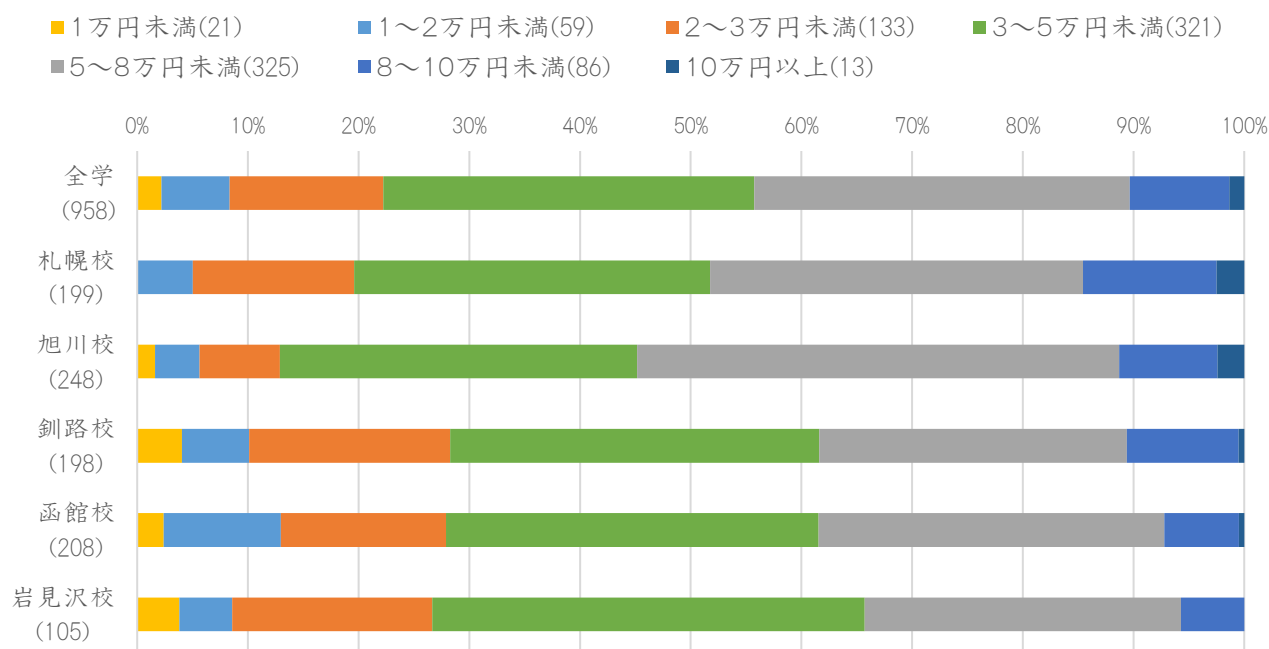


全学では、1週間に働く時間数として、①「5時間以上10時間未満」(27.9%)、②「15時間以上」(26.5%)、③「10時間以上15時間未満」(23.5%)、④「5時間未満」(16.5%)の順であった。

キャンパス別では、札幌校と釧路校は全学と同様の傾向であった。旭川校は「15時間以上」(33.6%)の割合が最も高い。函館校は「5時間未満」(20.6%)の割合が高めである。岩見沢校は全学と同じく「5時間以上15時間未満」(35.2%)の割合が最も高いが、7ポイントほど上回っている。

エ. アルバイトによる平均の月収はいくらですか。

| 区分 | 全学 (958) | 札幌校 (199) | 旭川校 (248) | 釧路校 (198) | 函館校 (208) | 岩見沢校 (105) |
|--------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1万円未満(21) | 2.2% | 0.0% | 1.6% | 4.0% | 2.4% | 3.8% |
| 1～2万円未満(59) | 6.2% | 5.0% | 4.0% | 6.1% | 10.6% | 4.8% |
| 2～3万円未満(133) | 13.9% | 14.6% | 7.3% | 18.2% | 14.9% | 18.1% |
| 3～5万円未満(321) | 33.5% | 32.2% | 32.3% | 33.3% | 33.7% | 39.0% |
| 5～8万円未満(325) | 33.9% | 33.7% | 43.5% | 27.8% | 31.3% | 28.6% |
| 8～10万円未満(86) | 9.0% | 12.1% | 8.9% | 10.1% | 6.7% | 5.7% |
| 10万円以上(13) | 1.4% | 2.5% | 2.4% | 0.5% | 0.5% | 0.0% |



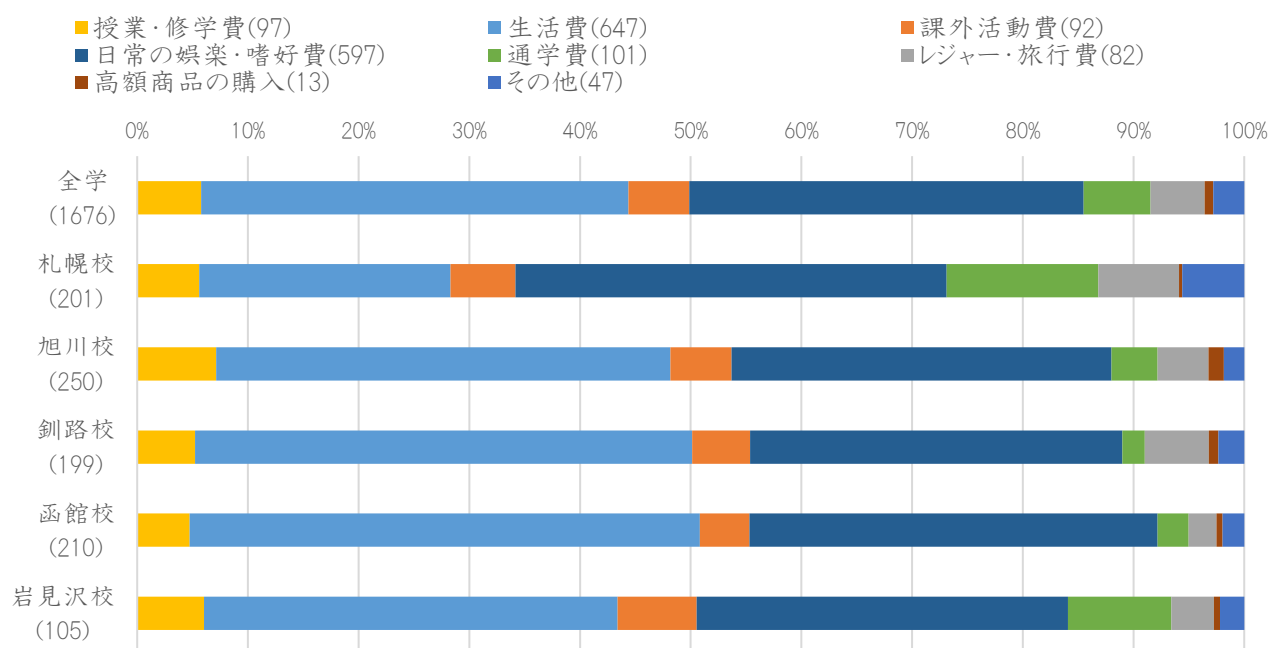
全学では、①「5～8万円未満」(33.9%)、②「3～5万円未満」(33.5%)、③「2～3万円未満」(19.9%)の順であり、これらの合計で81.3%を占めている。

キャンパス別では、全学で割合が最も高かった「5～8万円未満」と異なり、「3～5万円未満」の割合が最も高かったのが釧路校(33.3%)、函館校(33.7%)、岩見沢校(39.0%)である。なお、旭川校では、「5～8万円未満」(43.5%)が全学よりも10ポイントほど高い。

オ. 収入の主な使途は何ですか。〔主なものを2つ以内で選んでください。〕

| 区分 | 全学 (1676) | 札幌校 (201) | 旭川校 (250) | 釧路校 (199) | 函館校 (210) | 岩見沢校 (105) |
|----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 授業・修学費(97) | 5.8% | 5.6% | 7.1% | 5.2% | 4.7% | 6.0% |
| 生活費(647) | 38.6% | 22.7% | 41.0% | 44.9% | 46.1% | 37.4% |
| 課外活動費(92) | 5.5% | 5.9% | 5.5% | 5.2% | 4.5% | 7.1% |
| 日常の娯楽・嗜好費(597) | 35.6% | 38.9% | 34.3% | 33.6% | 36.9% | 33.5% |
| 通学費(101) | 6.0% | 13.7% | 4.1% | 2.0% | 2.8% | 9.3% |
| レジャー・旅行費(82) | 4.9% | 7.3% | 4.6% | 5.8% | 2.5% | 3.8% |
| 高額商品の購入(13) | 0.8% | 0.3% | 1.4% | 0.9% | 0.6% | 0.5% |
| その他(47) | 2.8% | 5.6% | 1.8% | 2.3% | 2.0% | 2.2% |

※その他【札幌校】貯蓄(5)、留学費用(3)、自動車運転免許取得(2)、通信費【旭川校】貯蓄(3)、研究室での活動で用いるもの【釧路校】貯蓄(3)【函館校】貯蓄(5)、留学費用【岩見沢校】貯蓄、食費)

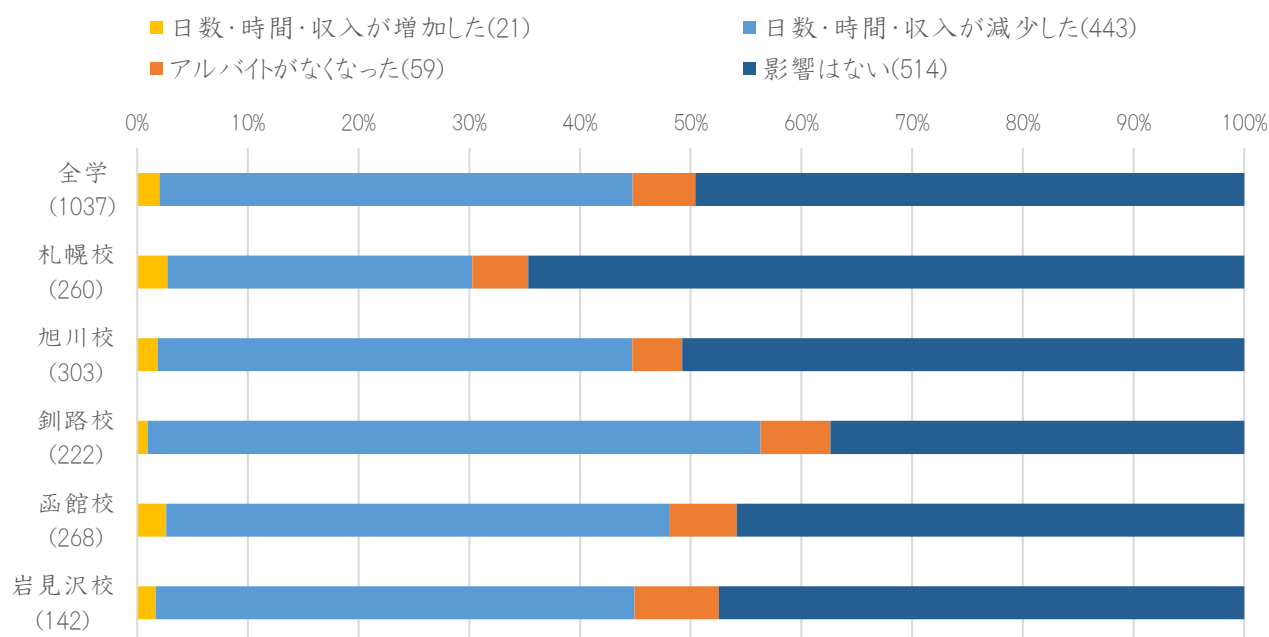


全学では、①「生活費」(38.6%)、②「日常の娯楽・嗜好費」(35.6%)、③「通学費」(6.0%)の順であった。

キャンパス別では、「生活費」よりも「日常の娯楽・嗜好費」の割合が高かったのが、札幌校(38.9%)であった。また、札幌校と岩見沢校では、「通学費」(13.7%、9.3%)が高い傾向が見られた。

問10. アルバイトによる収入について新型コロナウイルスの影響がありましたか。

| 区分 | 全学 (1037) | 札幌校 (260) | 旭川校 (303) | 釧路校 (222) | 函館校 (268) | 岩見沢校 (142) |
|--------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 日数・時間・収入が増加した(21) | 2.0% | 2.8% | 1.9% | 1.0% | 2.6% | 1.7% |
| 日数・時間・収入が減少した(443) | 42.7% | 27.5% | 42.9% | 55.3% | 45.4% | 43.2% |
| アルバイトがなくなった(59) | 5.7% | 5.0% | 4.5% | 6.3% | 6.1% | 7.6% |
| 影響はない(514) | 49.6% | 64.7% | 50.8% | 37.4% | 45.9% | 47.5% |



全学では、①「影響はない」(49.6%)、②「日数・時間・収入が減少した」(42.7%)の順となった。

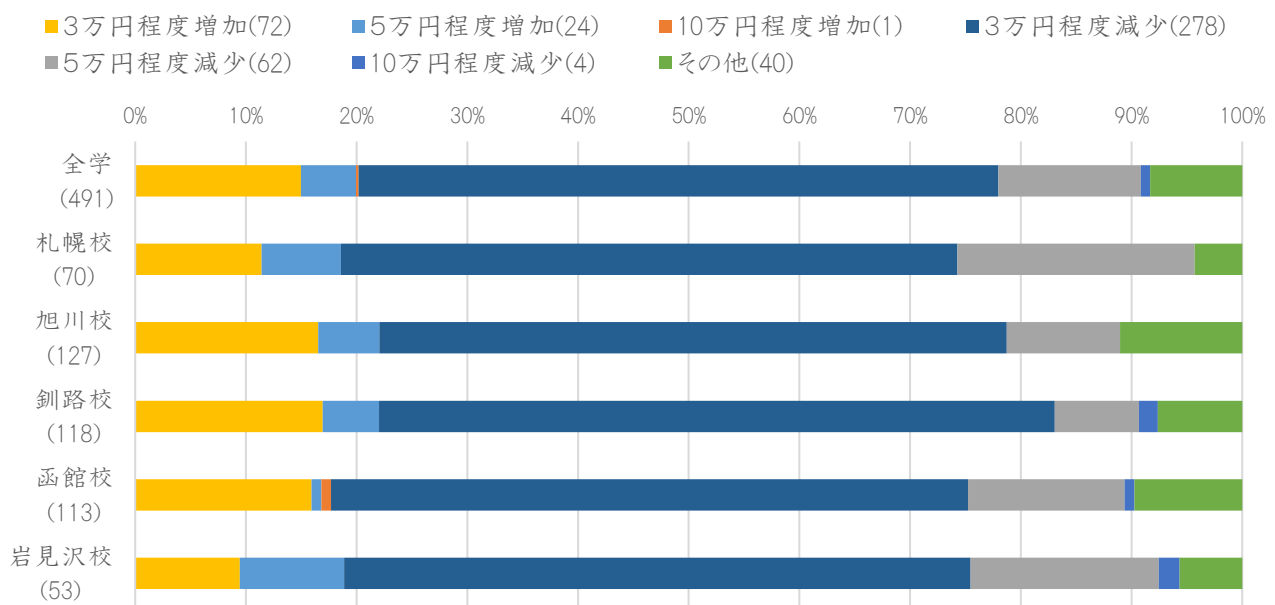
キャンパス別では、札幌校は「日数・時間・収入が減少した」(27.5%)が全学と比べて15ポイントほど低く、「影響はない」(64.7%)は15ポイントほど高い。また、釧路校は「日数・時間・収入が減少した」(55.3%)が最も高い割合だった。

問11. 1か月当たりの収入の増減の金額をおおよそで結構ですのでお答えください。

※問10で、「日数・時間・収入が増加した」「日数・時間・収入が減少した」「アルバイトがなくなった」を選択した方のみ回答。

| 区分 | 全学 (481) | 札幌校 (70) | 旭川校 (127) | 釧路校 (118) | 函館校 (113) | 岩見沢校 (53) |
|--------------|-------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 3万円程度増加(72) | 15.0% | 11.4% | 16.5% | 16.9% | 15.9% | 9.4% |
| 5万円程度増加(24) | 5.0% | 7.1% | 5.5% | 5.1% | 0.9% | 9.4% |
| 10万円程度増加(1) | 0.2% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.9% | 0.0% |
| 3万円程度減少(278) | 57.8% | 55.7% | 56.7% | 61.0% | 57.5% | 56.6% |
| 5万円程度減少(62) | 12.9% | 21.4% | 10.2% | 7.6% | 14.2% | 17.0% |
| 10万円程度減少(4) | 0.8% | 0.0% | 0.0% | 1.7% | 0.9% | 1.9% |
| その他(40) | 8.3% | 4.3% | 11.0% | 7.6% | 9.7% | 5.7% |

※その他【札幌校】2万円程度までの減少、元の収入の5割程度に減少、収入が0円の月もあった、休業補償が出たため変化なし【旭川校】2万円程度までの減少(9)、元の収入の5割程度に減少、収入が0円の月もあった、バイト先が閉店した、時短営業で勤務時間が減少する月がある【釧路校】2万円程度までの減少(6)、元の収入の5割程度に減少、収入が0円の月もあった(2)【函館校】2万円程度までの減少(9)、元の収入の5割程度に減少、収入が0円の月もあった、時短営業で勤務時間が減少する月がある【岩見沢校】2万円程度までの減少、時短営業で勤務時間が減少する月がある、休業補償が出たため変化なし



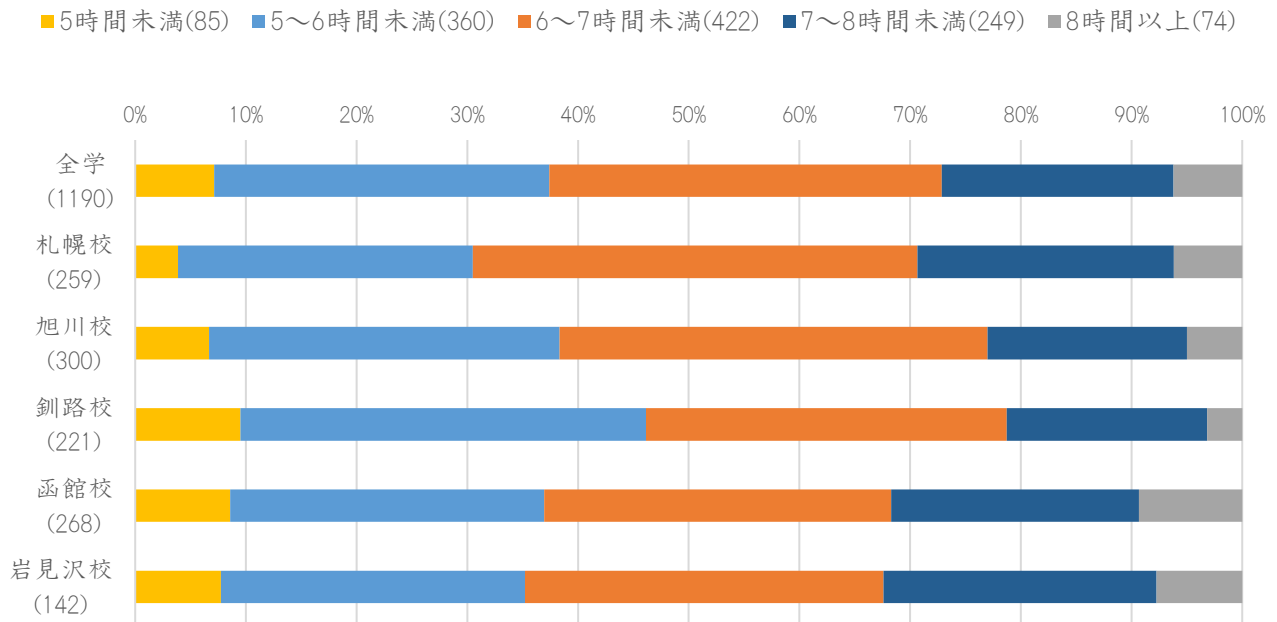
全学では、①「3万円程度減少」(57.8%)、②「3万円程度増加」(15.0%)、③「5万円程度減少」(12.9%)の順となった。増加全体は20.2%、減少全体は71.5%だった。

キャンパス別では、札幌校は「5万円程度減少」(21.4%)が全学と比べて8.5ポイントほど高い。函館校と釧路校も全学と比べて「5万円程度減少」(14.2%、17.0%)の割合が高い。

Ⅳ ふだんの生活について

問12. あなたの1日の平均睡眠時間は、どのくらいですか。

| 区分 | 全学 (1190) | 札幌校 (259) | 旭川校 (300) | 釧路校 (221) | 函館校 (268) | 岩見沢校 (142) |
|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 5時間未満(85) | 7.1% | 3.9% | 6.7% | 9.5% | 8.6% | 7.7% |
| 5～6時間未満(360) | 30.3% | 26.6% | 31.7% | 36.7% | 28.4% | 27.5% |
| 6～7時間未満(422) | 35.5% | 40.2% | 38.7% | 32.6% | 31.3% | 32.4% |
| 7～8時間未満(249) | 20.9% | 23.2% | 18.0% | 18.1% | 22.4% | 24.6% |
| 8時間以上(74) | 6.2% | 6.2% | 5.0% | 3.2% | 9.3% | 7.7% |

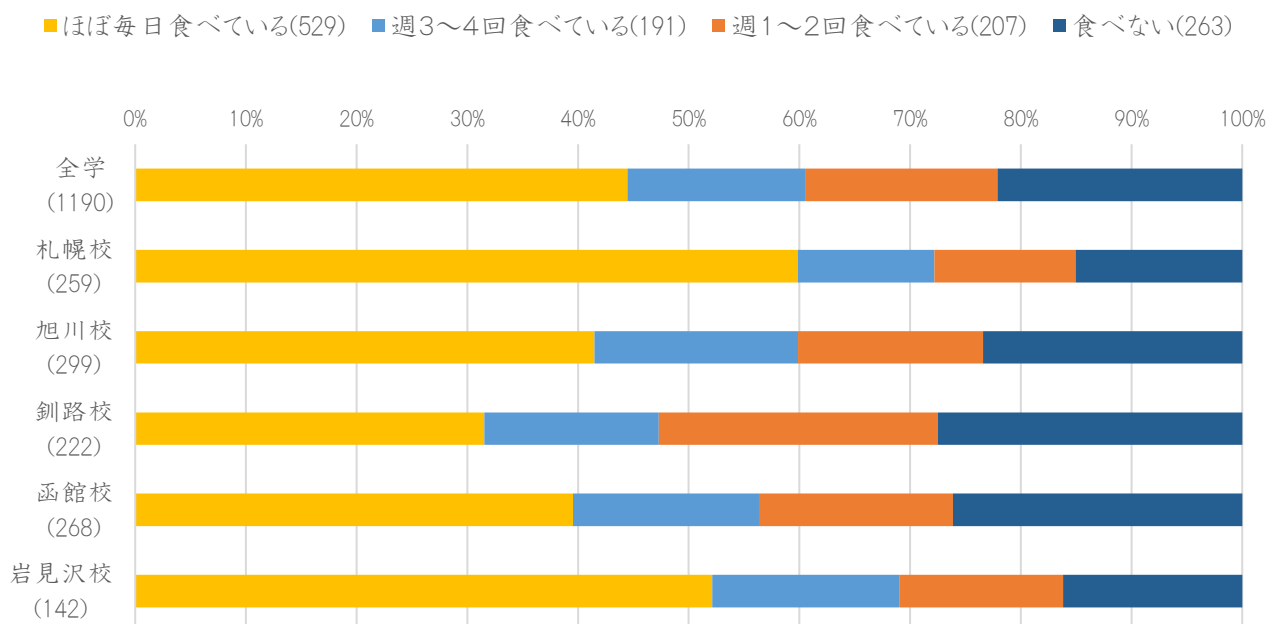


全学では、①「6～7時間未満」(35.5%)、②「5～6時間未満」(30.3%)、③「7～8時間未満」(20.9%)の順であった。7時間未満で全体の約73%を占める結果となった。

キャンパス別では、7時間以上の割合が札幌校で約30%、岩見沢校と函館では約32%だった。一方、旭川校は約23%、釧路校では約21%だった。

問13. あなたは、朝食を摂っていますか。

| 区分 | 全学 (1190) | 札幌校 (259) | 旭川校 (299) | 釧路校 (222) | 函館校 (268) | 岩見沢校 (142) |
|-----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| ほぼ毎日食べている(529) | 44.5% | 59.8% | 41.5% | 31.5% | 39.6% | 52.1% |
| 週3～4回食べている(191) | 16.1% | 12.4% | 18.4% | 15.8% | 16.8% | 16.9% |
| 週1～2回食べている(207) | 17.4% | 12.7% | 16.7% | 25.2% | 17.5% | 14.8% |
| 食べない(263) | 22.1% | 15.1% | 23.4% | 27.5% | 26.1% | 16.2% |

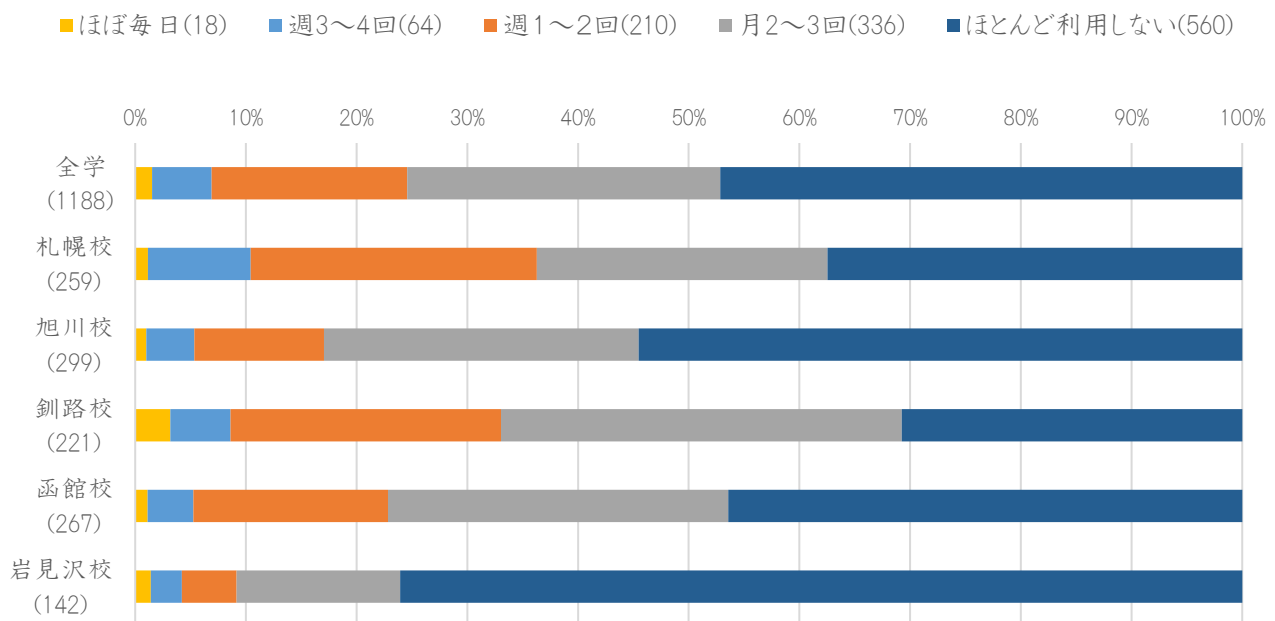


全学では、①「ほぼ毎日食べている」(44.5%)、②「食べない」(22.1%)、③「週1～2回食べている」(17.4%)、④「週3～4回食べている」(16.1%)の順であった。

キャンパス別では、「ほぼ毎日食べている」の割合が札幌校(59.8%)で最も高く、釧路校(31.5%)が最も低かった。「週1～2回食べている」と「食べない」の割合の合計を見ると、全学で約40%であり、旭川校は約41%で全学と同様の傾向であった。一方、札幌校は約28%、岩見沢校は約31%で全学の割合よりも低く、釧路校は約53%、函館校は約44%で全学の割合より高かった。

問14. 本学の図書館をどの程度利用していますか。

| 区分 | 全学 (1188) | 札幌校 (259) | 旭川校 (299) | 釧路校 (221) | 函館校 (267) | 岩見沢校 (142) |
|----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| ほぼ毎日(18) | 1.5% | 1.2% | 1.0% | 3.2% | 1.1% | 1.4% |
| 週3～4回(64) | 5.4% | 9.3% | 4.3% | 5.4% | 4.1% | 2.8% |
| 週1～2回(210) | 17.7% | 25.9% | 11.7% | 24.4% | 17.6% | 4.9% |
| 月2～3回(336) | 28.3% | 26.3% | 28.4% | 36.2% | 30.7% | 14.8% |
| ほとんど利用しない(560) | 47.1% | 37.5% | 54.5% | 30.8% | 46.4% | 76.1% |



全学では、①「ほとんど利用しない」(47.1%)、②「月2～3回」(28.3%)、③「週1～2回」(17.7%)の順であった。

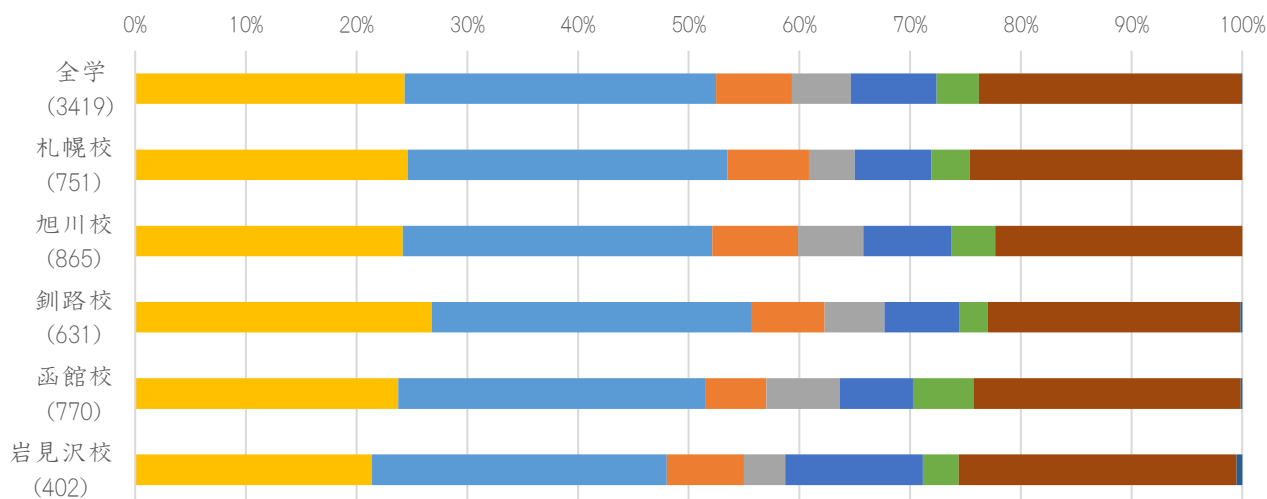
キャンパス別では、「ほぼ毎日」と「週3～4回」の合計で、全学(6.9%)よりも割合が低かったのは、旭川校(5.3%)、函館校(5.2%)、岩見沢校(4.2%)であった。一方、「ほとんど利用しない」で、全学(47.1%)よりも割合が低かったのは、札幌校(37.5%)、釧路校(30.8%)、函館校(46.4%)であった。

問15. あなたは、インターネットをどのようなことに利用していますか。
 [主なものを3つ以内で選んでください。]

| 区分 | 全学 (3419) | 札幌校 (751) | 旭川校 (865) | 釧路校 (631) | 函館校 (770) | 岩見沢校 (402) |
|--|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 勉学・研究(832) | 24.3% | 24.6% | 24.2% | 26.8% | 23.8% | 21.4% |
| メールやLINE等による通信(962) | 28.1% | 28.9% | 28.0% | 28.8% | 27.8% | 26.6% |
| ゲーム(234) | 6.8% | 7.3% | 7.7% | 6.7% | 5.5% | 7.0% |
| ニュース等の情報収集(182) | 5.3% | 4.1% | 5.9% | 5.4% | 6.6% | 3.7% |
| 情報発信(ホームページ, Twitter, Facebook, インスタグラム等)(265) | 7.8% | 6.9% | 8.0% | 6.8% | 6.6% | 12.4% |
| オンラインショッピング(131) | 3.8% | 3.5% | 3.9% | 2.5% | 5.5% | 3.2% |
| 音楽や動画の視聴等(809) | 23.7% | 24.6% | 22.3% | 22.8% | 24.2% | 25.1% |
| その他(4) | 0.1% | 0.0% | 0.0% | 0.2% | 0.1% | 0.5% |

※その他(【釧路校】イラストを描く【函館校】SNSの閲覧(情報発信を含まないInstagram・Twitter)【岩見沢校】読書、制作)

- 勉学・研究(832)
- ゲーム(234)
- 情報発信(ホームページ, Twitter, Facebook, インスタグラム等)(265)
- 音楽や動画の視聴等(809)
- メールやLINE等による通信(962)
- ニュース等の情報収集(182)
- オンラインショッピング(131)
- その他(4)

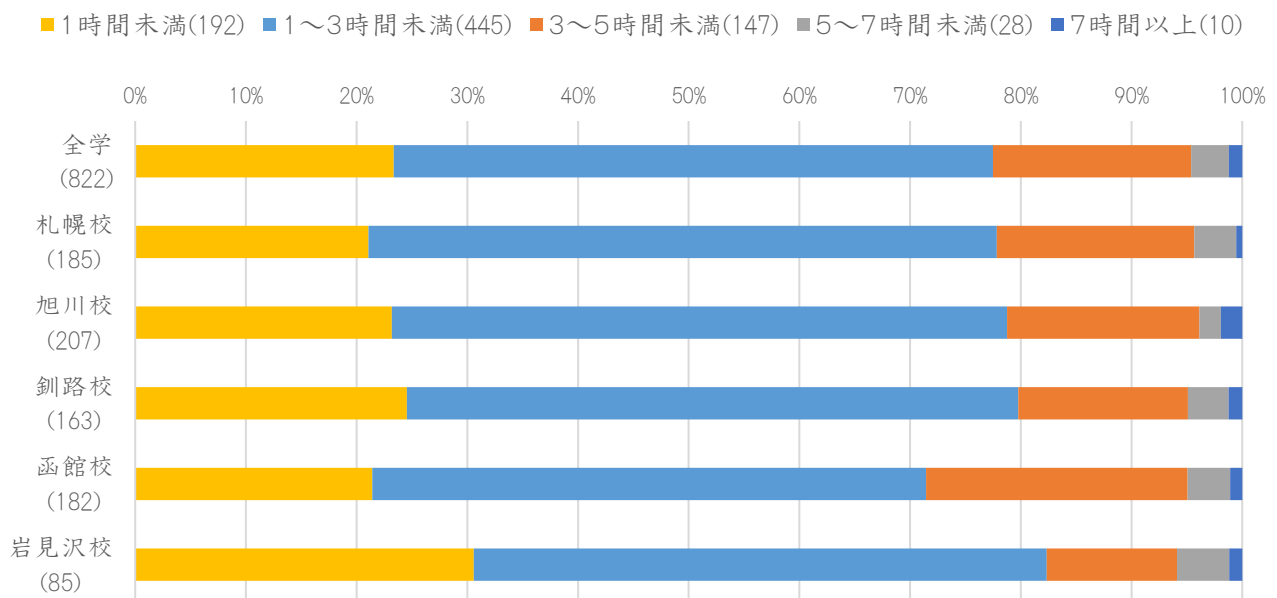


全学では、①「メールやLINE等による通信」(28.1%)、②「勉学・研究」(24.3%)、③「音楽や動画の視聴等」(23.7%)、④「情報発信(ホームページ, twitter, Facebook, インスタグラム等)」(7.8%)の順であった。キャンパス別でも、全学の傾向と大きな違いは見られなかった。

問16. あなたが勉強・研究でインターネットを利用する時間は、1日平均どれくらいですか。

※問15で、「勉強・研究」を選択した方のみ回答。

| 区分 | 全学 (822) | 札幌校 (185) | 旭川校 (207) | 釧路校 (163) | 函館校 (182) | 岩見沢校 (85) |
|--------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1時間未満(192) | 23.4% | 21.1% | 23.2% | 24.5% | 21.4% | 30.6% |
| 1～3時間未満(445) | 54.1% | 56.8% | 55.6% | 55.2% | 50.0% | 51.8% |
| 3～5時間未満(147) | 17.9% | 17.8% | 17.4% | 15.3% | 23.6% | 11.8% |
| 5～7時間未満(28) | 3.4% | 3.8% | 1.9% | 3.7% | 3.8% | 4.7% |
| 7時間以上(10) | 1.2% | 0.5% | 1.9% | 1.2% | 1.1% | 1.2% |

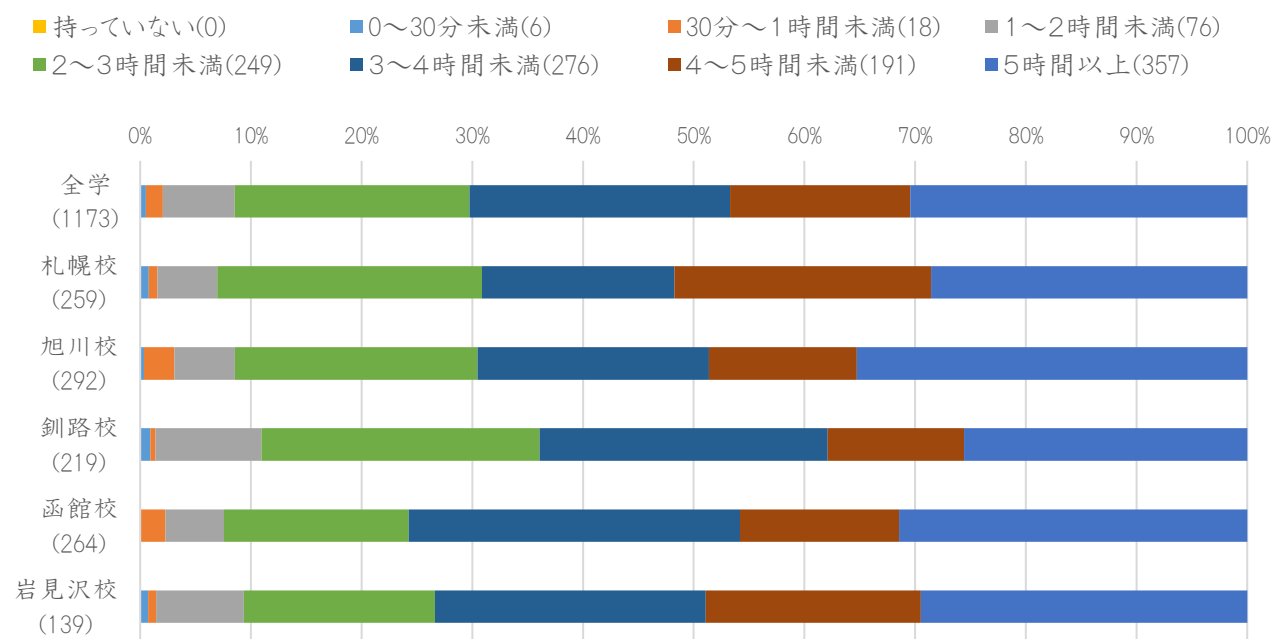


全学では、①「1～3時間未満」(54.1%)、②「1時間未満」(23.4%)、③「3～5時間未満」(17.9%)の順であり、3時間未満と回答した者が全体の約78%を占める結果となった。

キャンパス別では、函館校で「3～5時間未満」(23.6%)が全学(17.9%)の割合よりも比較的高かった。

問17. あなたは、1日平均どれくらい携帯電話又はスマートフォンを利用していますか。

| 区分 | 全学 (1173) | 札幌校 (259) | 旭川校 (292) | 釧路校 (219) | 函館校 (264) | 岩見沢校 (139) |
|---------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 持っていない(0) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 0～30分未満(6) | 0.5% | 0.8% | 0.3% | 0.9% | 0.0% | 0.7% |
| 30分～1時間未満(18) | 1.5% | 0.8% | 2.7% | 0.5% | 2.3% | 0.7% |
| 1～2時間未満(76) | 6.5% | 5.4% | 5.5% | 9.6% | 5.3% | 7.9% |
| 2～3時間未満(249) | 21.2% | 23.9% | 21.9% | 25.1% | 16.7% | 17.3% |
| 3～4時間未満(276) | 23.5% | 17.4% | 20.9% | 26.0% | 29.9% | 24.5% |
| 4～5時間未満(191) | 16.3% | 23.2% | 13.4% | 12.3% | 14.4% | 19.4% |
| 5時間以上(357) | 30.4% | 28.6% | 35.3% | 25.6% | 31.4% | 29.5% |



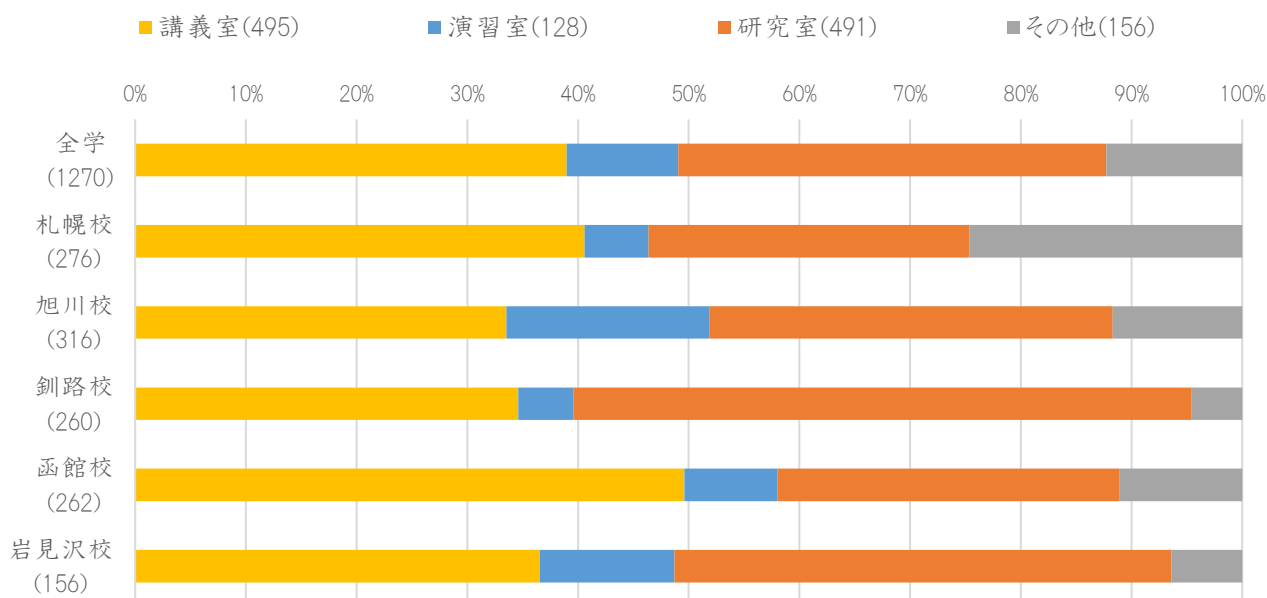
全学では、①「5時間以上」(30.4%)、②「3～4時間未満」(23.5%)、③「2～3時間未満」(21.2%)、④「4～5時間未満」(16.3%)、⑤「1～2時間未満」(6.5%)の順であった。2時間以上の者が全体の約90%、4時間以上の者は約47%となっている。

キャンパス別では、「5時間以上」の割合が最も高いのは旭川校(35.3%)、最も低いのは釧路校(25.6%)であった。

問18. 大学でインターネットを主に使う場所はどこですか。

| 区分 | 全学 (1270) | 札幌校 (276) | 旭川校 (316) | 釧路校 (260) | 函館校 (262) | 岩見沢校 (156) |
|----------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 講義室(495) | 39.0% | 40.6% | 33.5% | 34.6% | 49.6% | 36.5% |
| 演習室(128) | 10.1% | 5.8% | 18.4% | 5.0% | 8.4% | 12.2% |
| 研究室(491) | 38.7% | 29.0% | 36.4% | 55.8% | 30.9% | 44.9% |
| その他(156) | 12.3% | 24.6% | 11.7% | 4.6% | 11.1% | 6.4% |

※その他(【札幌校】CALL教室、図書館(42)、使わない(5)、学生ホール(11)、合奏室、練習室(2)、ロビー、ラウンジ、廊下の机などのフリースペース、決まった使用場所はない【旭川校】図書館(17)、使わない(2)、学生ホール、練習室、パブリックスペース(5)、セミナー室(2)、ゼミ室(8)、決まった使用場所はない【釧路校】図書館(9)、自習室、リフレクションルーム(2)、コミュニケーションスペース【函館校】CALL教室(2)、図書館(17)、アクティブラーニング室(5)、語学センター(3)【岩見沢校】使わない(2)、練習室(5)、pcルーム)



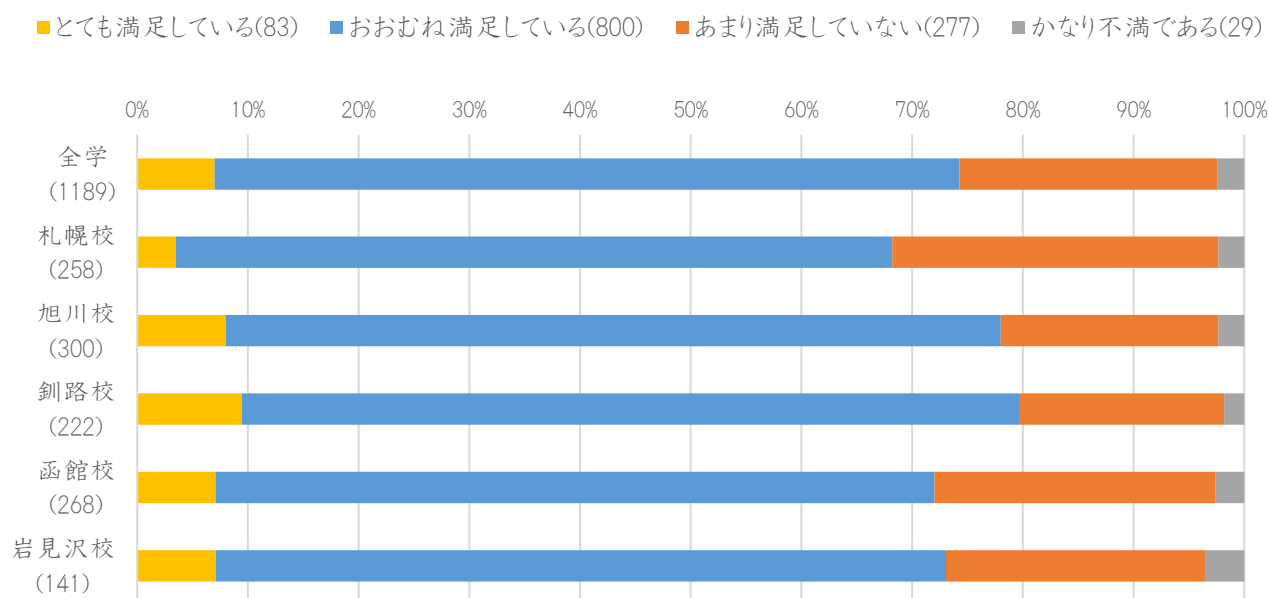
全学では、①「講義室」(39.0%)、②「研究室」(38.7%)、③「その他」(12.3%)、④「演習室」(10.1%)の順となった。大学でインターネットを主に使う場所は全学で「講義室」、「研究室」と回答した者が全体の約78%を占める結果となった。

キャンパス別でも、全学の傾向と大きな違いは見られなかった。

V 修学について

問19. あなたは、本学の教育・授業について、満足していますか。

| 区分 | 全学 (1189) | 札幌校 (258) | 旭川校 (300) | 釧路校 (222) | 函館校 (268) | 岩見沢校 (141) |
|-----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| とても満足している(83) | 7.0% | 3.5% | 8.0% | 9.5% | 7.1% | 7.1% |
| おおむね満足している(800) | 67.3% | 64.7% | 70.0% | 70.3% | 64.9% | 66.0% |
| あまり満足していない(277) | 23.3% | 29.5% | 19.7% | 18.5% | 25.4% | 23.4% |
| かなり不満である(29) | 2.4% | 2.3% | 2.3% | 1.8% | 2.6% | 3.5% |



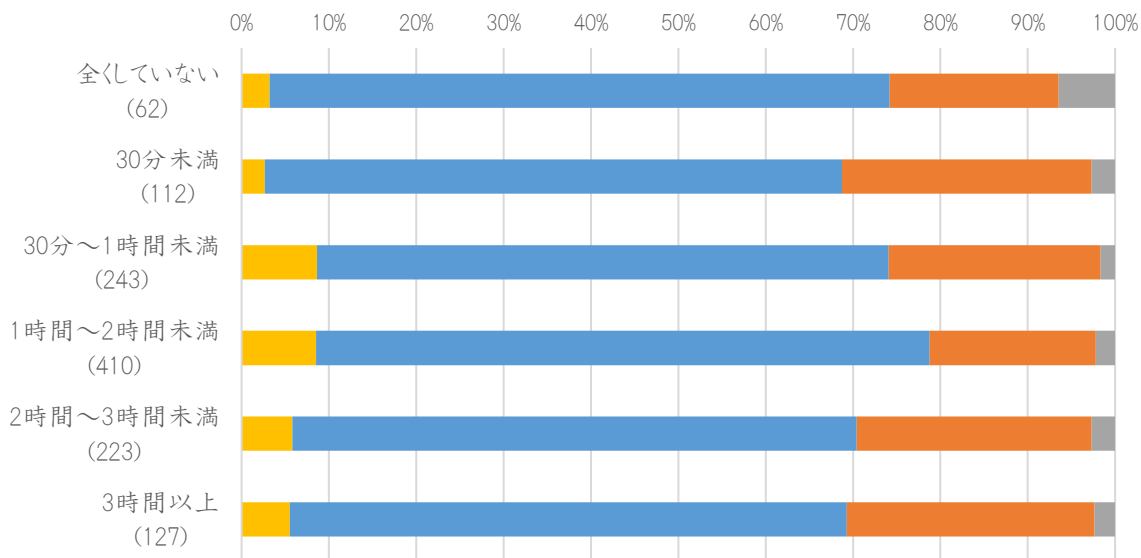
全学では、①「おおむね満足している」(67.3%)、②「あまり満足していない」(23.3%)、③「とても満足している」(7.0%)、④「かなり不満である」(2.4%)の順であった。満足(「とても満足」+「おおむね満足」)は74.3%、不満(「あまり満足していない」+「かなり不満」)は25.7%であった。

キャンパス別では、「とても満足」が全学の割合(7.0%)よりも低かったのが札幌校(3.5%)であった。

■ 本学の教育・授業への満足度と授業以外の学習時間(問22)の関係について

| 区分 | 全くして いない (62) | 30分 未満 (112) | 30分～ 1時間未満 (243) | 1時間～ 2時間未満 (410) | 2時間～ 3時間未満 (223) | 3時間 以上 (127) |
|------------|---------------------|--------------------|------------------------|------------------------|------------------------|--------------------|
| とても満足している | 3.2% | 2.7% | 8.6% | 8.5% | 5.8% | 5.5% |
| おおむね満足している | 71.0% | 66.1% | 65.4% | 70.2% | 64.6% | 63.8% |
| あまり満足していない | 19.4% | 28.6% | 24.3% | 19.0% | 26.9% | 28.3% |
| かなり不満である | 6.5% | 2.7% | 1.6% | 2.2% | 2.7% | 2.4% |

■ とても満足している ■ おおむね満足している ■ あまり満足していない ■ かなり不満である



本学の教育・授業への満足度と授業以外の学習時間の関係についてみた。学習時間が30分～2時間未満では満足度が高い傾向があり、学習時間が短い層と長い層では満足していない傾向がみられた。

問20. あなたが満足できない理由について、教えてください。

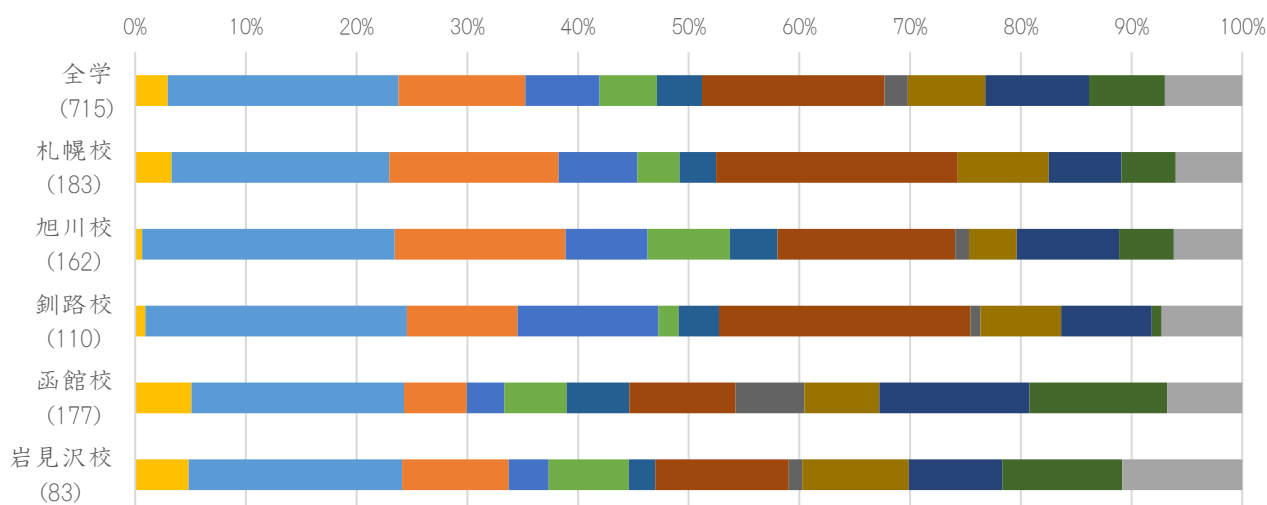
〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

※問19で、「あまり満足していない」「かなり不満である」を選択した方のみ回答。

| 区分 | 全学 (715) | 札幌校 (183) | 旭川校 (162) | 釧路校 (110) | 函館校 (177) | 岩見沢校 (83) |
|----------------------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 理解できる授業が少ない(21) | 2.9% | 3.3% | 0.6% | 0.9% | 5.1% | 4.8% |
| 魅力のある授業が少ない(149) | 20.8% | 19.7% | 22.8% | 23.6% | 19.2% | 19.3% |
| 教育現場・就職先での実践性のある授業が少ない(82) | 11.5% | 15.3% | 15.4% | 10.0% | 5.6% | 9.6% |
| 教育現場・就職先での即効性のある授業が少ない(48) | 6.7% | 7.1% | 7.4% | 12.7% | 3.4% | 3.6% |
| 授業・研究内容の専門性が低い(37) | 5.2% | 3.8% | 7.4% | 1.8% | 5.6% | 7.2% |
| 履修科目が多すぎる(29) | 4.1% | 3.3% | 4.3% | 3.6% | 5.6% | 2.4% |
| レポート課題が多く、負担が大きすぎる(118) | 16.5% | 21.9% | 16.0% | 22.7% | 9.6% | 12.0% |
| 指導が厳しすぎる(15) | 2.1% | 0.0% | 1.2% | 0.9% | 6.2% | 1.2% |
| 将来の進路と異なる内容のため、意欲がもてない(50) | 7.0% | 8.2% | 4.3% | 7.3% | 6.8% | 9.6% |
| 教育設備・施設が不十分である(67) | 9.4% | 6.6% | 9.3% | 8.2% | 13.6% | 8.4% |
| 受講したい科目が未開講又は受講できない(49) | 6.9% | 4.9% | 4.9% | 0.9% | 12.4% | 10.8% |
| その他(50) | 7.0% | 6.0% | 6.2% | 7.3% | 6.8% | 10.8% |

※「その他」は後述

- 理解できる授業が少ない(21)
- 魅力のある授業が少ない(149)
- 教育現場・就職先での実践性のある授業が少ない(82)
- 教育現場・就職先での即効性のある授業が少ない(48)
- 授業・研究内容の専門性が低い(37)
- 履修科目が多すぎる(29)
- レポート課題が多く、負担が大きすぎる(118)
- 指導が厳しすぎる(15)
- 将来の進路と異なる内容のため、意欲がもてない(50)
- 教育設備・施設が不十分である(67)
- 受講したい科目が未開講又は受講できない(49)
- その他(50)



全学では、①「魅力のある授業が少ない」(20.8%)、②「レポート課題が多く、負担が大きすぎる」(16.5%)、③「教育現場・就職先での実践性のある授業が少ない」(11.5%)の順であった。

キャンパス別では、「レポート課題が多く、負担が大きすぎる」の割合が釧路校(22.7%)、札幌校(21.9%)で高い。函館校では「教育設備・施設が不十分である」(13.6%)が高く、「受講したい科目が未開講又は受講できない」が函館校(12.4%)、岩見沢校(10.8%)で高い。

※その他(授業内容)

【札幌校】

- ・ 教員採用試験に必要な知識が授業ではほぼ習得できていなかった
- ・ 指導案などを提出しても、その内容がどうなのか評価がないため、本当に力がついているのか自信を持ってない。
- ・ 実習があるのに課題は増える、欠席は認められない。
- ・ 非対面授業が多く、実践的な授業が少ない
- ・ 対面授業がほとんどない
- ・ 魅力的な内容の受けてみたい講義は沢山あるのに、その講義自体の課題も取り組み切れない、そもそも必修の講義の負担も大きすぎて好きなように学べない。履修制限にも引っかかる。教員免許は取りたいため必要な勉強も色々であるが、レポートを書いて終わりではなくもっと様々な講義を、知識を浴びるように吸収したい。
- ・ 学生が何か学び取ったかを確認しなければいけないのはわかりますが…その負担が異常に大きい！しんどい！
- ・ 自分が学びたいこととは、ずれている内容が多い。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により、実習等が出来ないことが多いため、実践を学べる機会が少ない。

【旭川校】

- ・ 本を買って、読んで考えを書きなさい、それで特にフィードバックが返ってくるわけでもなく、ただ出して勝手に成績がついて終わりの授業から何が得られるかよくわからない
- ・ コロナで仕方ないところもあるが、各自調べるだけ等、あまり身にならないと感じるものがある。
- ・ 学生の努力が反映されない授業が多い。GPAが何のためにあるのかわからない。

【釧路校】

- ・ 教員採用試験に出ないようなことを勉強するのが多すぎる
- ・ 授業の多くは先生の自己満足するもの。学生の実態を見て内容を工夫したり、課題の量を増減したり等の対応や手立てがほとんど見られない。
- ・ 理想と現実が違うということはある程度は理解した上で指導してもらいたい。教育実習を行ってみて振り返ると身になった授業というのはほとんど無かったと思う。
- ・ 疑問を求められ答えても、質問に答えてもらえない教科があることです。
- ・ コロナの影響もあり、実習が少ない

【函館校】

- ・ 授業の質が低い。
- ・ 違う授業で同じ先生から同じような内容を教わるのが度々ある。

【岩見沢校】

- ・ 授業の内容がコロナ以前よりも薄い。十分に学習できた実感がない。このまま社会に出るのが不安。
- ・ 内容に大きな不満はないが、大学の授業だけでは学べるのが少ないと感じる。
- ・ 専攻分野に関する授業はかなり満足だが、どうしてもよい必修がづらい。せめてもっと楽なものであればよいのに
- ・ コロナ禍になってからの講義はおざなりなものも多く学生を育てる気が無いのだろうと感じる
- ・ 授業時間が長い

※その他(カリキュラム)

【旭川校】

- ・ 人文科学入門など必修科目なのに抽選になって授業を受けることができなかつたりするのはどうなのかと思います。
- ・ 第二外国語の講義がない

【釧路校】

- ・ 何故第2外国語で「英語」を選択しなければならないのか。1年次の外国語で英語を全員が選択し、私は2年次の第二外国語でも英語を選択することになった。「第二」の意味とはなんだろうと疑問が生まれた。
- ・ 昨年のことではあるが、第二外国語の希望調査があった。人数制限が設けられ、超えてしまった場合は「抽選」と書かれていた。しかしぎ蓋を開いてみると「抽選」ではなく、学生番号が早い人順から第1希望が通っていたと聞く。

【函館校】

- ・ 入学前に読んだパンフレットには司書資格の講座の紹介があり、それが決め手で入学したのに、実際には開校されていなかった。
- ・ シラバスと授業の内容が一致していないものがあり、授業を受けていく上で大変だった。
- ・ シラバスと予定が違う
- ・ 選択必修等の科目が集中講義に多い
- ・ 必修の授業が、教職などの授業と同じ時間に開講されており、2年間連続で履修できていない。
- ・ 研究室専用の授業が多すぎる。
- ・ 環境グループのカリキュラム内で専用の科目を設けられていない研究室配属の生徒にとっては卒業に不利な状況にある。
- ・ 開講科目数をより増やす必要がある。
- ・ 科目を履修できる上限が少なすぎる。教育大は授業がほとんどオンデマンドで1日に受ける授業が1つや2つになるため、暇すぎる。授業を受けたいから大学に入ったのに、結局携帯を見て1日が終わるので履修登録の上限を増やしてほしい。

※その他(オンライン授業)

【札幌校】

- ・ オンラインの授業によっては学べるものが薄くなってしまったように思う。学びづらさも感じている。
- ・ 対面だとなかった課題が、オンラインになると増えたことに疑問を感じる。学生は履修している科目が多いため課題が膨大な量になっていることを理解してほしい。
- ・ 非対面が多いため学んだと感じることがあまりできない。
- ・ オンライン授業の一部で対面と同等とは思えない授業がいくつかある。

【旭川校】

- ・ zoomでの授業が多すぎた。
- ・ オンラインになってから、実践的なものがほとんどなくなり、レポート提出ばかりで各授業で出るためバイトもあり、負担が大きくなった。

【釧路校】

- ・ 遠隔授業が多く、講義の内容が薄い

【岩見沢校】

- ・ 時制上仕方のないことですが、やはり対面授業が少なかったということが満足ではない、という回答の理由です。

※その他(教員)

【札幌校】

- ・ 教育大なのに教育実習に理解のない先生が存在している。
- ・ 担当教員が課題を説明できていない
- ・ 授業が何を言いたいのか分からない。そもそも理解させるつもりもないのではと思うような授業が多い。

【函館校】

- ・ 教員が不足している
- ・ 生徒に対し非常に乱暴な成績評価を行う教員がいる
- ・ やることをやっているのに、いつまでたっても単位が認定されない授業がある。そのくせに学生に対する生活指導、課題への時間厳守を徹底しようとするのは無理があるのではないか。
- ・ 一部の教職員が社会人としての資質やマナーに欠けていること、授業での態度があまりにも横柄である、声が聞こえないなど、学習意欲に欠ける
- ・ 理不尽に怒る先生が多すぎる。

【岩見沢校】

- ・ 教員が講義を疎かにする
- ・ たまにくる外部講師の授業の質が低いと感じた。

その他(事務職員)

【旭川校】

- ・ 学務グループに意見を言っても、教授の意見を優先され聞いてくれなかった。

【函館校】

- ・ 教育支援グループの行動が遅すぎます。学生が相談してもなかなか対応してもらえません。後で電話すると回答されても今まで一度も連絡はありませんでした。連絡をしないのであればはじめから聞く意味はないように思いますが。
- ・ 教員免許を取得できない状況がなかなか改善されませんでした(現在は相談したため、かなり無理をすればギリギリ取得可能になりました)。学生側から相談されないと気が付かないのはどうなのでしょう。

【岩見沢校】

- ・ 学務が学生の相談に応じない

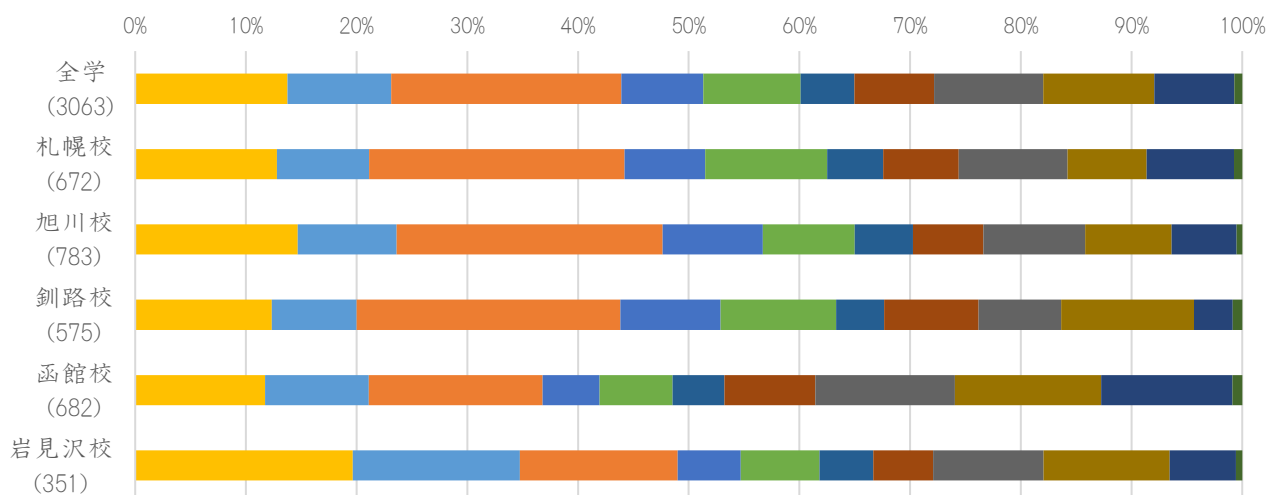
問21. あなたは、大学にどのような教育・授業を期待していますか。

〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

| 区 分 | 全学 (3063) | 札幌校 (672) | 旭川校 (783) | 釧路校 (575) | 函館校 (682) | 岩見沢校 (351) |
|-------------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| より高度な専門知識・技能が身に付く授業内容の改善(421) | 13.7% | 12.8% | 14.7% | 12.3% | 11.7% | 19.7% |
| 学究的な専門性の高い研究指導や環境の充実(287) | 9.4% | 8.3% | 8.9% | 7.7% | 9.4% | 15.1% |
| 教育現場・就職先での実践性のある授業の改善(637) | 20.8% | 23.1% | 24.0% | 23.8% | 15.7% | 14.2% |
| 教育現場・就職先での即効性のある授業の改善(227) | 7.4% | 7.3% | 9.1% | 9.0% | 5.1% | 5.7% |
| 課題負担を軽くするなどの指導方法の改善(269) | 8.8% | 11.0% | 8.3% | 10.4% | 6.6% | 7.1% |
| 学生の疑問等に対する回答などの個人的な対応の工夫(149) | 4.9% | 5.1% | 5.2% | 4.3% | 4.7% | 4.8% |
| 論文等の作成における具体的な示唆・指導の強化(220) | 7.2% | 6.8% | 6.4% | 8.5% | 8.2% | 5.4% |
| 就職に役立つ取組の充実(302) | 9.9% | 9.8% | 9.2% | 7.5% | 12.6% | 10.0% |
| 教育設備・施設の充実・改善(308) | 10.1% | 7.1% | 7.8% | 12.0% | 13.2% | 11.4% |
| 受講科目の選択幅の拡大(221) | 7.2% | 7.9% | 5.9% | 3.5% | 11.9% | 6.0% |
| その他(22) | 0.7% | 0.7% | 0.5% | 0.9% | 0.9% | 0.6% |

※「その他」は後述

- より高度な専門知識・技能が身に付く授業内容の改善(421)
- 学究的な専門性の高い研究指導や環境の充実(287)
- 教育現場・就職先での実践性のある授業の改善(637)
- 教育現場・就職先での即効性のある授業の改善(227)
- 課題負担を軽くするなどの指導方法の改善(269)
- 学生の疑問等に対する回答などの個人的な対応の工夫(149)
- 論文等の作成における具体的な示唆・指導の強化(220)
- 就職に役立つ取組の充実(302)
- 教育設備・施設の充実・改善(308)
- 受講科目の選択幅の拡大(221)
- その他(22)



全学では、①「教育現場・就職先での実践性のある授業の改善」(20.8%)、②「より高度な専門知識・技能が身に付く授業内容の改善」(13.7%)、③「教育設備・施設の充実・改善」(10.1%)の順であった。

キャンパス別では、岩見沢校で「学究的な専門性の高い研究指導や環境の充実」の割合(15.1%)が高く、函館校で「教育設備・施設の充実・改善」の割合(13.2%)が高かった。

※その他

【札幌校】

- ・ 教育実習前に、幼児教育に関する授業。
- ・ 対面授業を増やしてほしい
- ・ 提出した課題へのフィードバック。
- ・ 実習。
- ・ 教育実習までに学校現場で授業を見に行く機会が欲しい。
- ・ 対面授業にすること。

【旭川校】

- ・ 大学にも学生にも不利益の出ない運営方針。
- ・ 専門教科の充実した内容。
- ・ どのような職種でも役立つ知識。
- ・ 免許証申請にかかる費用を、授業料から出して欲しい。学生によっては、複数の免許を所得するため、負担になっている。
- ・ 必修の科目の人数制限が厳しく、履修科目の関係で1年目で抽選に落ちると4年目に履修することになる。

【釧路校】

- ・ 給付金や手当の充実。
- ・ 教員採用試験に出てくるような内容の授業。
- ・ 中学校・高等学校教員志願者向けの講義や実践など。
- ・ 特別支援が必要な学生への対応強化。
- ・ オンライン講義(ZOOMなどを用いての講義)なのか課題だけ提示して終わらせるのか、教授によって差が激しいので、今後の現場のことも考えての講義を期待している。

【函館校】

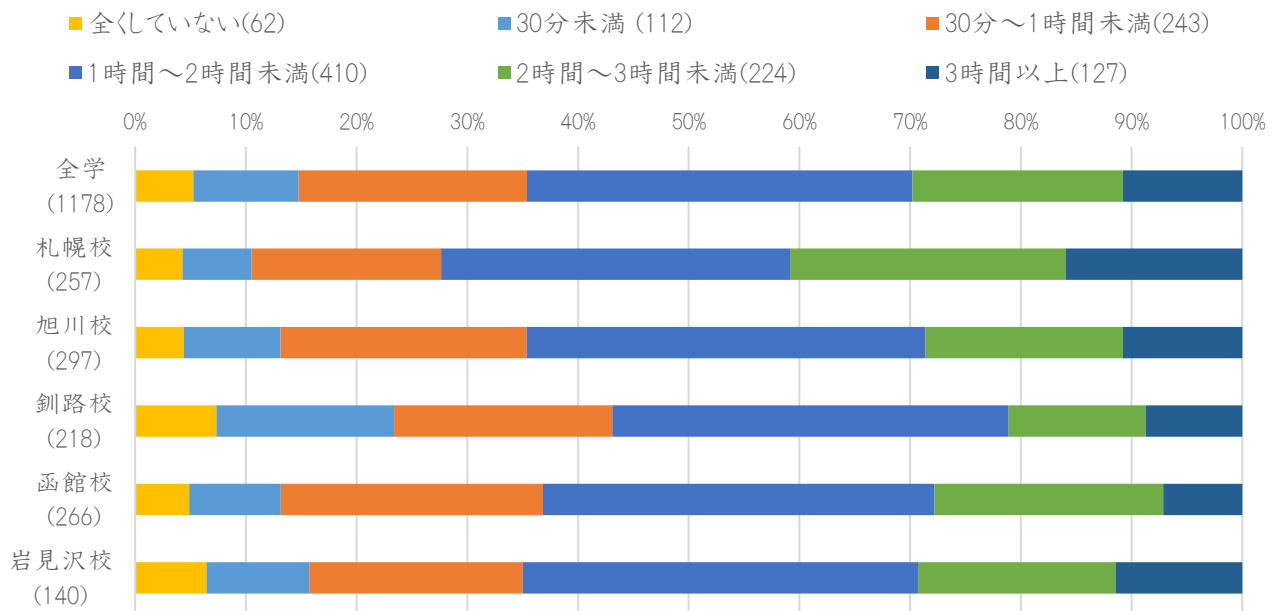
- ・ 教科指導に関する教育の講義。
- ・ 真に教育に必要な科目を多く導入すべき。例えば中学理科を教えるためには1つに特化した専門的な科目よりも、より広い見聞が必要はず。
- ・ 学年が上がってからも専攻以外の授業を多く取らないといけなくて負担が大きいので、学年が上がり研究室が決まってからは自分が専攻した授業を多く取れるようにしたい。
- ・ 教員の指導方法等の改善。
- ・ 学生の活躍機会(話し合い等)をもつ。
- ・ 履修登録の上限を増やしてほしい。
- ・ 幅広い資格の取得支援。

【岩見沢校】

- ・ 教員の価値観を押し付け、学生を心理的ストレスへと追い込まない教育。
- ・ 研究室が無くなるという状況がないようにして欲しい。「〇〇教授の指導を受けたい」「〇〇について専門的に学びたい」という理由でこの大学を選んだのに、実際に入学してみたら、その教授はいなくなるため指導が受けられない、専門的に学ぶことができない、という状況になった知り合いがいた。急な場合は対応が難しいとしても、定年で退職される教授などの場合はそれを見越して対策をとることはできるのではないかと思う。
- ・ 小学校の教員免許資格のための講義(札幌校等)を追加料金なしで受講できるようにしてほしい

問22. あなたは、授業時間以外に、予習・復習、課題などに1日平均どのくらいの時間を使っていますか。

| 区分 | 全学 (1178) | 札幌校 (257) | 旭川校 (297) | 釧路校 (218) | 函館校 (266) | 岩見沢校 (140) |
|----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 全くしていない(62) | 5.3% | 4.3% | 4.4% | 7.3% | 4.9% | 6.4% |
| 30分未満(112) | 9.5% | 6.2% | 8.8% | 16.1% | 8.3% | 9.3% |
| 30分～1時間未満(243) | 20.6% | 17.1% | 22.2% | 19.7% | 23.7% | 19.3% |
| 1時間～2時間未満(410) | 34.8% | 31.5% | 36.0% | 35.8% | 35.3% | 35.7% |
| 2時間～3時間未満(224) | 19.0% | 24.9% | 17.8% | 12.4% | 20.7% | 17.9% |
| 3時間以上(127) | 10.8% | 16.0% | 10.8% | 8.7% | 7.1% | 11.4% |



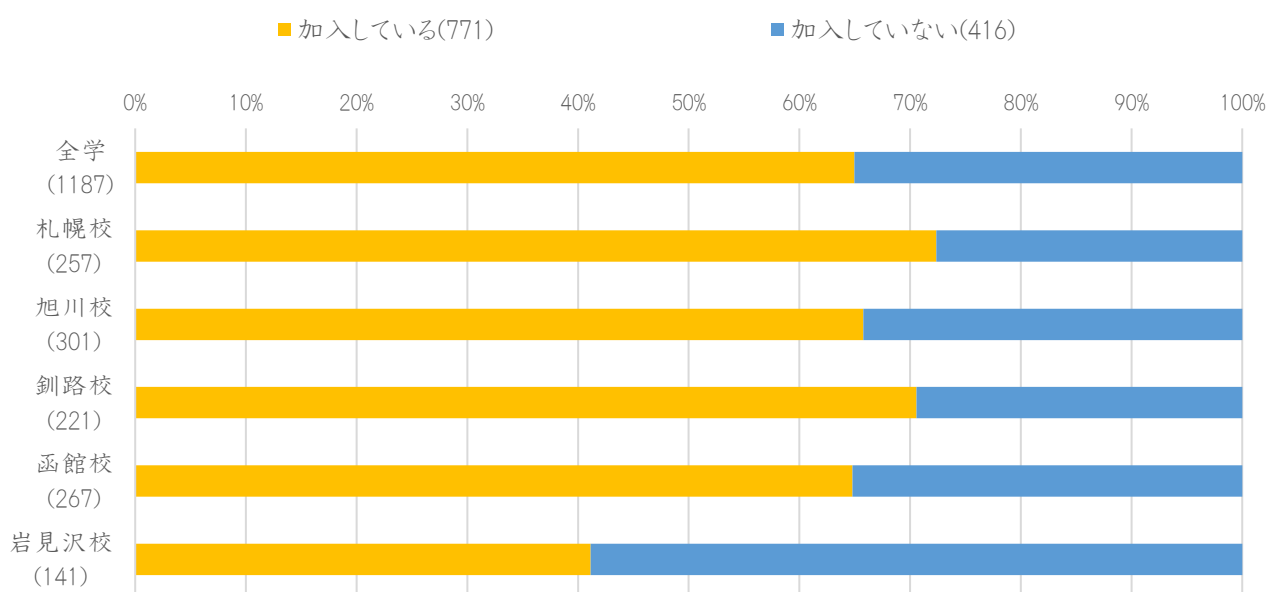
全学では、①「1時間～2時間未満」(34.8%)、②「30分～1時間未満」(20.6%)、③「2時間～3時間未満」(19.0%)の順であり、1～3時間未満が全体の約54%を占めている。

キャンパス別では、2時間以上の割合が札幌校で40.9%と高い。一方、30分未満の割合が高いのは釧路校(23.4%)であった。

VI 課外活動やボランティア活動について

問23. あなたは、本学の課外活動団体(部・同好会など)に加入していますか。

| 区分 | 全学 (1187) | 札幌校 (257) | 旭川校 (301) | 釧路校 (221) | 函館校 (267) | 岩見沢校 (141) |
|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 加入している(771) | 65.0% | 72.4% | 65.8% | 70.6% | 64.8% | 41.1% |
| 加入していない(416) | 35.0% | 27.6% | 34.2% | 29.4% | 35.2% | 58.9% |



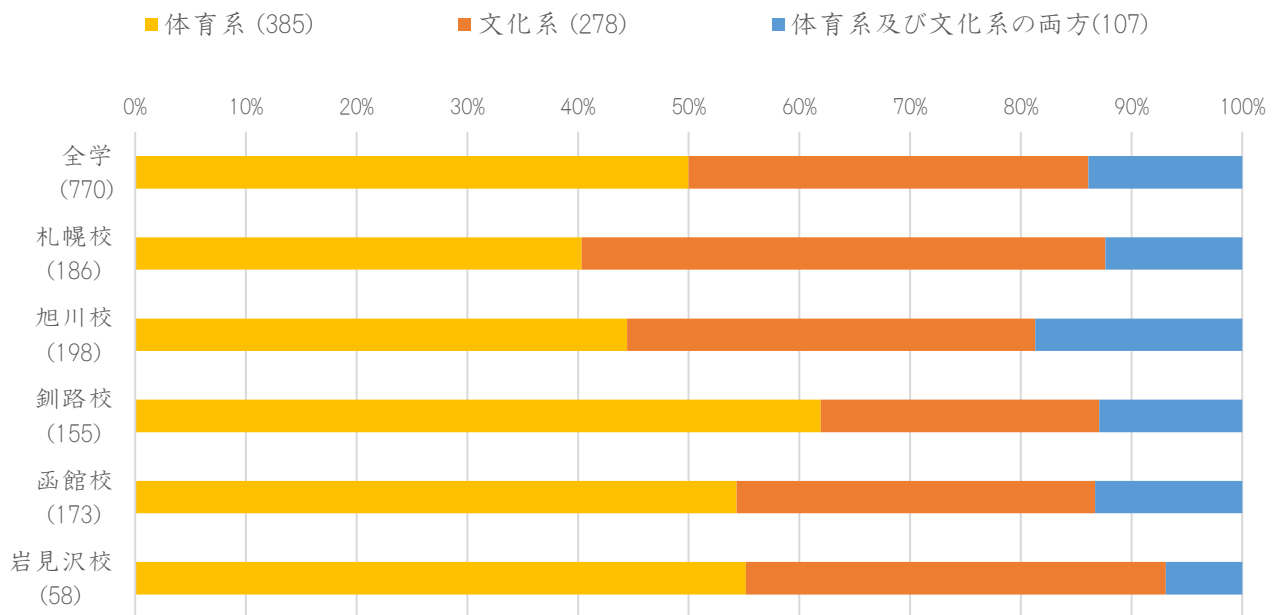
全学では、①「加入している」(65.0%)、②「加入していない」(35.0%)であった。

キャンパス別では、岩見沢校が「加入していない」(58.9%)、「加入している」(41.1%)の順となっており、全学の傾向と異なり、「加入していない」の割合が高い結果となった。

問24. 本学のどのような課外活動団体に参加していますか。

※問23で、「加入している」を選択した方のみ回答。

| 区分 | 全学 (770) | 札幌校 (186) | 旭川校 (198) | 釧路校 (155) | 函館校 (173) | 岩見沢校 (58) |
|------------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 体育系 (385) | 50.0% | 40.3% | 44.4% | 61.9% | 54.3% | 55.2% |
| 文化系 (278) | 36.1% | 47.3% | 36.9% | 25.2% | 32.4% | 37.9% |
| 体育系及び文化系の両方(107) | 13.9% | 12.4% | 18.7% | 12.9% | 13.3% | 6.9% |

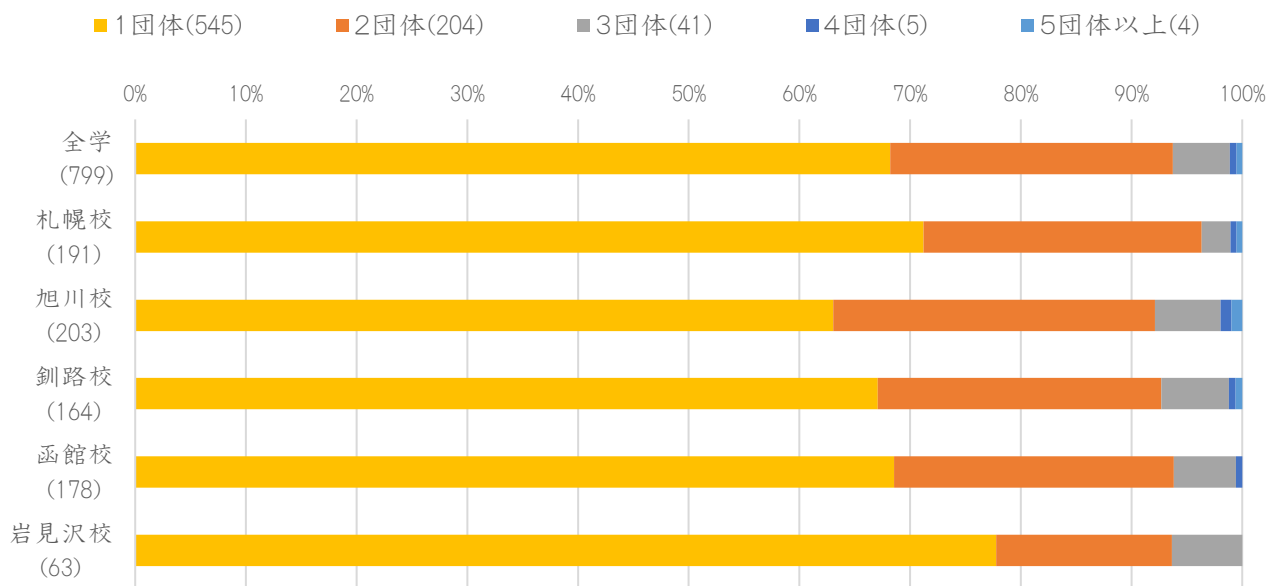


全学では、①「体育系」(50.0%)、②「文化系」(36.1%)、③「体育系及び文化系の両方」(13.9%)の順であった。

キャンパス別では、「体育系」よりも「文化系」の割合が高いのが、札幌校(47.3%)であった。岩見沢校では、「体育系及び文化系の両方」の割合(6.9%)は、全学(13.9%)に比べると低かった。

問25. あなたは、いくつの課外活動団体に加入していますか。

| 区分 | 全学 (799) | 札幌校 (191) | 旭川校 (203) | 釧路校 (164) | 函館校 (178) | 岩見沢校 (63) |
|----------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1団体(545) | 68.2% | 71.2% | 63.1% | 67.1% | 68.5% | 77.8% |
| 2団体(204) | 25.5% | 25.1% | 29.1% | 25.6% | 25.3% | 15.9% |
| 3団体(41) | 5.1% | 2.6% | 5.9% | 6.1% | 5.6% | 6.3% |
| 4団体(5) | 0.6% | 0.5% | 1.0% | 0.6% | 0.6% | 0.0% |
| 5団体以上(4) | 0.5% | 0.5% | 1.0% | 0.6% | 0.0% | 0.0% |



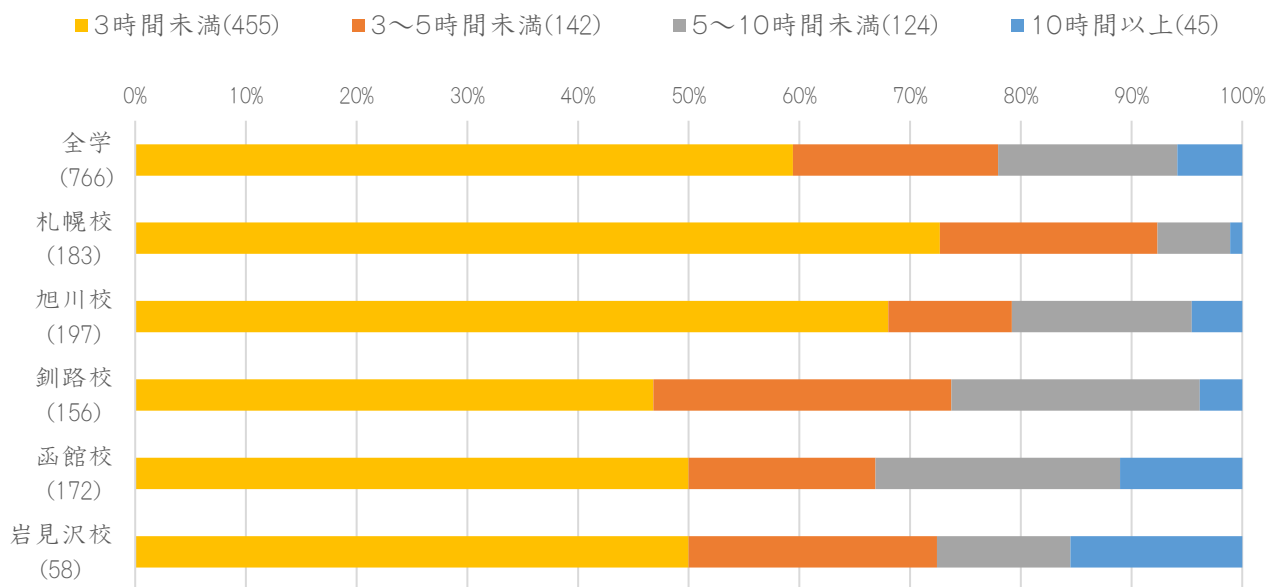
全学では、①「1団体」(68.2%)、②「2団体」(25.5%)、③「3団体」(5.1%)の順であり、1団体が全体の約68%を占めている。

キャンパス別では、4団体以上の割合が全学で約1%だが、全学の割合よりも高かったのが旭川校で約2%、一方、岩見沢校では0%であった。

問26. 週平均何時間ぐらい課外活動を行っていますか。

※問23で、「加入している」を選択した方のみ回答。

| 区分 | 全学 (766) | 札幌校 (183) | 旭川校 (197) | 釧路校 (156) | 函館校 (172) | 岩見沢校 (58) |
|---------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 3時間未満(455) | 59.4% | 72.7% | 68.0% | 46.8% | 50.0% | 50.0% |
| 3～5時間未満(142) | 18.5% | 19.7% | 11.2% | 26.9% | 16.9% | 22.4% |
| 5～10時間未満(124) | 16.2% | 6.6% | 16.2% | 22.4% | 22.1% | 12.1% |
| 10時間以上(45) | 5.9% | 1.1% | 4.6% | 3.8% | 11.0% | 15.5% |



全学では、①「3時間未満」(59.4%)、②「3～5時間未満」(18.5%)、③「5～10時間未満」(16.2%)、④「10時間以上」(5.9%)の順であった。

キャンパス別でも同様の傾向であるが、「10時間以上」に関して、函館校(11.0%)と岩見沢校(15.5%)が他と比べて高い割合であった。

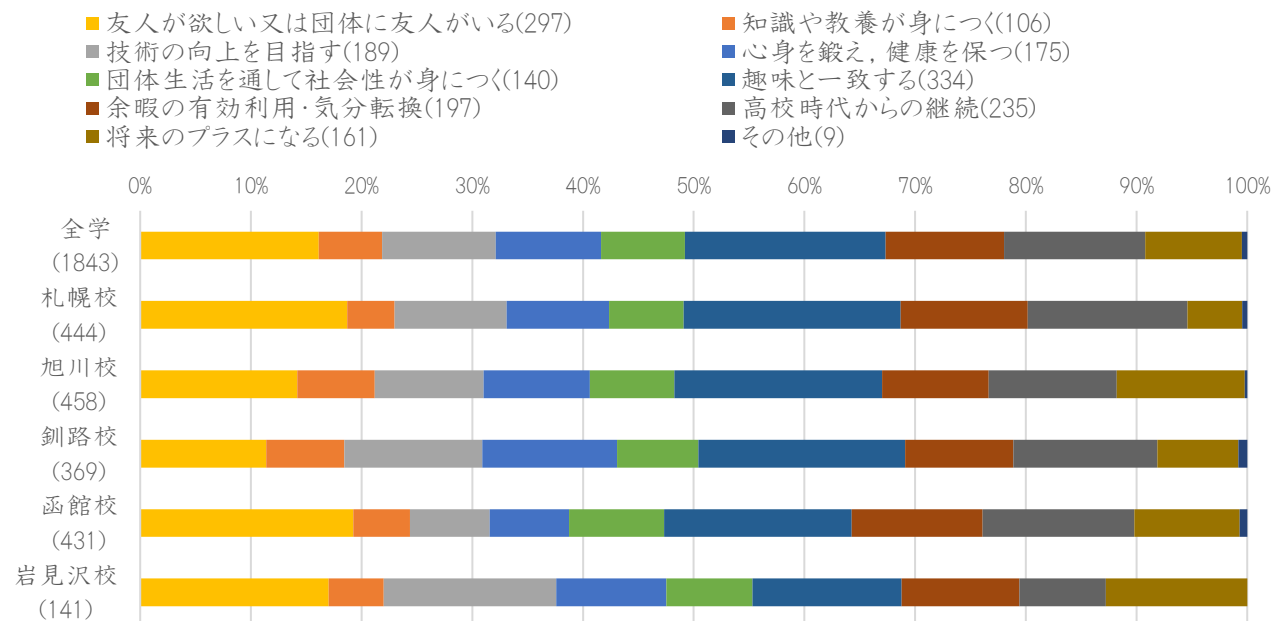
問27. 加入の動機, 理由は何ですか。

[主なものを3つ以内で選んでください。]

※問23で、「加入している」を選択した方のみ回答。

| 区分 | 全学 (1843) | 札幌校 (444) | 旭川校 (458) | 釧路校 (369) | 函館校 (431) | 岩見沢校 (141) |
|-----------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 友人が欲しい又は団体に友人がいる(297) | 16.1% | 18.7% | 14.2% | 11.4% | 19.3% | 17.0% |
| 知識や教養が身につく(106) | 5.8% | 4.3% | 7.0% | 7.0% | 5.1% | 5.0% |
| 技術の向上を目指す(189) | 10.3% | 10.1% | 9.8% | 12.5% | 7.2% | 15.6% |
| 心身を鍛え, 健康を保つ(175) | 9.5% | 9.2% | 9.6% | 12.2% | 7.2% | 9.9% |
| 団体生活を通して社会性が身につく(140) | 7.6% | 6.8% | 7.6% | 7.3% | 8.6% | 7.8% |
| 趣味と一致する(334) | 18.1% | 19.6% | 18.8% | 18.7% | 16.9% | 13.5% |
| 余暇の有効利用・気分転換(197) | 10.7% | 11.5% | 9.6% | 9.8% | 11.8% | 10.6% |
| 高校時代からの継続(235) | 12.8% | 14.4% | 11.6% | 13.0% | 13.7% | 7.8% |
| 将来のプラスになる(161) | 8.7% | 5.0% | 11.6% | 7.3% | 9.5% | 12.8% |
| その他(9) | 0.5% | 0.5% | 0.2% | 0.8% | 0.7% | 0.0% |

※その他【札幌校】友人に誘われ設立にかかわった、先輩・後輩ができる【旭川校】子どもと関わりたかった【釧路校】楽しそう、本来の自分の目標と合致したため【函館校】勧誘で興味がわいた、なんとなく、子供が好きだから



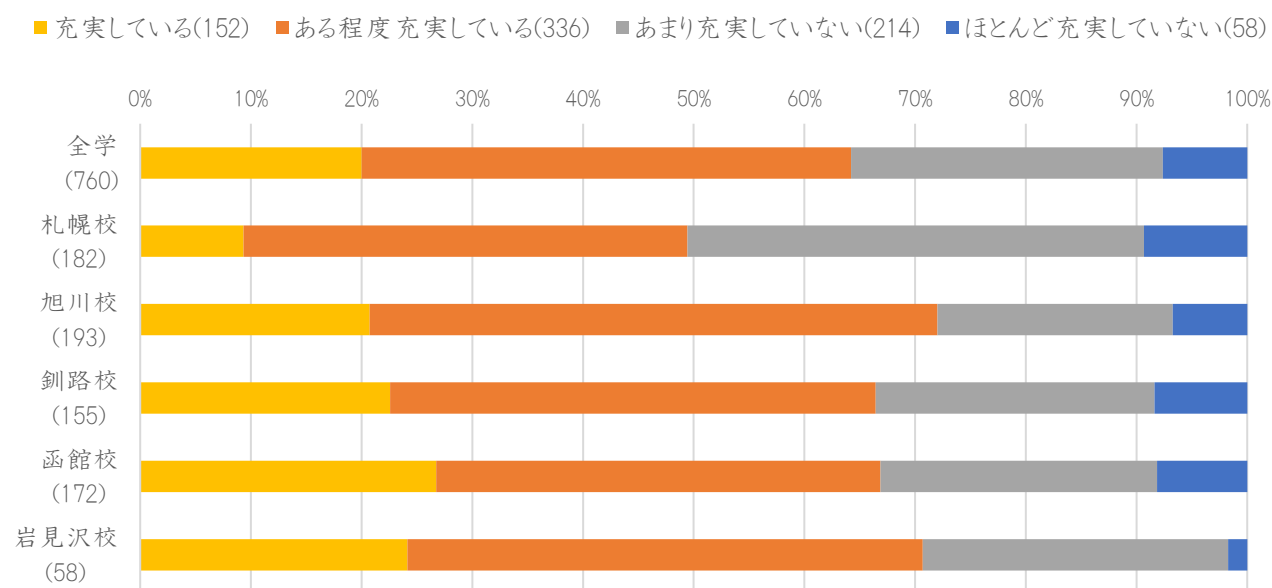
全学では、①「趣味と一致する」(18.1%)、②「友人が欲しい又は団体に友人がいる」(16.1%)、③「高校時代からの継続」(12.8%)、④「余暇の有効利用・気分転換」(10.7%)、⑤「技術の向上を目指す」(10.3%)の順であった。

キャンパス別では、全学の傾向と大きな違いはないが、岩見沢校では「技術の向上を目指す」(15.6%)、「将来のプラスになる」(12.8%)が全学と比べて割合が高かった。

問28. あなたは、大学の課外活動施設についてどのように思いますか。

※問23で、「01. 加入している」を選択した方のみ回答。

| 区分 | 全学 (760) | 札幌校 (182) | 旭川校 (193) | 釧路校 (155) | 函館校 (172) | 岩見沢校 (58) |
|-----------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 充実している(152) | 20.0% | 9.3% | 20.7% | 22.6% | 26.7% | 24.1% |
| ある程度充実している(336) | 44.2% | 40.1% | 51.3% | 43.9% | 40.1% | 46.6% |
| あまり充実していない(214) | 28.2% | 41.2% | 21.2% | 25.2% | 25.0% | 27.6% |
| ほとんど充実していない(58) | 7.6% | 9.3% | 6.7% | 8.4% | 8.1% | 1.7% |



全学では、①「ある程度充実している」(44.2%)、②「あまり充実していない」(28.2%)の順であり、「充実している」、「ある程度充実している」の合計の割合が約65%を占めている。

キャンパス別では、札幌校以外は充実(「充実している」+「ある程度充実している」)の割合が65%を超えているのに対して、札幌校では充実と充実していない割合がほぼ同じである。

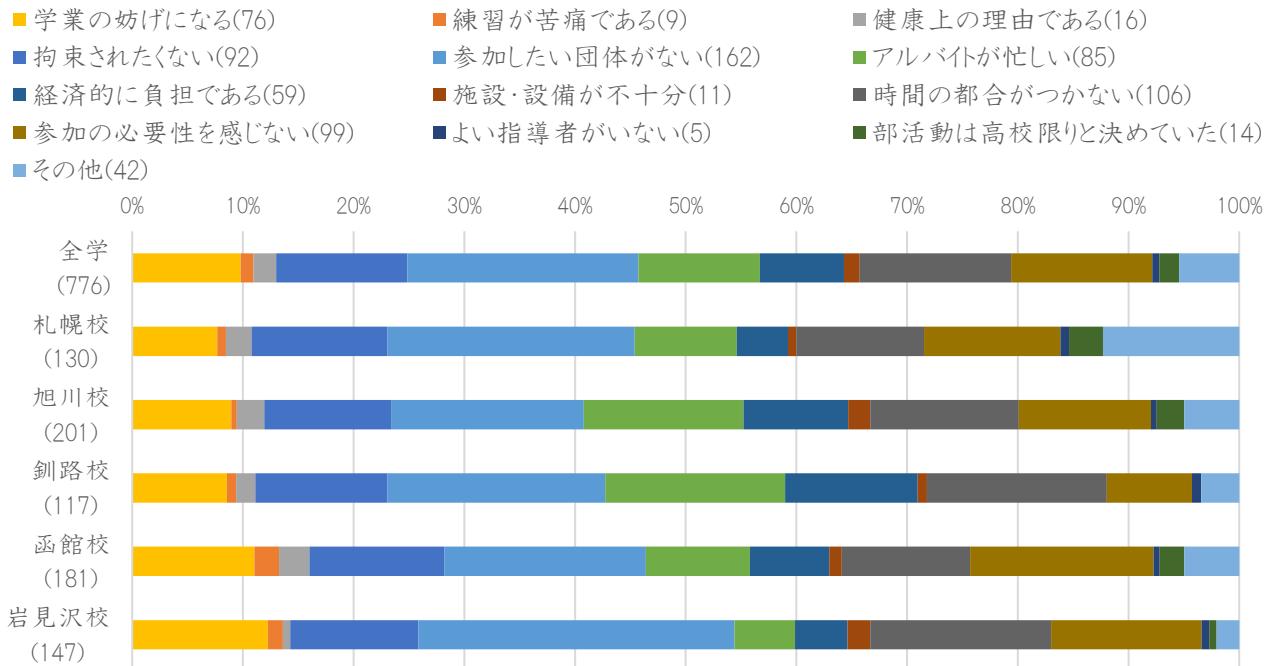
問29. 加入していない主な理由は何ですか。

〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

※問23で、「加入していない」を選択した方のみ回答。

| 区分 | 全学 (776) | 札幌校 (130) | 旭川校 (201) | 釧路校 (117) | 函館校 (181) | 岩見沢校 (147) |
|--------------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 学業の妨げになる(76) | 9.8% | 7.7% | 9.0% | 8.5% | 11.0% | 12.2% |
| 練習が苦痛である(9) | 1.2% | 0.8% | 0.5% | 0.9% | 2.2% | 1.4% |
| 健康上の理由である(16) | 2.1% | 2.3% | 2.5% | 1.7% | 2.8% | 0.7% |
| 拘束されたくない(92) | 11.9% | 12.3% | 11.4% | 12.0% | 12.2% | 11.6% |
| 参加したい団体がない(162) | 20.9% | 22.3% | 17.4% | 19.7% | 18.2% | 28.6% |
| アルバイトが忙しい(85) | 11.0% | 9.2% | 14.4% | 16.2% | 9.4% | 5.4% |
| 経済的に負担である(59) | 7.6% | 4.6% | 9.5% | 12.0% | 7.2% | 4.8% |
| 施設・設備が不十分(11) | 1.4% | 0.8% | 2.0% | 0.9% | 1.1% | 2.0% |
| 時間の都合がつかない(106) | 13.7% | 11.5% | 13.4% | 16.2% | 11.6% | 16.3% |
| 参加の必要性を感じない(99) | 12.8% | 12.3% | 11.9% | 7.7% | 16.6% | 13.6% |
| よい指導者がいない(5) | 0.6% | 0.8% | 0.5% | 0.9% | 0.6% | 0.7% |
| 部活動は高校限りと決めていた(14) | 1.8% | 3.1% | 2.5% | 0.0% | 2.2% | 0.7% |
| その他(42) | 5.4% | 12.3% | 5.0% | 3.4% | 5.0% | 2.0% |

※その他は後述



全学では、①「参加したい団体がない」(20.9%)、②「時間の都合がつかない」(13.7%)、③「参加の必要性を感じない」(12.8%)、④「拘束されたくない」(11.9%)、⑤「アルバイトが忙しい」(11.0%)の順であった。

キャンパス別では、「アルバイトが忙しい」の割合が旭川校(14.4%)と釧路校(16.2%)で高く、「参加したい団体がない」の割合が岩見沢校(28.6%)で高かった。

※その他

【札幌校】部員のモチベーションの低さ、引退した、興味はあったが大学で所属することは考えなかった、コロナによって十分に活動できない(4)、個人で競技を行なっている、通学に時間がかかる、魅力的なものが無かった、他大学のサークルが魅力的だった、入るタイミングを逃した(3)、何のサークルがあるのかわからない

【旭川校】引退した、ゼミが充実している、ゼミとの両立が難しい、魅力的なものが無かった、研究室活動に力を入れたい、他大学のサークルが魅力的だった、入るタイミングを逃した(3)、興味がない

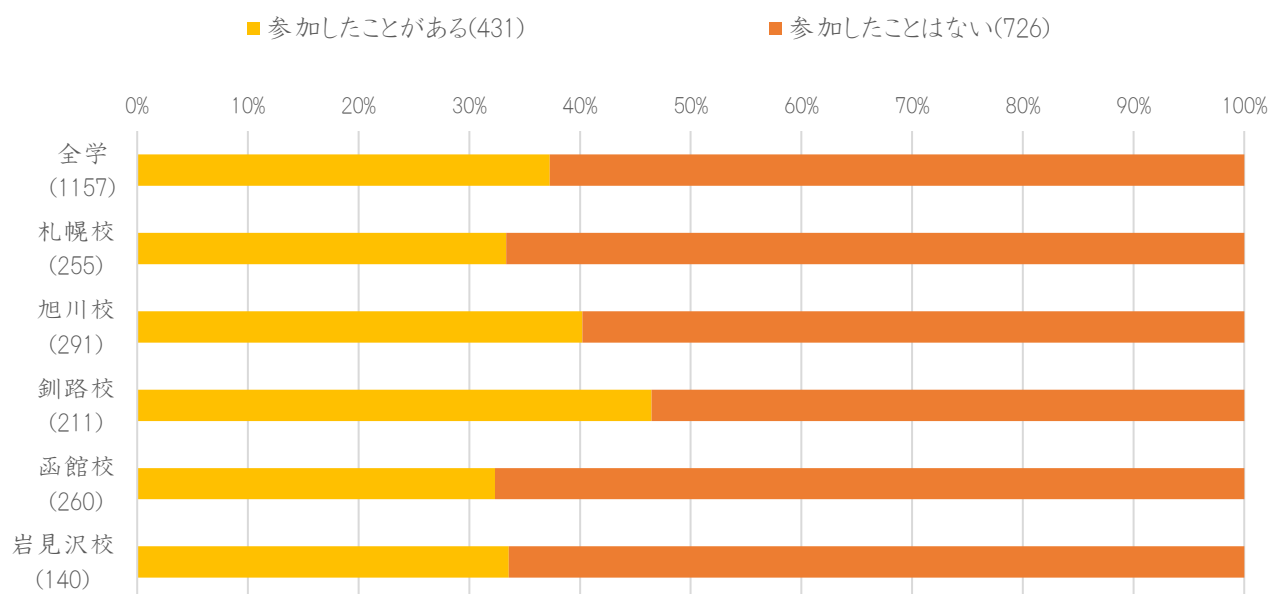
【釧路校】引退した、コロナによって十分に活動できない、大会などに出たくない、研究室活動に力を入れたい

【函館校】引退した、コロナによって十分に活動できない(2)、感染の不安があった、活動が精神的負担になった、人間関係が悪くなった、ほんとはやりたいがまだ迷っている、自由な時間が欲しい

【岩見沢校】何のサークルがあるのかわからない、興味がない(2)

問30. あなたは、大学入学後、授業関係以外のボランティア活動に参加したことがありますか。

| 区分 | 全学 (1157) | 札幌校 (255) | 旭川校 (291) | 釧路校 (211) | 函館校 (260) | 岩見沢校 (140) |
|----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 参加したことがある(431) | 37.3% | 33.3% | 40.2% | 46.4% | 32.3% | 33.6% |
| 参加したことはない(726) | 62.7% | 66.7% | 59.8% | 53.6% | 67.7% | 66.4% |



全学では、①「参加したことはない」(62.7%)、②「参加したことがある」(37.3%)であった。
 キャンパス別では、全学と大きな傾向の違いはなかった。

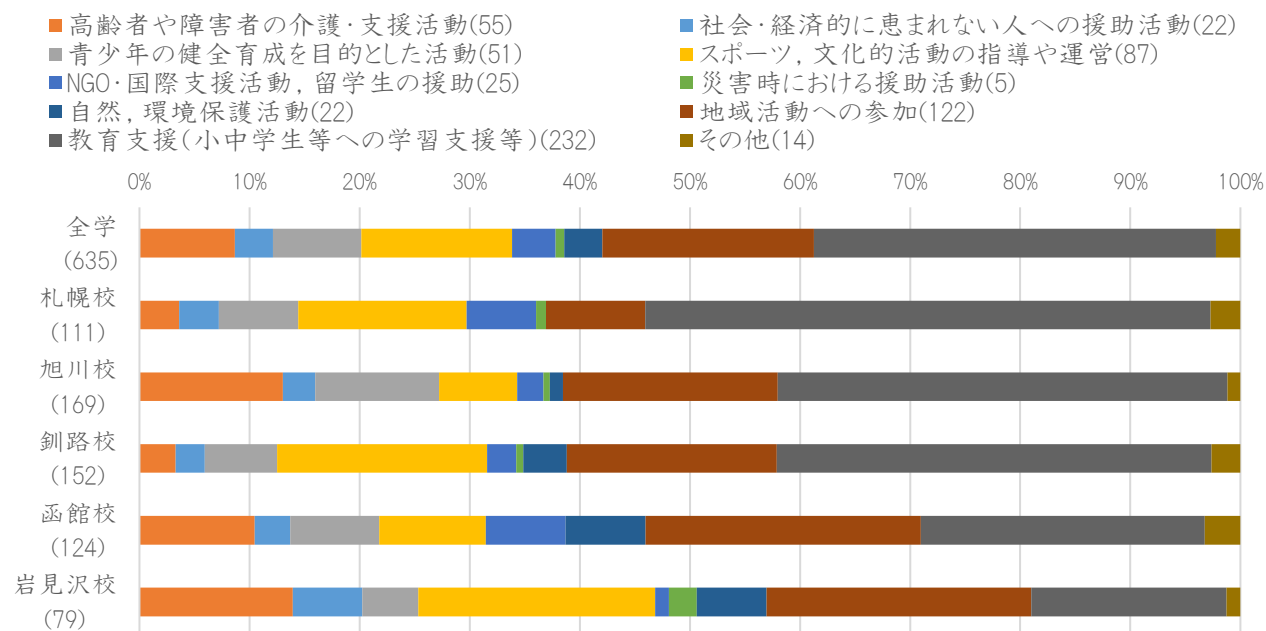
問31. どのようなボランティア活動に参加したことがありますか。

〔該当するものを全て選んでください。〕

※問30で、「参加したことがある」を選択した方のみ回答。

| 区分 | 全学 (635) | 札幌校 (111) | 旭川校 (169) | 釧路校 (152) | 函館校 (124) | 岩見沢校 (79) |
|-------------------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 高齢者や障害者の介護・支援活動(55) | 8.7% | 3.6% | 13.0% | 3.3% | 10.5% | 13.9% |
| 社会・経済的に恵まれない人への援助活動(22) | 3.5% | 3.6% | 3.0% | 2.6% | 3.2% | 6.3% |
| 青少年の健全育成を目的とした活動(51) | 8.0% | 7.2% | 11.2% | 6.6% | 8.1% | 5.1% |
| スポーツ, 文化的活動の指導や運営(87) | 13.7% | 15.3% | 7.1% | 19.1% | 9.7% | 21.5% |
| NGO・国際支援活動, 留学生の援助(25) | 3.9% | 6.3% | 2.4% | 2.6% | 7.3% | 1.3% |
| 災害時における援助活動(5) | 0.8% | 0.9% | 0.6% | 0.7% | 0.0% | 2.5% |
| 自然, 環境保護活動(22) | 3.5% | 0.0% | 1.2% | 3.9% | 7.3% | 6.3% |
| 地域活動への参加(122) | 19.2% | 9.0% | 19.5% | 19.1% | 25.0% | 24.1% |
| 教育支援(小中学生等への学習支援等)(232) | 36.5% | 51.4% | 40.8% | 39.5% | 25.8% | 17.7% |
| その他(14) | 2.2% | 2.7% | 1.2% | 2.6% | 3.2% | 1.3% |

※その他(【札幌校】部活、海外、学童保育でのサポート【旭川校】英語学習のサポート、大学生への食材配付【釧路校】食育活動、外国人観光客のおもてなし、地域イベントのスタッフ【函館校】大学生への食材配付、福祉に関する講演会のスタッフ、地域イベントのスタッフ、警察ボランティア【岩見沢校】札幌ADC)



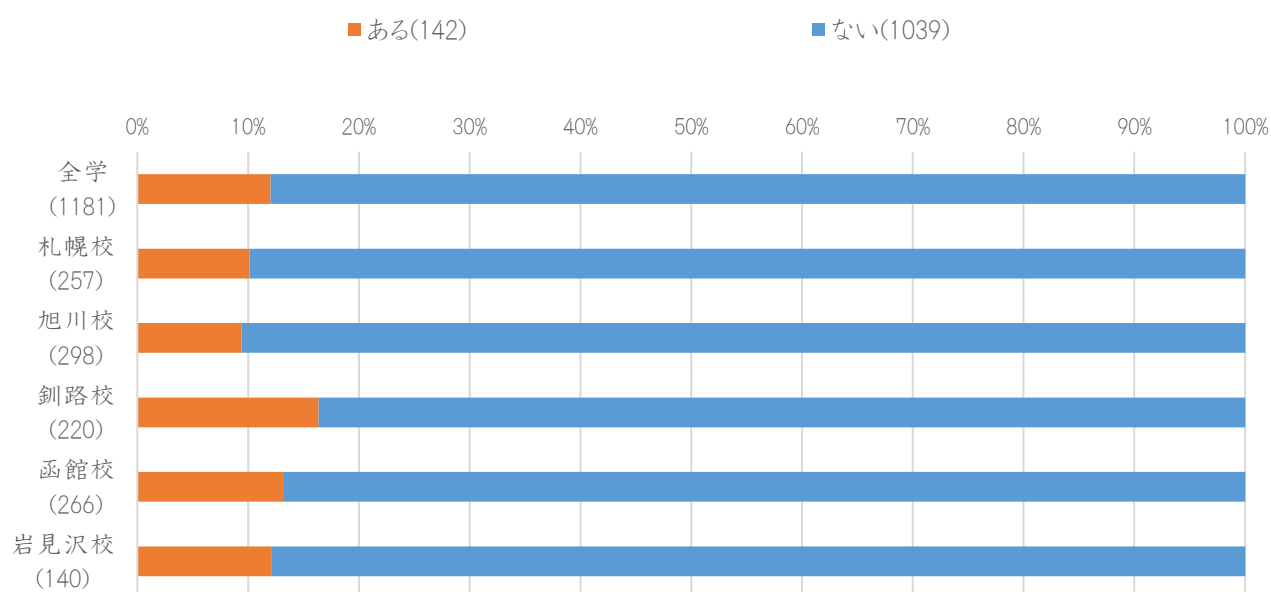
全学では、①「教育支援(小中学生等への学習支援等)」(36.5%)、②「地域活動への参加」(19.2%)、③「スポーツ, 文化的活動の指導や運営」(13.7%)の順であった。

キャンパス別では、「教育支援(小中学生等への学習支援等)」が札幌校(51.4%)、旭川校(40.8%)、釧路校(39.5%)で全学よりも高く、岩見沢校では「スポーツ, 文化的活動の指導や運営」(21.5%)の割合が全学よりも高かった。

VII 学生相談体制について

問32. 本学の「学生なんでも相談室，人権相談員，保健管理センターのカウンセラー」などを利用したことはありますか。

| 区分 | 全学 (1181) | 札幌校 (257) | 旭川校 (298) | 釧路校 (220) | 函館校 (266) | 岩見沢校 (140) |
|----------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| ある(142) | 12.0% | 10.1% | 9.4% | 16.4% | 13.2% | 12.1% |
| ない(1039) | 88.0% | 89.9% | 90.6% | 83.6% | 86.8% | 87.9% |

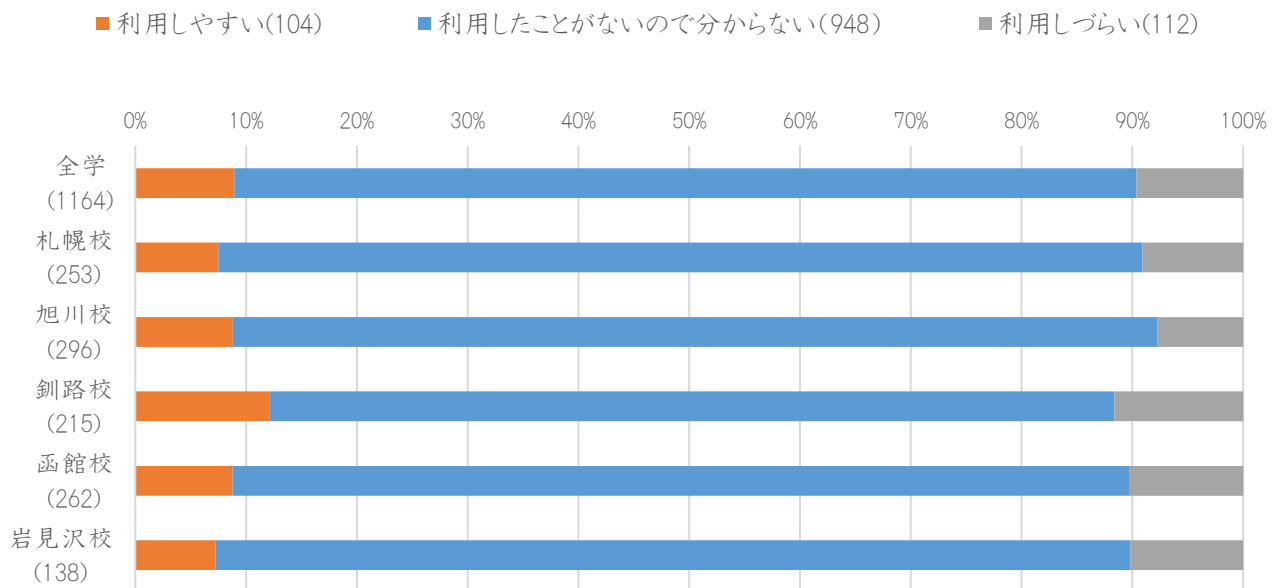


全学では、①「ない」(88.0%)、②「ある」(12.0%)であった。

キャンパス別でも、全学と同様の傾向であった。

問33. 本学の「学生なんでも相談室，人権相談員，保健管理センターのカウンセラー」などは，利用しやすいですか。

| 区分 | 全学 (1164) | 札幌校 (253) | 旭川校 (296) | 釧路校 (215) | 函館校 (262) | 岩見沢校 (138) |
|-----------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 利用しやすい(104) | 8.9% | 7.5% | 8.8% | 12.1% | 8.8% | 7.2% |
| 利用したことがないので分からない(948) | 81.4% | 83.4% | 83.4% | 76.3% | 80.9% | 82.6% |
| 利用しづらい(112) | 9.6% | 9.1% | 7.8% | 11.6% | 10.3% | 10.1% |

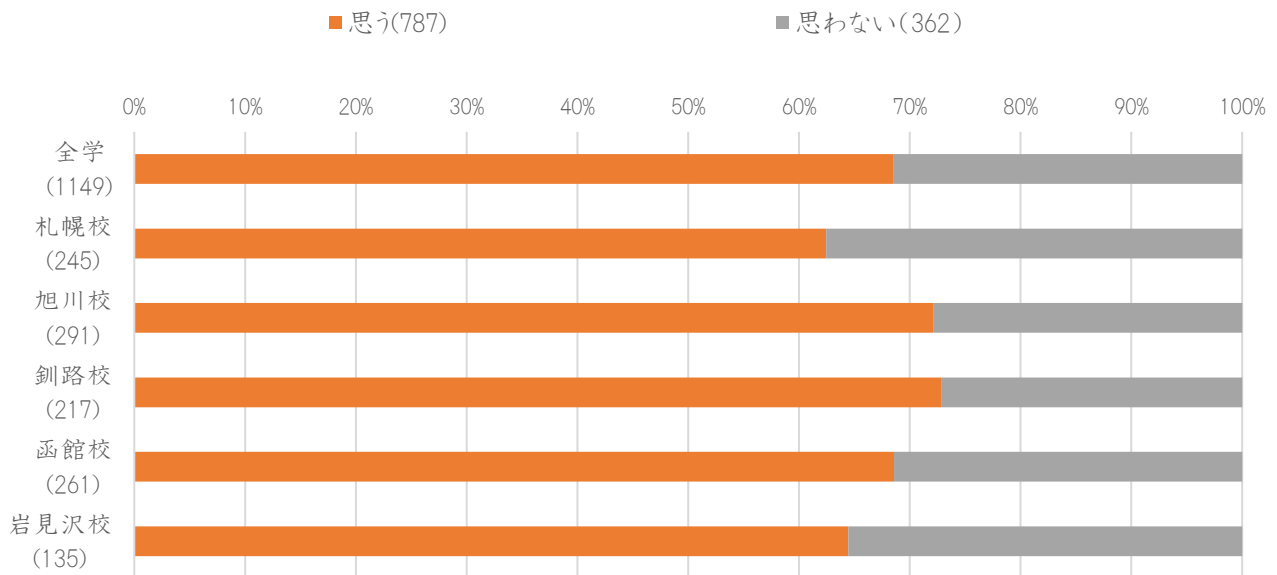


全学では、①「利用したことがないので分からない」(81.4%)、②「利用しづらい」(9.6%)、③「利用しやすい」(8.9%)の順であった。

キャンパス別では、全学と大きな傾向の違いはなかった。

問34. あなたは、学生なんでも相談室，人権相談員，保健管理センターのカウンセラーなど大学の学生の相談を受ける体制について、十分整っていると思いますか。

| 区分 | 全学 (1149) | 札幌校 (245) | 旭川校 (291) | 釧路校 (215) | 函館校 (260) | 岩見沢校 (138) |
|-----------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 思う(787) | 68.5% | 62.4% | 72.2% | 72.8% | 68.6% | 64.4% |
| 思わない(362) | 31.5% | 37.6% | 27.8% | 27.2% | 31.4% | 35.6% |



全学では、①「思う」(68.5%)、②「思わない」(31.5%)であった。

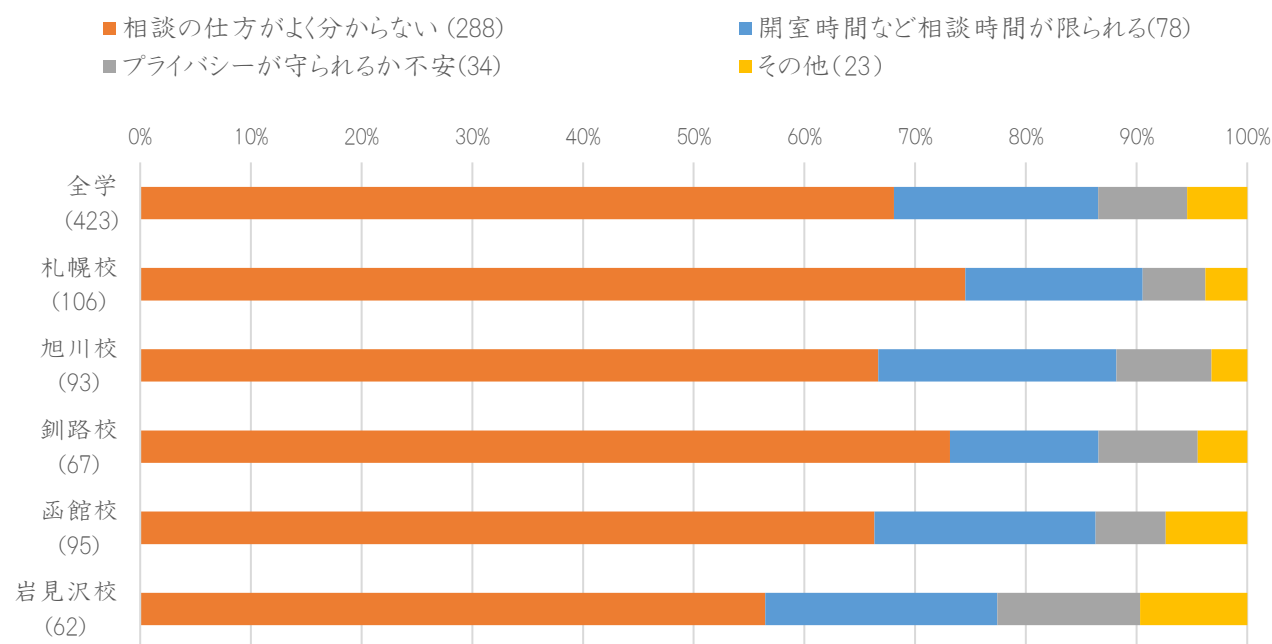
キャンパス別でも全学と同様の傾向であり、特に「思う」は旭川校(72.2%)と釧路校(72.8%)が全学に比べて割合が高かった。

問35. あなたが相談体制が十分だと思わない主な理由は、何ですか。

※問 34 で「思わない」を選択した方のみ回答。

| 区 分 | 全学 (423) | 札幌校 (106) | 旭川校 (93) | 釧路校 (67) | 函館校 (95) | 岩見沢校 (62) |
|---------------------|-------------|--------------|-------------|-------------|-------------|--------------|
| 相談の仕方がよく分からない(288) | 68.1% | 74.5% | 66.7% | 73.1% | 66.3% | 56.5% |
| 開室時間など相談時間が限られる(78) | 18.4% | 16.0% | 21.5% | 13.4% | 20.0% | 21.0% |
| プライバシーが守られるか不安(34) | 8.0% | 5.7% | 8.6% | 9.0% | 6.3% | 12.9% |
| その他(23) | 5.4% | 3.8% | 3.2% | 4.5% | 7.4% | 9.7% |

※その他は後述



全学では、①「相談の仕方がよくわからない」(68.1%)、②「開室時間など相談時間が限られる」(18.4%)、③「プライバシーが守られるか不安」(8.0%)、④「その他」(5.4%)の順であった。

キャンパス別では、「プライバシーが守られるか不安」が岩見沢校(12.9%)で高かった。「開室時間など相談時間が限られる」は旭川校(21.5%)、岩見沢校(21.0%)、函館校(20.0%)で割合が高かった。

※その他

【札幌校】

- ・ 思う思わないというより、知らない。
- ・ 相談のきっかけがつかめない。
- ・ 相談しに行くこと自体の心理的ハードルが高く、そのハードルを越えてまで相談しようと思えるようなPR等がなされていない。
- ・ そもそも存在を知らない。

【旭川校】

- ・ 保健管理センターがある場所がまず学務のすぐそばだったり、もし知り合いに見られると、「病んでるのかな？」といった噂が広がったり詮索が始まりそうだなと思う。(体調不良で保健管理センターを利用するのは大学生ではあまり頻繁ではないと思うので)

- ・ 下記のことは私のことではなく、同じ専攻の方の相談を受けて感じた事です。「人間関係」で悩んでいる場合、あくまで大学のゼミは学校での学級とは異なり、「自分の環境は自分で整える」というスタンスのように感じる。なので、本人がどうしてもないから相談した場合であっても、根本の解決に至らないと考えてしまう。
- ・ 学務グループに困っていることを言っても無駄だったため。

【釧路校】

- ・ 相談したことで本当に解決するのか、また、求めているような情報や回答を得られるのか不安
- ・ 進路相談をしても、先生を薦められるだけなので全く意味がない。
- ・ 実際に会うことすらハードルが高いと感じる。文章でのやり取りのほうが気軽に相談できる。

【函館校】

- ・ 誰がやってるのか分からない
- ・ 特に解決しないことが多い。
- ・ 相談して解決策や改善する傾向などが出るのかわからない。
- ・ なんでも相談室の担当教員により、心身的な苦痛を与えられたことがあり、相談したくても、その人がいると相談したいとは思わない。
- ・ 解決しないから。
- ・ 情報があまり出回っていないように感じる。すぐに相談したいときに対応してくれるか心配。

【岩見沢校】

- ・ 1度本当に悩んでメールをしたことがあったが、具体的対策を教えて貰えることはなく宥められるだけだった印象が強い
- ・ 使うことがないのでわからない
- ・ 実際に利用した学生がいたが、「相談した時に決めつけられるような言い方をされてもう行きたいとは思わない」というから。
- ・ カウンセラーや相談員と、大学の教員との情報共有ができていないと思う。精神的に困った時に、必ずしも学生が自分から助けを求めるわけではない。
- ・ なんにも知らないのではわからない。

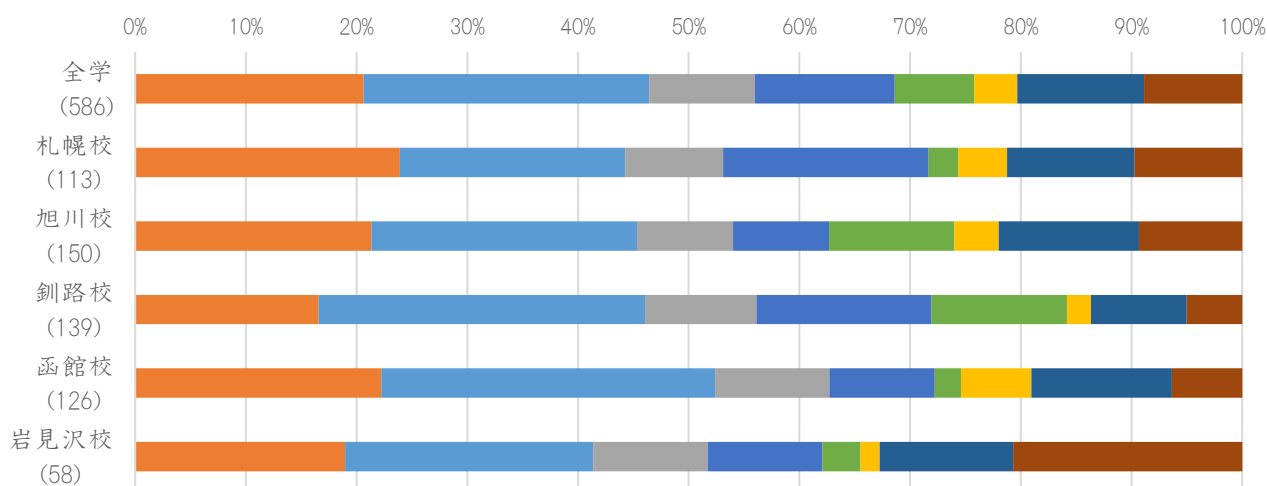
VIII その他

問36. 大学に要望したいこと, 期待すること等があるときは, 自由に記入してください(特になければ, 記入不要です。)

| 区分 | 全学 (586) | 札幌校 (113) | 旭川校 (150) | 釧路校 (139) | 函館校 (126) | 岩見沢校 (58) |
|-----------------------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| (ア)本学の教育・学習に関して(121) | 20.6% | 23.9% | 21.3% | 16.5% | 22.2% | 19.0% |
| (イ)本学の施設・設備に関して(151) | 25.8% | 20.4% | 24.0% | 29.5% | 30.2% | 22.4% |
| 01 講義室, 実験室, 演習室等に関して(56) | 9.6% | 8.8% | 8.7% | 10.1% | 10.3% | 10.3% |
| 02 体育館など課外活動で使用する施設に関して(74) | 12.6% | 18.6% | 8.7% | 15.8% | 9.5% | 10.3% |
| 03 駐車・駐輪スペースに関して (42) | 7.2% | 2.7% | 11.3% | 12.2% | 2.4% | 3.4% |
| 04 その他(23) | 3.9% | 4.4% | 4.0% | 2.2% | 6.3% | 1.7% |
| (ウ)本学の教職員に関して(67) | 11.4% | 11.5% | 12.7% | 8.6% | 12.7% | 12.1% |
| (エ)その他(52) | 8.9% | 9.7% | 9.3% | 5.0% | 6.3% | 20.7% |

※「その他」は後述

- (ア)本学の教育・学習に関して(121)
- (イ)本学の施設・設備に関して(151)
- 01講義室, 実験室, 演習室等に関して(56)
- 02体育館など課外活動で使用する施設に関して(74)
- 03駐車・駐輪スペースに関して (42)
- 04その他(23)
- (ウ)本学の教職員に関して(67)
- (エ)その他(52)



全学では、①「本学の施設・設備に関して」(25.8%)、②「本学の教育・学習に関して」(20.6%)、③「体育館など課外活動で使用する施設に関して」(12.6%)の順でありキャンパス別でも、全学と同様の傾向であった。

【札幌校】

(教育・学習に関して)

- ・ 教員免許の取得についてだが、もうどうしようもない4年後期に「このままでは取得できません」ではなく、もう少し早い時期に伝えてほしいです。また、毎年大学にきちんと取得できるか確認していたのにもかかわらず、危うく取得できなくなりそうになった人がいるとの話を聞きました。履修登録についてもっと分かりやすくしていれば、このような事態は防げたのではないのでしょうか。ぜひ、改善してほしいと考えております。
- ・ 幼稚園教諭を目指す人のための授業が少なく、実習で困った。実践的な技術を学びたかった。
- ・ 履修登録を授業開始日の授業開始時間ぎりぎりではなく、0時からできるようにしてほしい。
- ・ 対面時と比べて学びが制限されて、学びも疎かになってしまっている状況を、教員も述べている中で講義を受けている。そのため、学費が対面時と同じなのはおかしいと思います。検討のほどよろしく願いいたします。
- ・ どうしようもないのは理解していますが、人との関わりがなく、課題ばかりで自由に使える時間もなく、大学生になってから人生がつまらなくなりました
- ・ 課題をこなすことが最優先なので、時間だけかけた浅い勉強で単位がとれてしまったり、一度課題を溜めてしまえば取り返しがつかなくなったりしてつらいです
- ・ コロナに対する対応が他の大学や旭川校、岩見沢校などと比べ非常に消極的だと感じる。
- ・ 感染対策のために対面授業の講義時間を短くしているにもかかわらず、解析学などの講義で授業開始15分前から説明が始まり、終了時間も遅れ気味であるのはいかがなものかと。このようなことが許されるのであれば、サークル活動ができる時間を制限している理由がわからない。そもそも、練習室などの使用できる時間を制限されているせいで、夕方しか練習することができず、例えばその日の午前中だけ対面授業があった場合に、そのままサークルの練習をして帰るといったことができない。人数制限をしているのだから時間まで指定する必要はないと思う。実際、そういった活動のモチベーションを下げている原因の一つであることは否定できないと思う。こういったところに不満のある学生は多い。

(大学生活に関して)

- ・ 体育館側にある講義等の入り口が、「感染症対策のため閉鎖」となっているが、感染症の対策と入り口の閉鎖になんの関係性があるのか理解できない。すぐ反対側は常に解放されているので、なぜ片側だけ閉鎖するのですか。研究棟裏の駐車場に車を停めた際に、駐車場側の入り口が閉鎖されているので、いつもわざわざ5mほど遠回りして範囲側から入っています。たった5mですが、めんどくさいです。可能であれば開放してください。
- ・ もっとサークル会館が自由に使えるといいなと思います。

(施設に関して)

- ・ 校舎内の広い範囲で校内Wi-Fiが使用できるようになり、卒業論文執筆にとっても役立ちました。ありがとうございます。要望なのですが、学生便覧の卒業要件の科目一覧の表を情報システム上で見れるようにしていただきたいです。
- ・ サークル会館が古すぎる。建て直してほしい。

(教職員に関して)

- ・ 学生課からの連絡を素早く、尚且つ確実にしてほしい(あまりにも遅く集中講義に支障が出たことがあったため)。
- ・ 教育実習と教育フィールド研究を担当する事務の方の態度が極めて悪い。また、メールで連絡したりしても返事が遅く、誤字も極めて多い。また、連絡も遅い。改善を望みます。
- ・ 学生課に行った際、対応が非常に冷たく、あまり良い気持ちにはならないことがありました。学生としては、様々な書類について分からないことも多く、それを聞きに行ったりすることもあるため、もう少し丁寧に、快く対応していただくと幸いです。多くの職員の方には気持ちよく対応していただけているため、このようなことを記入してしまい申し訳ないのですが、誰に対応していただいても安心して聞けるような環境づくりをしていただきたいです。
- ・

【旭川校】

(教育・学習に関して)

- ・ 本学の教員については、遠隔授業にするのか、しないのかの基準が教員によってバラバラだと感じたので、その基準を明確にしてほしい。
- ・ コロナ対策に関して大学としての取り組み(入校制限や部活動制限など)をもう少し早く判断して欲しい。また、もう少し具体的且つ厳密に判断して欲しい。そうでないと、結局部活動を行う団体が多いままで感染が拡大し、授業等を

わざわざ遠隔にしている意味がなくなる。また、この時期は試験の有無も関係するので、試験勉強と課題取り組みの時間配分等も関わってくる(1月下旬現在)ため、特に早く行って欲しかった。

- ・ 後期の授業選択を後期に入ってから選択するのはあまりにも遅いと思う。せめて後期日程に入る1週間前には登録できるようにして欲しかった。
- ・ 遠隔授業が増えて、資料と課題で履修していく講義も増えたと思います。課題をただ提出されるだけでそれに対しての評価やフィードバックがないままただ成績だけつくのは、どの程度理解できたかなどが不明であり学べたかわからなかった講義もありました。先生方も多忙であったり慣れない指導方法で苦勞をされているかと思うのですが、何かしらの改善があればよかったです。 (3月に卒業予定なので講義を受けることはないかもしれませんが)
- ・ 近年、私が入学前からなのかも知れないが、大学の入学に必要な偏差値が低くなっていることが気になります。大学生は就職のときに周りから偏差値でどれくらい努力している人が判断されることがある。企業や組織にとっては1つの指標になるので当たり前なので、この偏差値をいかに高い水準に保つか考えてほしい。それが講義の充実なのか、イベントの充実で明るい学生生活なのか、何が要因かわからないが、もちろん教育大学なのだから一般職やその他公務員に行く人のことは知らないと言うことであればそこまでだが、教職だけの道しか考えることのできない大学であると志願者が減り偏差値も減ることは国立といえど地方の大学では避けられないと思う。この大学を出たことが誇りに思えるように、よろしく願いいたします。
- ・ UNIVERSAL PASSPORTをもっと使いやすくしてほしい。特に電子ポートフォリオは項目が見切れていて分かりづらい上に、入力項目がその講義と合っていないことがあり、入力する必要性を感じられない。記述での自己評価を書かなければ保存されない講義もあるため、効果に対して負担が大きすぎるように感じる。
- ・ 講座の申し込みのためだけに学校に行くのは負担であるため、情報システムのアンケート機能などから申し込めるようにしてほしい。
- ・ 児童生徒にわかりやすく、為になるような授業ができるよう指導を受けますが、教授の指示がわかりづらかったり、一方的な講義だったり、感情的な教授がいたりして矛盾を感じます。また、学生との関わり方を全ての教授が改善して欲しいと思いました。良くない関わり方をしてる話をよく聞くからです。最後に学生間のいじめ防止を徹底するべきだと思います。
- ・ コロナ対策することが必要なことはわかるのですが、学校への入校制限をかけるのはやめてほしいです。音楽分野に所属しているのですが試験シーズン学校への入校3時間以内は非常に難しいです。オンライン授業で、何とかなる講義ばかりだけではないということをどうか理解して頂きたいです。特に1月の上旬は共通テストの関係で2週間入校を禁止されるのがどうしてなのかよくわからなかったです。このような対策をしているのが他キャンパスでもあればまだわかるのですが、そのようなわけでもないということを目にしました。どうして旭川校だけここまでするのでしょうか？感染対策もどの先生方も行っています。
- ・ 非常勤の先生方に授業が遠隔になる際、学校からではなく、教授から連絡を受けていると聞きました。そのためタイムラグが生じてしまい、そのことを知らない非常勤の先生方がいらっしゃるのはどうなのかと思ってしまいます。
- ・ 自分の専攻ではほぼ対面がなく、減多に学校を利用することがないと言っても過言ではないため、他の施設を利用している学生との差があるように思える
- ・ 中学校社会科教育の免許について、現在のカリキュラムだと「特講」の科目をすべて取らないと卒業できなく、そのため取りたい授業を取れずにいます。カリキュラムの変更、緩和を強く求めます。

(大学生活に関して)

- ・ 生協があく時間が制限されていたり、もともと5コマが終わった時間には空いていないため食べ物の自販機を置いてほしい。
- ・ 限定的な参加でも良いので、学祭をやって欲しい。
- ・ 休み期間のサークル会館使用についてもう少し余裕を持って欲しい。
- ・ 年末年始や共通テスト実施に関わる図書館の休館情報や、就職対策講座の実施に関わる情報が学生のもとにくるのがとてもギリギリなので、早めに知らせて欲しい。実施週の月曜日に連絡がくるなど、予定の調整が難しい場合が多々あった。
- ・ 共通テストに関わる入構禁止はやむを得ないとは思いますが、せめて図書館だけは通常通り利用できるようにして欲しかった。研究室と図書館の文献頼みで演習の準備を行っている専攻があることを知って欲しい。
- ・ 学生駐車場の利用申請は年度ごとではなく1回にして欲しい。
- ・ 購買、食堂の時間を増やして欲しい。特に土日も。

(施設に関して)

- ・ 図書館の蔵書数をもっと増やしてほしい。ほしい本がなく、旭川中央図書館にもない場合が多々あり、研究に支障が出ている。
- ・ 女子寮の電化製品が古く、使えないものが多い。電子レンジが1台故障しているため買い替えや修理を検討してほしい。乾燥機が全て使えないので修理等の検討をして欲しい。
- ・ 暖房や冷房の設備
- ・ 健康診断情報や電子ポートフォリオなどスマホ版ではアクセスできないページがあるが、スマホ版でもアクセスできるようにしてほしい。

(教職員に関して)

- ・ サークルで休日に活動する日があったが、学務に申請した鍵が、学務から警備室の方に連絡がいていなかったことから課外活動施設を利用できず、練習できなかった日があった。忙しいのはわかるが、学生たちが他の施設との兼ね合いもとりつつ、何とか都合を合わせて決めた貴重な日だったため、申し訳ないがもう少し丁寧に対応してほしいと思う
- ・ 講義室等の使用に関して、毎回教育支援グループに確認して、指導教官に署名もらって、提出してという行程が長いので、使用状況や教室の設備をUNIPAで確認できるようにして下さるだけでも大変助かります。加えて、UNIPA上で使用許可までとれるようになるとスムーズであります。
- ・ 学務の迅速な連絡、対応。
- ・ 集中講義の詳しい日程をもっと早く教えてほしかった。ぎりぎりだったせいで、予定が組めず受講できなかった。また、抽選ではずれ受講できない講義が多かったので改善していただきたい。

【釧路校】

(教育・学習に関して)

- ・ 指導教員の会議が多すぎて個別の指導がなかなかしてもらえず、満足に卒論ができなかったので何とかしてほしい。
- ・ 大学で研究者だけでなく教職員をしている以上、学生の実態を改めてしっかりと見てほしい。母親のように学生をサポートし見守ってくれる先生方ももちろんいる。しかし、一部の先生は自分のやりたいようにやった挙句、学生を追い詰めるような発言、行動、課題、試験等がよく見られる。教育現場では学校や地域、子どもの実態把握が求められるのに対して、教員養成大学自体は蓋を開けてみればこんなもの。一体どうなっているのでしょうか。また、教育支援グループの方にも同じことが言える。学生の教育支援を行っていく立場にある以上、学生を一人の大人として見ず、しっかりと最後までサポートしきれような態度から、見直してほしいものである。
- ・ 教員のユニバーサルパスポートの使い方に疑問があります。ごく一部ですが、授業資料欄に課題を掲示する教員がおり、課題が出ていることに気づきにくかったり、期限がわかりづらいために提出が間に合わないことが何度あり単位を落としてしまったことがあったので、改善していただきたいです。授業資料は授業資料欄に、課題は課題提出一覧に。

(大学生活に関して)

- ・ 色々不便である。金銭的な支援も全体を対象としたものが少ない。
- ・ コロナに関する情報公開や感染状況についての連絡が遅いので、早めに教えて欲しい。
- ・ 自由に講義室や共用演習室を使い、模擬授業や学習会を開催したいが、申請方法がわかりづらい。釧路校は講義室があいていれば使用可能になったと、元キャンパス長からきいたが、それに関する規則などが明文化されていないため利用しづらい。また、あいている教室を使うにしても、プロジェクターやマイクなどは申請してカギをもらわないと使えない。もっと利用しやすいように規則を明文化して告示したり、教職員や教育支援グループ、夜間警備担当が情報を共有して、知っていることがバラバラにならないで欲しい。

(施設に関して)

- ・ 寮の設備を古いものから新しくしてほしい
- ・ 学内のWi-Fi環境が悪すぎる。ゲーム等ではなく、授業に関する調べ物をしたいのにインターネットが繋がらない。Wi-Fiをいくつか増やしてほしいです。

(教職員に関して)

- ・ 教育支援グループの人たちは給料に見合った働きをしているのか、常日頃から気になっている。連絡は遅れ、各種対応は後手にまわり、挙句の果てには学生の主な収入源の一つであるアルバイトに自粛を要請する。また、今月に

入ってオミクロン株の流行により、本学で濃厚接触者になった学生に対して自宅待機命令を出しておきながら食料等の支援が一切ないのはどういうことか。誰もが常に食料を備蓄している訳では無い。

- ・ 教育支援グループの対応を改善してほしいと思います。以前、教育支援グループへ用事があり行った際に、学生の私たちを見下しているかのような対応をされました。また、TOEICの申し込みやフィールド研究の連絡などがあまりにもギリギリ過ぎて対応に困ることが多くありました。釧路校は居心地が良く、楽しく、一生懸命勉学に励むことのできる大学だと思います。しかし、教育支援グループの対応一つで印象が変わってしまうと思います。改善のほどよろしく願いいたします。

【函館校】

(教育・学習に関して)

- ・ 履修できる科目を増やしてほしい。
- ・ トレッドミルがあると嬉しい。
- ・ 履修登録期間が授業期とかぶっているのはおかしいと感じる。
- ・ コロナ禍で授業時間が10分短縮されましたが、教授によってその時間を守るか守らないかが分かれています。中には授業中にマスクを正しく着用しない教授もいるので、学生が事情を理解しているなどでない場合は統一していただきたいです。
- ・ 函館校環境グループの者です。入学するために必要な勉強のレベルに対して、入学後に学習する専門的な科目内容のレベルが高すぎて、ついていけない人もかなり多いように感じています。また、単位習得のために合格する必要がある期末テストなどには学習外の問題が出題されたり、難易度が非常に高いため、数十名受けて数名ほどしか合格者の出ない科目も数多くあります。これは、環境Gを辞めていく人の原因の一つであると思います。これらの問題点は、ある分野の授業を担当している先生に主に当てはまります。
- ・ 対面形式の授業を増やしてほしいです。
- ・ 生徒間の関りが希薄なので、上級生の話を聞ける機会を設けてほしい

(大学生生活に関して)

- ・ 大学の敷地内が禁煙のため、敷地から一步出た駐輪スペース付近で喫煙している先生や学生が多い。家と大学を行き来する際に必ず通る場所であり、たばこの煙や匂いなどが嫌だと感じている。なので喫煙スペースを作りその場所だけで吸ってもらうようにしてほしい。
- ・ 入校禁止の連絡をメールですて欲しい
- ・ コロナ対策が遅い。実施しても形だけで徹底の意志が見られないように思える。学生が感染対策に無頓着であるという想定の下、諸対策を行うべきと考える。
- ・ 食堂の開放時間を延長してほしい。
- ・ 学食にティッシュを置いてほしい。
- ・ 前に保健管理センターに用があって行ったとき、「今日はもう閉めています」と扉に書いてありました。大学教育情報システムからも保健管理センターがその日は何時までやっているか見れるようにしてほしいです。
- ・ 部活動における大会参加可否をもう少し真剣に考えていただきたい。(コロナが流行しているため、本学の学生は出場禁止ということを経験した。その大会に向けて頑張ってきて大会も感染対策をした上で開催されているのに、自分たちだけが出られないということが無念であった。もう少し、学生側と話をするなどしていただきたい)
- ・ コロナ期間で授業の質が落ちたり施設の利用ができなくなったりと、コロナ前と比べて大学で受けられる恩恵が少なくなったと思います。学生側からすると光熱費などコロナ前と比べて恩恵が少ないのに学費が同じままというのは不満に思う要因なので、費用を明らかにするか還元してもらいたいと思います。
- ・ 学業継続の費用を賄うための給付金を出していただきたいとおもいます。
- ・ 現在教員採用試験の模試案内が来ていますが、函館校は教員以外の道に進む人も多いので、公務員試験の模試も開催していただければと思います。

(教職員に関して)

- ・ 要望に対する対応の遅さをなんとかしていただきたい
- ・ 年配の人と感性にギャップがあり良好な関係を築きづらい学生が少なからずいるため、教職員の世代交代を積極的に行っていく必要があると思う。
- ・

【岩見沢校】

(教育・学習に関して)

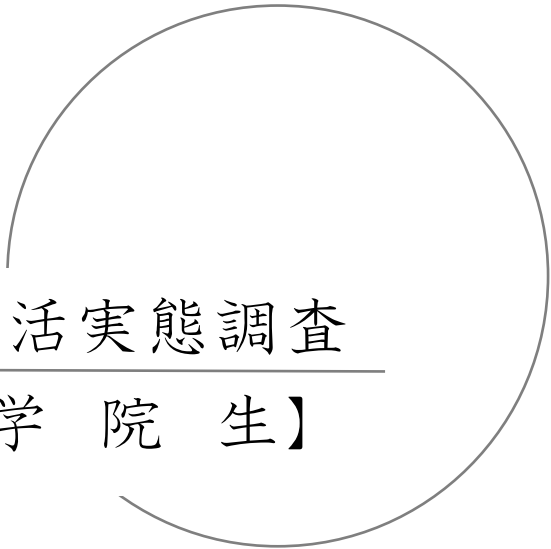
- ・ 美術専攻の1年生が制作をする場が少ないと感じた。私は知り合いの先輩がいて研究室などに入れてもらって機械や工具などを借りて制作ができていたが、そのような繋がりが一切ない1年生は、制作の場や機会がなかなか少ないと思う。美術専攻の教員への要望になるが、1・2年生が制作しやすい体制を整えて欲しいと思う。
- ・ 私が入学してから講師がどんどんいなくなり研究室も潰れ、コロナ禍になってからは大学に入れなくなったり実技専攻でありながら実技を教わることはほぼ無く、図書館は閉まり、それでも大学からこれといった学生全員に対する継続的支援もなく学費もそのままであったこと、一生忘れません。この状況下でも頑張らなかつた学生が悪いというのであれば、考えを改めて頂きたいです。
- ・ 教育システムのサイトが使いやすくなればなあ
- ・ 練習室の環境改善(楽器等)などを期待しています。
- ・ ズームになってから時間が過ぎたり、予習復習を含めて3時間以上ある先生がいるので、本当に注意してほしい。
- ・ 教育大学情報システムが使いにくいので改善して欲しい(課題が時系列にならない、課題提出が必要ない授業でも課題提出の欄でお知らせをする先生がいるため通知が役に立たない(この場合でも課題提出をしていないと通知が消えない)、前記の二つの理由により授業のお知らせを見逃しやすい)
- ・ 授業の日程が示されないことが多いため、授業がない日であることを当日の授業時間になってから知るのを改善して欲しい、あらかじめ日程を示すかお知らせに掲示して欲しい
- ・ 教員からの連絡手段がバラバラで見逃しやすいのである程度統一して欲しい、もしくは重要なお知らせのみでも良いので統一して欲しい(重要なお知らせはGmailで必ず伝える等)
- ・ 実技の授業は対面で行うようにして欲しい
- ・ 事前にシラバスに示されていた内容と大きく異なる授業内容にすることはやめて欲しい
- ・ 全体的に諸連絡を早めに行うようにして欲しい
- ・ 連絡事項などを大学情報システムに出来るだけ記載して欲しい。
- ・ 課題提出のフォーマットを統一して欲しい。

(大学生活について)

- ・ 学びの継続のための緊急給付金についてメールがあったが、【事前案内】の連絡のみで終わっていた。1/11には期限が切れていたなので、再度【案内】を出すようにして欲しい。
- ・ 夏に、コロナで構内進入禁止になった時に、特別な用事がある人は入ってもいい、と聞いていたが、別の教職員に聞くと別な対応をされた。統一して欲しかった。
- ・ 学食や購買の営業時間が短く不便に感じています。
- ・ 学生の相談を受ける相談室の役割について広く明確に周知した方がよい
- ・ 学生の意思を尊重してほしい。学務と教員と学生が調和を取れていない。
- ・ 21時以降も校内で活動ができるようにして欲しいです。部活動が21時まであり、21時には校内からでなければならぬとなると、練習時間が僅かになってしまいます。よろしく願いいたします。
- ・ 情報をとにかく早く提示してください。(授業、部活動などです。)アルバイト等のスケジュール管理をしなくては行けないため、最低でも1か月前に情報の提示をお願いします。
- ・ 学費の一部(施設利用料など)返金またはそれに代わる支援金

(施設について)

- ・ 冬の夜間や土日など、暖房が入らない時間があるのは流石に無理があると思う。せめて施設使用申請をしているところだけでも暖房をつけてほしい。(個別にオンオフができるものかは分からないが。)友人が上着を着てマフラーをつけて氷のように冷えた手で制作をしていたのを見て切なくなった。
- ・ 屋根のある駐輪スペースがもっとあると良いなと思った。屋根のある駐輪スペースひ無理矢理自転車に詰め込む人もいるため、自分の自転車がなかなか取り出せないこともあった。屋根のある駐輪スペースが増えて喜ぶ学生はとても多いと思う。



学生生活実態調査

【大 学 院 生】

Ⅰ 基本事項について

問1. あなたの所属する課程は何ですか。

問2. あなたの修学校について教えてください。

(ここではあなたが日常的に授業を受けているキャンパスを選んでください。)

問3. あなたの現在の学年は何年次ですか。

問4. あなたの入学前の立場について教えてください。

| 区 分 | | 全学 | 札幌校・ 岩見沢校 | 旭川校 | 釧路校 | 函館校 |
|-----|--------------------|----|--------------|-----|-----|-----|
| 所属 | 修士課程 | 33 | 17 | 9 | 4 | 3 |
| | 専門職学位課程 (教職大学院) | 30 | 13 | 5 | 5 | 7 |
| 学年 | 1年次 | 27 | 15 | 5 | 2 | 5 |
| | 2年次 | 36 | 15 | 9 | 7 | 5 |
| 属性 | 現職教員 | 15 | 6 | 3 | 1 | 5 |
| | 本学学部生 | 40 | 18 | 11 | 7 | 4 |
| | 他大学学部生 | 6 | 5 | 0 | 1 | 0 |
| | その他 | 2 | 1 | 0 | 0 | 1 |

※その他

(期限付任用教員、市民)

II 住居及び通学について

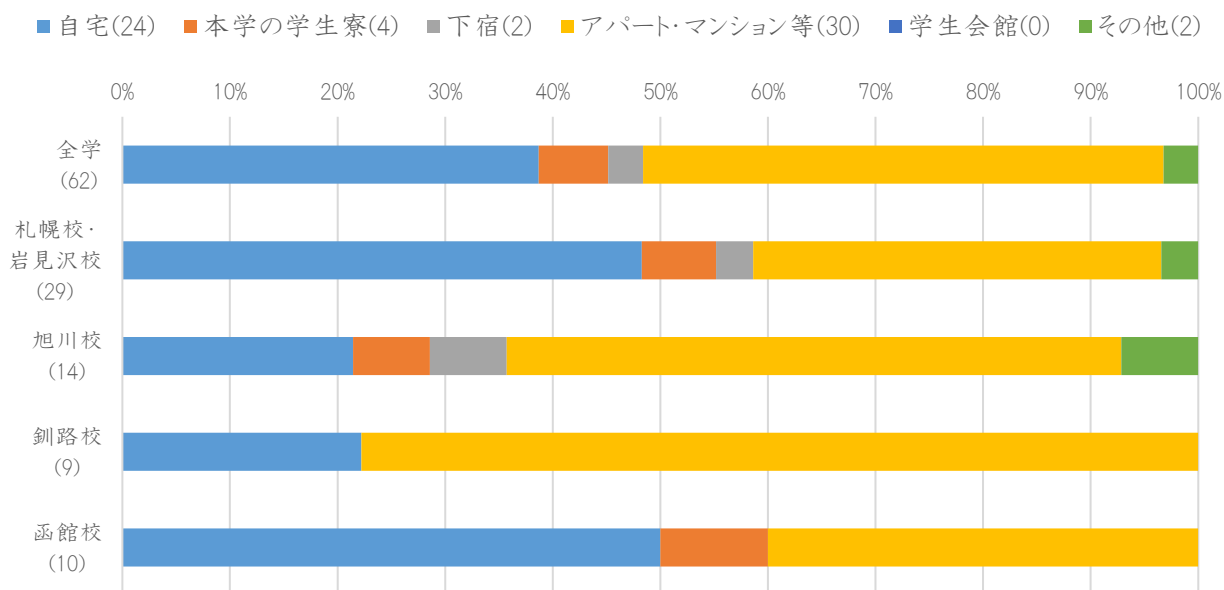
問5. あなたの現在の住居はどれですか。

【全学】

| 区 分 | 全学 (62) | 札幌校・ 岩見沢校 (29) | 旭川校 (14) | 釧路校 (9) | 函館校 (10) |
|-----------------|------------|----------------------|-------------|------------|-------------|
| 自宅(24) | 38.7% | 48.3% | 21.4% | 22.2% | 50.0% |
| 本学の学生寮(4) | 6.5% | 6.9% | 7.1% | 0.0% | 10.0% |
| 下宿(2) | 3.2% | 3.4% | 7.1% | 0.0% | 0.0% |
| アパート・マンション等(30) | 48.4% | 37.9% | 57.1% | 77.8% | 40.0% |
| 学生会館(0) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| その他(2) | 3.2% | 3.4% | 7.1% | 0.0% | 0.0% |

※その他(【札幌校・岩見沢校】【旭川校】実家)

※()内の数字は回答数。また、回答割合の高いもの(上位3位など)を網掛けで表示(以下、全て同じ)



全学では、①「アパート・マンション等」(48.4%)、②「自宅」(38.7%)の順で、これらの合計で約88%を占めている。

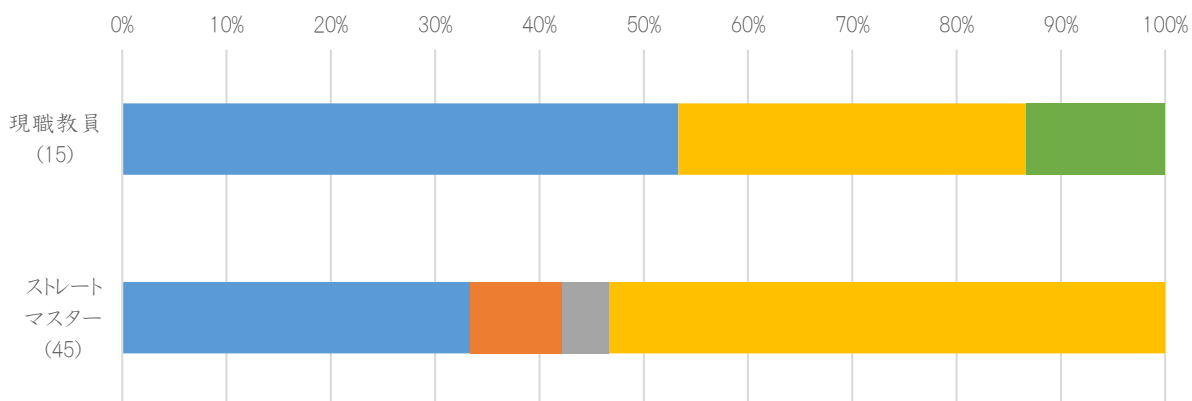
キャンパス別では、札幌校・岩見沢校と函館校では、「自宅」の割合(48.3%、50.0%)が高く、旭川校と釧路校では、「アパート・マンション等」の割合(57.1%、77.8%)が高かった。

問5. あなたの現在の住居はどれですか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区 分 | 現職教員 (15) | ストレート マスター (45) |
|-----------------|--------------|-----------------------|
| 自宅(23) | 53.3% | 33.3% |
| 本学の学生寮(4) | 0.0% | 8.9% |
| 下宿(2) | 0.0% | 4.4% |
| アパート・マンション等(29) | 33.3% | 53.3% |
| 学生会館(0) | 0.0% | 0.0% |
| その他(2) | 13.3% | 0.0% |

■ 自宅(23) ■ 本学の学生寮(4) ■ 下宿(2) ■ アパート・マンション等(29) ■ 学生会館(0) ■ その他(2)



現職教員では、①「自宅」(53.3%)、②「アパート・マンション等」(33.3%)の順であった。

ストレートマスターでは、①「アパート・マンション等」(53.3%)、②「自宅」(33.3%)の順であった。

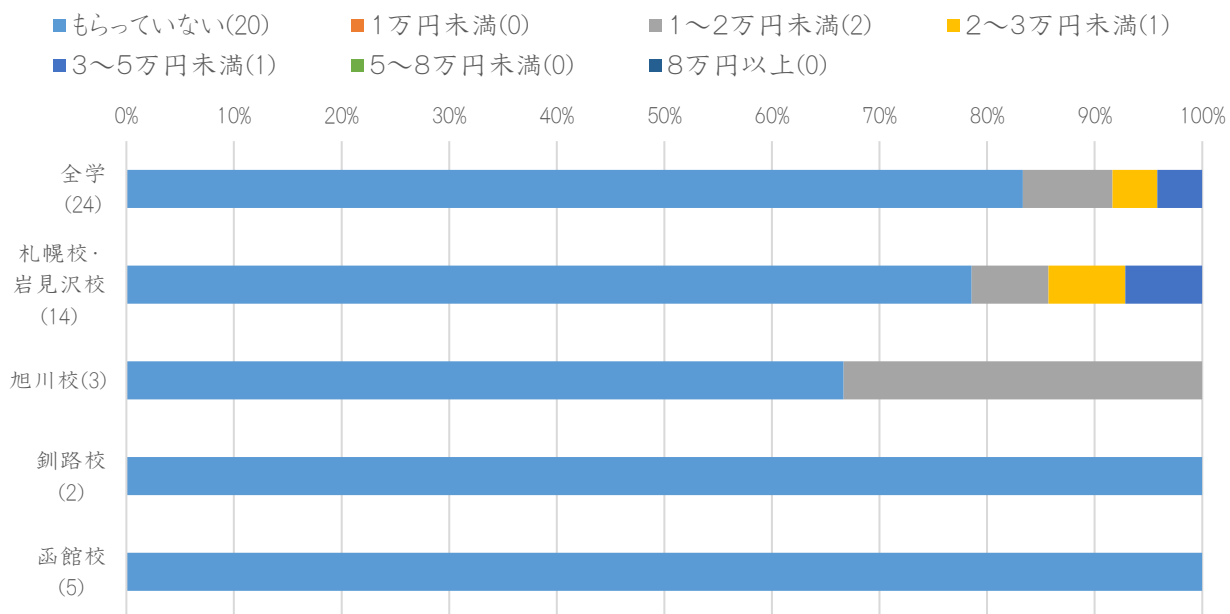
III 経済状況について

問6. あなたは、保護者(親)等から1か月平均いくら小遣いをもらっていますか
(交通費, 書籍代, 自宅外での食費を含む。)

※問5で、「自宅」を選択した方のみ回答。

【全学】

| 区分 | 全学 (24) | 札幌校・ 岩見沢校 (14) | 旭川校 (3) | 釧路校 (2) | 函館校 (5) |
|-------------|------------|----------------------|------------|------------|------------|
| もらっていない(20) | 83.3% | 78.6% | 66.7% | 100.0% | 100.0% |
| 1万円未満(0) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 1～2万円未満(2) | 8.3% | 7.1% | 33.3% | 0.0% | 0.0% |
| 2～3万円未満(1) | 4.2% | 7.1% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 3～5万円未満(1) | 4.2% | 7.1% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 5～8万円未満(0) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 8万円以上(0) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |



全学では、①「もらっていない」(83.3%)、②「1～2万円未満」(8.3%)の順であり、これらの合計で約92%を占めている。

キャンパス別では、全学の傾向と大きな違いは見られないが釧路校と函館校では「もらっていない」の割合(100.0%)が高く、札幌校・岩見沢校では、1～5万円未満の割合(7.1%)が同じだった。

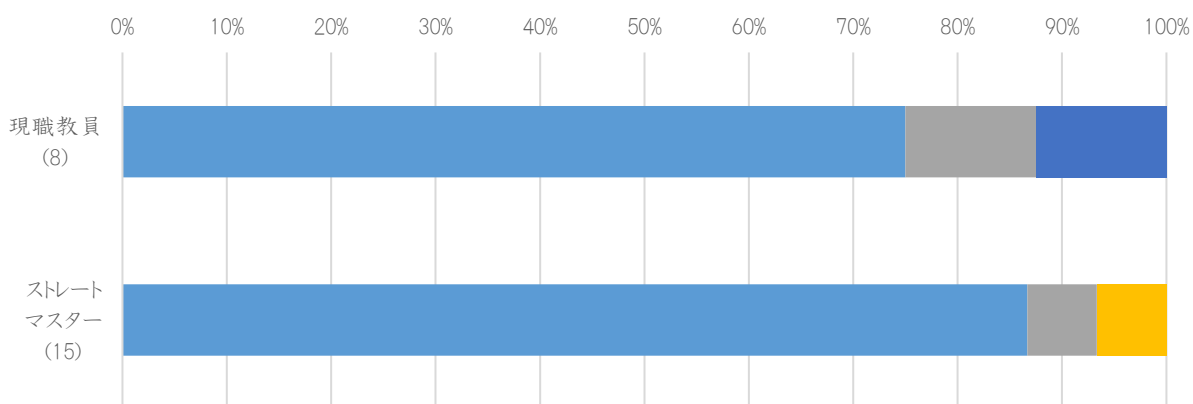
問6. あなたは、保護者(親)等から1か月平均いくら小遣いをもらっていますか
(交通費、書籍代、自宅外での食費を含む)。

※問5で、「自宅」を選択した方のみ回答。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区 分 | 現職教員 (8) | ストレート マスター (15) |
|-------------|-------------|-----------------------|
| もらっていない(19) | 75.0% | 86.7% |
| 1万円未満(0) | 0.0% | 0.0% |
| 1～2万円未満(2) | 12.5% | 6.7% |
| 2～3万円未満(1) | 0.0% | 6.7% |
| 3～5万円未満(1) | 12.5% | 0.0% |
| 5～8万円未満(0) | 0.0% | 0.0% |
| 8万円以上(0) | 0.0% | 0.0% |

■もらっていない(19) ■1万円未満(0) ■1～2万円未満(2) ■2～3万円未満(1)
■3～5万円未満(1) ■5～8万円未満(0) ■8万円以上(0)



現職教員では、①「もらっていない」(75.0%)、②「1～2万円未満」「3～5万円未満」(12.5%)の順であった。

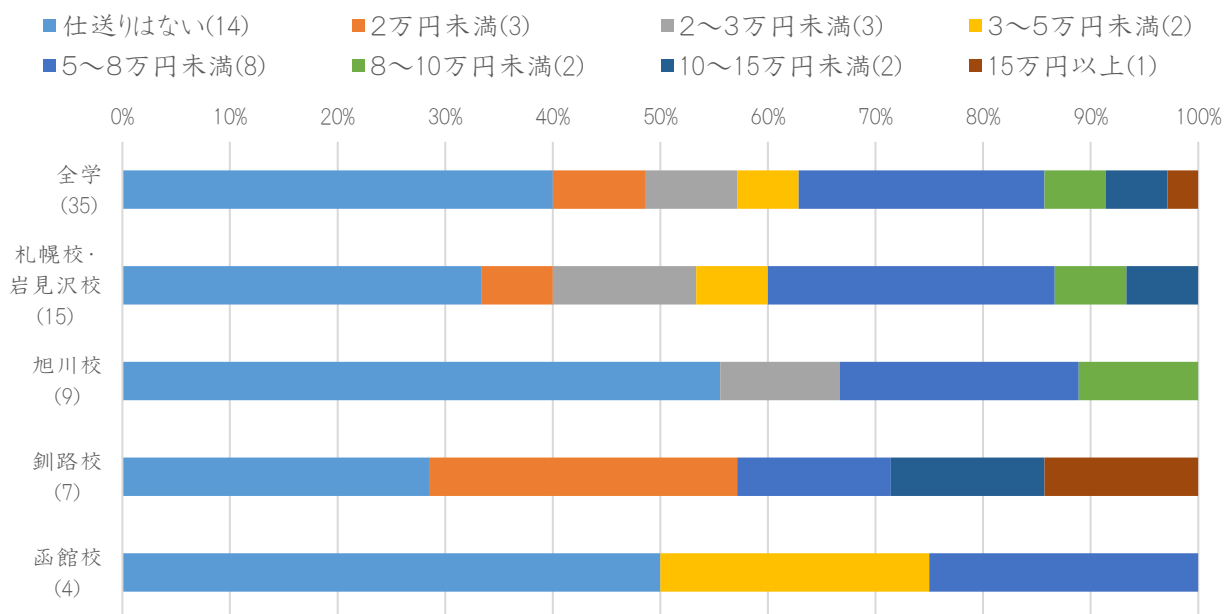
ストレートマスターも、①「もらっていない」(86.7%)、②「1～2万円未満」「2～3万円未満」(6.7%)の順であった。

問7. あなたは、保護者(親)等から1か月平均いくら仕送りを受けていますか。

※問5で、「本学の学生寮」「下宿」「アパート・マンション等」「学生会館」「その他」を選択した方のみ回答。

【全学】

| 区分 | 全学 (35) | 札幌校・ 岩見沢校 (15) | 旭川校 (9) | 釧路校 (7) | 函館校 (4) |
|--------------|------------|----------------------|------------|------------|------------|
| 仕送りはない(14) | 40.0% | 33.3% | 55.6% | 28.6% | 50.0% |
| 2万円未満(3) | 8.6% | 6.7% | 0.0% | 28.6% | 0.0% |
| 2～3万円未満(3) | 8.6% | 13.3% | 11.1% | 0.0% | 0.0% |
| 3～5万円未満(2) | 5.7% | 6.7% | 0.0% | 0.0% | 25.0% |
| 5～8万円未満(8) | 22.9% | 26.7% | 22.2% | 14.3% | 25.0% |
| 8～10万円未満(2) | 5.7% | 6.7% | 11.1% | 0.0% | 0.0% |
| 10～15万円未満(2) | 5.7% | 6.7% | 0.0% | 14.3% | 0.0% |
| 15万円以上(1) | 2.9% | 0.0% | 0.0% | 14.3% | 0.0% |



全学では、①「仕送りはない」(40.0%)、②「5～8万円未満」(22.9%)の順であった。

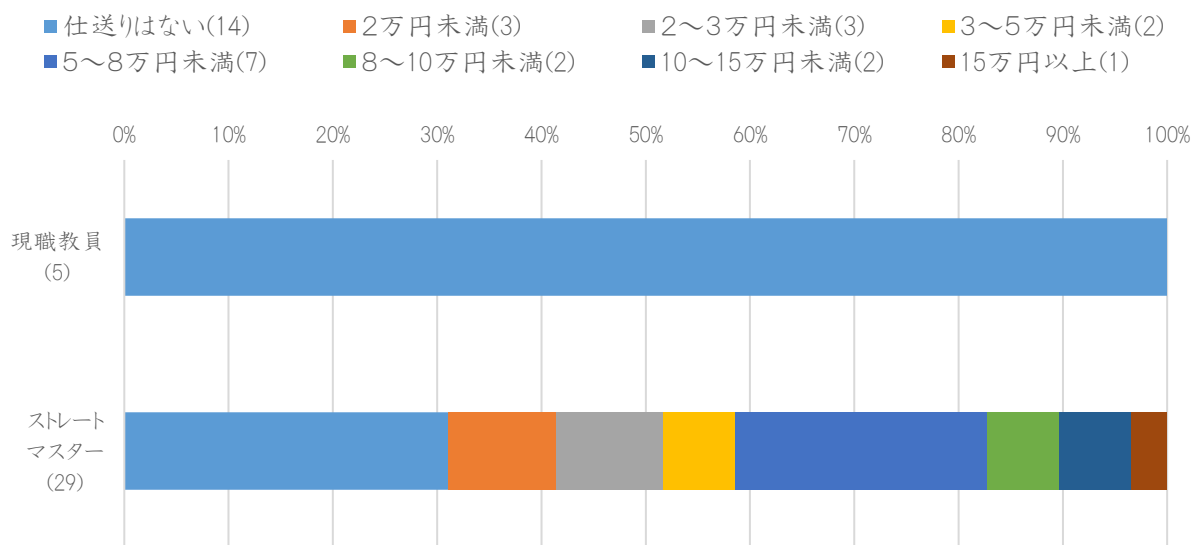
キャンパス別では、「3～5万円未満」と「5～8万円未満」の合計で全学の割合(約29%)より高かったのが、札幌校・岩見沢校(約34%)、函館校(50.0%)であった。釧路校では「2万円未満」の割合(28.6%)が全学(8.6%)よりも高かった。

問7. あなたは、保護者(親)等から1か月平均いくら仕送りを受けていますか。

※問5で、「本学の学生寮」「下宿」「アパート・マンション等」「学生会館」「その他」を選択した方のみ回答。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区 分 | 現職教員 (5) | ストレート マスター (29) |
|--------------|-------------|-----------------------|
| 仕送りはない(14) | 100.0% | 31.0% |
| 2万円未満(3) | 0.0% | 10.3% |
| 2～3万円未満(3) | 0.0% | 10.3% |
| 3～5万円未満(2) | 0.0% | 6.9% |
| 5～8万円未満(7) | 0.0% | 24.1% |
| 8～10万円未満(2) | 0.0% | 6.9% |
| 10～15万円未満(2) | 0.0% | 6.9% |
| 15万円以上(1) | 0.0% | 3.4% |



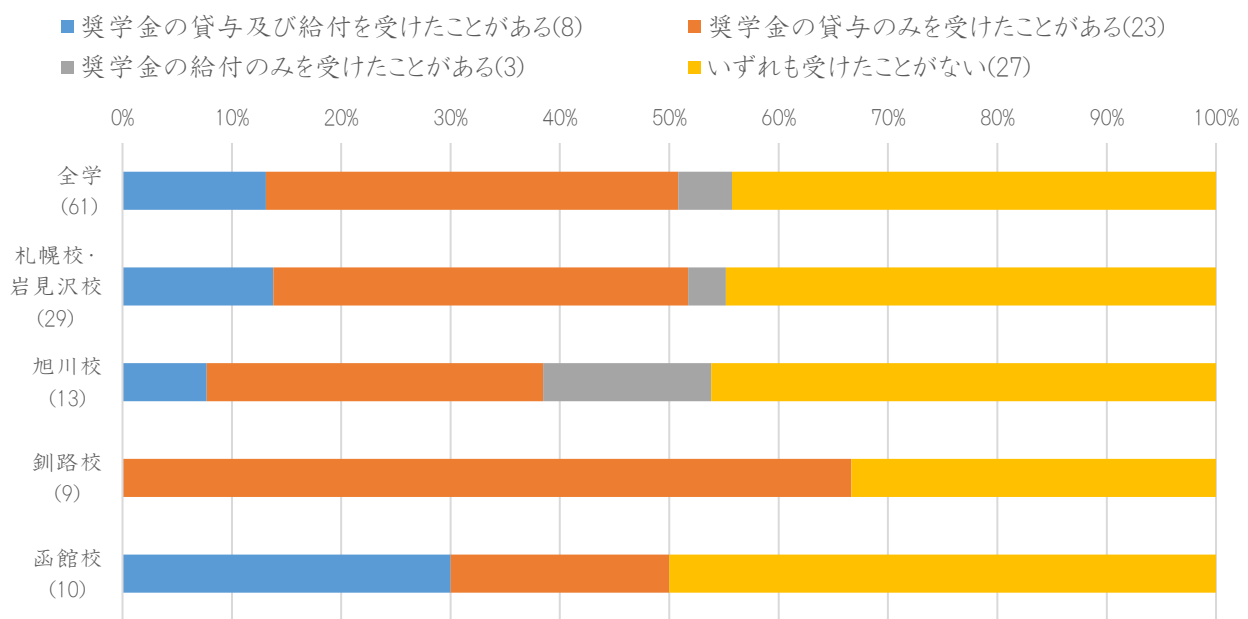
現職教員では、「仕送りはない」が100.0%であった。

ストレートマスターでは、①「仕送りはない」(31.0%)、②「5～8万円未満」(24.1%)、③「2万円未満」「2～3万円未満」(10.3%)の順であり、約70%が仕送りを受けているという結果であった。

問8. あなたは、これまでに奨学金の貸与又は給付を受けたことがありますか。

【全学】

| 区 分 | 全学 (61) | 札幌校・ 岩見沢校 (29) | 旭川校 (13) | 釧路校 (9) | 函館校 (10) |
|------------------------|------------|----------------------|-------------|------------|-------------|
| 奨学金の貸与及び給付を受けたことがある(8) | 13.1% | 13.8% | 7.7% | 0.0% | 30.0% |
| 奨学金の貸与のみを受けたことがある(23) | 37.7% | 37.9% | 30.8% | 66.7% | 20.0% |
| 奨学金の給付のみを受けたことがある(3) | 4.9% | 3.4% | 15.4% | 0.0% | 0.0% |
| いずれも受けたことがない(27) | 44.3% | 44.8% | 46.2% | 33.3% | 50.0% |



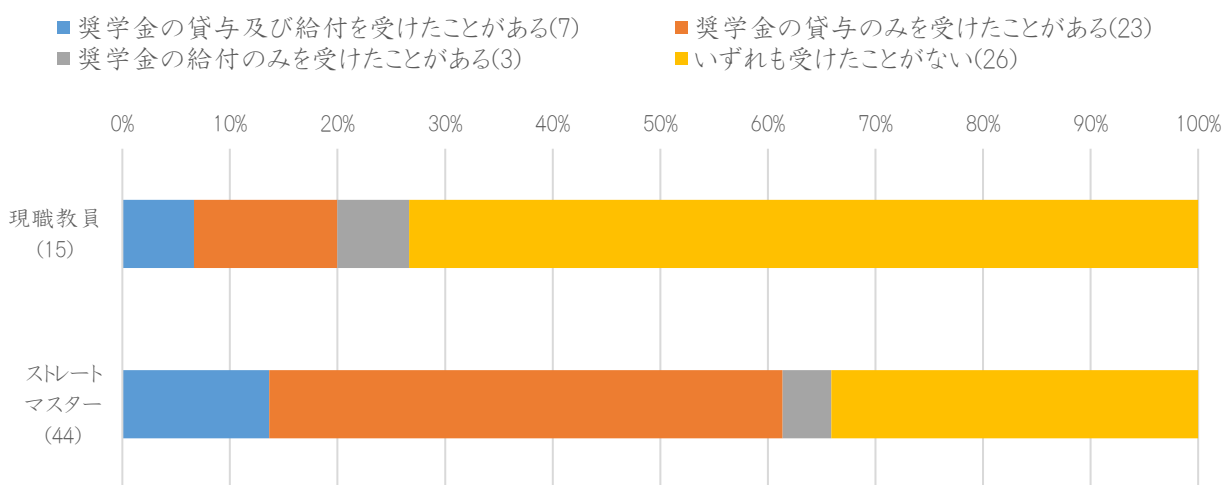
全学では、①「いずれも受けたことがない」(44.3%)、②「奨学金の貸与のみを受けたことがある」(37.7%)、③「奨学金の貸与及び給付を受けたことがある」(13.1%)、④「奨学金の給付のみを受けたことがある」(4.9%)の順であった。

キャンパス別では、釧路校で「奨学金の貸与のみを受けたことがある」の割合(66.7%)が高かった。

問8. あなたは、これまでに奨学金の貸与又は給付を受けたことがありますか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区 分 | 現職教員 (15) | ストレート マスター (44) |
|------------------------|--------------|-----------------------|
| 奨学金の貸与及び給付を受けたことがある(7) | 6.7% | 13.6% |
| 奨学金の貸与のみを受けたことがある(23) | 13.3% | 47.7% |
| 奨学金の給付のみを受けたことがある(3) | 6.7% | 4.5% |
| いずれも受けたことがない(26) | 73.3% | 34.1% |



現職教員では、①「いずれも受けたことがない」(73.3%)、②「奨学金の貸与のみを受けたことがある」(13.3%)、③「奨学金の貸与及び給付を受けたことがある」「奨学金の給付のみを受けたことがある」(6.7%)の順であった。

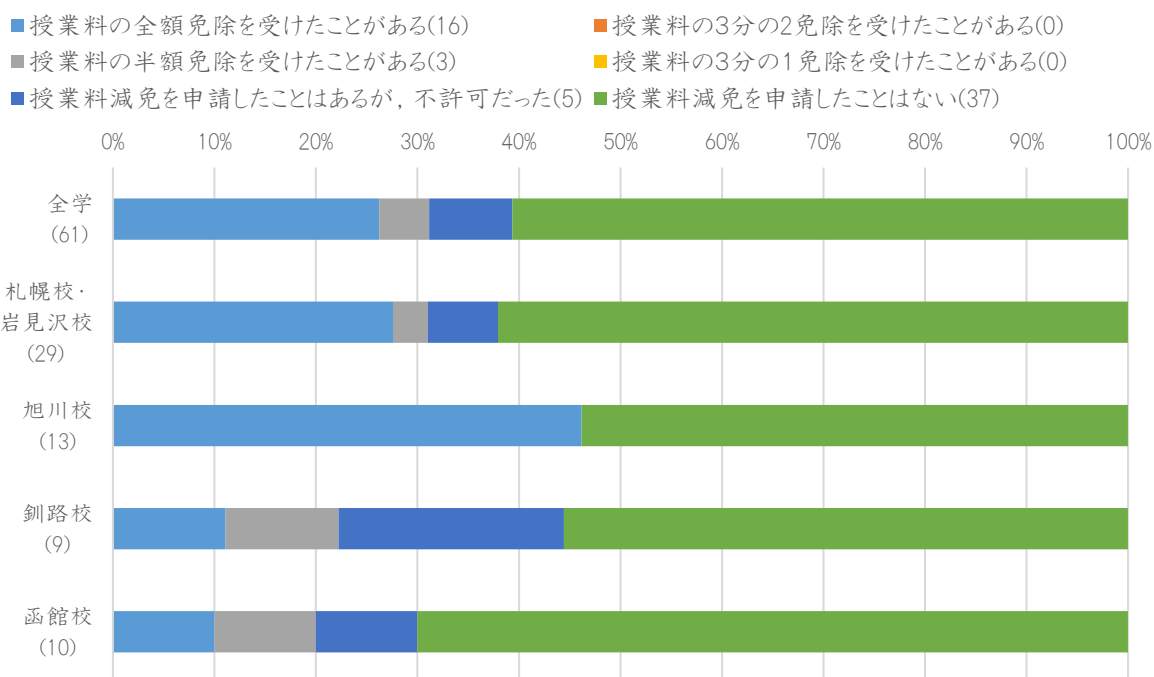
ストレートマスターでは、①「奨学金の貸与のみを受けたことがある」(47.7%)、②「いずれも受けたことがない」(34.1%)、③「奨学金の貸与及び給付を受けたことがある」(13.6%)、④「奨学金の給付のみを受けたことがある」(4.5%)の順であった。

問9. あなたは、これまでに授業料減免を受けたことがありますか。

(次の選択肢に複数該当するときは、最も免除額の多いもの一つを選んでください。)

【全学】

| 区 分 | 全学 (61) | 札幌校・ 岩見沢校 (29) | 旭川校 (13) | 釧路校 (9) | 函館校 (10) |
|----------------------------|------------|----------------------|-------------|------------|-------------|
| 授業料の全額免除を受けたことがある(16) | 26.2% | 27.6% | 46.2% | 11.1% | 10.0% |
| 授業料の3分の2免除を受けたことがある(0) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 授業料の半額免除を受けたことがある(3) | 4.9% | 3.4% | 0.0% | 11.1% | 10.0% |
| 授業料の3分の1免除を受けたことがある(0) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 授業料減免を申請したことはあるが、不許可だった(5) | 8.2% | 6.9% | 0.0% | 22.2% | 10.0% |
| 授業料減免を申請したことはない(37) | 60.7% | 62.1% | 53.8% | 55.6% | 70.0% |



全学では、①「授業料免除を申請したことはない」(60.7%)、②「授業料の全額免除を受けたことがある」(26.2%)、③「授業料減免を申請したことはあるが、不許可だった」(8.2%)の順であった。

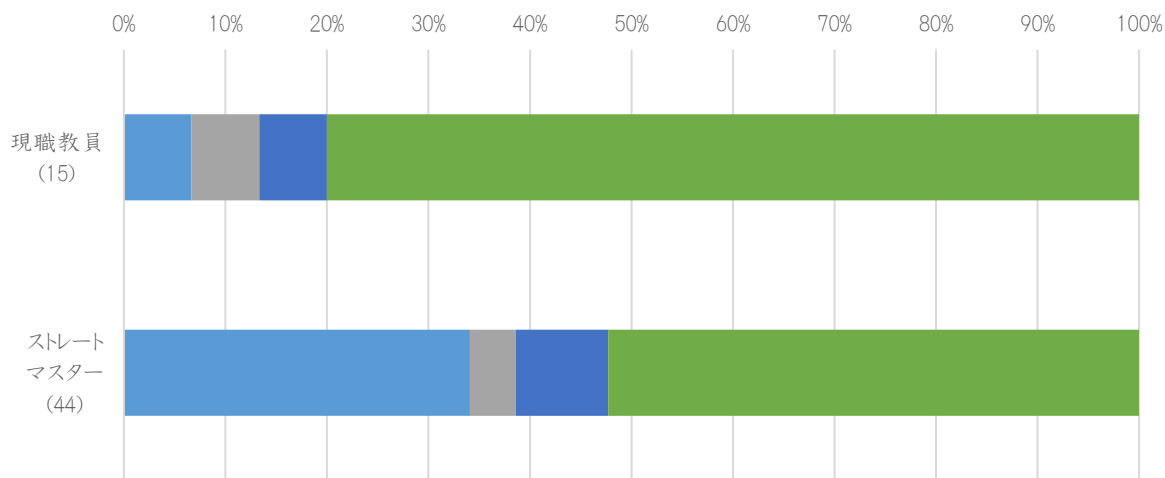
キャンパス別でも、全学の傾向と大きな違いは見られないが、「授業料減免を申請したことはあるが、不許可だった」の割合が釧路校(22.2%)と函館校(10.0%)で全学の割合(8.2%)よりも高かった。

問9. あなたは、これまでに授業料減免を受けたことがありますか。
 (次の選択肢に複数該当するときは、最も免除額の多いもの一つを選んでください。)

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区 分 | 現職教員 (15) | ストレート マスター (44) |
|----------------------------|--------------|-----------------------|
| 授業料の全額免除を受けたことがある(16) | 6.7% | 34.1% |
| 授業料の3分の2免除を受けたことがある(0) | 0.0% | 0.0% |
| 授業料の半額免除を受けたことがある(3) | 6.7% | 4.5% |
| 授業料の3分の1免除を受けたことがある(0) | 0.0% | 0.0% |
| 授業料減免を申請したことはあるが、不許可だった(5) | 6.7% | 9.1% |
| 授業料減免を申請したことはない(35) | 80.0% | 52.3% |

- 授業料の全額免除を受けたことがある(16)
- 授業料の3分の2免除を受けたことがある(0)
- 授業料の半額免除を受けたことがある(3)
- 授業料の3分の1免除を受けたことがある(0)
- 授業料減免を申請したことはあるが、不許可だった(5)
- 授業料減免を申請したことはない(35)



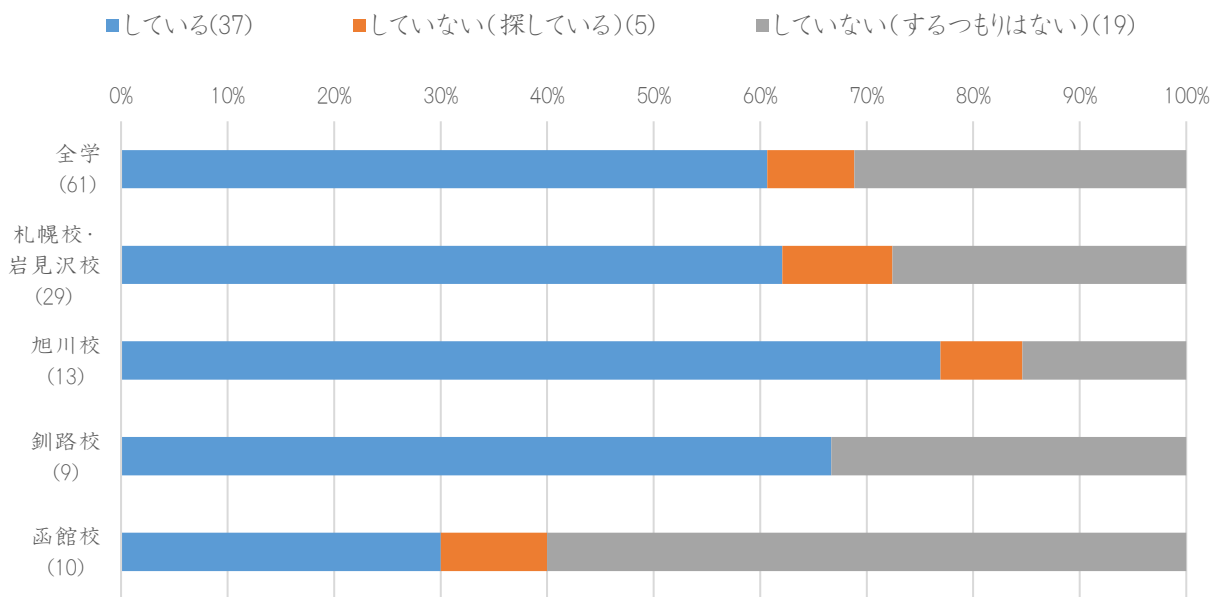
現職教員では、①「授業料免除を申請したことはない」(80.0%)、②「授業料の全額免除を受けたことがある」「授業料の半額免除を受けたことがある」「授業料減免を申請したことはあるが、不許可だった」(6.7%)の順であった。

ストレートマスターでは、①「授業料免除を申請したことはない」(52.3%)、②「授業料の全額免除を受けたことがある」(34.1%)、③「授業料減免を申請したことはあるが、不許可だった」(9.1%)の順であった。

問10. あなたは、現在アルバイトをしていますか。

【全学】

| 区分 | 全学 (61) | 札幌校・ 岩見沢校 (29) | 旭川校 (13) | 釧路校 (9) | 函館校 (10) |
|---------------------|------------|----------------------|-------------|------------|-------------|
| している(37) | 60.7% | 62.1% | 76.9% | 66.7% | 30.0% |
| していない(探している)(5) | 8.2% | 10.3% | 7.7% | 0.0% | 10.0% |
| していない(するつもりはない)(19) | 31.1% | 27.6% | 15.4% | 33.3% | 60.0% |



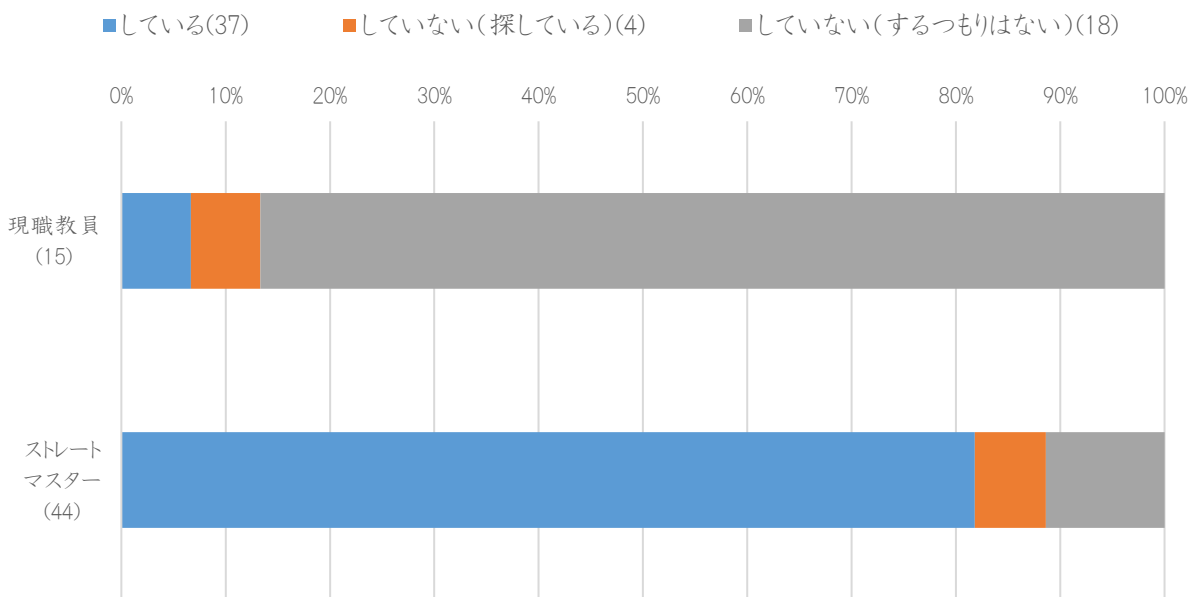
全学では、①「している」(60.7%)、②「していない(するつもりはない)」(31.1%)、③「していない(探している)」(8.2%)の順であった。

キャンパス別では、函館校で「している」(30.0%)の割合が低く、「していない(するつもりはない)」(60.0%)の割合が高かった。

問10. あなたは、現在アルバイトをしていますか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区分 | 現職教員 (15) | ストレート マスター (44) |
|---------------------|--------------|-----------------------|
| している(37) | 6.7% | 81.8% |
| していない(探している)(4) | 6.7% | 6.8% |
| していない(するつもりはない)(18) | 86.7% | 11.4% |



現職教員では、「していない(するつもりはない)」(86.7%)、②「している」「していない(探している)」(6.7%)の順であった。

ストレートマスターでは、①「している」(81.8%)、②「していない(するつもりはない)」(11.4%)、③「していない(探している)」(6.8%)の順であった。

問11. アルバイトをしている人は、職種・従事日数等について教えてください。

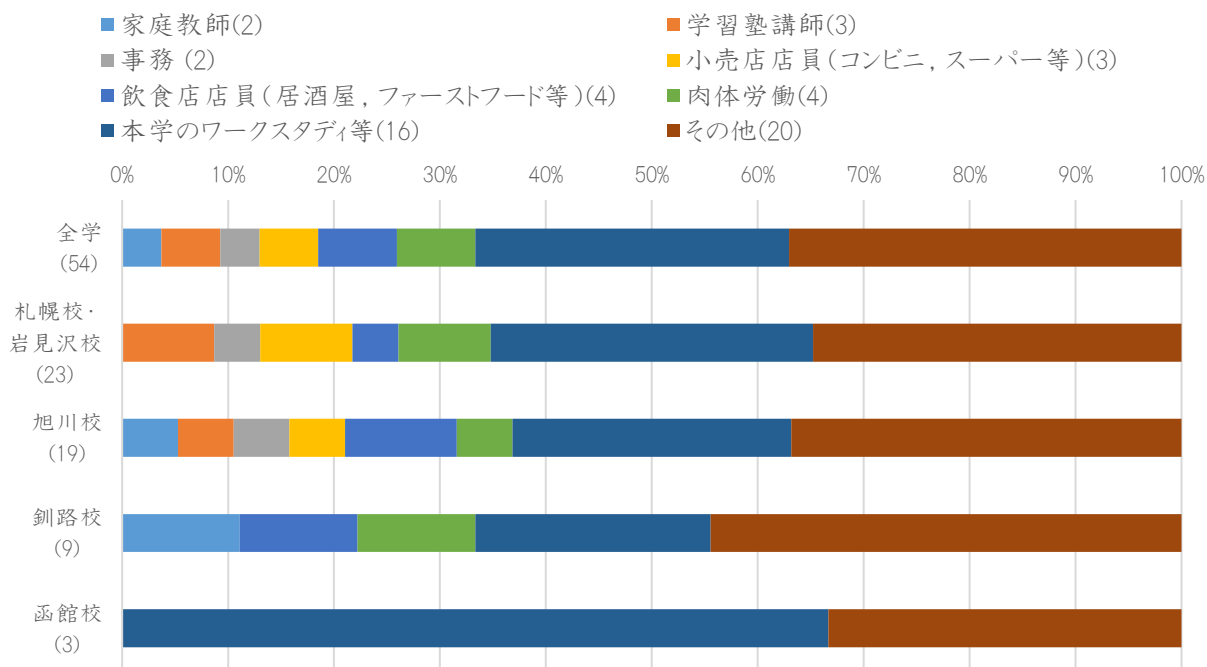
※問10で、「している」を選択した方のみ回答。

(ア)職種は何ですか。〔該当するものを全て選んでください。〕

【全学】

| 区分 | 全学 (54) | 札幌校・ 岩見沢校 (23) | 旭川校 (19) | 釧路校 (9) | 函館校 (3) |
|--------------------------|------------|----------------------|-------------|------------|------------|
| 家庭教師(2) | 3.7% | 0.0% | 5.3% | 11.1% | 0.0% |
| 学習塾講師(3) | 5.6% | 8.7% | 5.3% | 0.0% | 0.0% |
| 事務(2) | 3.7% | 4.3% | 5.3% | 0.0% | 0.0% |
| 小売店店員(コンビニ, スーパー等)(3) | 5.6% | 8.7% | 5.3% | 0.0% | 0.0% |
| 飲食店店員(居酒屋, ファーストフード等)(4) | 7.4% | 4.3% | 10.5% | 11.1% | 0.0% |
| 肉体労働(4) | 7.4% | 8.7% | 5.3% | 11.1% | 0.0% |
| 本学のワークスタディ等(16) | 29.6% | 30.4% | 26.3% | 22.2% | 66.7% |
| その他(20) | 37.0% | 34.8% | 36.8% | 44.4% | 33.3% |

※その他(【札幌校・岩見沢校】非常勤講師(4)、小学校ボランティア、高等学校講師、発達支援等デイサービス、模擬試験採点員、民間の実験教室の補助【旭川校】非常勤講師(2)、中学校・高等学校講師(2)、養護学校寄宿舎指導員、学習指導員、介護、会計年度職員【釧路校】非常勤講師(2)、小学校の支援員、公立中学校学習指導員【函館校】子どもの日本語支援員)



全学では、①「その他」(37.0%)、②「本学のワークスタディ等」(29.6%)、③「飲食店店員(居酒屋, ファーストフード等)」「肉体労働」(7.4%)の順であった。

キャンパス別では、釧路校では、「家庭教師」(11.1%)の割合が全学(3.7%)よりも高かった。函館校では、「本学のワークスタディ等」の割合が66.7%と高かった。

問11. アルバイトをしている人は、職種・従事日数等について教えてください。

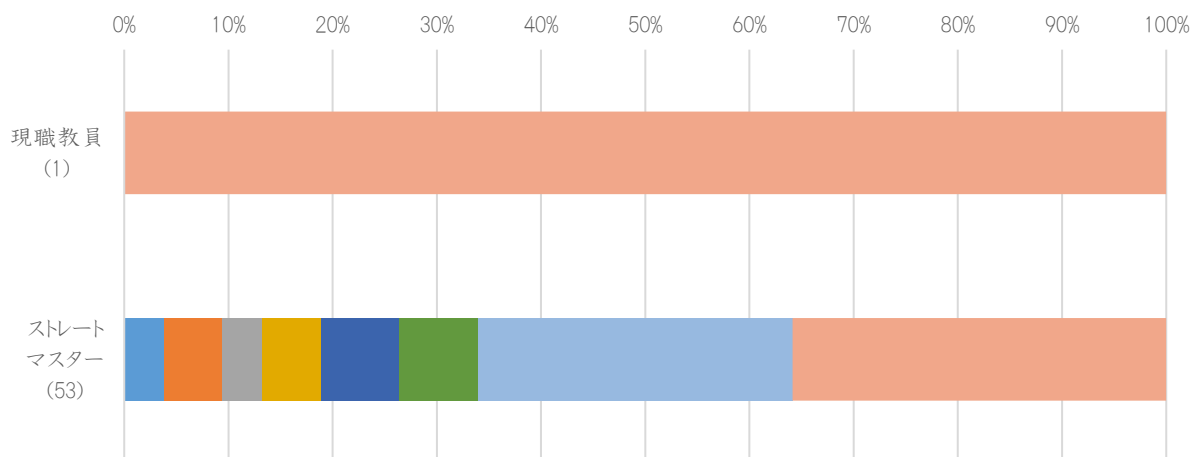
※問10で、「している」を選択した方のみ回答。

(ア)職種は何ですか。〔該当するものを全て選んでください。〕

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区 分 | 現職教員 (1) | ストレート マスター (53) |
|--------------------------|-------------|-----------------------|
| 家庭教師(2) | 0.0% | 3.8% |
| 学習塾講師(3) | 0.0% | 5.7% |
| 事務 (2) | 0.0% | 3.8% |
| 小売店店員(コンビニ, スーパー等)(3) | 0.0% | 5.7% |
| 飲食店店員(居酒屋, ファーストフード等)(4) | 0.0% | 7.5% |
| 肉体労働(4) | 0.0% | 7.5% |
| 本学のワークスタディ等(16) | 0.0% | 30.2% |
| その他(20) | 100.0% | 35.8% |

- 家庭教師(2)
- 事務 (2)
- 飲食店店員(居酒屋, ファーストフード等)(4)
- 本学のワークスタディ等(16)
- 学習塾講師(3)
- 小売店店員(コンビニ, スーパー等)(3)
- 肉体労働(4)
- その他(20)



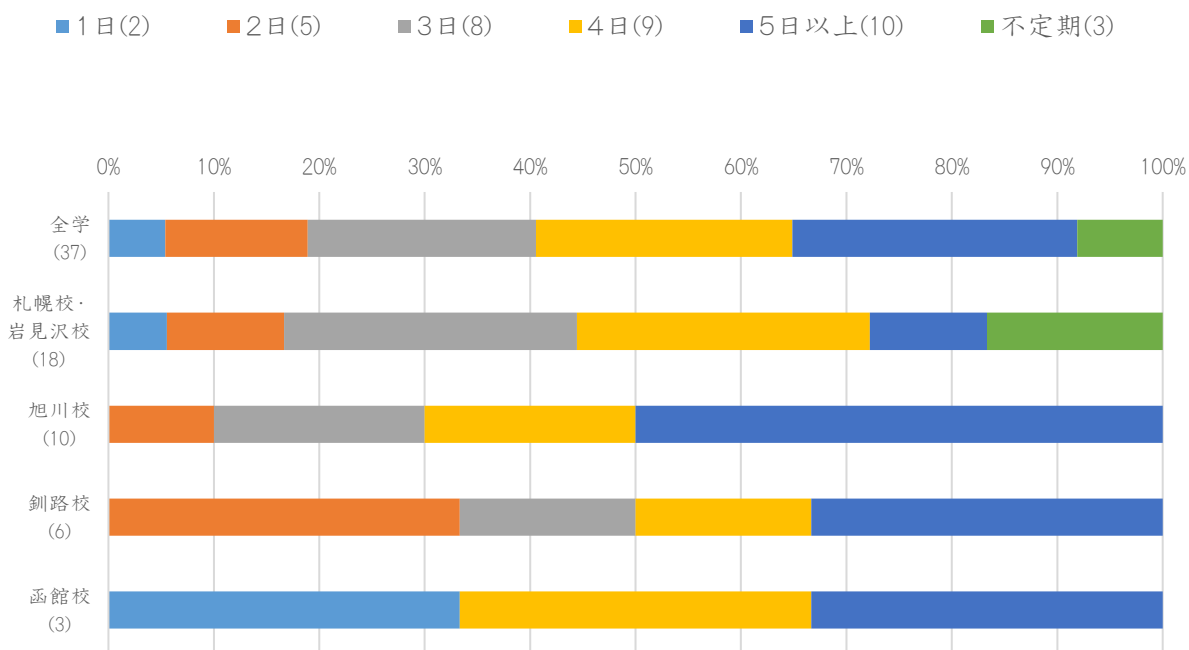
現職教員では、「その他」が(100%)であるが、回答者は1名である。

ストレートマスターでは、①「その他」(35.8%)、②「本学のワークスタディ等」(30.2%)、③「飲食店店員(居酒屋, ファーストフード等)」(7.5%)の順であった。

(イ)1週間に何日くらい働きますか。

【全学】

| 区分 | 全学 (37) | 札幌校・ 岩見沢校 (18) | 旭川校 (10) | 釧路校 (6) | 函館校 (3) |
|----------|------------|----------------------|-------------|------------|------------|
| 1日(2) | 5.4% | 5.6% | 0.0% | 0.0% | 33.3% |
| 2日(5) | 13.5% | 11.1% | 10.0% | 33.3% | 0.0% |
| 3日(8) | 21.6% | 27.8% | 20.0% | 16.7% | 0.0% |
| 4日(9) | 24.3% | 27.8% | 20.0% | 16.7% | 33.3% |
| 5日以上(10) | 27.0% | 11.1% | 50.0% | 33.3% | 33.3% |
| 不定期(3) | 8.1% | 16.7% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |



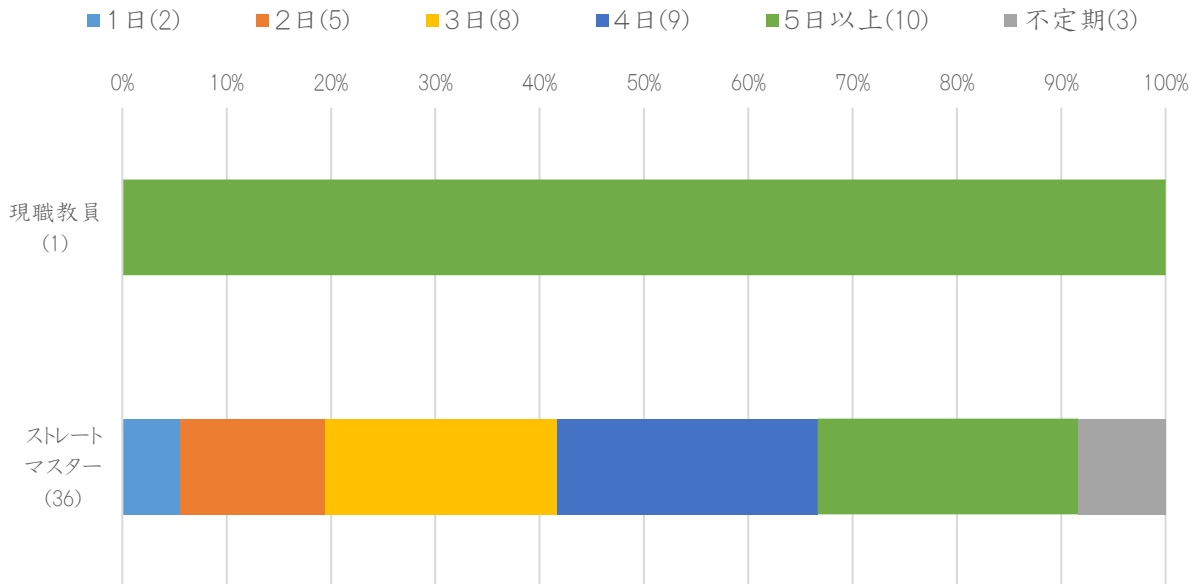
全学では、週当たり①「5日以上」(27.0%)、②「4日」(24.3%)、③「3日」(21.6%)の順であった。

キャンパス別では、札幌校・岩見沢校で「5日以上」(11.1%)の割合が低く、反対に旭川校では「5日以上」(50%)の割合が高かった。

(イ)1週間に何日くらい働きますか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区分 | 現職教員 (1) | ストレート マスター (36) |
|----------|-------------|-----------------------|
| 1日(2) | 0.0% | 5.6% |
| 2日(5) | 0.0% | 13.9% |
| 3日(8) | 0.0% | 22.2% |
| 4日(9) | 0.0% | 25.0% |
| 5日以上(10) | 100.0% | 25.0% |
| 不定期(3) | 0.0% | 8.3% |



現職教員では、「5日以上」が(100%)であるが、回答者は1名である。

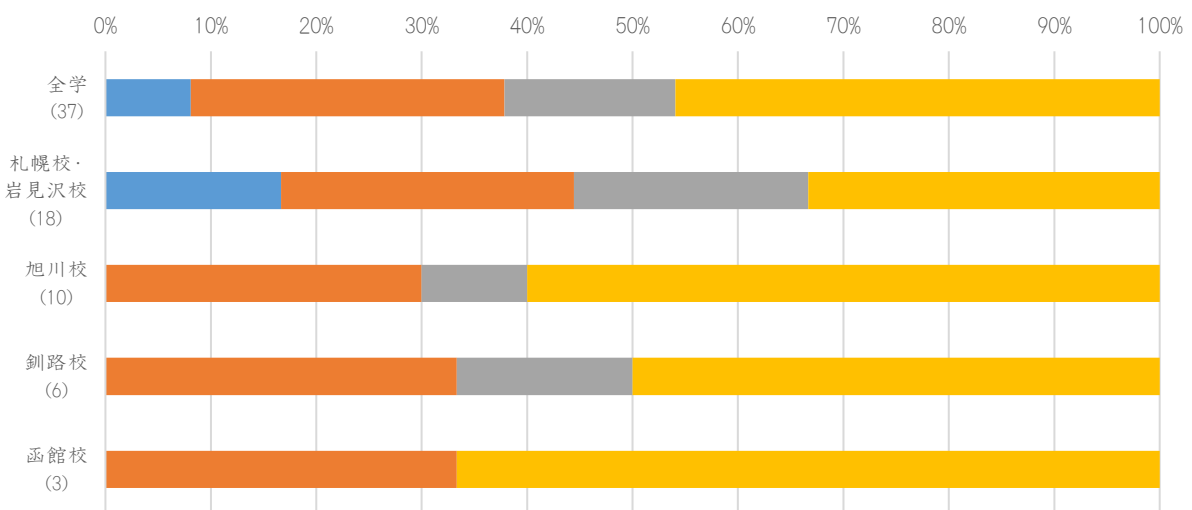
ストレートマスターでは、①「4日」「5日以上」(25.0%)、③「3日」(22.2%)の順であった。

(ウ)1週間に何時間ぐらい働きますか。

【全学】

| 区分 | 全学 (37) | 札幌校・ 岩見沢校 (18) | 旭川校 (10) | 釧路校 (6) | 函館校 (3) |
|-----------------|------------|----------------------|-------------|------------|------------|
| 5時間未満(3) | 8.1% | 16.7% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 5時間以上10時間未満(11) | 29.7% | 27.8% | 30.0% | 33.3% | 33.3% |
| 10時間以上15時間未満(6) | 16.2% | 22.2% | 10.0% | 16.7% | 0.0% |
| 15時間以上(17) | 45.9% | 33.3% | 60.0% | 50.0% | 66.7% |
| 不定期(0) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |

■ 5時間未満(3) ■ 5時間以上10時間未満(11) ■ 10時間以上15時間未満(6)
 ■ 15時間以上(17) ■ 不定期(0)



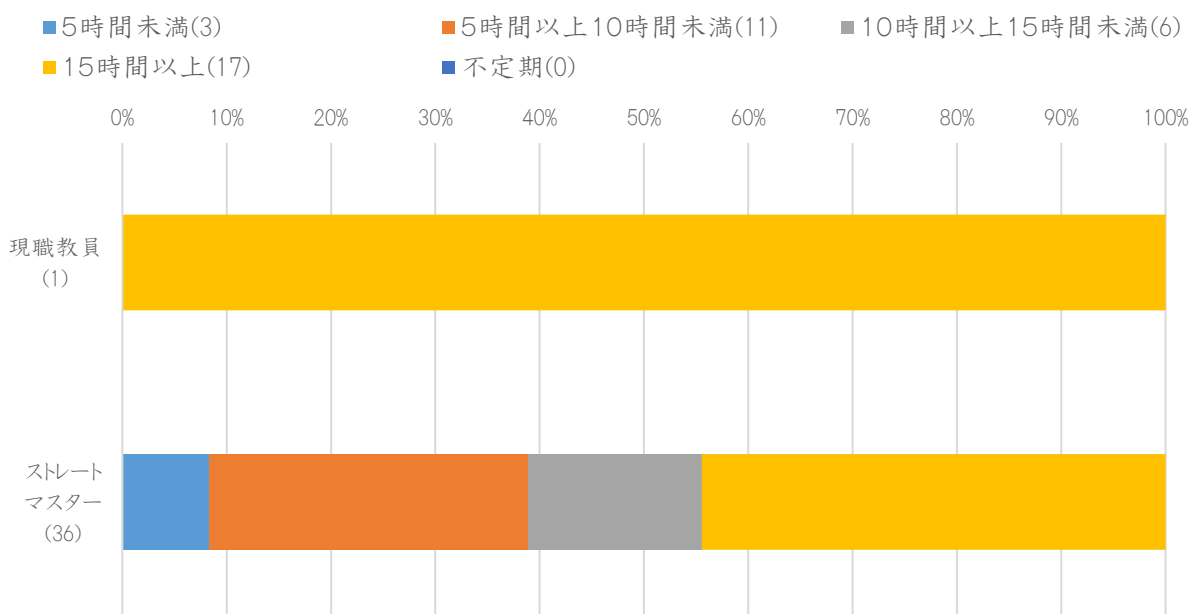
全学では、①「15時間以上」(45.9%)、②「5時間以上10時間未満」(29.7%)、③「10時間以上15時間未満」(16.2%)の順であった。

キャンパス別では、「15 時間以上」の割合が函館校(66.7%)、旭川校(60.0%)、釧路校(50.0%)で、全学の割合(45.9%)よりも高かった。また、「5時間未満」の割合が札幌校・岩見沢校(16.7%)で、全学の割合(8.1%)よりも高かった。

(ウ)1週間に何時間ぐらい働きますか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区 分 | 現職教員 (1) | ストレート マスター (36) |
|-----------------|-------------|-----------------------|
| 5時間未満(3) | 0.0% | 8.3% |
| 5時間以上10時間未満(11) | 0.0% | 30.6% |
| 10時間以上15時間未満(6) | 0.0% | 16.7% |
| 15時間以上(17) | 100.0% | 44.4% |
| 不定期(0) | 0.0% | 0.0% |



現職教員では、「15時間以上」が(100%)であるが、回答者は1名である。

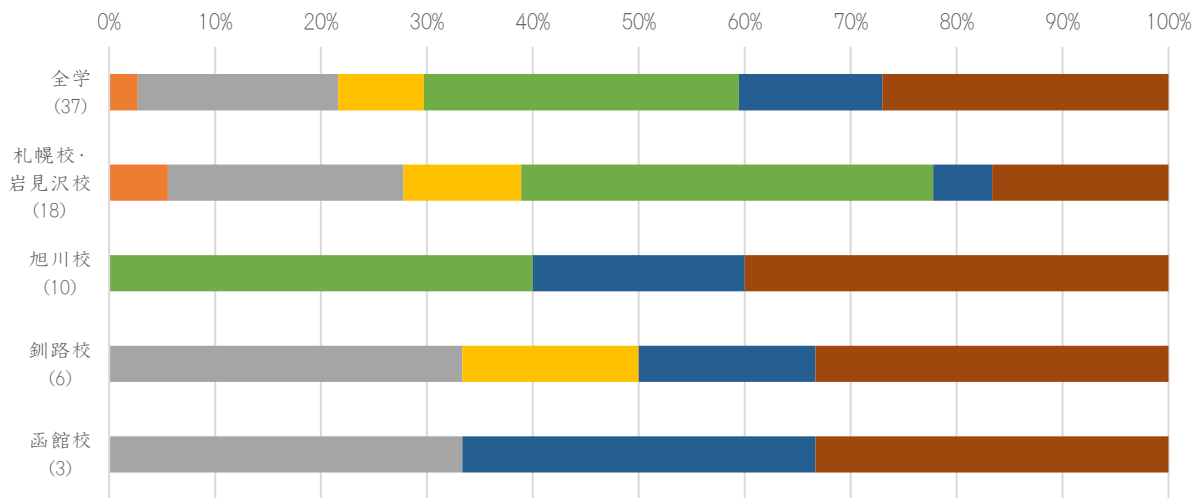
ストレートマスターでは、①「15時間以上」(44.4%)、②「5時間以上10時間未満」(30.6%)、③「10時間以上15時間未満」(16.7%)、④「5時間未満」(8.3%)の順であった。

(エ)アルバイトによる平均の月収はいくらですか。

【全学】

| 区分 | 全学 (37) | 札幌校・ 岩見沢校 (18) | 旭川校 (10) | 釧路校 (6) | 函館校 (3) |
|-------------|------------|----------------------|-------------|------------|------------|
| 1万円未満(0) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 1～2万円未満(1) | 2.7% | 5.6% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 2～3万円未満(7) | 18.9% | 22.2% | 0.0% | 33.3% | 33.3% |
| 3～5万円未満(3) | 8.1% | 11.1% | 0.0% | 16.7% | 0.0% |
| 5～8万円未満(11) | 29.7% | 38.9% | 40.0% | 0.0% | 0.0% |
| 8～10万円未満(5) | 13.5% | 5.6% | 20.0% | 16.7% | 33.3% |
| 10万円以上(10) | 27.0% | 16.7% | 40.0% | 33.3% | 33.3% |

■ 1万円未満(0) ■ 1～2万円未満(1) ■ 2～3万円未満(7) ■ 3～5万円未満(3)
 ■ 5～8万円未満(11) ■ 8～10万円未満(5) ■ 10万円以上(10)



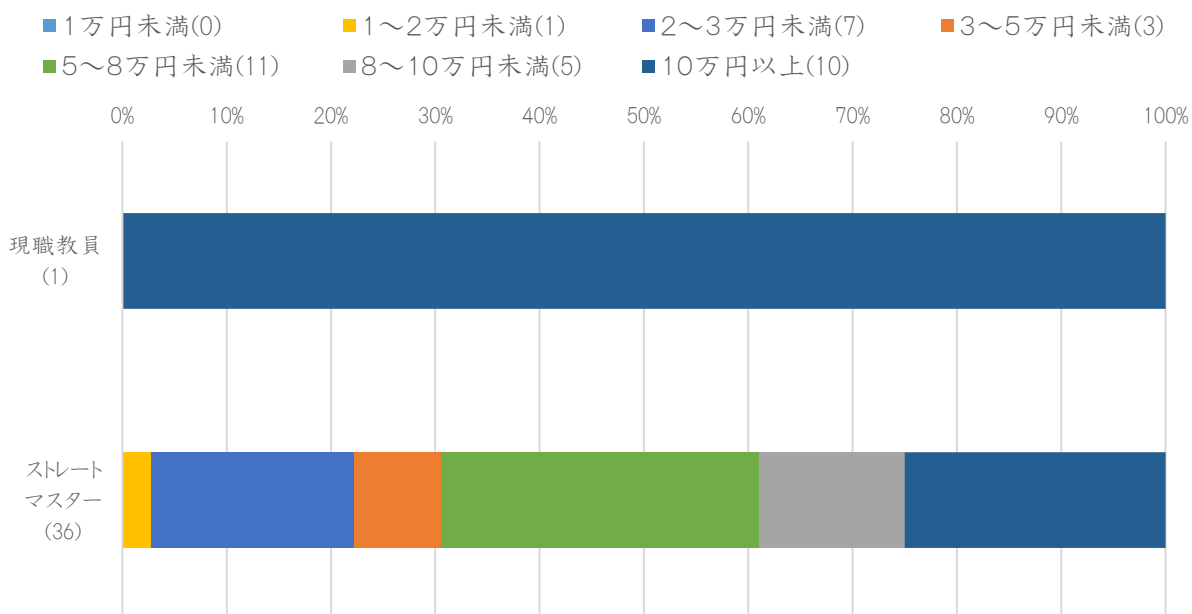
全学では、①「5～8万円未満」(29.7%)、②「10万円以上」(27.0%)、③「2～3万円未満」(18.9%)の順であった。

キャンパス別では、8万円以上の層が全学では約41%だが、函館校で約67%、旭川校で60%、釧路校で約50%と高く、札幌校・岩見沢校では約22%で低くなっている。

(エ)アルバイトによる平均の月収はいくらですか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区 分 | 現職教員 (1) | ストレート マスター (36) |
|-------------|-------------|-----------------------|
| 1万円未満(0) | 0.0% | 0.0% |
| 1～2万円未満(1) | 0.0% | 2.8% |
| 2～3万円未満(7) | 0.0% | 19.4% |
| 3～5万円未満(3) | 0.0% | 8.3% |
| 5～8万円未満(11) | 0.0% | 30.6% |
| 8～10万円未満(5) | 0.0% | 13.9% |
| 10万円以上(10) | 100.0% | 25.0% |



現職教員では、「10万円以上」が(100%)であるが、回答者は1名である。

ストレートマスターでは、①「5～8万円未満」(30.6%)、②「10万円以上」(25.0%)、③「2～3万円未満」(19.4%)の順であった。

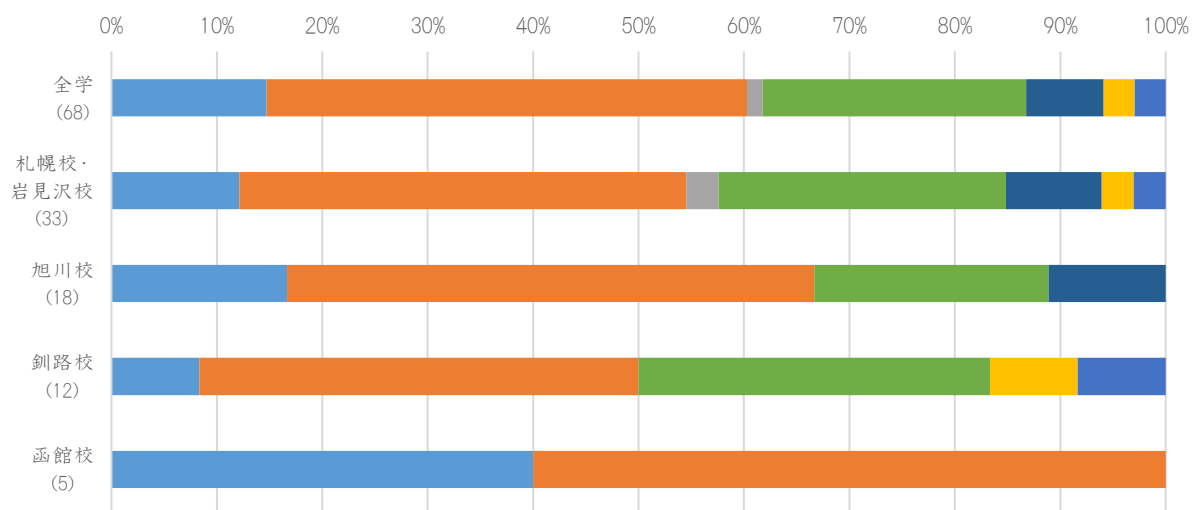
(オ)収入の主な用途は何ですか。〔主なものを2つ以内で選んでください。〕

【全学】

| 区 分 | 全学 (68) | 札幌校・ 岩見沢校 (33) | 旭川校 (18) | 釧路校 (12) | 函館校 (5) |
|---------------|------------|----------------------|-------------|-------------|------------|
| 授業・修学費(10) | 14.7% | 12.1% | 16.7% | 8.3% | 40.0% |
| 生活費(31) | 45.6% | 42.4% | 50.0% | 41.7% | 60.0% |
| 課外活動費(1) | 1.5% | 3.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 日常の娯楽・嗜好費(17) | 25.0% | 27.3% | 22.2% | 33.3% | 0.0% |
| 通学費(5) | 7.4% | 9.1% | 11.1% | 0.0% | 0.0% |
| レジャー・旅行費(2) | 2.9% | 3.0% | 0.0% | 8.3% | 0.0% |
| 高額商品の購入(0) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| その他(2) | 2.9% | 3.0% | 0.0% | 8.3% | 0.0% |

※その他(【札幌校・岩見沢校】書籍【釧路校】書籍やデジタル教材等)

- 授業・修学費(10)
- 生活費(31)
- 課外活動費(1)
- 日常の娯楽・嗜好費(17)
- 通学費(5)
- レジャー・旅行費(2)
- 高額商品の購入(0)
- その他(2)



全学では、①「生活費」(45.6%)、②「日常の娯楽・嗜好費」(25.0%)、③「授業・修学費」(14.7%)の順であった。

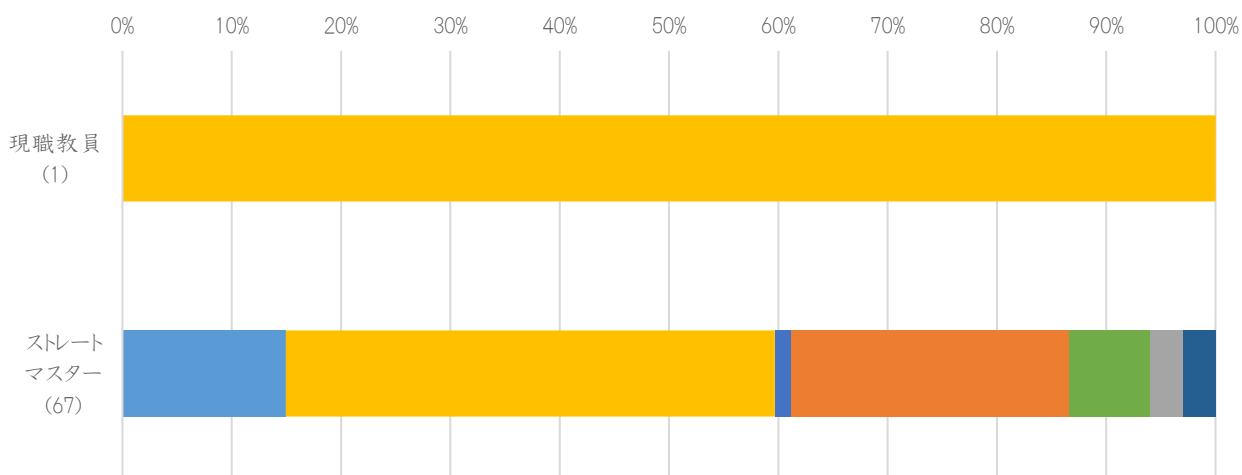
キャンパス別では、函館校で「生活費」(60.0%)の割合が高く、「日常の娯楽・嗜好費」(0.0%)の割合は低かった。「通学費」に使用しているのは旭川校(11.1%)と札幌校・岩見沢校(9.1%)のみであった。

(オ)収入の主な用途は何ですか。〔主なものを2つ以内で選んでください。〕

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区 分 | 現職教員 (1) | ストレート マスター (67) |
|---------------|-------------|-----------------------|
| 授業・修学費(10) | 0.0% | 14.9% |
| 生活費(31) | 100.0% | 44.8% |
| 課外活動費(1) | 0.0% | 1.5% |
| 日常の娯楽・嗜好費(17) | 0.0% | 25.4% |
| 通学費(5) | 0.0% | 7.5% |
| レジャー・旅行費(2) | 0.0% | 3.0% |
| 高額商品の購入(0) | 0.0% | 0.0% |
| その他(2) | 0.0% | 3.0% |

■ 授業・修学費(10)
 ■ 生活費(31)
 ■ 課外活動費(1)
 ■ 日常の娯楽・嗜好費(17)
■ 通学費(5)
 ■ レジャー・旅行費(2)
 ■ 高額商品の購入(0)
 ■ その他(2)



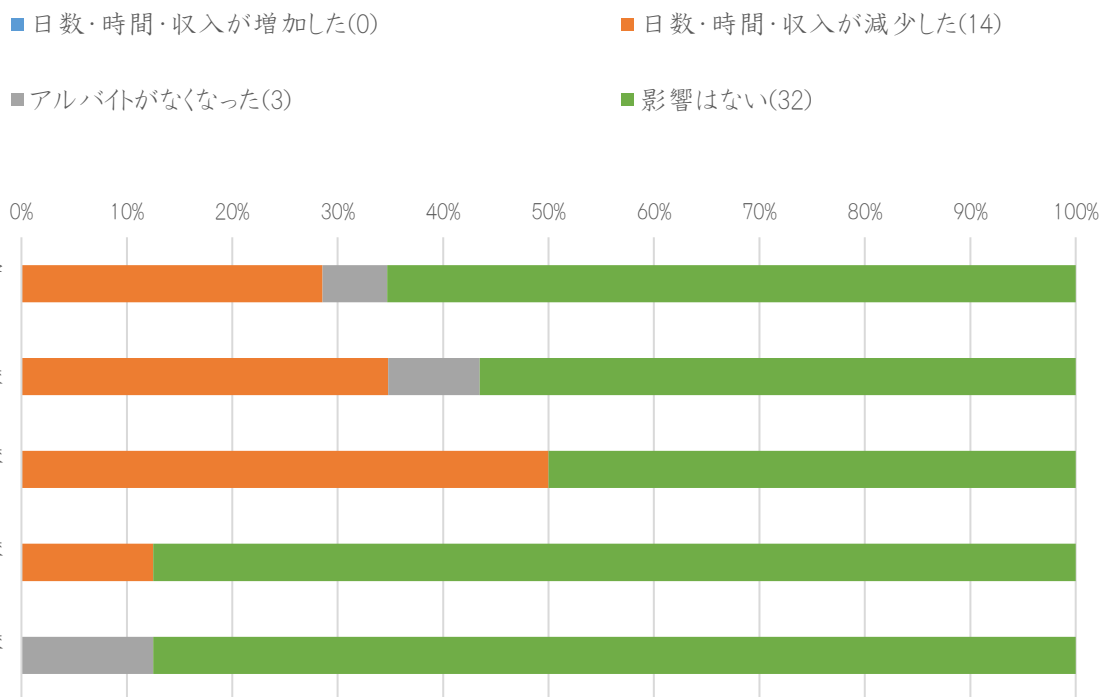
現職教員では、「生活費」が(100%)であるが、回答者は1名である。

ストレートマスターでは、①「生活費」(44.8%)、②「日常の娯楽・嗜好費」(25.4%)、③「授業・修学費」(14.9%)の順であった。

問12. アルバイトによる収入について新型コロナウイルスの影響がありましたか。

【全学】

| 区分 | 全学 (49) | 札幌校・ 岩見沢校 (23) | 旭川校 (10) | 釧路校 (8) | 函館校 (8) |
|-------------------|------------|----------------------|-------------|------------|------------|
| 日数・時間・収入が増加した(0) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 日数・時間・収入が減少した(14) | 28.6% | 34.8% | 50.0% | 12.5% | 0.0% |
| アルバイトがなくなった(3) | 6.1% | 8.7% | 0.0% | 0.0% | 12.5% |
| 影響はない(32) | 65.3% | 56.5% | 50.0% | 87.5% | 87.5% |



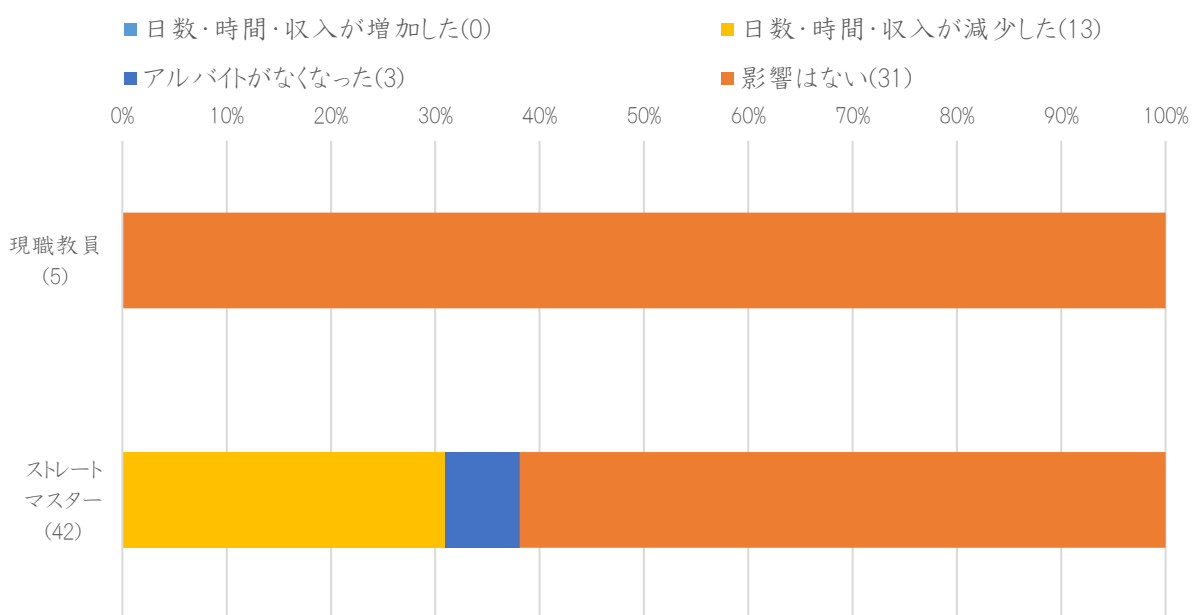
全学では、①「影響はない」(65.3%)、②「日数・時間・収入が減少した」(28.6%)、③「アルバイトがなくなった」(6.1%)の順であった。

キャンパス別では、釧路校、函館校で「影響はない」(共に87.5%)の割合が高かった。「アルバイトがなくなった」と回答があったのは、函館校(12.5%)と札幌校・岩見沢校は(8.7%)のみだった。

問12. アルバイトによる収入について新型コロナウイルスの影響がありましたか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区 分 | 現職教員 (5) | ストレート マスター (42) |
|-------------------|-------------|-----------------------|
| 日数・時間・収入が増加した(0) | 0.0% | 0.0% |
| 日数・時間・収入が減少した(13) | 0.0% | 31.0% |
| アルバイトがなくなった(3) | 0.0% | 7.1% |
| 影響はない(31) | 100.0% | 61.9% |



現職教員では、「影響はない」が(100%)であった。

ストレートマスターでは、①「影響はない」(61.9%)、②「日数・時間・収入が減少した」(31.0%)、③「アルバイトがなくなった」(7.1%)の順であった。

問13. 1か月当たりの収入の増減の金額をおおよそで結構ですのでお答えください。

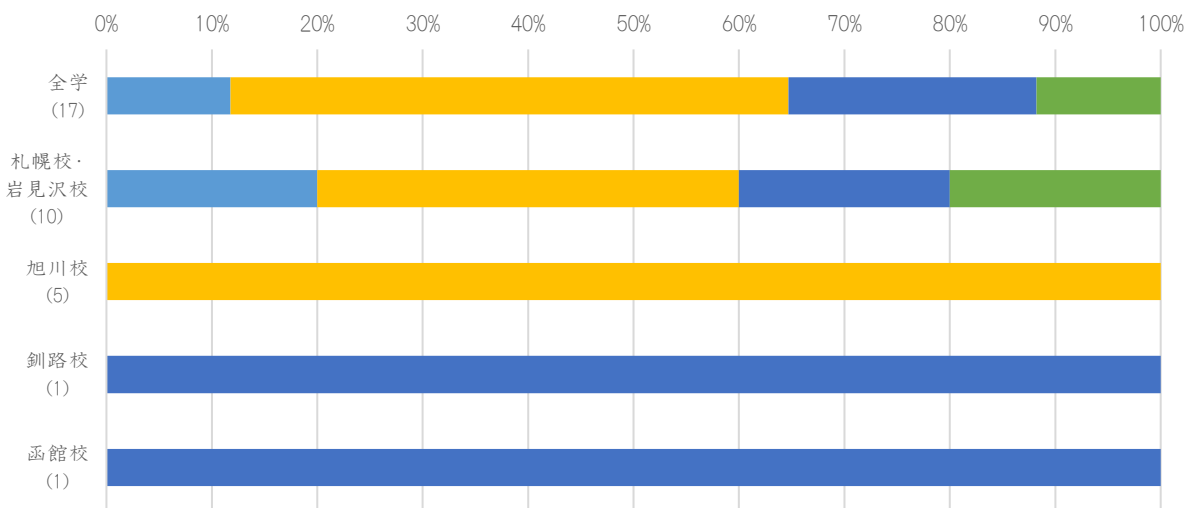
※問12で、「日数・時間・収入が増加した」「日数・時間・収入が減少した」「アルバイトがなくなった」を選択した方のみ回答。

【全学】

| 区分 | 全学 (17) | 札幌校・ 岩見沢校 (10) | 旭川校 (5) | 釧路校 (1) | 函館校 (1) |
|-------------|------------|----------------------|------------|------------|------------|
| 3万円程度増加(2) | 11.8% | 20.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 5万円程度増加(0) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 10万円程度増加(0) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 3万円程度減少(9) | 52.9% | 40.0% | 100.0% | 0.0% | 0.0% |
| 5万円程度減少(4) | 23.5% | 20.0% | 0.0% | 100.0% | 100.0% |
| 10万円程度減少(0) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| その他(2) | 11.8% | 20.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |

※その他(【札幌校・岩見沢校】1万円程度減少、緊急事態宣言の時にバイトが3ヶ月ほどなかったがその後は通常通りだった【函館校】影響はない)

- 3万円程度増加(2) ■ 5万円程度増加(0) ■ 10万円程度増加(0) ■ 3万円程度減少(9)
- 5万円程度減少(4) ■ 10万円程度減少(0) ■ その他(2)



全学では、①「3万円程度減少」(52.9%)、②「5万円程度減少」(23.5%)、③「3万円程度増加」「その他」(11.8%)の順であった。

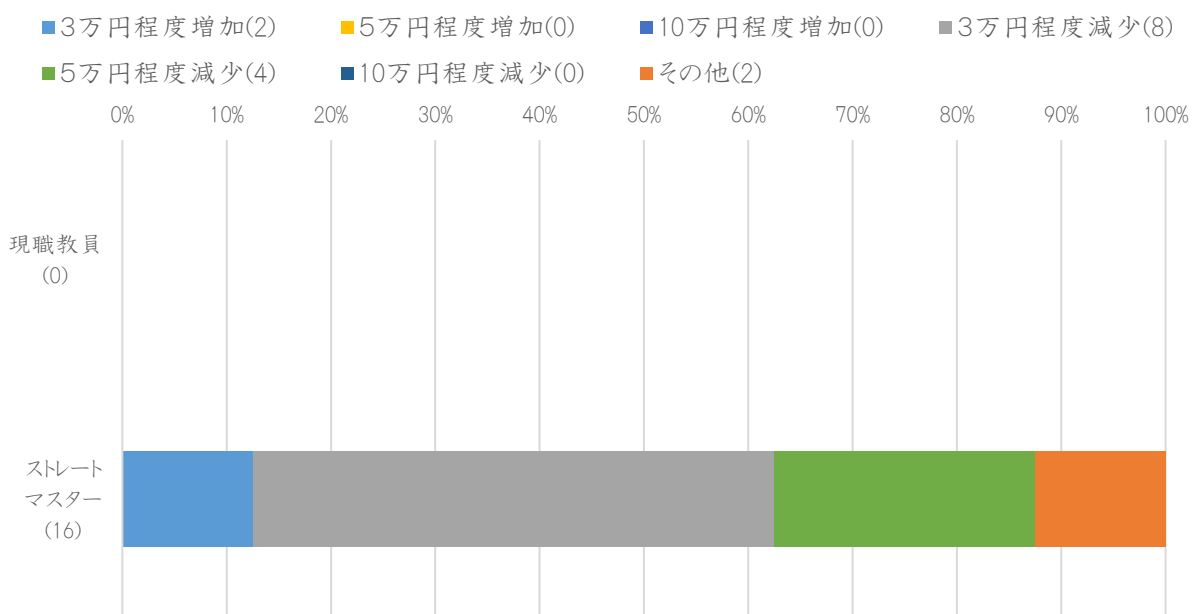
キャンパス別では、札幌校・岩見沢校でのみ増加の回答があった。

問13. 1か月当たりの収入の増減の金額をおおよそで結構ですのでお答えください。

※問12で、「日数・時間・収入が増加した」「日数・時間・収入が減少した」「アルバイトがなくなった」を選択した方のみ回答。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区 分 | 現職教員 (0) | ストレート マスター (16) |
|-------------|-------------|-----------------------|
| 3万円程度増加(2) | 0.0% | 12.5% |
| 5万円程度増加(0) | 0.0% | 0.0% |
| 10万円程度増加(0) | 0.0% | 0.0% |
| 3万円程度減少(8) | 0.0% | 50.0% |
| 5万円程度減少(4) | 0.0% | 25.0% |
| 10万円程度減少(0) | 0.0% | 0.0% |
| その他(2) | 0.0% | 12.5% |



現職教員は、問12で「日数・時間・収入が増加した」「日数・時間・収入が減少した」「アルバイトがなくなった」を選択した者がいないため、0である。

ストレートマスターでは、①「3万円程度減少」(50.0%)、②「5万円程度減少」(25.0%)、③「3万円程度増加」「その他」(12.5%)の順であった。

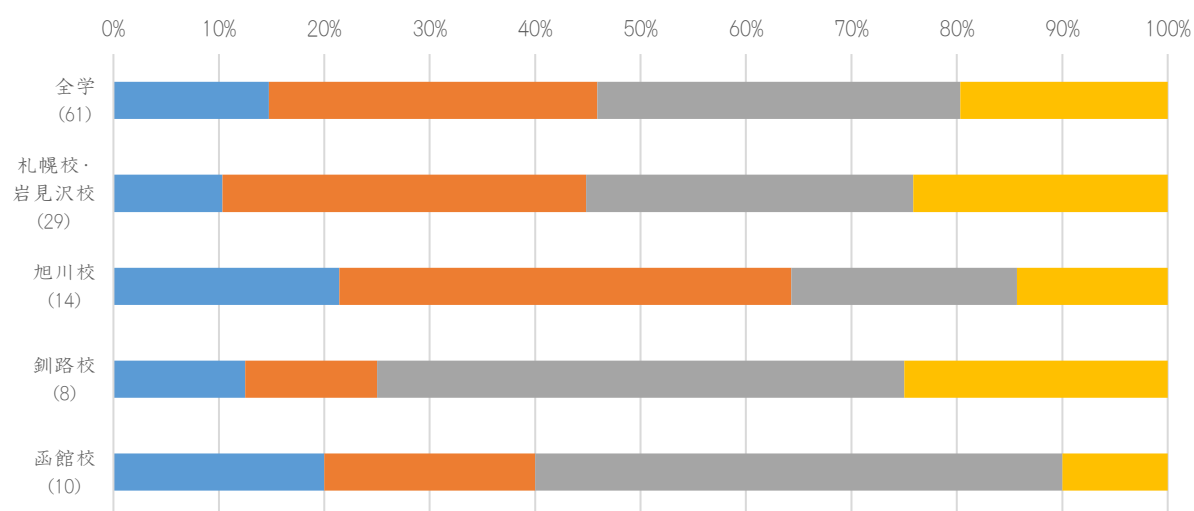
IV ふだんの生活について

問14. あなたの1日の平均睡眠時間は、どのくらいですか。

【全学】

| 区分 | 全学 (61) | 札幌校・ 岩見沢校 (29) | 旭川校 (14) | 釧路校 (8) | 函館校 (10) |
|-------------|------------|----------------------|-------------|------------|-------------|
| 5時間未満(9) | 14.8% | 10.3% | 21.4% | 12.5% | 20.0% |
| 5～6時間未満(19) | 31.1% | 34.5% | 42.9% | 12.5% | 20.0% |
| 6～7時間未満(21) | 34.4% | 31.0% | 21.4% | 50.0% | 50.0% |
| 7～8時間未満(12) | 19.7% | 24.1% | 14.3% | 25.0% | 10.0% |
| 8時間以上(0) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |

■5時間未満(9) ■5～6時間未満(19) ■6～7時間未満(21) ■7～8時間未満(12) ■8時間以上(0)



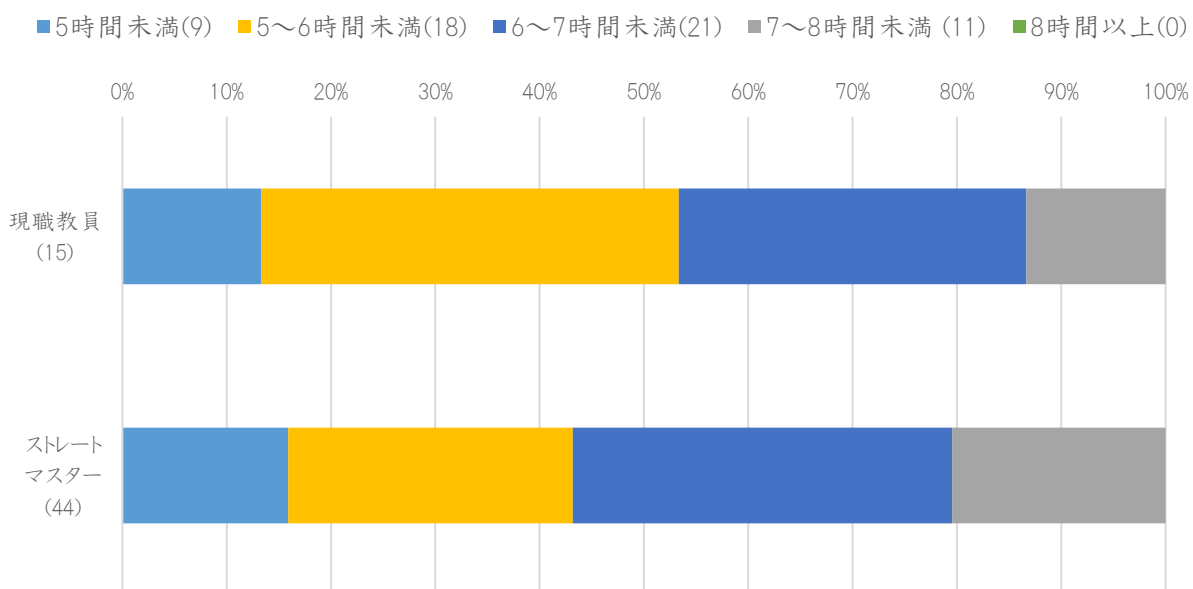
全学では、①「6～7時間未満」(34.4%)、②「5～6時間未満」(31.1%)、③「7～8時間未満」(19.7%)の順であり、5～7時間未満が全体の約66%を占めている。また、「8時間以上」が0%であった。

キャンパス別では、旭川校が睡眠時間が短い傾向がある。

問14. あなたの1日の平均睡眠時間は、どのくらいですか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区 分 | 現職教員 (15) | ストレート マスター (44) |
|--------------|--------------|-----------------------|
| 5時間未満(9) | 13.3% | 15.9% |
| 5～6時間未満(18) | 40.0% | 27.3% |
| 6～7時間未満(21) | 33.3% | 36.4% |
| 7～8時間未満 (11) | 13.3% | 20.5% |
| 8時間以上(0) | 0.0% | 0.0% |



現職教員では、①「5～6時間未満」(40.0%)、②「6～7時間未満」(33.3%)の順であった。

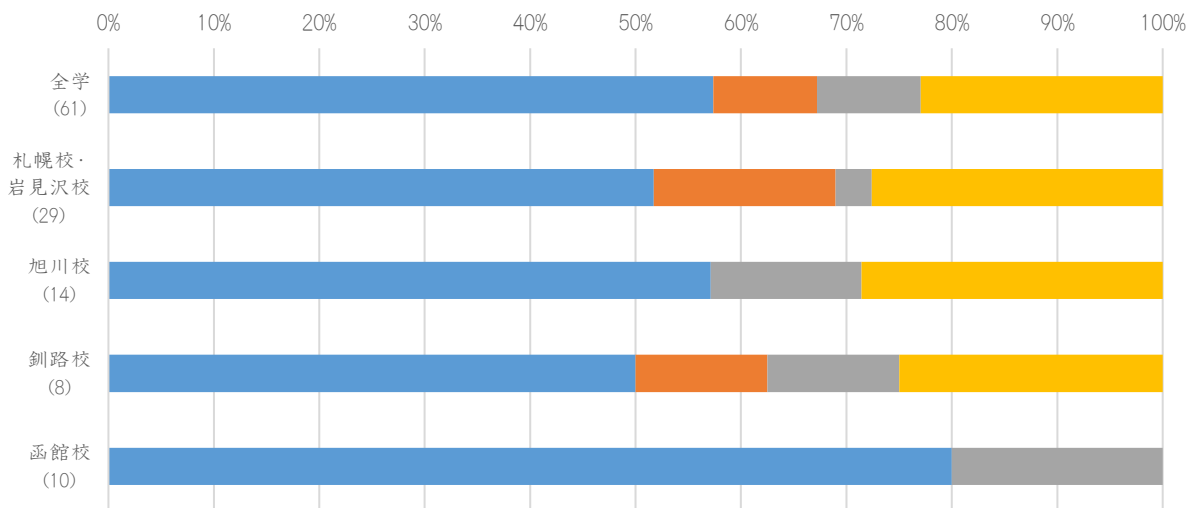
ストレートマスターでは、①「6～7時間未満」(36.4%)、②「5～6時間未満」(27.3%)、③「7～8時間未満」(20.5%)の順であった。

問15. あなたは、朝食を摂っていますか。

【全学】

| 区分 | 全学 (61) | 札幌校・ 岩見沢校 (29) | 旭川校 (14) | 釧路校 (8) | 函館校 (10) |
|---------------|------------|----------------------|-------------|------------|-------------|
| ほぼ毎日食べている(35) | 57.4% | 51.7% | 57.1% | 50.0% | 80.0% |
| 週3～4回食べている(6) | 9.8% | 17.2% | 0.0% | 12.5% | 0.0% |
| 週1～2回食べている(6) | 9.8% | 3.4% | 14.3% | 12.5% | 20.0% |
| 食べない(14) | 23.0% | 27.6% | 28.6% | 25.0% | 0.0% |

■ほぼ毎日食べている(35) ■週3～4回食べている(6) ■週1～2回食べている(6) ■食べない(14)



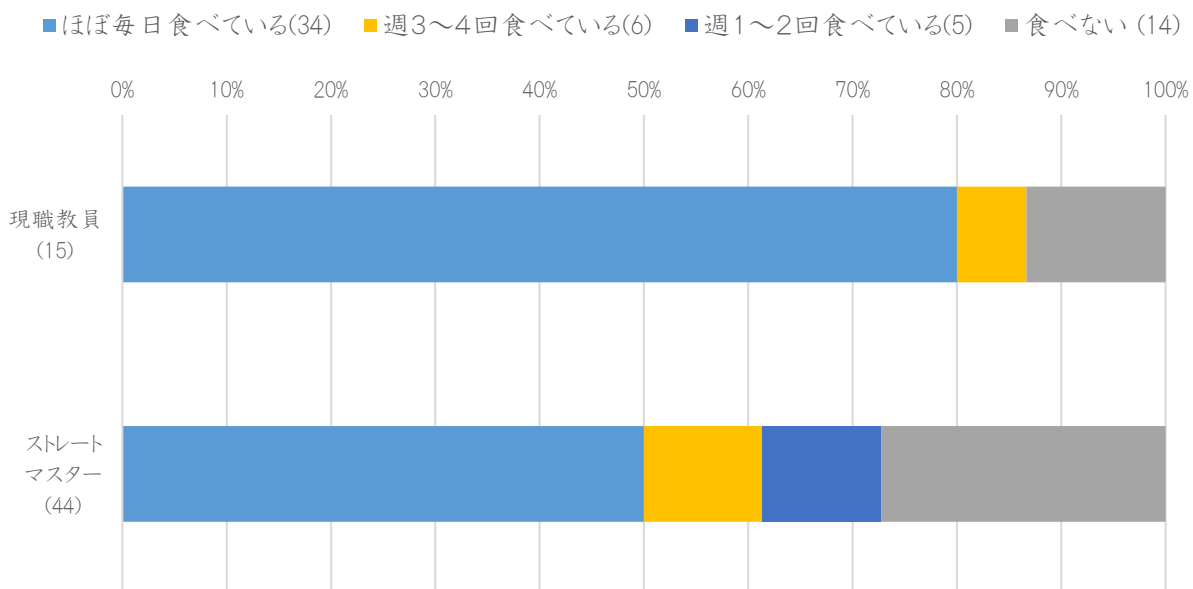
全学では、①「ほぼ毎日食べている」(57.4%)、②「食べない」(23.0%)、③「週3～4回食べている」「週1～2回食べている」(9.8%)の順であった。

キャンパス別では、函館校で「ほぼ毎日食べている」(80.0%)割合が高く、「食べない」回答は0だった。

問15. あなたは、朝食を摂っていますか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区分 | 現職教員 (15) | ストレート マスター (44) |
|---------------|--------------|-----------------------|
| ほぼ毎日食べている(34) | 80.0% | 50.0% |
| 週3～4回食べている(6) | 6.7% | 11.4% |
| 週1～2回食べている(5) | 0.0% | 11.4% |
| 食べない(14) | 13.3% | 27.3% |



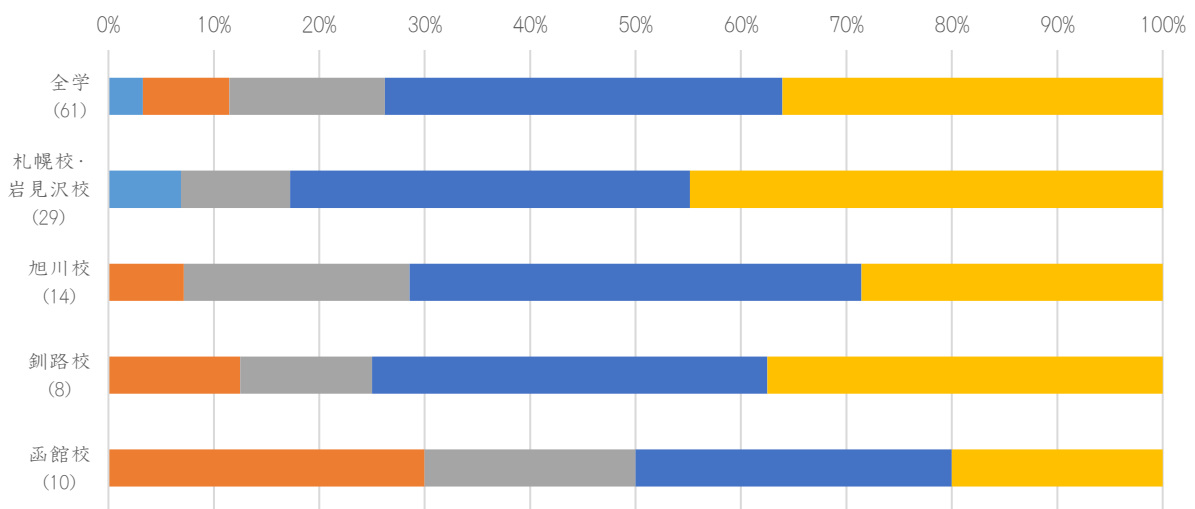
現職教員では、①「ほぼ毎日食べている」(80.0%)、②「食べない」(13.3%)の順であった。
 ストレートマスターも、①「ほぼ毎日食べている」(50.0%)、②「食べない」(27.3%)の順であった。

問16. 本学の図書館をどの程度利用していますか。

【全学】

| 区分 | 全学 (61) | 札幌校・ 岩見沢校 (29) | 旭川校 (14) | 釧路校 (8) | 函館校 (10) |
|---------------|------------|----------------------|-------------|------------|-------------|
| ほぼ毎日(2) | 3.3% | 6.9% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 週3～4回(5) | 8.2% | 0.0% | 7.1% | 12.5% | 30.0% |
| 週1～2回(9) | 14.8% | 10.3% | 21.4% | 12.5% | 20.0% |
| 月2～3回(23) | 37.7% | 37.9% | 42.9% | 37.5% | 30.0% |
| ほとんど利用しない(22) | 36.1% | 44.8% | 28.6% | 37.5% | 20.0% |

■ほぼ毎日(2) ■週3～4回(5) ■週1～2回(9) ■月2～3回(23) ■ほとんど利用しない(22)



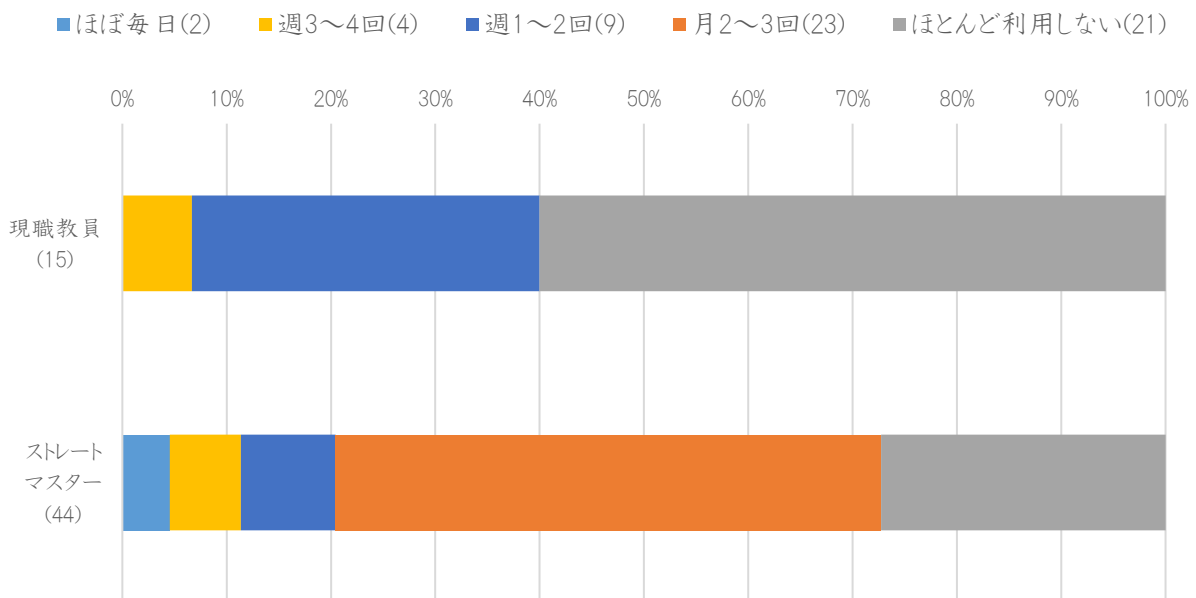
全学では、①「月2～3回」(37.7%)、②「ほとんど利用しない」(36.1%)、③「週1～2回」(14.8%)、④「週3～4回」(8.2%)の順であった。

キャンパス別では、「ほぼ毎日」の回答があったのは札幌校・岩見沢校(6.9%)のみであるが、「ほとんど利用しない」(44.8%)割合も最も各校の中で最も高かった。また、函館校は週1回以上の利用が50%ある。

問16. 本学の図書館をどの程度利用していますか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区 分 | 現職教員 (15) | ストレート マスター (44) |
|---------------|--------------|-----------------------|
| ほぼ毎日(2) | 0.0% | 4.5% |
| 週3～4回(4) | 6.7% | 6.8% |
| 週1～2回(9) | 33.3% | 9.1% |
| 月2～3回(23) | 0.0% | 52.3% |
| ほとんど利用しない(21) | 60.0% | 27.3% |



現職教員では、①「ほとんど利用しない」(60.0%)、②「週1～2回」(33.3%)の順であり、「ほぼ毎日」の回答は0だった。

ストレートマスターでは、①「月2～3回」(52.3%)、②「ほとんど利用しない」(27.3%)、③「週1～2回」(9.1%)、④「週3～4回」(6.8%)の順であった。

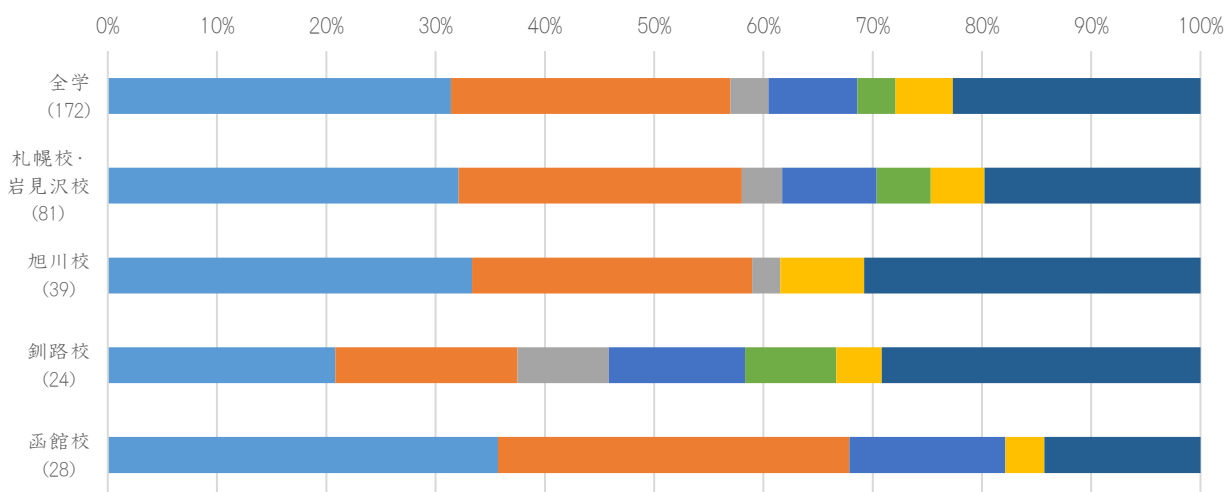
問17. あなたは、インターネットをどのようなことに利用していますか。

〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

【全学】

| 区 分 | 全学 (172) | 札幌校・ 岩見沢校 (81) | 旭川校 (39) | 釧路校 (24) | 函館校 (28) |
|---|-------------|----------------------|-------------|-------------|-------------|
| 勉学・研究(54) | 31.4% | 32.1% | 33.3% | 20.8% | 35.7% |
| メールやLINE等による通信(44) | 25.6% | 25.9% | 25.6% | 16.7% | 32.1% |
| ゲーム(6) | 3.5% | 3.7% | 2.6% | 8.3% | 0.0% |
| ニュース等の情報収集(14) | 8.1% | 8.6% | 0.0% | 12.5% | 14.3% |
| 情報発信(ホームページ、Twitter、Facebook、Instagram等)(6) | 3.5% | 4.9% | 0.0% | 8.3% | 0.0% |
| オンラインショッピング(9) | 5.2% | 4.9% | 7.7% | 4.2% | 3.6% |
| 音楽や動画の視聴等(39) | 22.7% | 19.8% | 30.8% | 29.2% | 14.3% |
| その他(0) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |

- 勉学・研究(54)
- ゲーム(6)
- 情報発信(ホームページ、Twitter、Facebook、Instagram等)(6)
- 音楽や動画の視聴等(39)
- メールやLINE等による通信(44)
- ニュース等の情報収集(14)
- オンラインショッピング(9)
- その他(0)



全学では、①「勉学・研究」(31.4%)、②「メールやLINE等による通信」(25.6%)、③「音楽や動画の視聴等」(22.7%)、④「ニュース等の情報収集」(8.1%)の順であった。

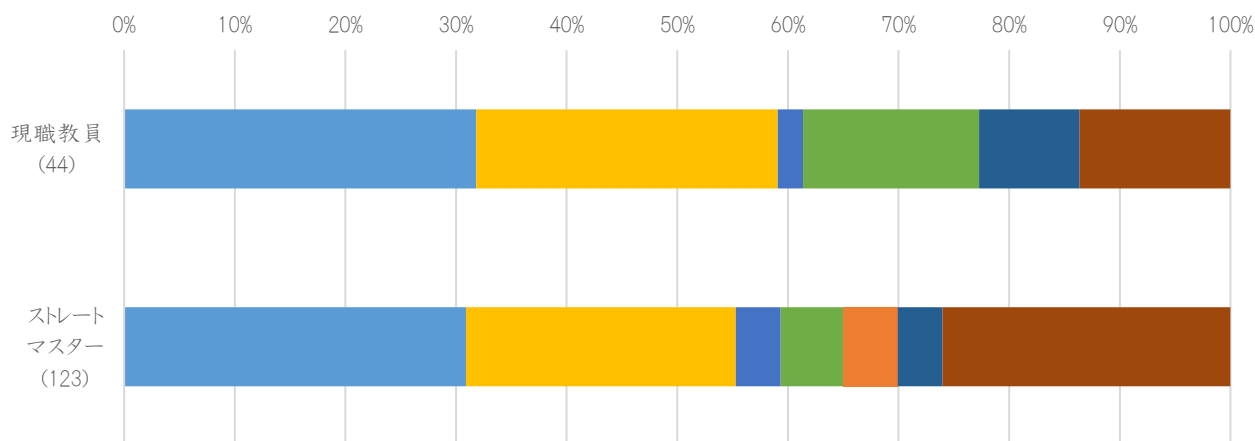
キャンパス別では、釧路校で「勉学・研究」(20.8%)より「音楽や動画の視聴等」(29.2%)の割合が高く、函館校では「ニュース等の情報収集」(14.3%)の割合が高く「ゲーム」の割合は0であった。

問17. あなたは、インターネットをどのようなことに利用していますか。
 [主なものを3つ以内で選んでください。]

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区 分 | 現職教員 (44) | ストレート マスター (123) |
|--|--------------|------------------------|
| 勉学・研究(52) | 31.8% | 30.9% |
| メールやLINE等による通信(42) | 27.3% | 24.4% |
| ゲーム(6) | 2.3% | 4.1% |
| ニュース等の情報収集(14) | 15.9% | 5.7% |
| 情報発信(ホームページ, Twitter, Facebook, インスタグラム等)(6) | 0.0% | 4.9% |
| オンラインショッピング(9) | 9.1% | 4.1% |
| 音楽や動画の視聴等(38) | 13.6% | 26.0% |
| その他(0) | 0.0% | 0.0% |

- 勉学・研究(52)
- ゲーム(6)
- 情報発信(ホームページ, Twitter, Facebook, インスタグラム等)(6)
- 音楽や動画の視聴等(38)
- メールやLINE等による通信(42)
- ニュース等の情報収集(14)
- オンラインショッピング(9)
- その他(0)



現職教員では、①「勉学・研究」(31.8%)、②「メールやLINE等による通信」(27.3%)、③「ニュース等の情報収集」(15.9%)、④「音楽や動画の視聴等」(13.6%)の順であった。

ストレートマスターでは、①「勉学・研究」(30.9%)、②「音楽や動画の視聴等」(26.0%)、③「メールやLINE等による通信」(24.4%)、④「ニュース等の情報収集」(5.7%)の順であった。

なお、情報発信はストレートマスターが約5%行っているのに対し、現職教員は0%であった。

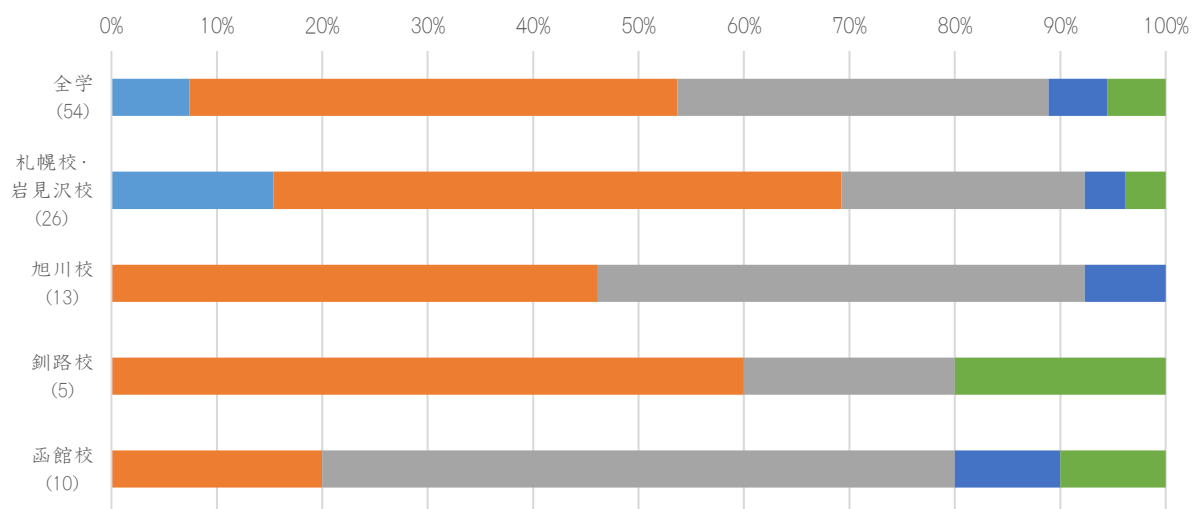
問18. あなたが勉強・研究でインターネットを利用する時間は、1日平均どれくらいですか。

※問17で、「勉学・研究」を選択した方のみ回答。

【全学】

| 区分 | 全学 (54) | 札幌校・ 岩見沢校 (26) | 旭川校 (13) | 釧路校 (5) | 函館校 (10) |
|-------------|------------|----------------------|-------------|------------|-------------|
| 1時間未満(4) | 7.4% | 15.4% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 1～3時間未満(25) | 46.3% | 53.8% | 46.2% | 60.0% | 20.0% |
| 3～5時間未満(19) | 35.2% | 23.1% | 46.2% | 20.0% | 60.0% |
| 5～7時間未満(3) | 5.6% | 3.8% | 7.7% | 0.0% | 10.0% |
| 7時間以上(3) | 5.6% | 3.8% | 0.0% | 20.0% | 10.0% |

■ 1時間未満(4) ■ 1～3時間未満(25) ■ 3～5時間未満(19) ■ 5～7時間未満(3) ■ 7時間以上(3)



全学では、①「1～3時間未満」(46.3%)、②「3～5時間未満」(35.2%)、③「1時間未満」(7.4%)の順であり、3時間未満が全体の約54%を占めている。

キャンパス別では、「1時間未満」の回答があったのは札幌校・岩見沢校のみで、割合は15.4%であった。

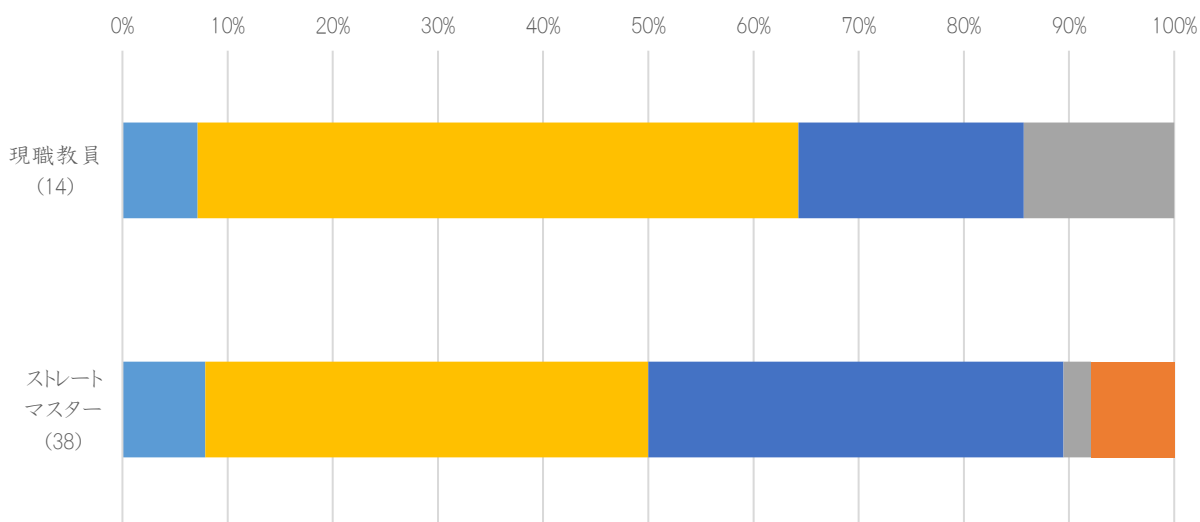
問18. あなたが勉強・研究でインターネットを利用する時間は、1日平均どれくらいですか。

※問17で、「勉学・研究」を選択した方のみ回答。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区 分 | 現職教員 (14) | ストレート マスター (38) |
|-------------|--------------|-----------------------|
| 1時間未満(4) | 7.1% | 7.9% |
| 1～3時間未満(24) | 57.1% | 42.1% |
| 3～5時間未満(18) | 21.4% | 39.5% |
| 5～7時間未満(3) | 14.3% | 2.6% |
| 7時間以上(3) | 0.0% | 7.9% |

■ 1時間未満(4) ■ 1～3時間未満(24) ■ 3～5時間未満(18) ■ 5～7時間未満(3) ■ 7時間以上(3)



現職教員では、①「1～3時間未満」(57.1%)、②「3～5時間未満」(21.4%)の順であり、3時間未満の合計が全体の約65%を占めている。

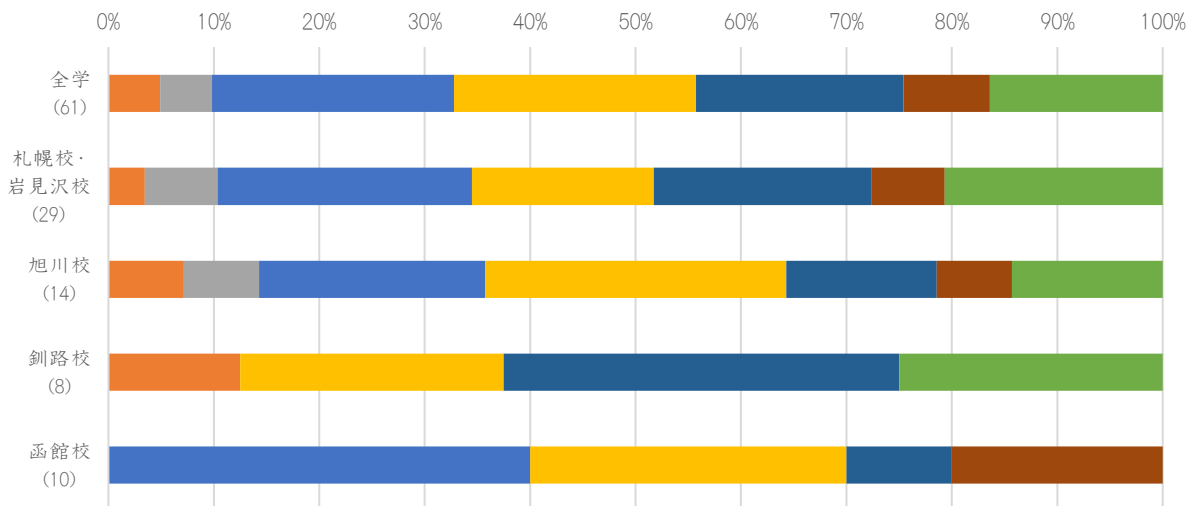
ストレートマスターでは、①「1～3時間未満」(42.1%)、②「3～5時間未満」(39.5%)、③「1時間未満」、「7時間以上」(7.9%)の順であり、3時間未満が全体の50%を占めている。

問19. あなたは、1日平均どれくらい携帯電話又はスマートフォンを利用していますか。

【全学】

| 区分 | 全学 (61) | 札幌校・ 岩見沢校 (29) | 旭川校 (14) | 釧路校 (8) | 函館校 (10) |
|--------------|------------|----------------------|-------------|------------|-------------|
| 持っていない(0) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 0～30分未満(3) | 4.9% | 3.4% | 7.1% | 12.5% | 0.0% |
| 30分～1時間未満(3) | 4.9% | 6.9% | 7.1% | 0.0% | 0.0% |
| 1～2時間未満(14) | 23.0% | 24.1% | 21.4% | 0.0% | 40.0% |
| 2～3時間未満(14) | 23.0% | 17.2% | 28.6% | 25.0% | 30.0% |
| 3～4時間未満(12) | 19.7% | 20.7% | 14.3% | 37.5% | 10.0% |
| 4～5時間未満(5) | 8.2% | 6.9% | 7.1% | 0.0% | 20.0% |
| 5時間以上(10) | 16.4% | 20.7% | 14.3% | 25.0% | 0.0% |

■持っていない(0) ■0～30分未満(3) ■30分～1時間未満(3) ■1～2時間未満(14)
 ■2～3時間未満(14) ■3～4時間未満(12) ■4～5時間未満(5) ■5時間以上(10)



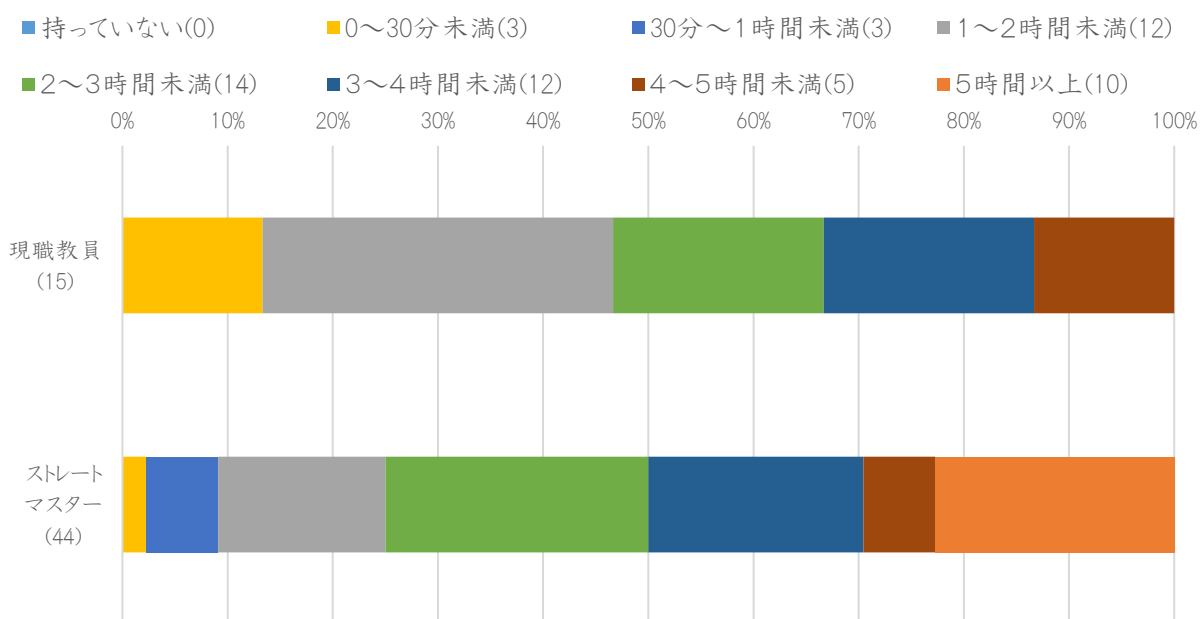
全学では、①「1～2時間未満」「2～3時間未満」(23.0%)、②「3～4時間未満」(19.7%)、③「5時間以上」(16.4%)の順であった。

キャンパス別では、「5時間以上」の割合が釧路校で高く(25.0%)、函館校では0.0%であった。函館校は、1時間未満の割合も0.0%である。

問19. あなたは、1日平均どれくらい携帯電話又はスマートフォンを利用していますか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区 分 | 現職教員 (15) | ストレート マスター (44) |
|--------------|--------------|-----------------------|
| 持っていない(0) | 0.0% | 0.0% |
| 0～30分未満(3) | 13.3% | 2.3% |
| 30分～1時間未満(3) | 0.0% | 6.8% |
| 1～2時間未満(12) | 33.3% | 15.9% |
| 2～3時間未満(14) | 20.0% | 25.0% |
| 3～4時間未満(12) | 20.0% | 20.5% |
| 4～5時間未満(5) | 13.3% | 6.8% |
| 5時間以上(10) | 0.0% | 22.7% |



現職教員では、①「1～2時間未満」(33.3%)、②「2～3時間未満」「3～4時間未満」(20.0%)であり、5時間以上は0%であった。

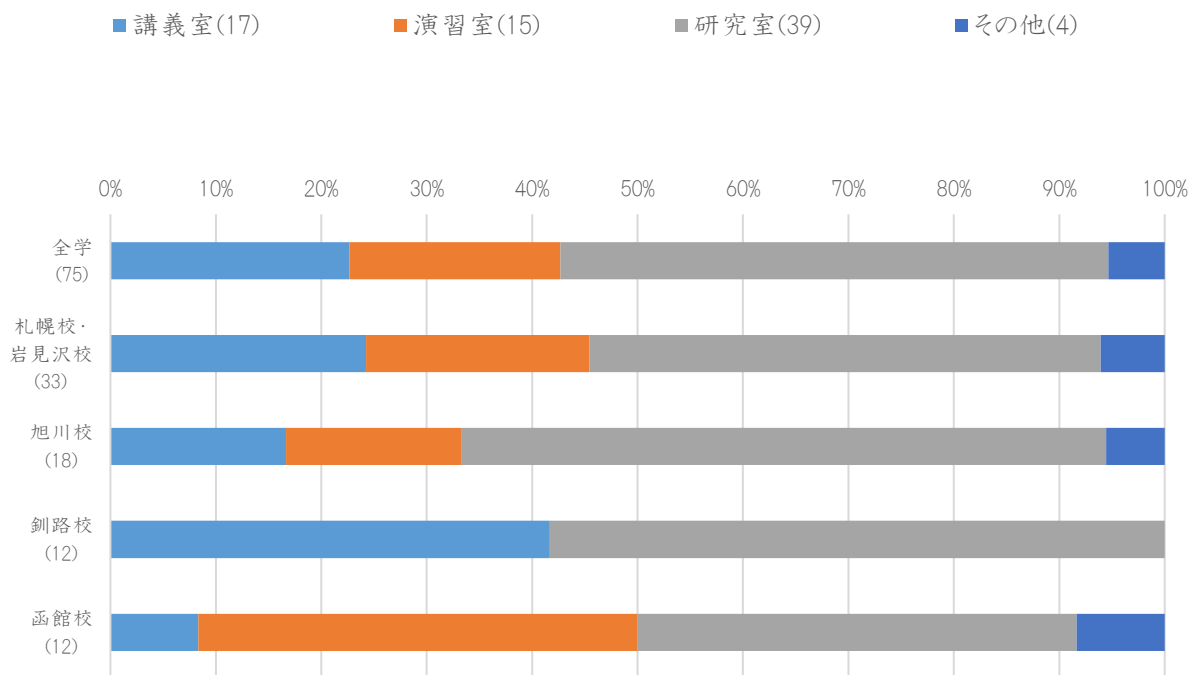
ストレートマスターでは、①「2～3時間未満」(25.0%)、②「5時間以上」(22.7%)、③「3～4時間未満」(20.5%)、④「1～2時間未満」(15.9%)の順であった。

問20. 大学でインターネットを主に使う場所はどこですか。

【全学】

| 区分 | 全学 (75) | 札幌校・ 岩見沢校 (33) | 旭川校 (18) | 釧路校 (12) | 函館校 (12) |
|---------|------------|----------------------|-------------|-------------|-------------|
| 講義室(17) | 22.7% | 24.2% | 16.7% | 41.7% | 8.3% |
| 演習室(15) | 20.0% | 21.2% | 16.7% | 0.0% | 41.7% |
| 研究室(39) | 52.0% | 48.5% | 61.1% | 58.3% | 41.7% |
| その他(4) | 5.3% | 6.1% | 5.6% | 0.0% | 8.3% |

※その他(【札幌校・岩見沢校】図書館、ほとんど大学へ行っていない【旭川校】【函館校】図書館)



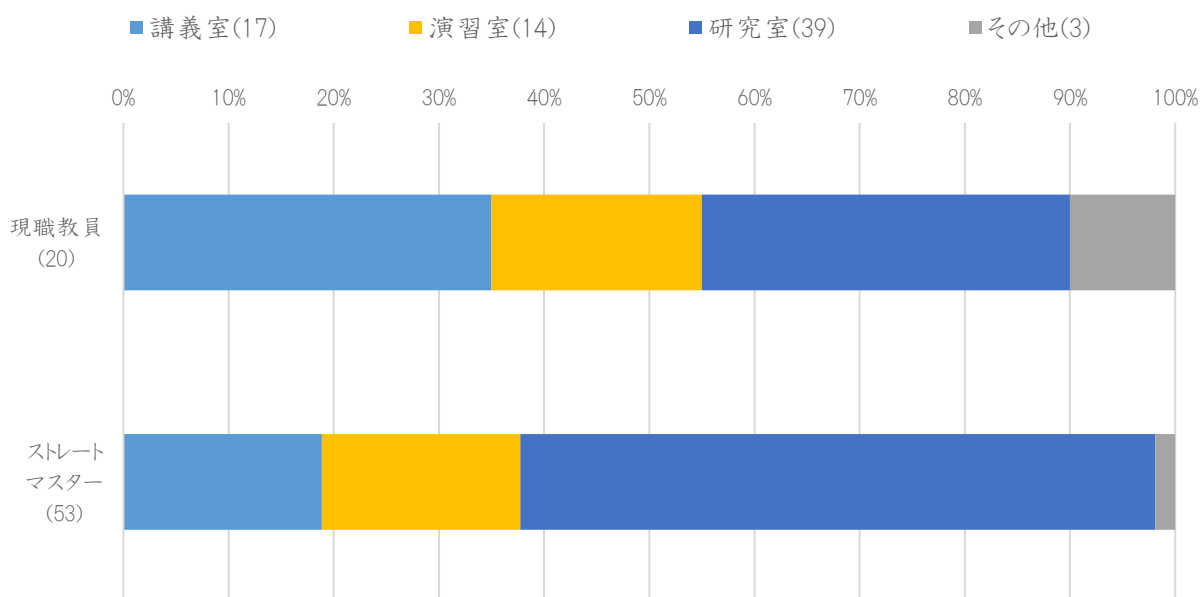
全学では、①「研究室」(52.0%)、②「講義室」(22.7%)、③「演習室」(20.0%)、④「その他」(5.3%)の順であった。

キャンパス別では、「演習室」が釧路校で0.0%であり、函館校は41.7%と高かった。

問20. 大学でインターネットを主に使う場所はどこですか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区分 | 現職教員 (20) | ストレート マスター (53) |
|---------|--------------|-----------------------|
| 講義室(17) | 35.0% | 18.9% |
| 演習室(14) | 20.0% | 18.9% |
| 研究室(39) | 35.0% | 60.4% |
| その他(3) | 10.0% | 1.9% |



現職教員では、①「講義室」「研究室」(35.0%)、②「演習室」(20.0%)、③「その他」(10.0%)であった。
 ストレートマスターでは、①「研究室」(60.4%)、②「講義室」「演習室」(18.9%)、③「その他」(1.9%)の
 順であった。

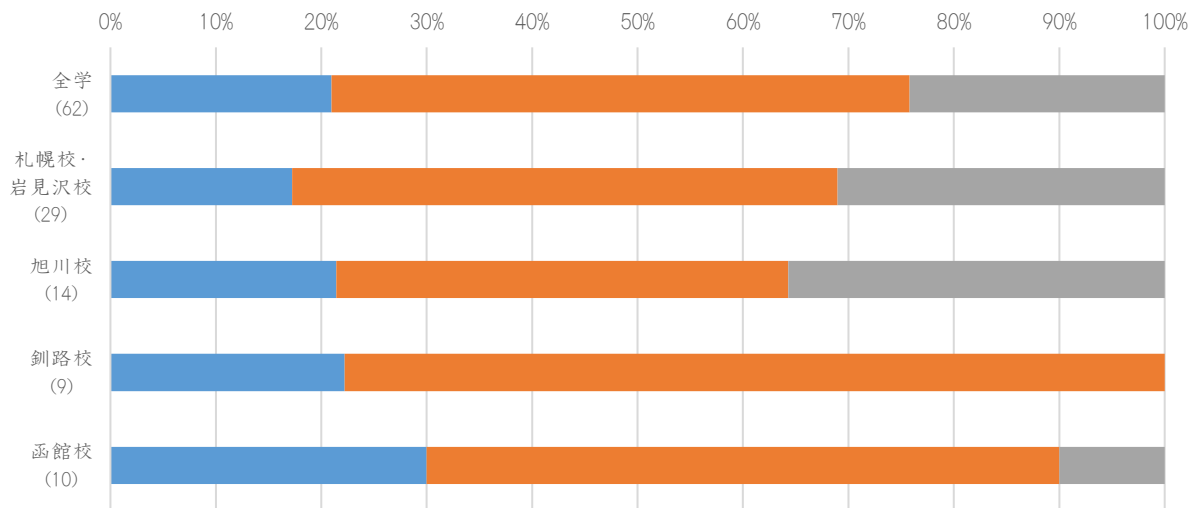
V 修学について

問21. あなたは、本学の教育・授業について、満足していますか。

【全学】

| 区分 | 全学 (62) | 札幌校・ 岩見沢校 (29) | 旭川校 (14) | 釧路校 (9) | 函館校 (10) |
|----------------|------------|----------------------|-------------|------------|-------------|
| とても満足している(13) | 21.0% | 17.2% | 21.4% | 22.2% | 30.0% |
| おおむね満足している(34) | 54.8% | 51.7% | 42.9% | 77.8% | 60.0% |
| あまり満足していない(15) | 24.2% | 31.0% | 35.7% | 0.0% | 10.0% |
| かなり不満である(0) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |

■とても満足している(13) ■おおむね満足している(34) ■あまり満足していない(15) ■かなり不満である(0)



全学では、①「おおむね満足している」(54.8%)、②「あまり満足していない」(24.2%)、③「とても満足している」(21.0%)の順であり、「かなり不満である」は0.0%であった。

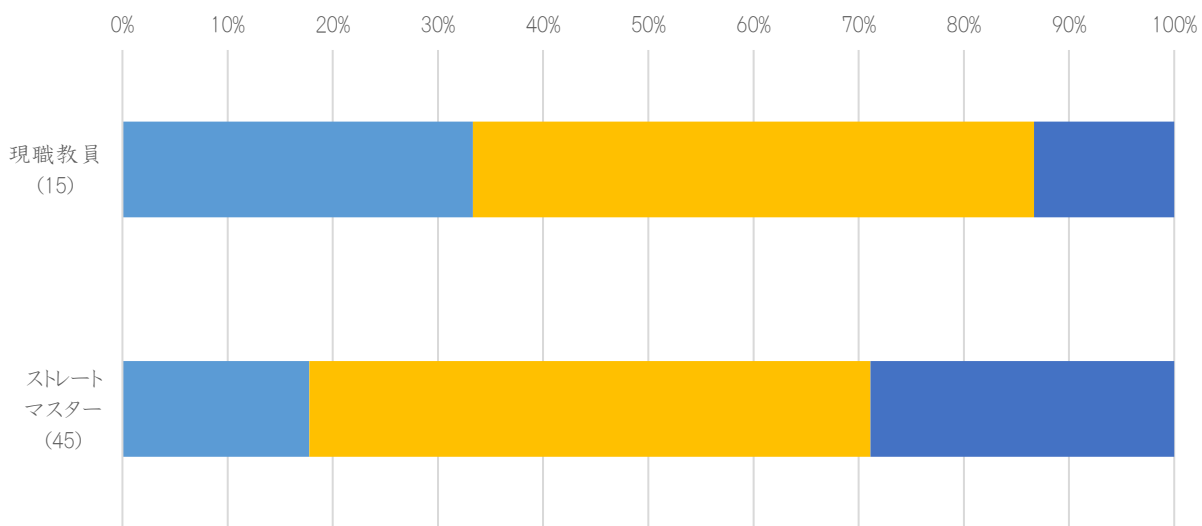
キャンパス別では、満足(「とても満足している」+「おおむね満足している」)割合が高いのが釧路校(100%)と函館校(90%)であり、一番低いのは旭川校(64.3%)であった。

問21. あなたは、本学の教育・授業について、満足していますか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区分 | 現職教員 (15) | ストレート マスター (45) |
|----------------|--------------|-----------------------|
| とても満足している(13) | 33.3% | 17.8% |
| おおむね満足している(32) | 53.3% | 53.3% |
| あまり満足していない(15) | 13.3% | 28.9% |
| かなり不満である(0) | 0.0% | 0.0% |

■とても満足している(13) ■おおむね満足している(32) ■あまり満足していない(15) ■かなり不満である(0)



現職教員では、①「おおむね満足している」(53.3%)、②「とても満足している」(33.3%)、③「あまり満足していない」(13.3%)の順であった。

ストレートマスターでは、①「おおむね満足している」(53.3%)、②「あまり満足していない」(28.9%)、③「とても満足している」(17.8%)の順であり、現職教員の方が満足度が高い結果となった。

問22. あなたが満足できない理由について、教えてください。

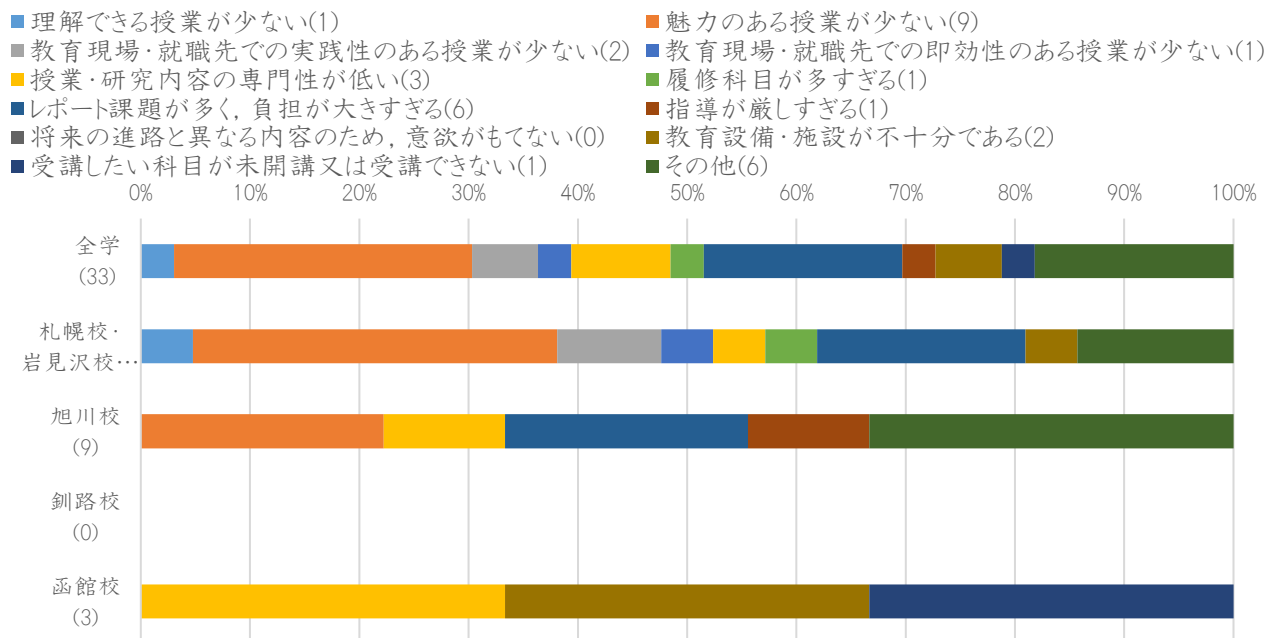
[主なものを3つ以内で選んでください。]

※問21で、「あまり満足していない」「かなり不満である」を選択した方のみ回答。

【全学】

| 区分 | 全学 (33) | 札幌校・ 岩見沢校 (21) | 旭川校 (9) | 釧路校 (0) | 函館校 (3) |
|---------------------------|------------|----------------------|------------|------------|------------|
| 理解できる授業が少ない(1) | 3.0% | 4.8% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 魅力のある授業が少ない(9) | 27.3% | 33.3% | 22.2% | 0.0% | 0.0% |
| 教育現場・就職先での実践性のある授業が少ない(2) | 6.1% | 9.5% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 教育現場・就職先での即効性のある授業が少ない(1) | 3.0% | 4.8% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 授業・研究内容の専門性が低い(3) | 9.1% | 4.8% | 11.1% | 0.0% | 33.3% |
| 履修科目が多すぎる(1) | 3.0% | 4.8% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| レポート課題が多く、負担が大きすぎる(6) | 18.2% | 19.0% | 22.2% | 0.0% | 0.0% |
| 指導が厳しすぎる(1) | 3.0% | 0.0% | 11.1% | 0.0% | 0.0% |
| 将来の進路と異なる内容のため、意欲がもてない(0) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 教育設備・施設が不十分である(2) | 6.1% | 4.8% | 0.0% | 0.0% | 33.3% |
| 受講したい科目が未開講又は受講できない(1) | 3.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 33.3% |
| その他(6) | 18.2% | 14.3% | 33.3% | 0.0% | 0.0% |

※「その他」は後述



全学では、①「魅力のある授業が少ない」(27.3%)、②「レポート課題が多く、負担が大きすぎる」「その他」(18.2%)、③「授業・研究内容の専門性が低い」(9.1%)の順であった。

キャンパス別では、「教育設備・施設が不十分である」の割合が函館校(33.3%)、札幌校・岩見沢校(4.8%)で高い。釧路校は、問21で「あまり満足していない」「かなり不満である」を選択した者がいないため、0である。

※その他

【札幌校・岩見沢校】

- ・ オンライン講義を实践しうまく回っているのにそれに逆行しようとしている動きが見られること
- ・ 授業改善の声が各講義に反映されない
- ・ 実習校や委員会との連携が不十分で短期派遣者への連絡や説明が不十分
- ・ 履修科目数の年間上限が学部の約半分と低いため上限を引き上げてほしい
- ・ 現職教員に有利な課題(自己や勤務校の实践に手を加えることで作成可能なもの)を出されることもある
- ・ 今年度から修士課程と教職大学院がひとつになったが、元修士課程所属の先生が教職大学院を理解しておらず意思疎通が難しいときがある。(実習やカリキュラムについてなど)

【旭川校】

- ・ 対面での学会発表やボランティア活動の機会が少ない
- ・ スケジュールを詰め込み過ぎている
- ・ 学生(学び手)目線での授業・カリキュラムの改善を求めます
- ・ 現職教員の院生の経験やアドバイスは働きだしたら聞けるので意義深いと思えずむしろ現職教員の院生の負担となっている
- ・ 短時間では教えきれないと言う割には授業の内容が薄い
- ・ 内容が重複していることが多く新たな学びを得られる授業が数少ない

問22. あなたが満足できない理由について、教えてください。

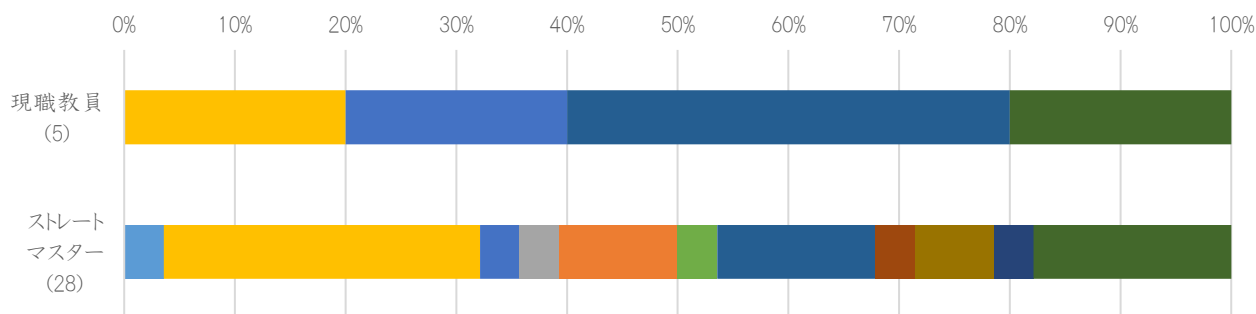
〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

※問 21 で、「あまり満足していない」「かなり不満である」を選択した方のみ回答。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区 分 | 現職教員 (5) | ストレート マスター (28) |
|---------------------------|-------------|-----------------------|
| 理解できる授業が少ない(1) | 0.0% | 3.6% |
| 魅力のある授業が少ない(9) | 20.0% | 28.6% |
| 教育現場・就職先での実践性のある授業が少ない(2) | 20.0% | 3.6% |
| 教育現場・就職先での即効性のある授業が少ない(1) | 0.0% | 3.6% |
| 授業・研究内容の専門性が低い(3) | 0.0% | 10.7% |
| 履修科目が多すぎる(1) | 0.0% | 3.6% |
| レポート課題が多く、負担が大きすぎる(6) | 40.0% | 14.3% |
| 指導が厳しすぎる(1) | 0.0% | 3.6% |
| 将来の進路と異なる内容のため、意欲がもてない(0) | 0.0% | 0.0% |
| 教育設備・施設が不十分である(2) | 0.0% | 7.1% |
| 受講したい科目が未開講又は受講できない(1) | 0.0% | 3.6% |
| その他(6) | 20.0% | 17.9% |

- 理解できる授業が少ない(1)
- 魅力のある授業が少ない(9)
- 教育現場・就職先での実践性のある授業が少ない(2)
- 教育現場・就職先での即効性のある授業が少ない(1)
- 授業・研究内容の専門性が低い(3)
- 履修科目が多すぎる(1)
- レポート課題が多く、負担が大きすぎる(6)
- 指導が厳しすぎる(1)
- 将来の進路と異なる内容のため、意欲がもてない(0)
- 教育設備・施設が不十分である(2)
- 受講したい科目が未開講又は受講できない(1)
- その他(6)



現職教員では、①「レポート課題が多く、負担が大きすぎる」(40.0%)、②「魅力のある授業が少ない」「教育現場・就職先での実践性のある授業が少ない」「その他」(20.0%)の順であった。

ストレートマスターでは、①「魅力のある授業が少ない」(28.6%)、②「その他」(17.9%)の順であった。

問23. あなたは、大学にどのような教育・授業を期待していますか。

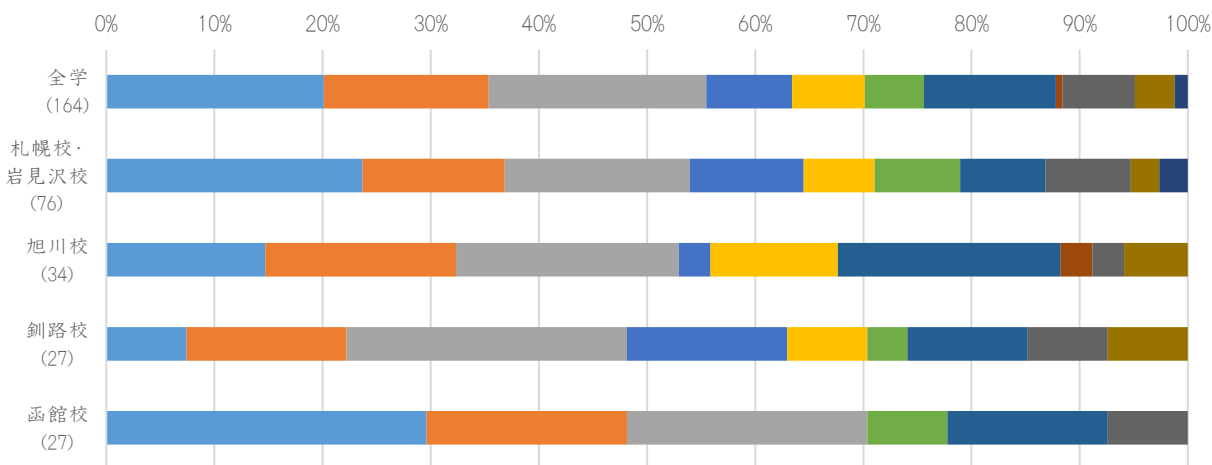
〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

【全学】

| 区分 | 全学 (164) | 札幌校・ 岩見沢校 (76) | 旭川校 (34) | 釧路校 (27) | 函館校 (27) |
|------------------------------|-------------|----------------------|-------------|-------------|-------------|
| より高度な専門知識・技能が身に付く授業内容の改善(33) | 20.1% | 23.7% | 14.7% | 7.4% | 29.6% |
| 学究的な専門性の高い研究指導や環境の充実(25) | 15.2% | 13.2% | 17.6% | 14.8% | 18.5% |
| 教育現場・就職先での実践性のある授業の改善(33) | 20.1% | 17.1% | 20.6% | 25.9% | 22.2% |
| 教育現場・就職先での即効性のある授業の改善(13) | 7.9% | 10.5% | 2.9% | 14.8% | 0.0% |
| 課題負担を軽くするなどの指導方法の改善(11) | 6.7% | 6.6% | 11.8% | 7.4% | 0.0% |
| 学生の疑問等に対する回答などの個人的な対応の工夫(9) | 5.5% | 7.9% | 0.0% | 3.7% | 7.4% |
| 論文等の作成における具体的な示唆・指導の強化(20) | 12.2% | 7.9% | 20.6% | 11.1% | 14.8% |
| 就職に役立つ取組の充実(1) | 0.6% | 0.0% | 2.9% | 0.0% | 0.0% |
| 教育設備・施設の充実・改善(11) | 6.7% | 7.9% | 2.9% | 7.4% | 7.4% |
| 受講科目の選択幅の拡大(6) | 3.7% | 2.6% | 5.9% | 7.4% | 0.0% |
| その他(2) | 1.2% | 2.6% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |

※その他(【札幌校・岩見沢校】対面、オンラインをフレキシブルに選択し、講義に参加しやすい受講体制、教育理念として掲げられている「理論と実践の往還」を目指した教育・授業)

- より高度な専門知識・技能が身に付く授業内容の改善(33)
- 学究的な専門性の高い研究指導や環境の充実(25)
- 教育現場・就職先での実践性のある授業の改善(33)
- 教育現場・就職先での即効性のある授業の改善(13)
- 課題負担を軽くするなどの指導方法の改善(11)
- 学生の疑問等に対する回答などの個人的な対応の工夫(9)
- 論文等の作成における具体的な示唆・指導の強化(20)
- 就職に役立つ取組の充実(1)
- 教育設備・施設の充実・改善(11)
- 受講科目の選択幅の拡大(6)
- その他(2)



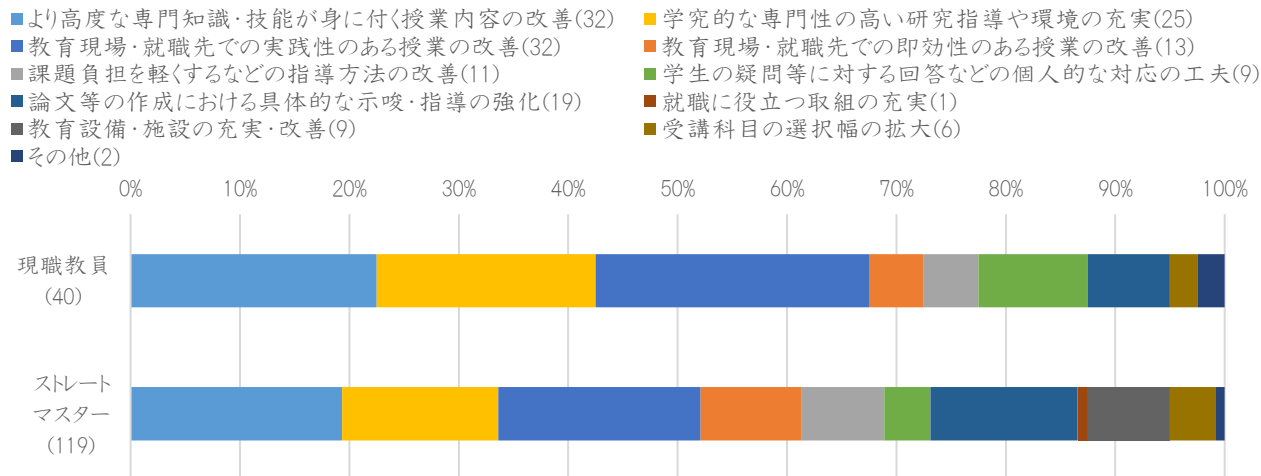
全学では、①「より高度な専門知識・技能が身に付く授業内容の改善」「教育現場・就職先での実践性のある授業の改善」(20.1%)、②「学究的な専門性の高い研究指導や環境の充実」(15.2%)、③「論文等の作成における具体的な示唆・指導の強化」(12.2%)の順であった。

キャンパス別では、旭川校で「論文等の作成における具体的な示唆・指導の強化」の割合(20.6%)が高く、釧路校で「教育現場・就職先での即効性のある授業の改善」の割合(14.8%)が高かった。

問23. あなたは、大学にどのような教育・授業を期待していますか。
 [主なものを3つ以内で選んでください。]

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区 分 | 現職教員 (40) | ストレート マスター (119) |
|------------------------------|--------------|------------------------|
| より高度な専門知識・技能が身に付く授業内容の改善(32) | 22.5% | 19.3% |
| 学究的な専門性の高い研究指導や環境の充実(25) | 20.0% | 14.3% |
| 教育現場・就職先での実践性のある授業の改善(32) | 25.0% | 18.5% |
| 教育現場・就職先での即効性のある授業の改善(13) | 5.0% | 9.2% |
| 課題負担を軽くするなどの指導方法の改善(11) | 5.0% | 7.6% |
| 学生の疑問等に対する回答などの個人的な対応の工夫(9) | 10.0% | 4.2% |
| 論文等の作成における具体的な示唆・指導の強化(19) | 7.5% | 13.4% |
| 就職に役立つ取組の充実(1) | 0.0% | 0.8% |
| 教育設備・施設の充実・改善(9) | 0.0% | 7.6% |
| 受講科目の選択幅の拡大(6) | 2.5% | 4.2% |
| その他(2) | 2.5% | 0.8% |



現職教員では、①「教育現場・就職先での実践性のある授業の改善」(25.0%)、②「より高度な専門知識・技能が身に付く授業内容の改善」(22.5%)、③「学究的な専門性の高い研究指導や環境の充実」(20.0%)の順であった。

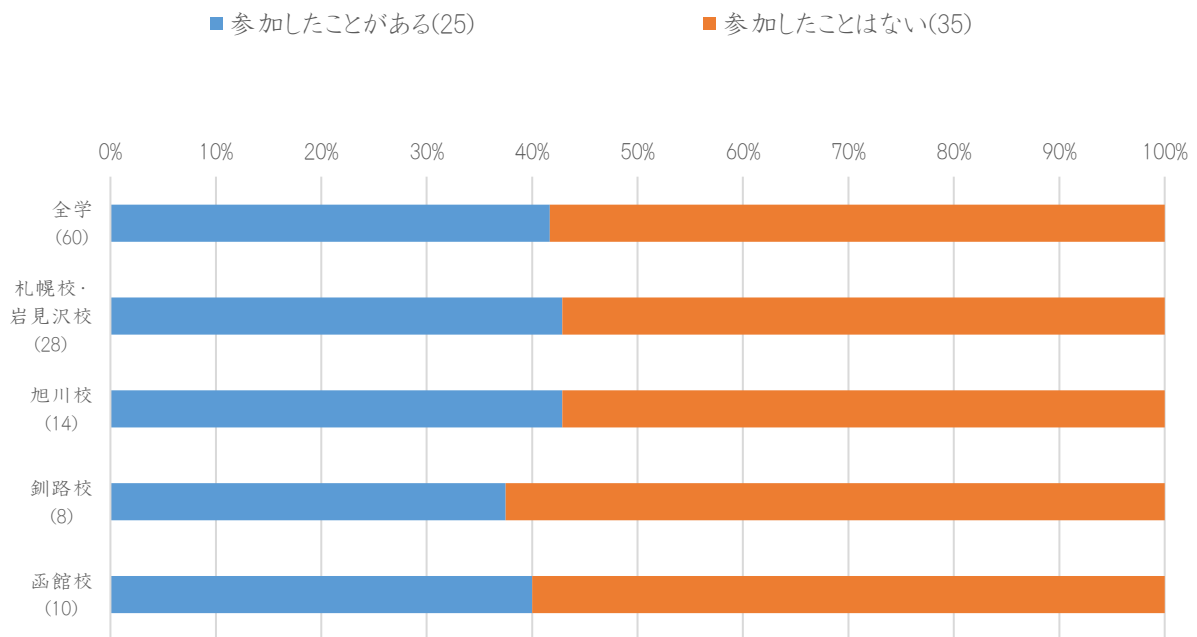
ストレートマスターでは、①「より高度な専門知識・技能が身に付く授業内容の改善」(19.3%)、②「教育現場・就職先での実践性のある授業の改善」(18.5%)、③「学究的な専門性の高い研究指導や環境の充実」(14.3%)の順であった。

VI ボランティア活動について

問24. あなたは、大学入学後、授業関係以外のボランティア活動に参加したことがありますか。

【全学】

| 区分 | 全学 (60) | 札幌校・ 岩見沢校 (28) | 旭川校 (14) | 釧路校 (8) | 函館校 (10) |
|---------------|------------|----------------------|-------------|------------|-------------|
| 参加したことがある(25) | 41.7% | 42.9% | 42.9% | 37.5% | 40.0% |
| 参加したことはない(35) | 58.3% | 57.1% | 57.1% | 62.5% | 60.0% |

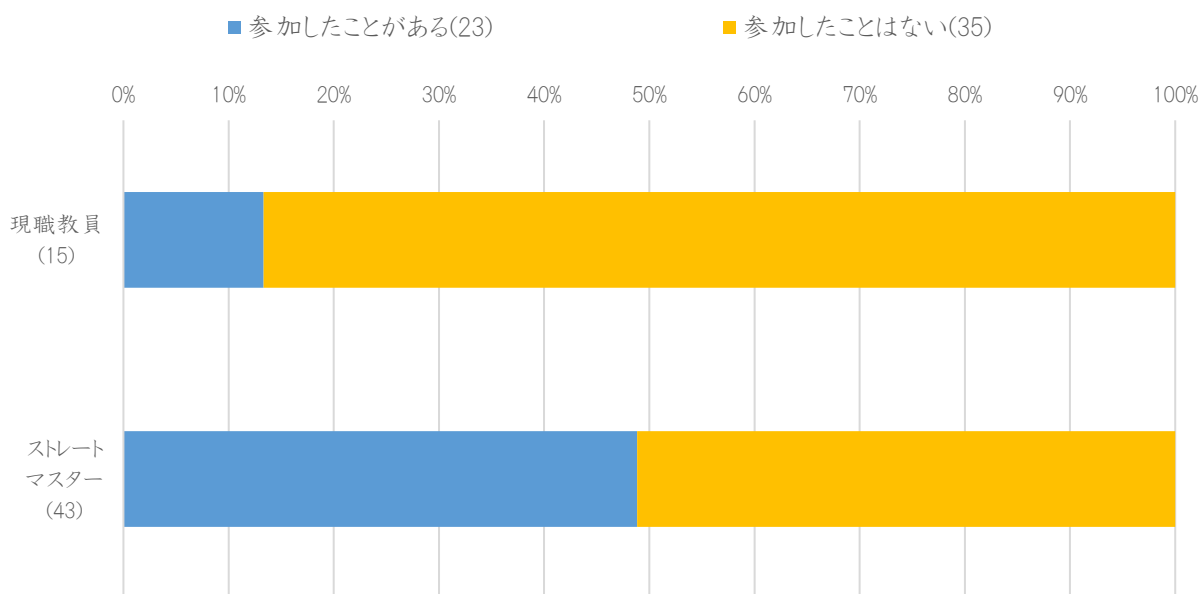


全学では、①「参加したことはない」(58.3%)、②「参加したことがある」(41.7%)であった。
キャンパス別でも全学と同じ傾向だった。

問24. あなたは、大学入学後、授業関係以外のボランティア活動に参加したことがありますか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区分 | 現職教員 (15) | ストレート マスター (43) |
|---------------|--------------|-----------------------|
| 参加したことがある(23) | 13.3% | 48.8% |
| 参加したことはない(35) | 86.7% | 51.2% |



現職教員では、「参加したことはない」が大多数(86.7%)であるが、ストレートマスターでは、「参加したことはない」と「参加したことがある」が拮抗している。

問25. どのようなボランティア活動に参加したことがありますか。

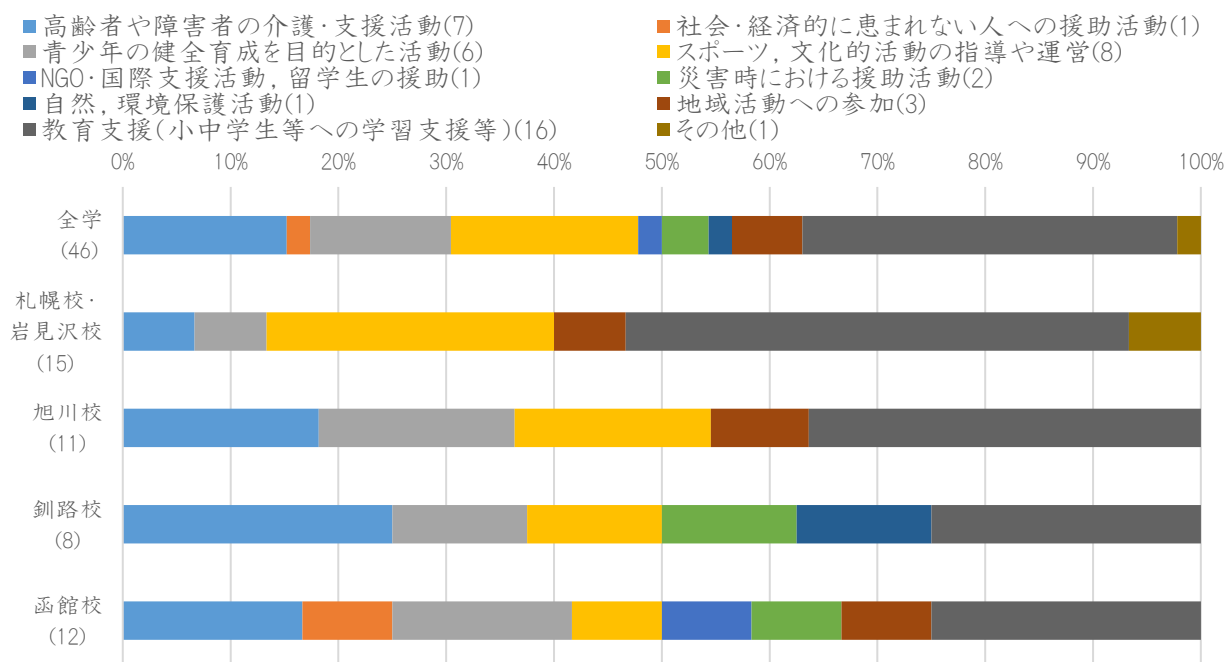
〔該当するものを全て選んでください。〕

※問 24 で、「参加したことがある」を選択した方のみ回答。

【全学】

| 区 分 | 全学 (46) | 札幌校・ 岩見沢校 (15) | 旭川校 (11) | 釧路校 (8) | 函館校 (12) |
|------------------------|------------|----------------------|-------------|------------|-------------|
| 高齢者や障害者の介護・支援活動(7) | 15.2% | 6.7% | 18.2% | 25.0% | 16.7% |
| 社会・経済的に恵まれない人への援助活動(1) | 2.2% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 8.3% |
| 青少年の健全育成を目的とした活動(6) | 13.0% | 6.7% | 18.2% | 12.5% | 16.7% |
| スポーツ, 文化的活動の指導や運営(8) | 17.4% | 26.7% | 18.2% | 12.5% | 8.3% |
| NGO・国際支援活動, 留学生の援助(1) | 2.2% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 8.3% |
| 災害時における援助活動(2) | 4.3% | 0.0% | 0.0% | 12.5% | 8.3% |
| 自然, 環境保護活動(1) | 2.2% | 0.0% | 0.0% | 12.5% | 0.0% |
| 地域活動への参加(3) | 6.5% | 6.7% | 9.1% | 0.0% | 8.3% |
| 教育支援(小中学生等への学習支援等)(16) | 34.8% | 46.7% | 36.4% | 25.0% | 25.0% |
| その他(1) | 2.2% | 6.7% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |

※その他(【札幌校・岩見沢校】教会の奏楽)



全学では、①「教育支援(小中学生等への学習支援等)」(34.8%)、②「スポーツ, 文化的活動の指導や運営」(17.4%)、③「高齢者や障害者の介護・支援活動」(15.2%)、④「青少年の健全育成を目的とした活動」(13.0%)の順であった。

キャンパス別では、釧路校で「災害時における援助活動」(12.5%)、「自然, 環境保護活動」(12.5%)の割合が他のキャンパスに比べて高く、「社会・経済的に恵まれない人への援助活動」「NGO・国際支援活動, 留学生の援助」の回答があったのは函館校のみであった。

問25. どのようなボランティア活動に参加したことがありますか。

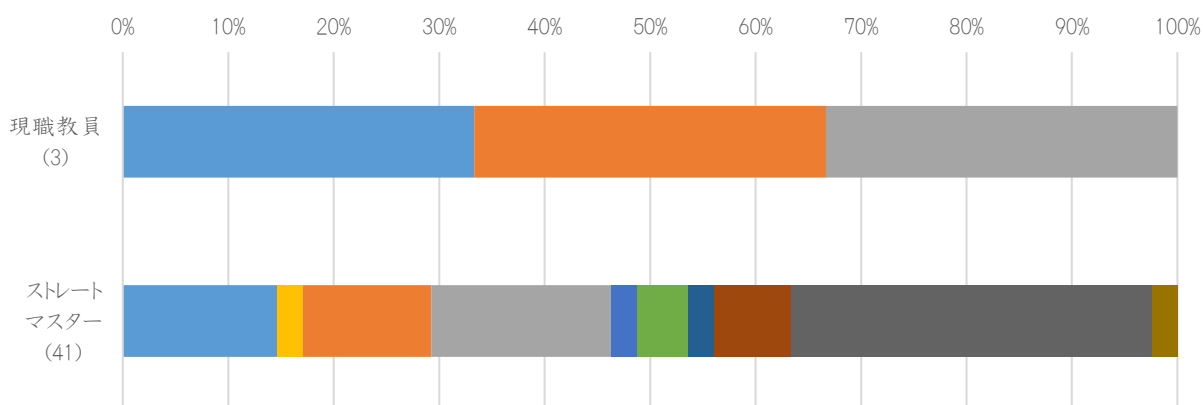
〔該当するものを全て選んでください。〕

※問 24 で、「参加したことがある」を選択した方のみ回答。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区 分 | 現職教員 (3) | ストレート マスター (41) |
|------------------------|-------------|-----------------------|
| 高齢者や障害者の介護・支援活動(7) | 33.3% | 14.6% |
| 社会・経済的に恵まれない人への援助活動(1) | 0.0% | 2.4% |
| 青少年の健全育成を目的とした活動(6) | 33.3% | 12.2% |
| スポーツ, 文化的活動の指導や運営(8) | 33.3% | 17.1% |
| NGO・国際支援活動, 留学生の援助(1) | 0.0% | 2.4% |
| 災害時における援助活動(2) | 0.0% | 4.9% |
| 自然, 環境保護活動(1) | 0.0% | 2.4% |
| 地域活動への参加(3) | 0.0% | 7.3% |
| 教育支援(小中学生等への学習支援等)(14) | 0.0% | 34.1% |
| その他(1) | 0.0% | 2.4% |

- 高齢者や障害者の介護・支援活動(7)
- 社会・経済的に恵まれない人への援助活動(1)
- 青少年の健全育成を目的とした活動(6)
- スポーツ, 文化的活動の指導や運営(8)
- NGO・国際支援活動, 留学生の援助(1)
- 災害時における援助活動(2)
- 自然, 環境保護活動(1)
- 地域活動への参加(3)
- 教育支援(小中学生等への学習支援等)(14)
- その他(1)



現職教員では2名が回答し、ひとりが「高齢者や障害者の介護・支援活動」と「青少年の健全育成を目的とした活動」、もうひとりが「スポーツ, 文化的活動の指導や運営」であった。

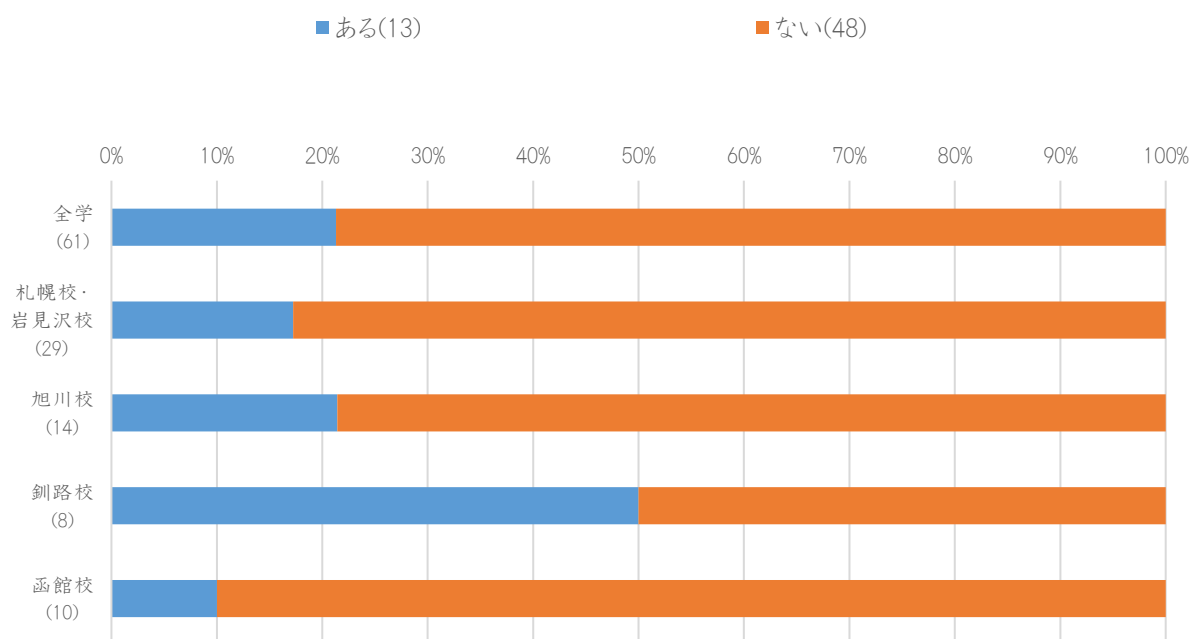
ストレートマスターでは、①「教育支援(小中学生等への学習支援等)」(34.1%)、②「スポーツ, 文化的活動の指導や運営」(17.1%)、③「高齢者や障害者の介護・支援活動」(14.6%)の順であった。

VII 学生相談体制について

問26. 本学の「学生なんでも相談室，人権相談員，保健管理センターのカウンセラー」などを利用したことはありますか。

【全学】

| 区分 | 全学 (61) | 札幌校・ 岩見沢校 (29) | 旭川校 (14) | 釧路校 (8) | 函館校 (10) |
|--------|------------|----------------------|-------------|------------|-------------|
| ある(13) | 21.3% | 17.2% | 21.4% | 50.0% | 10.0% |
| ない(48) | 78.7% | 82.8% | 78.6% | 50.0% | 90.0% |



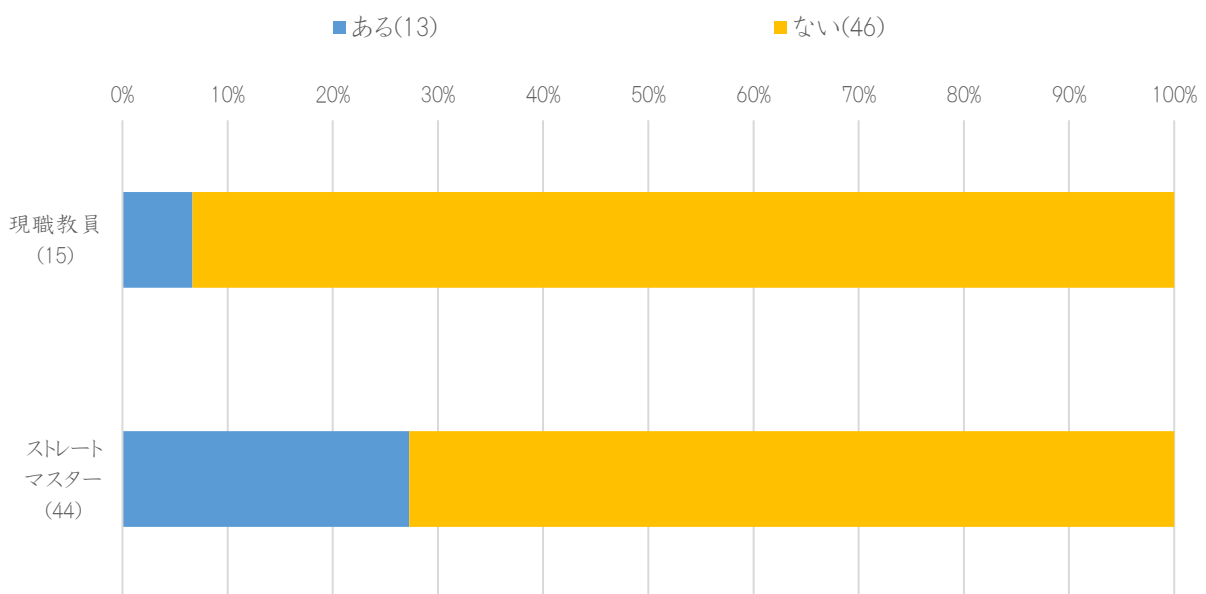
全学では、①「ない」(78.7%)、「ある」(21.3%)であった。

キャンパス別では、釧路校で「ある」と「ない」が同率だった。函館校では、「ない」(90.0%)となっており、全学(78.7%)よりも割合が高かった。

問26. 本学の「学生なんでも相談室，人権相談員，保健管理センターのカウンセラー」
などを利用したことはありますか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区 分 | 現職教員 (15) | ストレート マスター (44) |
|--------|--------------|-----------------------|
| ある(13) | 6.7% | 27.3% |
| ない(46) | 93.3% | 72.7% |



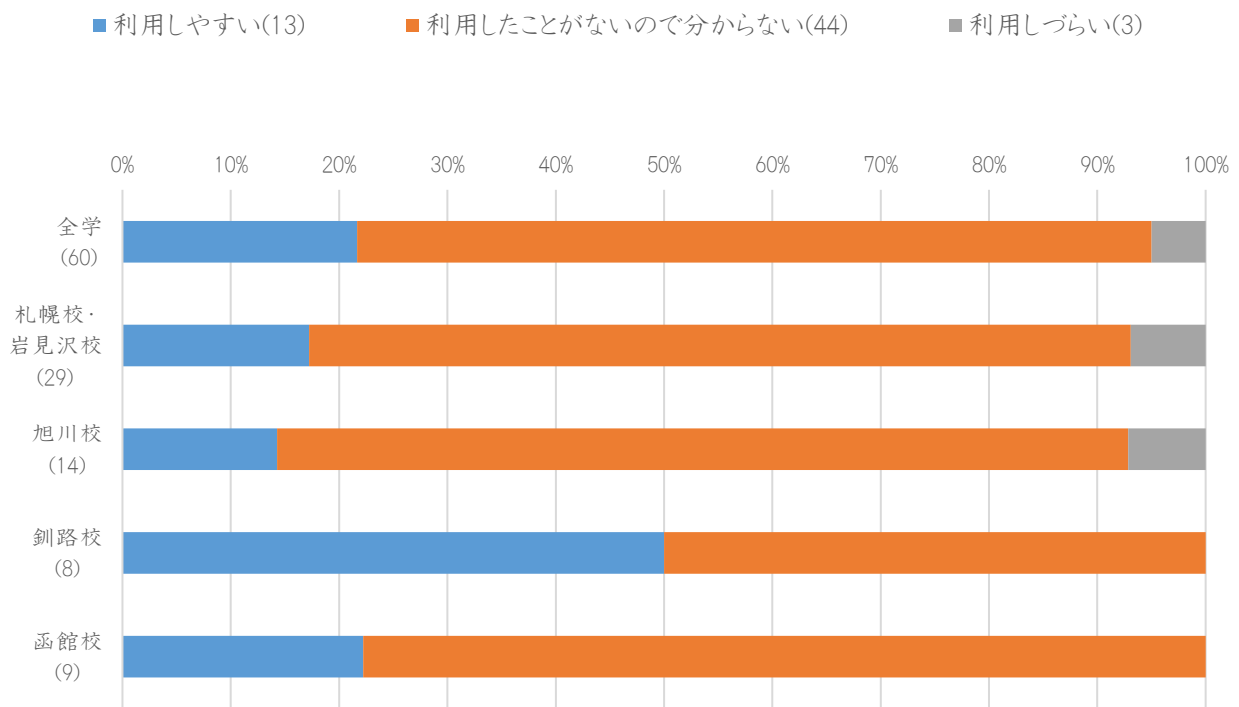
現職教員では、①「ない」(93.3%)、②「ある」(6.7%)であった。

ストレートマスターでは、①「ない」(72.7%)、②「ある」(27.3%)であった。

問27. 本学の「学生なんでも相談室，人権相談員，保健管理センターのカウンセラー」などは，利用しやすいですか。

【全学】

| 区分 | 全学 (60) | 札幌校・ 岩見沢校 (29) | 旭川校 (14) | 釧路校 (8) | 函館校 (9) |
|----------------------|------------|----------------------|-------------|------------|------------|
| 利用しやすい(13) | 21.7% | 17.2% | 14.3% | 50.0% | 22.2% |
| 利用したことがないので分からない(44) | 73.3% | 75.9% | 78.6% | 50.0% | 77.8% |
| 利用しづらい(3) | 5.0% | 6.9% | 7.1% | 0.0% | 0.0% |



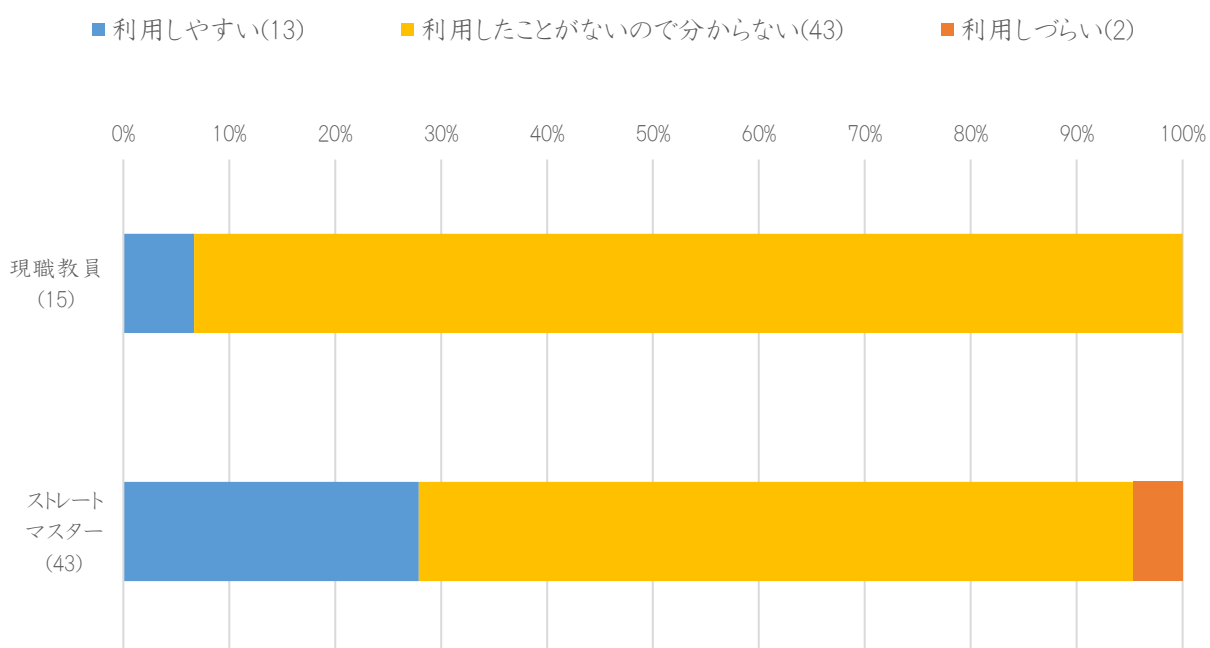
全学では、①「利用したことがないので分からない」(73.3%)、②「利用しやすい」(21.7%)、③「利用しづらい」(5.0%)の順であった。

キャンパス別では、釧路校で「利用しやすい」(50.0%)の割合が高く、また、釧路校と函館校では「利用しづらい」が0であった。

問27. 本学の「学生なんでも相談室，人権相談員，保健管理センターのカウンセラー」などは，利用しやすいですか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区分 | 現職教員 (15) | ストレート マスター (43) |
|----------------------|--------------|-----------------------|
| 利用しやすい(13) | 6.7% | 27.9% |
| 利用したことがないので分からない(43) | 93.3% | 67.4% |
| 利用しづらい(2) | 0.0% | 4.7% |

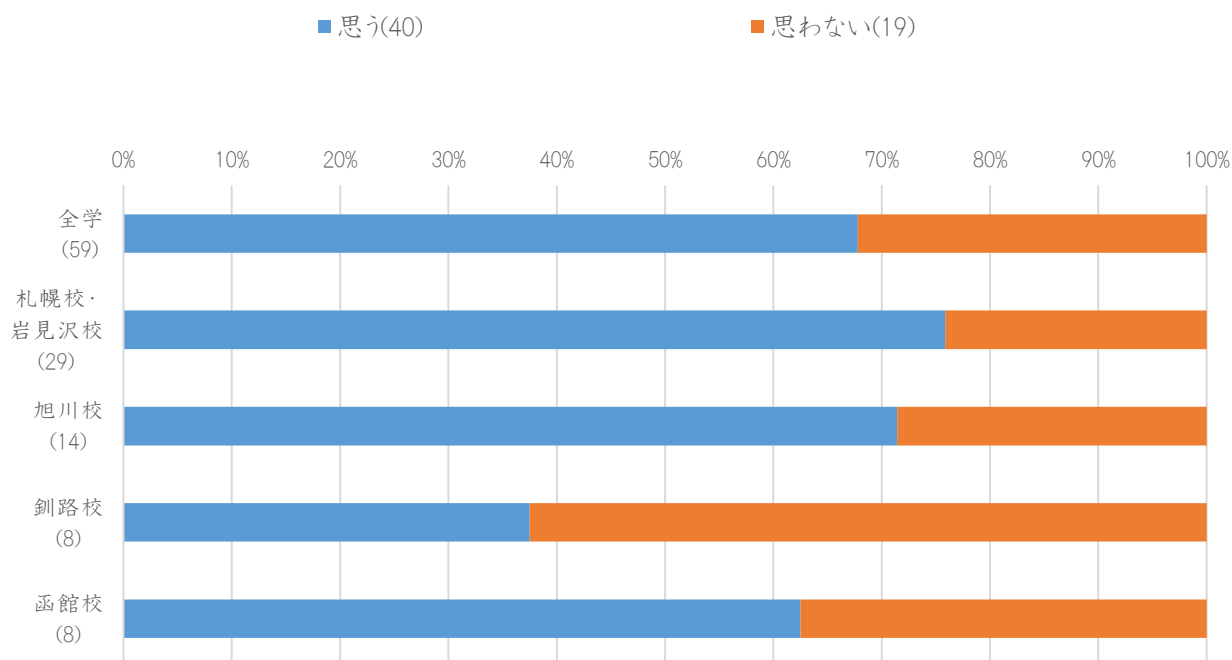


現職教員では、①「利用したことがないので分からない」(93.3%)、②「利用しやすい」(6.7%)であった。
 ストレートマスターでは、①「利用したことがないので分からない」(67.4%)、②「利用しやすい」(27.9%)、
 ③「利用しづらい」(4.7%)の順であった。

問28. あなたは、学生なんでも相談室，人権相談員，保健管理センターのカウンセラーなど大学の学生の相談を受ける体制について、十分整っていると思いますか。

【全学】

| 区分 | 全学 (59) | 札幌校・ 岩見沢校 (29) | 旭川校 (14) | 釧路校 (8) | 函館校 (8) |
|----------|------------|----------------------|-------------|------------|------------|
| 思う(40) | 67.8% | 75.9% | 71.4% | 37.5% | 62.5% |
| 思わない(19) | 32.2% | 24.1% | 28.6% | 62.5% | 37.5% |

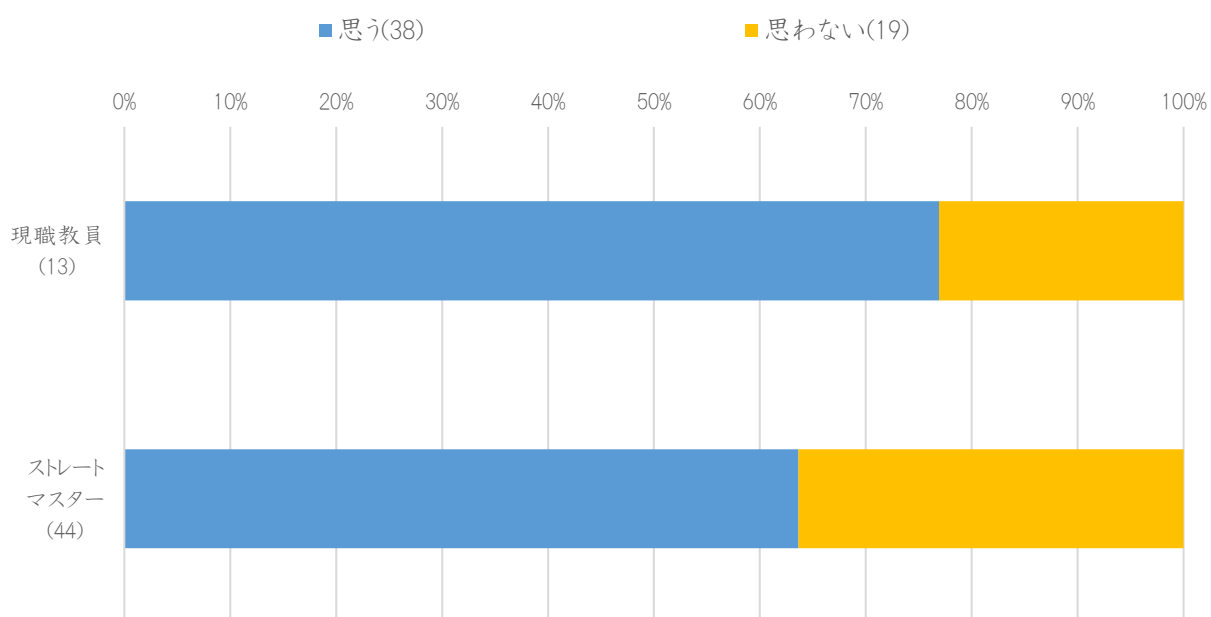


全学では、①「思う」(67.8%)、②「思わない」(32.2%)であった。
 キャンパス別では、釧路校で「思わない」の割合が62.5%と高かった。

問28. あなたは、学生なんでも相談室，人権相談員，保健管理センターのカウンセラーなど大学の学生の相談を受ける体制について、十分整っていると思いますか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区 分 | 現職教員 (13) | ストレート マスター (44) |
|----------|--------------|-----------------------|
| 思う(38) | 76.9% | 63.6% |
| 思わない(19) | 23.1% | 36.4% |



現職教員では、①「思う」(76.9%)、②「思わない」(23.1%)であった。

ストレートマスターでは、①「思う」(63.6%)、②「思わない」(36.4%)であった。

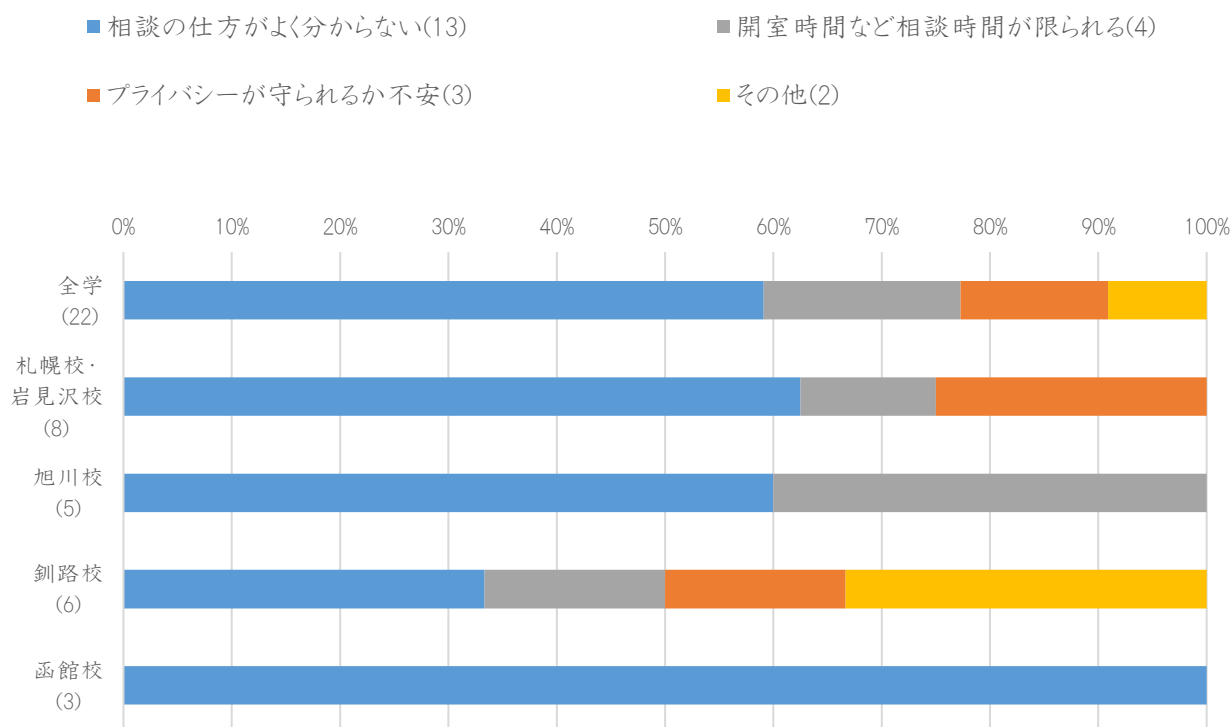
問29. あなたが相談体制が十分だと思わない主な理由は、何ですか。

※問 28 で、「思わない」を選択した方のみ回答。

【全学】

| 区 分 | 全学 (22) | 札幌校・ 岩見沢校 (8) | 旭川校 (5) | 釧路校 (6) | 函館校 (3) |
|--------------------|------------|---------------------|------------|------------|------------|
| 相談の仕方がよく分からない(13) | 59.1% | 62.5% | 60.0% | 33.3% | 100.0% |
| 開室時間など相談時間が限られる(4) | 18.2% | 12.5% | 40.0% | 16.7% | 0.0% |
| プライバシーが守られるか不安(3) | 13.6% | 25.0% | 0.0% | 16.7% | 0.0% |
| その他(2) | 9.1% | 0.0% | 0.0% | 33.3% | 0.0% |

※その他(【釧路校】相談室等の存在の周知が足りない、専門的ではないから)



全学では、①「相談の仕方がよくわからない」(59.1%)、②「開室時間など相談時間が限られる」(18.2%)、③「プライバシーが守られるか不安」(13.6%)の順であった。

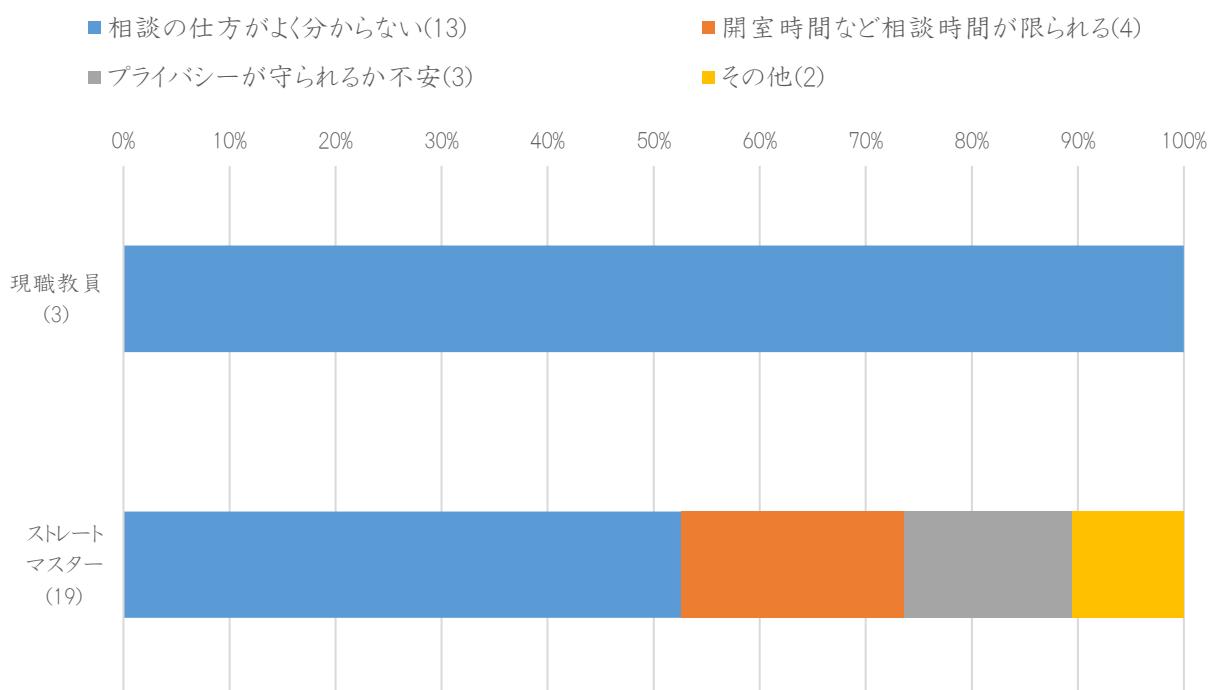
キャンパス別では、札幌校・岩見沢校で「プライバシーが守られるか不安」(25.0%)、旭川校で「改質時間など相談時間が限られる」(40.0%)、函館校で「相談の仕方がよく分からない」(100.0%)が全学の割合よりも高かった。

問29. あなたが相談体制が十分だと思わない主な理由は、何ですか。

※問 28 で、「思わない」を選択した方のみ回答。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区 分 | 現職教員 (3) | ストレート マスター (19) |
|--------------------|-------------|-----------------------|
| 相談の仕方がよく分からない(13) | 100.0% | 52.6% |
| 開室時間など相談時間が限られる(4) | 0.0% | 21.1% |
| プライバシーが守られるか不安(3) | 0.0% | 15.8% |
| その他(2) | 0.0% | 10.5% |



現職教員では、「相談の仕方がよくわからない」が(100.0%)であった。

ストレートマスターでは、①「相談の仕方がよくわからない」(52.6%)、②「開室時間など相談時間が限られる」(21.1%)、③「プライバシーが守られるか不安」(15.8%)の順であった。

VIII その他

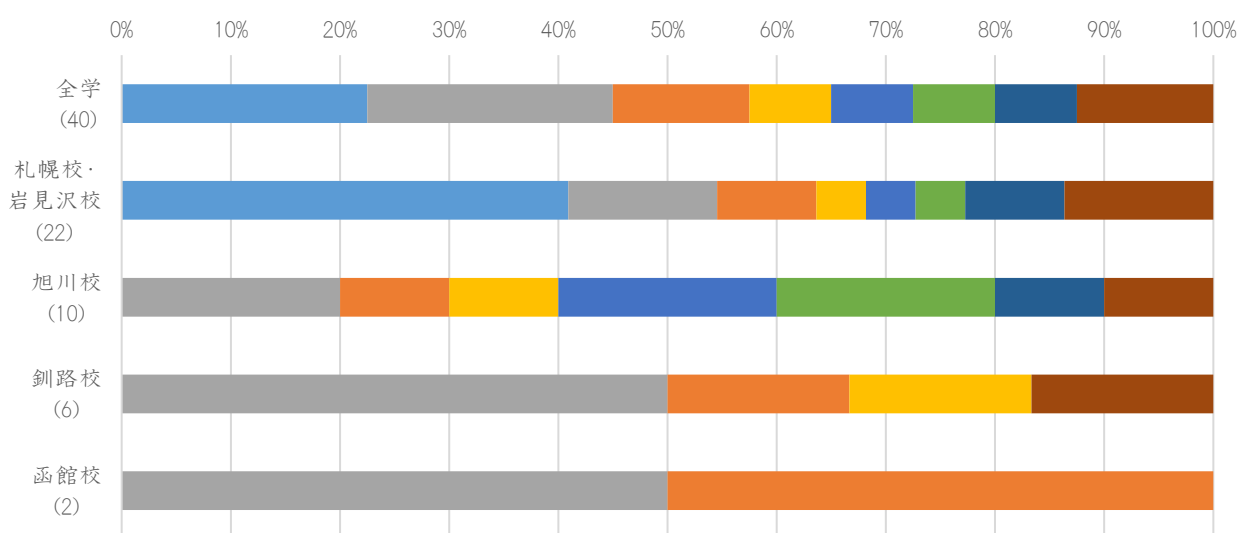
問30. 大学に要望したいこと, 期待すること等があるときは, 自由に記入してください
(特になければ, 記入不要です。)

【全学】

| 区分 | 全学 (40) | 札幌校・ 岩見沢校 (22) | 旭川校 (10) | 釧路校 (6) | 函館校 (2) |
|----------------------------|------------|----------------------|-------------|------------|------------|
| (ア)本学の教育・学習に関して(9) | 22.5% | 40.9% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| (イ)本学の施設・設備に関して(9) | 22.5% | 13.6% | 20.0% | 50.0% | 50.0% |
| 01 講義室, 実験室, 演習室等に関して(5) | 12.5% | 9.1% | 10.0% | 16.7% | 50.0% |
| 02 体育館など課外活動で使用する施設に関して(3) | 7.5% | 4.5% | 10.0% | 16.7% | 0.0% |
| 03 駐車・駐輪スペースに関して(3) | 7.5% | 4.5% | 20.0% | 0.0% | 0.0% |
| 04 その他(3) | 7.5% | 4.5% | 20.0% | 0.0% | 0.0% |
| (ウ)本学の教職員に関して(3) | 7.5% | 9.1% | 10.0% | 0.0% | 0.0% |
| (エ)その他(5) | 12.5% | 13.6% | 10.0% | 16.7% | 0.0% |

※「その他」は後述

- (ア)本学の教育・学習に関して(9)
- (イ)本学の施設・設備に関して(9)
- 01講義室, 実験室, 演習室等に関して(5)
- 02体育館など課外活動で使用する施設に関して(3)
- 03駐車・駐輪スペースに関して(3)
- 04その他(3)
- (ウ)本学の教職員に関して(3)
- (エ)その他(5)



全学では、①「本学の教育・学習に関して」「本学の施設・設備に関して」(22.5%)、②「講義室, 実験室, 演習室等に関して」「その他」(12.5%)、の順であった。

キャンパス別では、札幌校・岩見沢校で「本学の教育・学習に関して」(40.9%)の割合が高く、旭川校では「駐車・駐輪スペースに関して」(20.0%)、函館校で「講義室, 実験室, 演習室等に関して」(50.0%)の割合が高かった。

【札幌校・岩見沢校】

(教育・学習に関して)

- ・ zoomに接続しながらの対面授業に対応するために、学部棟の講義室で学生が自由に使えるコンセントを増やしてほしい。
- ・ 教育実習の日誌や免許関連の書類、紙での提出書類をデータでの提出に変更できるものがあれば変えてもらえる、時間短縮ができてありがたいと個人的に感じる。TAの出勤簿も紙提出ではなく、システム管理やデータ管理だと無くしたり、提出期限を過ぎて提出することが減るように感じる。
- ・ TAの書類を手書きで提出しないといけないのを修正してほしい。緊急事態宣言中ではデータの提出で可能であったのだから、修正できるはずである。
- ・ 学生が授業アンケートに記入していることに真摯に耳を傾け、講義や論文指導等への取り組み方、授業の内容、体制をしっかりと見直してほしいと思います。特に、せっかくオンライン授業がうまく働いている現状、その流れを止めずに、本学の魅力の一つとして打ち出してほしいです。このままでは、周囲に大学院への魅力を伝え、進学を進めることはできません。北海道教育大学教職大学院ならではの魅力を作り、質の高い授業、充実したサポート、オンラインで場所や時間の制約に縛られない受講環境などを整備していきましょう。現状、在学生の多くが現状に不満をもったまま卒業します。そうすると口コミで評価が広がります。特に必要のない大学院は、今後ますます進学者が減ると思います。危機感をもって取り組むべきではないでしょうか。
- ・ 講義の選択や私生活の充実のためにも、学生の時間が増やせるような負担軽減が出来る方が良いのではないかと考えます。
- ・ 2年目は授業がないので、授業料を半額にするなど減額していただくと、経済的に助かります。そうすると、他の人におすすもしやすいです。
- ・ オンラインでの受講を選択肢として選べるようにしてほしい。
- ・ 学部の講義と教職大学院の講義、また教職大学院で似たようなテーマを取り扱う講義同士で内容が重複していることが多い。他の科目の内容を把握した上で講義計画を作成してほしい。
- ・ 実践論文の中間発表会で教職大学院の教員から理論研究を軽視する発言が出るなど、「理論と実践の往還」を掲げつつも実践ばかり重視するような姿勢がみられる。理論と実践の往還や修士課程との統合を謳うのであれば、学部にも所属する研究者など実務家教員以外の人材も積極的に活用してほしい。
- ・ 免許取得プログラムの対象を拡大してほしい。現在高校の免許のみ所持しており、中学免許取得を目指しているが科目等履修になるので、入学料・検定料・授業料など負担が大きい。免許取得プログラムだったとしても修学期間が基本的に3年間となっているが、2年間でも良いなどもう少し柔軟な対応とならないだろうか。

(大学生活について)

- ・ ジャパンナレッジの接続上限を増やしてほしい。
- ・ 教職大学院棟のゴミも業者が定期的に回収してほしい。

(施設について)

- ・ 暖房が弱く、研究室の室温が低いのでなんとかしてほしい。
- ・ 学内Wi-Fiを使う際に毎回ログインするのは大変面倒である。他大学では初めて使う際にログインすればその後ずっとログインする必要はなく使える。学生の研究活動や勉学にも大変影響が出ることなので早急に是正すべきである。
- ・ 大学におけるWi-Fi環境の整備→パスワードを入力しなくても自動で接続する形態のネット環境であれば、学びの環境としてより良いものになりと考える。
- ・ 図書館3Fの自習室で学内Wi-Fiが届かない場所があるため、改善してほしい。

【旭川校】

(教育・学習について)

- ・ 一部学術的な根拠の薄い話をされる講義がある。

(大学生活について)

- ・ 大学図書館の図書について、研究室への長期間の貸し出しが多く、借りようと思っても、自分自身で研究室の教授にアポイントをとって返却と貸し出しをお願いしなければなりません。学部出身者ならともかく、出身が他大学のため、教授の研究室やお人柄も分からず、すべて自分で交渉しなければならないとなると、資料や図書を借りるのを諦め

てしまうことが多いです。せめて、大学図書館側から、研究室への返却依頼等のご連絡をしていただけると、とてもありがたいです。

(施設について)

- ・ 校内における無線LANの整備を行ってほしい。場所によっては、有線でなければインターネットに接続して、研究に関する資料を検索することができないため。
- ・ 全講義室において、Wi-Fiの整備をお願いしたいです。学部生時代から、かなりその点に困りました。ポケットWiFiでも対応できますが、経済的に厳しい学生もいると思うので。
- ・ 学食が狭すぎると思います。コロナ禍関係なく、学食を利用したくてもピーク時には長蛇の列があったりと、使いにくいです。

【釧路校】

(施設について)

- ・ 学内全域にWi-Fi環境が整備されること。

【函館校】

(教育・学習について)

- ・ 院生室に使えるプリンターがありません。1年以上購入してもらえていません。

(大学生活について)

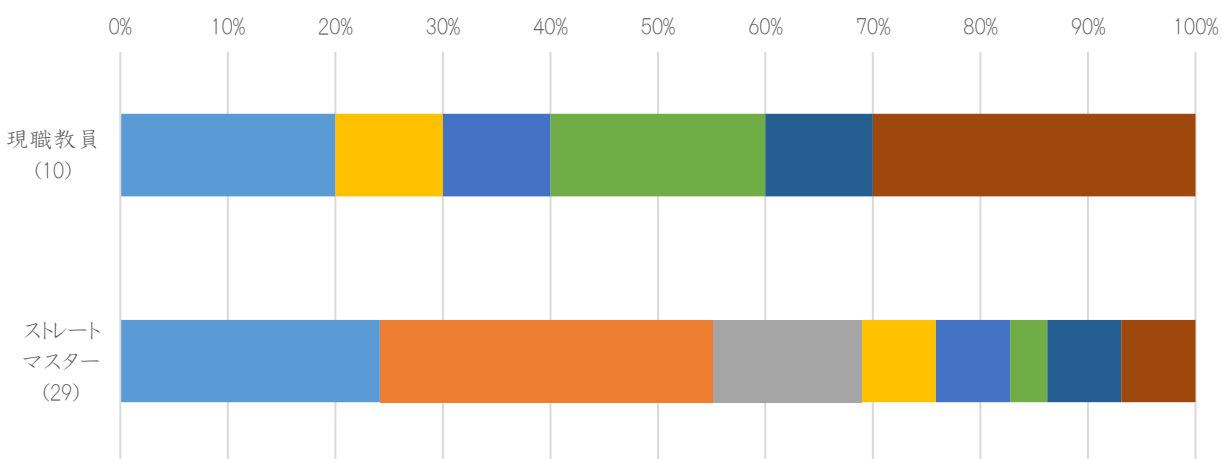
- ・ 長い間ありがとうございました。学生生活の色々な場面で助けられ大変お世話になりました。

問30. 大学に要望したいこと, 期待すること等があるときは, 自由に記入してください
(特になければ, 記入不要です。)

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

| 区 分 | 現職教員 (10) | ストレート マスター (29) |
|----------------------------|--------------|-----------------------|
| (ア)本学の教育・学習に関して(9) | 20.0% | 24.1% |
| (イ)本学の施設・設備に関して(9) | 0.0% | 31.0% |
| 01 講義室, 実験室, 演習室等に関して(4) | 0.0% | 13.8% |
| 02 体育館など課外活動で使用する施設に関して(3) | 10.0% | 6.9% |
| 03 駐車・駐輪スペースに関して(3) | 10.0% | 6.9% |
| 04 その他(3) | 20.0% | 3.4% |
| (ウ)本学の教職員に関して(3) | 10.0% | 6.9% |
| (エ)その他(5) | 30.0% | 6.9% |

- (ア)本学の教育・学習に関して(9)
- (イ)本学の施設・設備に関して(9)
- 01講義室, 実験室, 演習室等に関して(4)
- 02体育館など課外活動で使用する施設に関して(3)
- 03駐車・駐輪スペースに関して(3)
- 04その他(3)
- (ウ)本学の教職員に関して(3)
- (エ)その他(5)



現職教員では、①「その他」(30.0%)、②「本学の教育・学習に関して」(20.0%)、③「その他(本学の施設・設備に関して)」(20.0%)の順であった。

ストレートマスターでは、①「本学の施設・設備に関して」(31.0%)、②「本学の教育・学習に関して」(24.1%)、③「講義室, 実験室, 演習室等に関して」(13.8%)の順であった。



参 考 资 料

(調查票)

令和3年度

I 基本事項について

Q 1. あなたの修学校について教えてください。

01. 札幌校
02. 旭川校
03. 釧路校
04. 函館校
05. 岩見沢校

Q 2. あなたの現在の学年は何年次ですか。

01. 1年次
02. 2年次
03. 3年次
04. 4年次

II 住居及び通学について

Q 3. あなたの現在の住居はどれですか。

01. 自宅
02. 本学の学生寮
03. 下宿
04. アパート・マンション等
05. 学生会館
06. その他（ ）

III 経済状況について

【Q 3で、「01. 自宅」を選択した人のみ回答してください。】

Q 4. あなたは、保護者（親）等から1か月平均いくら小遣いをもらっていますか（交通費、書籍代、自宅外での食費を含む）。

01. もらっていない
02. 1万円未満
03. 1～2万円未満
04. 2～3万円未満
05. 3～5万円未満
06. 5～8万円未満
07. 8万円以上

【Q 3で、「02. 本学の学生寮」「03. 下宿」「04. アパート・マンション等」「05. 学生会館」「06. その他」を選択した人のみ回答してください。】

Q 5. あなたは、保護者（親）等から1か月平均いくら仕送り（授業料は含まない。）を受けていますか。

01. 仕送りはない
02. 2万円未満
03. 2～3万円未満
04. 3～5万円未満
05. 5～8万円未満
06. 8～10万円未満
07. 10～15万円未満
08. 15万円以上

Q 6. あなたは、これまでに奨学金の貸与又は給付を受けたことがありますか。

01. 奨学金の貸与及び給付を受けたことがある
02. 奨学金の貸与のみを受けたことがある
03. 奨学金の給付のみを受けたことがある
04. いずれも受けたことはない

令和3年度

Q7. あなたは、これまでに授業料免除を受けたことがありますか（次の選択肢に複数該当するときは、最も免除額の多いもの一つを選んでください）。

01. 授業料の全額免除を受けたことがある
02. 授業料の3分の2免除を受けたことがある
03. 授業料の半額免除を受けたことがある
04. 授業料の3分の1免除を受けたことがある
05. 授業料減免を申請したことはあるが、不許可だった
06. 授業料減免を申請したことはない

Q8. あなたは、現在アルバイトをしていますか。

01. している
02. していない（探している）
03. していない（するつもりはない）

【Q8で、「01. している。」を選択した人のみ回答してください。】

Q9. アルバイトをしている人は、職種・従事日数等について教えてください。

（ア）職種は何ですか。

〔該当するものを全て選んでください。〕

01. 家庭教師
02. 学習塾講師
03. 事務
04. 小売店店員（コンビニ、スーパー等）
05. 飲食店店員（居酒屋、ファーストフード等）
06. 肉体労働（04～05を除く）
07. 本学の学内ワークスタディ等
08. その他（ ）

（イ）1週間に何日ぐらい働きますか。

01. 1日
02. 2日
03. 3日
04. 4日
05. 5日以上
06. 不定期

（ウ）1週間に何時間ぐらい働きますか。

01. 5時間未満
02. 5時間以上10時間未満
03. 10時間以上15時間未満
04. 15時間以上
05. 不定期

（エ）アルバイトによる平均の月収はいくらですか。

01. 1万円未満
02. 1～2万円未満
03. 2～3万円未満
04. 3～5万円未満
05. 5～8万円未満
06. 8～10万円未満
07. 10万円以上

令和3年度

(オ) 収入の主な使途は何ですか。

[主なものを2つ以内で選んでください。]

01. 授業・修学費
02. 生活費
03. 課外活動費
04. 日常の娯楽・嗜好費
05. 通学費
06. レジャー・旅行費
07. 高額商品の購入
08. その他 ()

Q10. アルバイトによる収入について新型コロナウイルスの影響がありましたか。

01. 日数・時間・収入が増加した
02. 日数・時間・収入が減少した
03. アルバイトがなくなった
04. 影響はない

【Q10で、「01.日数・時間・収入が増加した」「02.日数・時間・収入が減少した」「03.アルバイトがなくなった」を選択した人のみ回答してください。】

Q11. 1か月当たりの収入の増減の金額をおおよそで結構ですでお答えください

01. 3万円程度増加
02. 5万円程度増加
03. 10万円程度増加
04. 3万円程度減少
05. 5万円程度減少
06. 10万円程度減少
07. その他

IV ふだんの生活について

Q12. あなたの1日の平均睡眠時間は、どのくらいですか。

01. 5時間未満
02. 5～6時間未満
03. 6～7時間未満
04. 7～8時間未満
05. 8時間以上

Q13. あなたは、毎日朝食を摂っていますか。

01. ほぼ毎日食べている
02. 週3～4回食べている
03. 週1～2回食べている
04. 食べない

Q14. 本学の図書館をどの程度利用していますか。

01. ほぼ毎日
02. 週3～4回
03. 週1～2回
04. 月2～3回
05. ほとんど利用しない

令和3年度

Q15. あなたは、インターネットをどのようなことに利用していますか。

〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

01. 勉学・研究
02. メールやLINE等による通信
03. ゲーム
04. ニュース等の情報収集
05. 情報発信（ホームページ、Twitter、Facebook、Instagram等）
06. オンラインショッピング
07. 音楽や動画の視聴等
08. その他（ ）

【Q15で、「01. 勉学・研究」を選択した人のみ回答してください。】

Q16. あなたが勉学・研究でインターネットを利用する時間は、1日平均どれくらいですか。

01. 1時間未満
02. 1～3時間未満
03. 3～5時間未満
04. 5～7時間未満
05. 7時間以上

Q17. あなたは、1日平均どれくらい携帯電話又はスマートフォンを利用していますか。

01. 持っていない
02. 0～30分未満
03. 30分～1時間未満
04. 1～2時間未満
05. 2～3時間未満
06. 3～4時間未満
07. 4～5時間未満
08. 5時間以上

Q18. 大学でインターネットを主に使う場所はどこですか。

01. 講義室
02. 演習室
03. 研究室
04. その他

V 修学について

Q19. あなたは、本学の教育・授業について、満足していますか。

01. とても満足している
02. おおむね満足している
03. あまり満足していない
04. かなり不満である

【Q19で、「03. あまり満足していない」「04. かなり不満である」を選択した人のみ回答してください。】

Q20. あなたが満足できない理由について、教えてください。

〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

01. 理解できる授業が少ない
02. 魅力のある授業が少ない
03. 教育現場・就職先での実践性のある授業が少ない
04. 教育現場・就職先での即効性のある授業が少ない
05. 授業・研究内容の専門性が低い
06. 履修科目が多すぎる
07. レポート課題が多く、負担が大きすぎる
08. 指導が厳しすぎる
09. 将来の進路と異なる内容のため、意欲がもてない
10. 教育設備・施設が不十分である
11. 受講したい科目が開講されていない又は受講できない
12. その他（ ）

令和3年度

Q21. あなたは、大学にどのような教育・授業を期待していますか。

〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

01. より高度な専門知識・技能が身に付く授業内容の改善
02. 学究的な専門性の高い研究指導や環境の充実
03. 教育現場・就職先での実践性のある授業の改善
04. 教育現場・就職先での即効性のある授業の改善
05. 課題負担を軽くするなどの指導方法の改善
06. 学生の疑問等に対する回答などの個人的な対応の工夫
07. 論文等の作成における具体的な示唆・指導の強化
08. 就職に役立つ取組の充実
09. 教育設備・施設の充実・改善
10. 受講科目の選択幅の拡大
11. その他 ()

Q22. あなたは、授業時間以外に、予習・復習、課題などに1日平均どのくらいの時間を使っていますか。

01. 全くしていない
02. 30分未満
03. 30分～1時間未満
04. 1時間～2時間未満
05. 2時間～3時間未満
06. 3時間以上

VI 課外活動やボランティア活動について

Q23. あなたは、本学の課外活動団体（部・同好会など）に加入していますか。

01. 加入している
02. 加入していない

【Q23で、「01. 加入している」を選択した人のみ回答してください。】

Q24. 本学のどのような課外活動団体に加入していますか。

01. 体育系
02. 文化系
03. 体育会系及び文化系の両方

Q25. あなたは、いくつの課外活動団体に加入していますか。

01. 1団体
02. 2団体
03. 3団体
04. 4団体
05. 5団体以上

【Q23で、「01. 加入している」を選択した人のみ回答してください。】

Q26. 週平均何時間ぐらい課外活動を行っていますか。

01. 3時間未満
02. 3～5時間未満
03. 5～10時間未満
04. 10時間以上

【Q23で、「01. 加入している」を選択した人のみ回答してください。】

Q27. 加入の動機、理由は何ですか。

〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

01. 友人が欲しい又は団体に友人がいる
02. 知識や教養が身につく
03. 技術の向上を目指す
04. 心身を鍛え、健康を保つ
05. 団体生活を通して社会性が身につく
06. 趣味と一致する
07. 余暇の有効利用・気分転換
08. 高校時代からの継続
09. 将来のプラスになる
10. その他 ()

令和3年度

【Q23で、「01. 加入している」を選択した人のみ回答してください。】

Q28. あなたは、大学の課外活動施設についてどのように思いますか。

01. 充実している
02. ある程度充実している
03. あまり充実していない
04. ほとんど充実していない

【Q23で、「02. 加入していない」を選択した人のみ回答してください。】

Q29. 加入していない主な理由は何ですか。

〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

01. 学業の妨げになる
02. 練習が苦痛である
03. 健康上の理由である
04. 拘束されたくない
05. 参加したい団体がない
06. アルバイトが忙しい
07. 経済的に負担である
08. 施設・設備が不十分
09. 時間の都合がつかない
10. 参加の必要性を感じない
11. よい指導者がいない
12. 部活動は高校限りと決めていた
13. その他 ()

Q30. あなたは、大学入学後、授業関係以外のボランティア活動に参加したことがありますか。

01. 参加したことがある
02. 参加したことはない

【Q30で、「01. 参加したことがある」を選択した人のみ回答してください。】

Q31. どのようなボランティア活動に参加したことがありますか。

〔該当するものを全て選んでください。〕

01. 高齢者や障害者の介護・支援活動
02. 社会・経済的に恵まれない人の援助活動
03. 青少年の健全育成を目的とした活動
04. スポーツ、文化的活動の指導や運営
05. NGO・国際支援活動、留学生の援助
06. 災害時における援助活動
07. 自然、環境保護活動
08. 地域活動への参加
09. 教育支援（小中学生等への学習支援等）
10. その他 ()

Ⅶ 学生相談体制について

Q32. 本学の「学生なんでも相談室、人権相談員、保健管理センターのカウンセラーなど」を利用したことはありますか。

01. ある
02. ない

Q33. 本学の「学生なんでも相談室、人権相談員、保健管理センターのカウンセラー」などは、利用しやすいですか。

01. 利用しやすい
02. 利用したことがないので分からない
03. 利用しづらい

Q34. あなたは、学生なんでも相談室、人権相談員、保健管理センターのカウンセラーなど大学の学生の相談を受ける体制について、十分整っていると思いますか。

01. 思う
02. 思わない

令和3年度

【Q34で、「02. 思わない」を選択した人のみ回答してください。】

Q35. あなたが相談体制が十分だと思わない主な理由は、何ですか。

01. 相談の仕方がよく分からない
02. 開室時間など相談時間が限られる
03. プライバシーが守られるか不安
04. その他 ()

Ⅷ その他

Q36. 大学に要望したいこと、期待すること等があるときは、自由に記入してください（特になければ、記入不要です。）。

（ア）本学の教育・学習に関して

（イ）本学の施設・設備に関して

01. 講義室、実験室、演習室等に関して
02. 体育館など課外活動で使用する施設に関して
03. 駐車・駐輪スペースに関して
04. その他

（ウ）本学の教職員に関して

（エ）その他

令和3年度

I 基本事項について

Q 1. あなたの所属する課程は何ですか。

01. 修士課程
02. 専門職学位課程（教職大学院）

Q 2. あなたの修学校について教えてください。

01. 札幌校
02. 函館校
03. 旭川校
04. 釧路校
05. 岩見沢校

Q 3. あなたの現在の学年は何年次ですか。

01. 1年次
02. 2年次以上

Q 4. あなたの入学前の立場についてお答えください。

01. 現職教員
02. 本学学部学生
03. 他大学学部学生
04. その他（ ）

II 住居及び通学について

Q 5. あなたの現在の住居はどれですか。

01. 自宅
02. 本学の学生寮
03. 下宿
04. アパート・マンション等
05. 学生会館
06. その他（ ）

III 経済状況について

【Q 5で、「01. 自宅」を選択した人のみ回答してください。】

Q 6. あなたは、保護者（親）等から1か月平均いくら小遣いをもらっていますか（交通費、書籍代、自宅外での食費を含む。）。

01. もらっていない
02. 1万円未満
03. 1～2万円未満
04. 2～3万円未満
05. 3～5万円未満
06. 5～8万円未満
07. 8万円以上

【Q 5で、「02. 本学の学生寮」「03. 下宿」「04. アパート・マンション等」「05. 学生会館」「06. その他」を選択した人のみ回答してください。】

Q 7. あなたは、保護者等から1か月平均いくら仕送り（授業料を含まない。）を受けていますか。

01. 仕送りはない
02. 2万円未満
03. 2～3万円未満
04. 3～5万円未満
05. 5～8万円未満
06. 8～10万円未満
07. 10～15万円未満
08. 15万円以上

令和3年度

Q 8. あなたは、これまでに奨学金の貸与又は給付を受けたことがありますか。

01. 奨学金の貸与及び給付を受けたことがある
02. 奨学金の貸与のみを受けたことがある
03. 奨学金の給付のみを受けたことがある
04. いずれも受けたことがない

Q 9. あなたは、これまでに授業料免除を受けたことがありますか（次の選択肢に複数該当するときは、最も免除額の多いものを一つ選んでください）。

01. 授業料の全額免除を受けたことがある
02. 授業料の3分の2免除を受けたことがある
03. 授業料の半額免除を受けたことがある
04. 授業料の3分の1免除を受けたことがある
05. 授業料免除を申請したことはあるが、不許可だった
06. 授業料免除を申請したことはない

Q10. あなたは、現在アルバイトをしていますか。

01. している
02. 探している
03. していない（するつもりはない）

【Q10で、「01. している」を選択した人のみ回答してください。】

Q11. アルバイトをしている人は、職種・従事日数等について教えてください。

（ア）職種は何ですか。

〔該当するものを全て選んでください。〕

01. 家庭教師
02. 学習塾講師
03. 事務
04. 小売店店員（コンビニ、スーパー等）
05. 飲食店店員（居酒屋、ファーストフード等）
06. 肉体労働
07. 本学のTA等
08. その他（ ）

（イ）1週間に何日ぐらい働きますか。

01. 1日
02. 2日
03. 3日
04. 4日
05. 5日以上
06. 不定期

（ウ）1週間に何時間ぐらい働きますか。

01. 5時間未満
02. 5時間以上10時間未満
03. 10時間以上15時間未満
04. 15時間以上
05. 不定期

（エ）アルバイトによる平均の月収はいくらですか。

01. 1万円未満
02. 1～2万円未満
03. 2～3万円未満
04. 3～5万円未満
05. 5～8万円未満
06. 8～10万円未満
07. 10万円以上

令和3年度

(才) 収入の主な使途は何ですか。

〔主なものを2つ以内で選んでください。〕

01. 授業・修学費
02. 生活費
03. 課外活動費
04. 日常の娯楽・嗜好費
05. 通学費
06. レジャー・旅行費
07. 高額商品の購入
08. その他 ()

Q12. アルバイトによる収入について新型コロナウイルスの影響がありましたか。

01. 日数・時間・収入が増加した
02. 日数・時間・収入が減少した
03. アルバイトがなくなった
04. 影響はない

【Q12で、「01. 日数・時間・収入が増加した」「02. 日数・時間・収入が減少した」「03. アルバイトがなくなった」を選択した人のみ回答してください。】

Q13. 1か月当たりの収入の増減の金額をおおよそで結構ですでお答えください。

01. 3万円程度増加
02. 5万円程度増加
03. 10万円程度増加
04. 3万円程度減少
05. 5万円程度減少
06. 10万円程度減少
07. その他

IV ふだんの生活について

Q14. あなたの1日の平均睡眠時間は、どのくらいですか。

01. 5時間未満
02. 5～6時間未満
03. 6～7時間未満
04. 7～8時間未満
05. 8時間以上

Q15. あなたは、毎日朝食を摂っていますか。

01. ほぼ毎日食べている
02. 週3～4回食べている
03. 週1～2回食べている
04. 食べない

Q16. 本学の図書館をどの程度利用していますか。

01. ほぼ毎日
02. 週3～4回
03. 週1～2回
04. 月2～3回
05. ほとんど利用しない

Q17. あなたは、インターネットをどのようなことに利用していますか。

〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

01. 勉学・研究
02. メールやLINE等による通信
03. ゲーム
04. ニュース等の情報収集
05. 情報発信（ホームページ、Twitter、Facebook、インスタグラム等）
06. オンラインショッピング
07. 音楽や動画の視聴等
08. その他 ()

令和3年度

【Q17で、「01. 勉学・研究」を選択した人のみ回答してください。】

Q18. あなたが勉学・研究でインターネットを利用する時間は、1日平均どれくらいですか。

01. 1時間未満
02. 1～3時間未満
03. 3～5時間未満
04. 5～7時間未満
05. 7時間以上

Q19. あなたは、1日平均どれくらい携帯電話又はスマートフォンを利用していますか。

01. 持っていない
02. 0～30分未満
03. 30分～1時間未満
04. 1～2時間未満
05. 2～3時間未満
06. 3～4時間未満
07. 4～5時間未満
08. 5時間以上

Q20. 大学でインターネットを主に使う場所はどこですか。

01. 講義室
02. 演習室
03. 研究室
04. その他

V 修学について

Q21. あなたは、本学の教育・授業について、満足していますか。

01. とても満足している
02. おおむね満足している
03. あまり満足していない
04. かなり不満である

【Q20で、「03. あまり満足していない」「04. かなり不満である」を選択した人のみ回答してください。】

Q22. あなたが満足できない理由について、教えてください。

〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

01. 理解できる授業が少ない
02. 魅力のある授業が少ない
03. 教育現場・就職先での実践性のある授業が少ない
04. 教育現場・就職先での即効性のある授業が少ない
05. 授業・研究内容の専門性が低い
06. 履修科目が多すぎる
07. レポート課題が多く、負担が大きすぎる
08. 指導が厳しすぎる
09. 将来の進路と異なる内容のため、意欲がもてない
10. 教育設備・施設が不十分である
11. 受講したい科目が開講されてない又は受講できない
12. その他 ()

令和3年度

Q23. あなたは、大学にどのような教育・授業を期待していますか。

〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

01. より高度な専門知識・技能が身に付く授業内容の改善
02. 学究的な専門性の高い研究指導や環境の充実
03. 教育現場・就職先での実践性のある授業の改善
04. 教育現場・就職先での即効性のある授業の改善
05. 課題負担を軽くするなどの指導方法の改善
06. 学生の疑問等に対する回答などの個人的な対応の工夫
07. 論文等の作成における具体的な示唆・指導の強化
08. 就職に役立つ取組の充実
09. 教育設備・施設の充実改善
10. 受講科目の選択幅の拡大
11. その他 ()

VI ボランティア活動について

Q24. あなたは、大学入学後、授業関係以外のボランティア活動に参加したことがありますか。

01. 参加したことがある
02. 参加したことはない

【Q24で、「01. 参加したことがある」を選択した人のみ回答してください。】

Q25. どのようなボランティア活動に参加したことがありますか。

〔該当するものを全て選んでください。〕

01. 高齢者や障害者の介護・支援活動
02. 社会・経済的に恵まれない人の援助活動
03. 青少年の健全育成を目的とした活動
04. スポーツ、文化的活動の指導や運営
05. NGO・国際支援活動、留学生の援助
06. 災害時における援助活動
07. 自然、環境保護活動
08. 地域活動への参加
09. 教育支援（小中学生等への学習支援等）
10. その他 ()

VII 学生相談体制について

Q26. 本学の「学生なんでも相談室、人権相談員、保健管理センターのカウンセラーなど」を利用したことはありますか。

01. ある
02. ない

Q27. 本学の「学生なんでも相談室、人権相談員、保健管理センターのカウンセラー」などは、利用しやすいですか。

01. 利用しやすい
02. 利用したことがないので分からない
03. 利用しづらい

Q28. あなたは、学生なんでも相談室、人権相談員、保健管理センターのカウンセラーなど大学の学生の相談を受ける体制について、十分整っていると思いますか。

01. 思う
02. 思わない

【Q28で、「02. 思わない」を選択した人のみ回答してください。】

Q29. あなたが相談体制が十分だと思わない主な理由は、何ですか。

01. 相談の仕方がよく分からない
02. 開室時間など相談時間が限られる
03. プライバシーが守られるか不安
04. その他 ()

Ⅷ その他

Q30. 大学に要望したいこと、期待すること等があるときは、自由に記入してください（特になければ、記入不要です。）。

（ア）本学の教育・学習に関して

（イ）本学の施設・設備に関して

01. 講義室、実験室、演習室等に関して
02. 体育館など課外活動で使用する施設に関して
03. 駐車・駐輪スペースに関して
04. その他

（ウ）本学の教職員に関して

（エ）その他

学生生活等実態調査報告書(令和3年度調査)

令和4年3月発行

編集発行 北海道教育大学教育研究支援部学生支援課

〒002-8501 札幌市北区あいの里5条3丁目1番3号

TEL 011-778-0356